戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
完工図（意匠・構造）その１

図面番号	図面名称	主要縮尺
A-001	工事概要・建物概要・床面積・案内図	――
A-002	外部仕上表	――
A-003	内部仕上表（1）	――
A-004	内部仕上表（2）	――
A-005	内部仕上表（3）	――
A-006	内部仕上表（4）	――
A-007	内部仕上表（5）	――
A-008	内部仕上表（6）	――
A-009	内部仕上表（7）	――
A-010	内部仕上表（8）	――
A-011	内部仕上表（9）	――
A-012	床面積計算表（1）（地下3階・地下2階・地下1階）	1:300
A-013	床面積計算表（2）（1階・2階・3階・建築面積）	1:300
A-014	床面積計算表（3）（4階・5階・6階）	1:300
A-015	床面積計算表（4）（7階・8階・9階・塔屋階）	1:300
A-016	防火区画面積計算表（1）（地下3階・地下2階・地下1階）	1:300
A-017	防火区画面積計算表（2）（1階・2階）	1:300
A-018	防火区画面積計算表（3）（3階・4階・5階）	1:300
A-019	防火区画面積計算表（4）（6階・7階・8階・9階）	1:300
A-020	排煙面積計算表（1）（地下3階）	1:200
A-021	排煙面積計算表（2）（地下2階）	1:200
A-022	排煙面積計算表（3）（地下1階）	1:200
A-023	排煙面積計算表（4）（1階）	1:200
A-024	排煙面積計算表（5）（2階）	1:200
A-025	排煙面積計算表（6）（3階）	1:200
A-026	排煙面積計算表（7）（4階）	1:200
A-027	排煙面積計算表（8）（5階）	1:200
A-028	排煙面積計算表（9）（6階）	1:200
A-029	排煙面積計算表（10）（7階）	1:200
A-030	排煙面積計算表（11）（8階）	1:200
A-031	排煙面積計算表（12）（9階・塔屋階）	1:200
A-032	配置図・敷地求積図・平均地盤面算定表	1:300・400
A-033	ピット図・地下3階平面図	1:200
A-034	地下2階・地下1階平面図	1:200
A-035	1階平面図	1:200
A-036	2階平面図	1:200
A-037	3階平面図	1:200
A-038	4階・5階平面図	1:200
A-039	6階・7階平面図	1:200
A-040	8階・9階平面図	1:200
A-041	塔屋階平面図・屋根伏図	1:200
A-042	東立面図	1:200
A-043	北立面図	1:200
A-044	西立面図	1:200
A-045	南立面図	1:200
A-046	A-A'断面図	1:200
A-047	B-B'断面図	1:200
A-048	C-C'断面図	1:200
A-101	矩計図（1）	1:50
A-102	矩計図（2）	1:50
A-103	矩計図（3）	1:50
A-104	矩計図（4）	1:50
A-105	矩計図（5）	1:50
A-106	断面詳細図（1）	1:50
A-107	断面詳細図（2）	1:50

図面番号	図面名称	主要縮尺
A-201	地下3階平面詳細図（1）	1:100
A-202	地下3階平面詳細図（2）	1:100
A-203	地下2階平面詳細図（1）	1:100
A-204	地下2階平面詳細図（2）	1:100
A-205	地下1階平面詳細図（1）	1:100
A-206	地下1階平面詳細図（2）	1:100
A-207	1階平面詳細図（1）	1:100
A-208	1階平面詳細図（2）	1:100
A-209	2階平面詳細図（1）	1:100
A-210	2階平面詳細図（2）	1:100
A-211	3階平面詳細図（1）	1:100
A-212	3階平面詳細図（2）	1:100
A-213	4階平面詳細図（1）	1:100
A-214	4階平面詳細図（2）	1:100
A-215	5階平面詳細図（1）	1:100
A-216	5階平面詳細図（2）	1:100
A-217	6階平面詳細図（1）	1:100
A-218	6階平面詳細図（2）	1:100
A-219	7階平面詳細図（1）	1:100
A-220	7階平面詳細図（2）	1:100
A-221	8階平面詳細図（1）	1:100
A-222	8階平面詳細図（2）	1:100
A-223	9階平面詳細図（1）	1:100
A-224	9階平面詳細図（2）	1:100
A-301	建具キープラン（1）	1:150
A-302	建具キープラン（2）	1:150
A-303	建具キープラン（3）	1:150
A-304	建具キープラン（4）	1:150
A-305	建具キープラン（5）	1:150
A-306	建具キープラン（6）	1:150
A-307	建具キープラン（7）	1:150
A-308	建具キープラン（8）	1:150
A-309	建具キープラン（9）	1:150
A-310	建具キープラン（10）	1:150
A-311	建具キープラン（11）	1:150
A-312	建具キープラン（12）	1:150
A-313	建具キープラン（13）	1:150
A-314	建具キープラン（14）	1:150
A-401	防水範囲図（1）	1:300
A-402	防水範囲図（2）	1:300
A-403	防水範囲図（3）	1:300
A-404	断熱範囲図（1）	1:300
A-405	断熱範囲図（2）	1:300
A-406	断熱範囲図（3）	1:300
A-501	特記仕様書（1）	――
A-502	特記仕様書（2）	――
A-503	特記仕様書（3）	――
A-504	特記仕様書（4）	――
A-505	特記仕様書（5）	――
A-506	特記仕様書（6）	――

図面番号	図面名称	主要縮尺
S-001	構造設計条件	――
S-002	土質柱状図	――
S-003	特記仕様書（躯体工事）	――
S-004	配筋基準共通事項	――
S-005	配筋基準	――
S-006	溶接基準図	――
S-007	溶接要領図	――
S-008	鉄骨基準図	――
S-009	SRC造配筋基準図	――
S-010	CFT柱特記仕様書、基準図	――
S-011	ピット伏図	1:200
S-012	B3階梁伏図	1:200
S-013	B2階梁伏図	1:200
S-014	B1階梁伏図	1:200
S-015	1階梁伏図	1:200
S-016	2階梁伏図	1:200
S-017	3階梁伏図	1:200
S-018	4階梁伏図	1:200
S-019	5階梁伏図	1:200
S-020	6階梁伏図	1:200
S-021	7階梁伏図	1:200
S-022	8階梁伏図	1:200
S-023	9階梁伏図	1:200
S-024	R階梁伏図	1:200
S-025	PHR階梁伏図	1:200
S-026	Ⓨ 通り軸組図	1:200
S-027	Ⓨ'、Ⓨ2 通り軸組図	1:200
S-028	Ⓨ3 通り軸組図	1:200
S-029	Ⓨ4 通り軸組図	1:200
S-030	Ⓨ5 通り軸組図	1:200
S-031	Ⓨ6 通り軸組図	1:200
S-032	Ⓨ7 通り軸組図	1:200
S-033	Ⓨ8,Ⓨ9 通り軸組図	1:200
S-034	Ⓨ10,Ⓨ11 通り軸組図	1:200
S-035	Ⓧ2 通り軸組図	1:200
S-036	Ⓧ3 通り軸組図	1:200
S-037	Ⓧ4 通り軸組図	1:200
S-038	Ⓧ5 通り軸組図	1:200
S-039	Ⓧ5 通り+3,600軸組図	1:200
S-040	Ⓧ6 通り軸組図	1:200
S-041	Ⓧ7 通り軸組図	1:200
S-042	Ⓧ8 通り軸組図	1:200
S-043	Ⓧ9,Ⓧ10 通り軸組図	1:200
S-044	Ⓧ11,Ⓧ11+3,575 通り軸組図	1:200
S-045	Ⓣ0,Ⓣ1 通り軸組図	1:200
S-046	Ⓣ2 通り軸組図	1:200

図面番号	図面名称	主要縮尺
S-047	マットスラブ断面表（1）	1:300
S-048	マットスラブ断面表（2）	1:300
S-049	基礎梁断面表（1）	1:300
S-050	基礎梁断面表（2）、基礎スラブ断面表	1:300・1:50
S-051	地下階柱芯図	1:30
S-052	地下階柱断面表（1）	1:30
S-053	地下階柱断面表（2）	1:30
S-054	地下階柱断面表（3）	1:30
S-055	地下階柱断面表（4）	1:30
S-056	地下階柱断面表（5）	1:30
S-057	地下階大梁断面表（1）	1:30
S-058	地下階大梁断面表（2）	1:30
S-059	柱断面表	1:30
S-060	大梁断面表	1:30
S-061	鉄骨継手断面表	1:30
S-062	二次部材断面表（1）	1:30
S-063	二次部材断面表（2）	1:30
S-064	鋼板ダンパ断面表	1:30
S-065	鋼板ダンパ取付部詳細図（1）	1:10・1:3
S-066	鋼板ダンパ取付部詳細図（2）	1:30
S-067	スラブ断面表（1）	1:30
S-068	スラブ断面表（2）	1:30
S-069	B2階アンボンドPC鋼線配線図	1:200
S-070	B1階アンボンドPC鋼線配線図	1:200
S-071	B2階フラットスラブ配筋割付図	1:200
S-072	B1階フラットスラブ配筋割付図	1:200
S-073	アンボンドPC詳細図	1:30
S-074	壁断面表	1:30
S-075	土圧壁断面表（1）	1:50
S-076	土圧壁断面表（2）	1:50
S-077	鉄骨詳細図（1）	1:40
S-078	鉄骨詳細図（2）	1:30
S-079	雑詳細図	1:30

図面番号	図面名称	主要縮尺
S-080	Ⓨ3 通り 鉄筋詳細図	1:30
S-081	防災無線鉄塔詳細図	1:30
S-082	部分詳細図（1）	1:30
S-083	部分詳細図（1）a	1:30
S-084	部分詳細図（2）	1:30
S-085	部分詳細図（3）	1:30
S-086	部分詳細図（4）	1:30
S-087	部分詳細図（5）	1:30
S-088	部分詳細図（6）	1:30
S-089	部分詳細図（7）	1:100
S-091	舞台装置受フレーム伏図	1:100
S-092	舞台装置受フレーム軸組図、断面表	1:100
S-093	4階 客席フレーム伏図・断面表	1:100
S-094	4階 客席フレーム断面図（1）	1:50
S-095	4階 客席フレーム断面図（2）	1:50
S-096	4階 客席フレーム断面図（3）	1:50
S-097	5階 客席フレーム伏図・断面表	1:100
S-098	5階 客席フレーム断面図	1:50
S-099	4階 親子室フレーム 伏図・軸組図・断面表	1:100
S-100	5階 音響室、調光室フレーム 伏図・軸組図・断面表	1:100
S-101	シーリングスポット室伏図・軸組図・断面表	1:100
S-102	フロントサイドスポットフレーム伏図・軸組図・断面表	1:100
S-103	屋上目隠しフレーム詳細図	1:30
S-104	ペントハウス（北側）詳細図	1:30
S-105	ペントハウス（南側）詳細図	1:30
S-106	4階庇 伏図・軸組図・断面表・詳細図	1:30
S-107	Ⓣ1通りルーバー受フレーム軸組図・断面表	1:100・1:30
S-108	屋上設備架台 伏図・断面図・詳細図	1:30
S-109	4階ギャラリー可動壁 伏図・断面図・断面表	1:100
S-110	4階多目的ホール可動壁 伏図・断面図・断面表	1:100
S-111	8階キャットウォーク 伏図・断面図・断面表	1:100
S-121	鉄骨柱梁接合部詳細図（1）	1:30
S-122	鉄骨柱梁接合部詳細図（2）	1:30
S-123	鉄骨柱梁接合部詳細図（3）	1:30
S-124	鉄骨柱梁接合部詳細図（4）	1:30
S-125	鉄骨柱梁接合部詳細図（5）	1:30
S-151	連絡ブリッジ伏図・軸組図・断面表	1:100
S-152	連絡ブリッジ詳細図	1:30
S-153	連絡ブリッジ支承詳細図	――
S-154	E・F階段上屋 伏図・軸組図・断面表	1:50

No

工事概要　（選択項目のうち●印は適用し、○印は適用しない）

工事名称		戸塚駅西口再開発事業公益施設整備ＰＦＩ事業建設工事
工事場所		地名地番　横浜市戸塚区戸塚町16番17、16番22の一部
		住居表示　未定
敷地概要	敷地面積	○実測 ●公簿　3,907.77 ㎡（所有地3,856.07㎡、道路占用面積51.70㎡） 但し、容積率は所有地のみで算定　境界確定 ●済 ○未了 ●官－民 ○民－民
		測定者　横浜市より受領
	地域地区	用途地域：商業地域
		高度地区：第7種高度地区（地区計画により最高限度50M）
		防火地域：●防火地域 ○準防火地域 ○指定なし　都市計画道路
		容積率 %　600/70（高度利用地区）＋ 150/20.06 ＝ 750/90.06（耐火建築物） 建ぺい率 %
	その他の地域・地区	戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業、戸塚駅西口地区地区計画、戸塚駅周辺駐車場整備地区、第7種高度地区、高度利用地区（戸塚駅西口第1地区）
	前面道路	南側・東側：幅員　23.00 m （都市計画道路 3・3・51号（戸塚駅前線）） 北側・西側：幅員　11.00 m （区画街路1号線（図書館通り））
	日影規制	○有 ●無　5～10m　時間　10m以上　時間　真北測定者
	騒音規制	●有 ○無　昼 65dB（ 8時～18時）　夜 50dB（ 23時～ 6時）　朝・夕 60dB（ 6時 ～ 8時 18時 ～23時）
	排水規制	○有 ●無　下水放流（●可 ○不可）　浄化槽（○単独 ○合併）　放流水質基準（　）
	その他設計条件	気象条件：一般地域 最大降雨量： 92mm/h 10分間最大降雨量： 39 mm/10min 積雪量： 30 cm
		地下水位：GL－1.10 m（T.P.+11.10M） 凍結深度：　－ m　風圧力地表面粗度区分：Ⅲ
		近隣施設：駅舎、商業施設、事務所ビル
確認許認可申請		建築確認申請、建築基準法第44条第1項第4号許可（平成24年6月21日 横浜市建建環指令第928号）、建築基準法第68条5の5の認定（平成24年6月21日 横浜市建建環指令第995号）
工事種別		●新築 ○増築 ○改築 ○移転
工期		着工　2011年 05月 01日　竣工　2013年 02月 末日 予定
工事範囲		建築工事（●仕上 ●躯体 ●外構）設備工事（●電気 ●衛生 ●空調 ●昇降機等 ○生産施設関連）
		○外構工事 ○インテリア工事 ○造成工事 ○解体撤去工事
別途工事		設計図書に記載のないもの

建物概要　（選択項目のうち●印は適用し、○印は適用しない）

諸元	主要用途	区役所、劇場、集会場、展示場、物販店舗、自動車車庫、自転車駐車場、交通広場
	建築基準法	●耐火建築物 ○準耐火建築物（○109条の3-1号 ○109条の3-2号 ○木造）○ 指定なし
		●法別表第1（い）欄（1）、（4）、（5）の特殊建築物
		●定期報告が必要な特殊建築物等（法第12条・国土交通省告示第282～285号）
		無窓居室：　●有 ○無　●避難 ●採光 ●換気 ●排煙
		内装制限：　●有 ○無
	消防法	防火対象物：令別表第1　16項 イ　無窓階：　●有 ○無
		●防炎防火対象物（令第4条の3）
	建ぺい率	89.04 %　≦　許容建ぺい率　90.06 %
	容積率	714.68 %　≦　許容容積率　750 %
	建築面積	合計　3,479.48　㎡
	容積対象延床面積	合計　27,558.68　㎡
	延床面積	合計　34,448.34　㎡
	主要構造	●RC（地下） ●SRC（一部地下柱、梁） ●S（柱CFT、制震ダンパー）
	階数	地下　3 階　地上　9 階　塔屋　1 階
	高さ	軒高　41.861 m　建物高さ　43.061 m　最高高さ　47.461 m
	駐車台数	乗用車附置駐車台数　124 台 ≧ 102 台　荷捌き車附置駐車台数　3 台 ≧ 3 台
		自動二輪附置駐車台数　7 台 ≧ 7 台

建築概要	杭・基礎	直接基礎
	屋根	仕上：普通コンクリート押え、アスファルト防水（KA-PF）
	外壁	仕上：PCカーテンウォール、中空押出しセメントパネル 2-FUE
	開口部	アルミサッシュ及びカーテンウォール：CAO-C、AO-C
	主要内部仕上	事務室　床：タイルカーペット　天井：DR（システム天井）
		壁：GB-R EP
		ホール　床：フローリング　天井：GB-F EP
		壁：GB-F 木練付OSCL
	その他	地下連絡通路接続（B1F）、デッキ接続（2F・3F）、連絡ブリッジ接続（3F）（計画変更申請対応）
設備概要	電気	受変電（三相3線 6.6KV 屋内キュービクル）、予備電源（自家発電機、蓄電池）、太陽光、幹線・動力、電灯・コンセント
		弱電（電話配管配線、通報設備、AV、TV共聴、駐車場管制、放送設備）、防災（自火報、誘導灯、非常放送、非常用照明、避難作動）、避雷
	衛生	衛生器具、上水給水（圧力）、雑用水給水（工水・雨水）、給湯（個別・電気・ガス）、排水
		ガス、消火（スプリンクラー・固定式泡消火・不活性ガス消火・連結送水管・消防用水）、油配管、外構
	空調	熱源（空冷ヒートポンプチラー）、空調（外調機、空冷ヒートポンプパッケージ）
		換気（一般、シックハウス、駐車場（4台）、便所、ダクト、機械排煙、自動制御、中央監視
	昇降機	乗用エレベーター（4台）、人荷用エレベーター（1台）
		非常用エレベーター（3台）
	その他	屋内機械式駐車設備（22台）

占有部の高度利用地区　：　戸塚駅西口第一地区　ア地区　600/80+20　面積　25.85㎡、戸塚駅西口第一地区　ウ地区　750/70+20　面積　25.85㎡

所有地の高度利用地区　：　戸塚駅西口第一地区　ウ地区　750/70+20　面積　3,856.07㎡

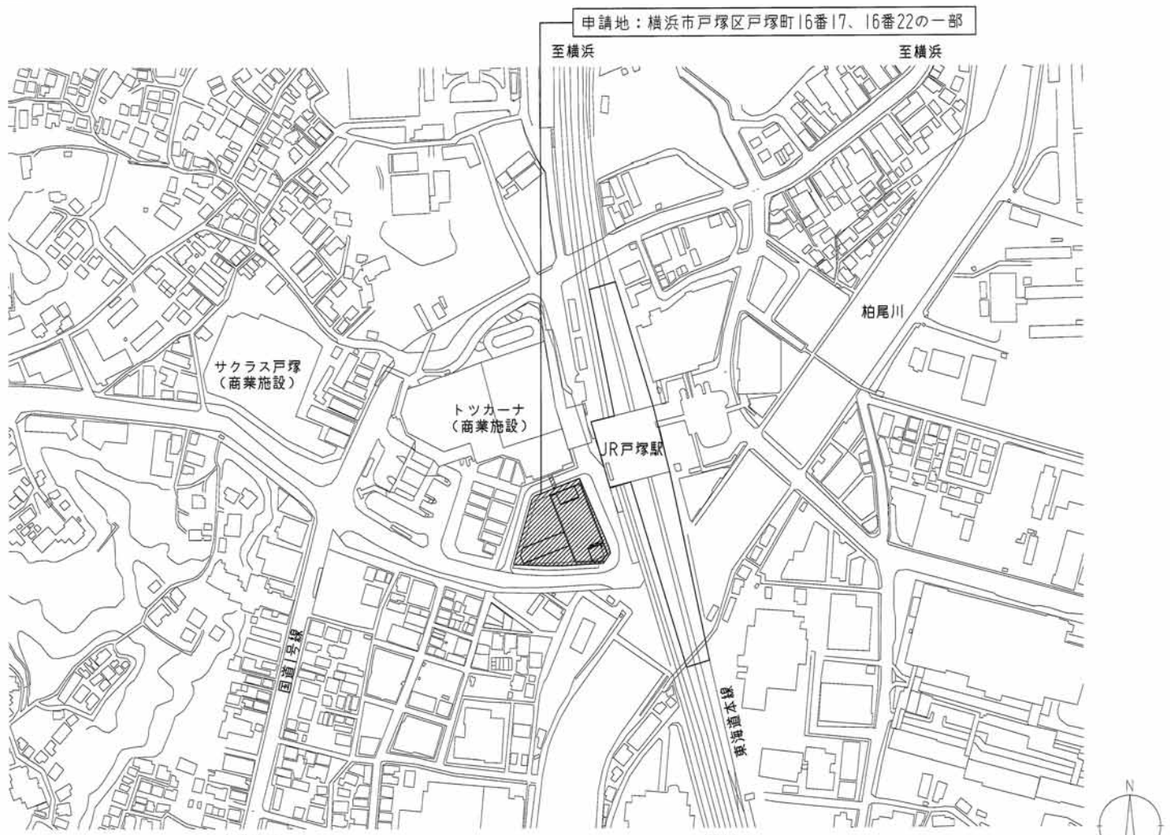
- 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値　750（所有地のみ）
- 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値　90
- 容積率の最高限度　749.00=750×(3,856.07+25.85)/3,907.77 + 600×25.85/3,907.77
  （但し、容積率は法第44条第1項第4号に基づく許可に準じて所有地のみで算定し容積率は750とする）
- 建ぺい率の最高限度　90.06 = 90×(3,856.07+25.85)/3,907.77 + 100×25.85/3,907.77

床面積表

階	法定延べ床面積 A	自動車車庫等の部分 駐車場 自転車駐車場床面積	自動車車庫等の部分 容積対象床面積に算入しない駐車場・自転車駐車場面積 B	容積対象床面積 A－B
塔屋	296.50			
9階	1,780.30			
8階	1,807.41			
7階	※2 2,348.13			
6階	2,525.08			
5階	2,706.27			
4階	3,181.48			
3階	3,302.23			
2階	3,272.65			
1階	3,223.32	2,059.17		
地下1階	3,287.16	2,331.13		
地下2階	3,253.80	2,523.65		
地下3階	3,463.91	2,315.85		
合計	34,448.34	9,239.80	※1 6,889.66	27,558.68

※1 容積床面積に算入しない駐車場・自転車駐車場面積
34,448.34 ／ 5　＝ 6,889.66　＜　9,239.80
※2 非常用エレベーター3台 ≧ 必要設置台数2台（1,500㎡＜2,348.13＜4,500㎡）

案内図



S＝1：2,500

凡例
詳細マーク：A 建築詳細記号 D 建築ディテール記号 S 構造詳細記号 E 電気設備詳細記号 T 昇降機等設備詳細記号 P 衛生設備詳細記号 M 空調設備詳細記号 L 外構詳細記号 I インテリア詳細記号　詳細番号
仕上タイプマーク：F 仕上記号 仕上番号
建具マーク：建具材種記号 建具番号

略号（一般）：BM ベンチマーク、GL 基準地盤面、FL 各階基準床面、CH 天井高、EV エレベーター、PS 衛生用パイプシャフト、ES 電気用シャフト、DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）：RC 鉄筋コンクリート、SRC 鉄骨鉄筋コンクリート、S 鉄骨、W 木、LGS 軽量鉄骨、PC プレキャストコンクリート、ALC 軽量気泡コンクリート、CB コンクリートブロック

（金属・仕上）：S スチール、SUS ステンレス鋼、AL アルミ、HL ヘアーライン、PHL パイプレーション、AO-C 無着色陽極酸化塗装複合皮膜、CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）：GB-R せっこうボード、GB-S シーリングせっこうボード、GB-F 強化せっこうボード、GB-D 化粧せっこうボード、GB-NC 不燃積層せっこうボード、GB-R-H 硬質せっこうボード、DR ロックウール化粧吸音板、けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）：SOP 合成樹脂調合ペイント塗り、EP 合成樹脂エマルションペイント塗り、FE フタル酸樹脂エナメル塗り、AE アクリル樹脂エナメル塗り、VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り、OS オイルステン塗り、CL クリアラッカー塗り、2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り、2-FUE 常温乾燥ふっ素樹脂エナメル塗り、B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り、B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り、1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り、2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）：AS防水 アスファルト防水、EXP J エキスパンションジョイント、RD ルーフドレン、UB ユニットバス、DW 小荷物専用昇降機、SK 掃除用流し、SGP 配管用炭素鋼鋼管、CHPL チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図　2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
工事概要・建物概要・床面積表・案内図

SCALE 1：—　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳　設計担当者 丹羽 大介 山田 泰史 千葉 洋 吉田 賢章　QA担当者 武藤 敏明　CD部電CA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－001

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

外部仕上表

部位		仕様　仕上：仕上素材，仕上厚さ，表面仕上，寸法，仕上工法 下地：下地素材，下地厚さ，表面処理，構造下地	備考　特記：部品等
屋根	塔屋屋根1 （緊急救助用スペース） 塔屋屋根2	仕上：高反射性塗料，普通コンクリート金ごて押え t=80（溶接金物6φ網目150） 断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25　絶縁シート：ポリエチレンシート t=0.1 敷込み 防水仕様．AS防水（KA-PF (a)）．RC下地，水勾配 1/100 （緊急救助用スペース） 床積層：トラフィックペイント （着陸帯（10m×10m）．Rマーク，経路方向表示矢印，認識番号標識，移行標識）	排水溝：モルタル金ごて，縦型RD：鋳鉄製100φ 各2ヵ所 既成伸縮目地 W=25 @3,000内外 背かご付きるばしご：スチール 溶融亜鉛めっき（塔屋2のみ） 吊金物：SUS t=12 @3,200 出入口部品：アルミ t=2.0 既製品 B-FUE 2,200×900．1,300×900 手摺：スチールパイプ 42.7φ H=1,100　支柱：スチールパイプ 34φ　横桟：スチールパイプ 21.7φ 溶融亜鉛めっき（塔屋1のみ）
	屋上1 （設備機器置場） （待避場所）	仕上：普通コンクリート金ごて押え t=80（溶接金物6φ網目150） 断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25　絶縁シート．ポリエチレンシート t=0.1 敷込み 防水仕様：AS防水（KA-PF (a)）．RC下地，水勾配 1/100 （待避場所） 床積層：トラフィックペイント（待避場所床表示）	排水溝．モルタル金ごて，KUVRD：SUS製80φ 5ヵ所（1ヵ所はOH用） 既成伸縮目地 W=25 @3,000内外 設備RC基礎：ウレタンゴム系塗膜防水（防災無線用含む） 背かご付きるばしご・スチール 溶融亜鉛めっき（2ヶ所） 設備架台：RC基礎+スチール H-200×200×8×12 溶融亜鉛めっき　歩廊部床：構造用有孔圧延鋼板 目隠し壁下地：スチール 溶融亜鉛めっき 雨受け石：4ヵ所
	屋上2 （太陽光パネル置場）	仕上：普通コンクリート金ごて押え t=80（溶接金物6φ網目150） 断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25　絶縁シート：ポリエチレンシート t=0.1 敷込み 防水仕様：AS防水（KA-PF (a)）．RC下地，水勾配 1/100	排水溝：モルタル金ごて，縦型RD．鋳鉄製200φ 1ヵ所，予備RD：鋳鉄製150φ 1ヵ所 既成伸縮目地 W=25 @3,000内外 設備RC基礎：ウレタンゴム系塗膜防水 吊金物：SUS t=12 @3,200
	屋上3 （屋上緑化）	仕上・普通コンクリート金ごて押え t=80（溶接金物6φ網目150） 断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25　絶縁シート：ポリエチレンシート t=0.1 敷込み 防水仕様：AS防水（KA-PF (a)）．RC下地，水勾配 1/100 スロープ・階段部分床仕上：磁器質タイル貼	排水溝：モルタル金ごて，縦型RD：鋳鉄製200φ 2ヵ所（SUS防塵網付），予備RD：鋳鉄製150φ 2ヵ所（SUS防塵網付） 既成伸縮目地 W=25 @3,000内外 屋上避難ハッチ：SUS製　載荷立上り：化粧ブロック積　載荷：サツキ，ツツジ，ヘデラ等 客土：ホール客席直上部分　軽量土壌（比重0.80）　50～200mm程度　150ｋｇ/㎡ その他屋上緑化部分　軽量土壌（比重0.85）　300～500mm程度　450ｋｇ/㎡ ネットフェンス：アルミ既製品 H=2,000 吊金物：SUS t=12 @3,200
	屋上4 （設備機器置場）	仕上：普通コンクリート金ごて押え t=80（溶接金物6φ網目150） 断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25　絶縁シート：ポリエチレンシート t=0.1 敷込み 防水仕様：AS防水（KA-PF (a)）．RC下地，水勾配 1/100	排水溝：モルタル金ごて，KUVRD：SUS製50φ 3ヵ所（1ヵ所はOH用） 既成伸縮目地 W=25 @3,000内外 設備RC基礎：ウレタンゴム系塗膜防水 防火壁：ALCパネル t=100 シーラー処理，S下地
	パラペット （屋上1～4）	（屋上外周部分）　笠木：アルミ t=2.0 折曲加工 AO-C　　目地：変成シリコーン系シーリング 防水立上りあご部分：ウレタンゴム系塗膜防水，RC下地　目地：ポリウレタン系シーリング	笠木裏面防露材吹付
	3階屋根	金属平滑葺工法 仕上：カラーアルミ t=0.8（葺き幅 450）．緩衝材・発泡ポリエチレンフォーム t=4.0 バックアップ材：木毛セメント板 t=25．防湿材：ゴムアスファルトルーフィング．野地板：木毛セメント板 t=25	軒樋：耐鼓被覆銅板 t=0.5　水落口 100φ2ヵ所 防塵金網付
	3階庇	仕上：アルミ t=2.0 折曲加工 B-FUE	笠木裏面防露材吹付 軒樋：耐鼓被覆銅板 t=0.5　水落口 100φ2ヵ所 防塵金網付
外壁	外壁－1	PCカーテンウォール：PC版 t=180 2-FUE　（1階～3階柱型 t=150） 目地：EPDM+シリコンスポンジゴム	PC版裏面断熱材：吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 t=15　※天井チャンバー式排煙設備部分天井裏：不燃断熱材 層間塞ぎ：スチール PL-1.6の上ロックウール充填 見切縁・水切：アルミ t=1.5 折曲加工 B-FUE
	外壁－2	外壁：中空押出しセメントパネル（縦張）t=75 2-FUE．S下地　目地：変成シリコーン系シーリング ルーバー：アルミ押出し型材 B-FUE	中空押出しセメントパネル裏面断熱材：吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 t=15 層間塞ぎ：スチール PL-1.6の上ロックウール充填 見切縁・水切：アルミ t=1.5 折曲加工 B-FUE
	外壁－3	外壁：中空押出しセメントパネル（縦張）t=75 2-FUE．S下地　目地：変成シリコーン系シーリング	中空押出しセメントパネル裏面断熱材：吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 t=15 層間塞ぎ：スチール PL-1.6の上ロックウール充填
	外壁－4	外壁：アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE．S下地（溶融亜鉛めっき）．ALCパネル t=100素地，S下地 ALCパネル目地：ポリウレタン系シーリング	
	外壁－5（塔屋）	外壁：中空押出しセメントパネル（縦張）t=60 2-FUE．S下地　目地：変成シリコーン系シーリング 水切：SUS PL-1.0 折曲加工 HL	
	目隠しルーバー	アルミ押出型材 AO-C	
	EV5外壁	外壁：中空押出しセメントパネル（縦張）t=60 2-FUE．S下地　目地：変成シリコーン系シーリング 水切：SUS PL-1.0 折曲加工 HL	
開口部	アルミカーテンウォール	アルミカーテンウォール：アルミ AO-C ガラス：強化ガラス，複層ガラス（FL+FL）	層間部バックボード：耐火バックボード t=20 EP 層間塞ぎ：スチール PL-1.6の上ロックウール充填
	窓	サッシ：アルミ CAO-C ガラス：強化ガラス，複層ガラス（FL+FL）	
	ガラリ	アルミサッシ AO-C，CAO-C	
	鋼製扉	スチール SOP．小窓付	
	シャッター	スチール SOP	
	自動ドア （1階・2階・3階）	ステンレスサッシ HL 強化ガラス 両引き自動扉	

部位		仕様　仕上：仕上素材，仕上厚さ，表面仕上，寸法，仕上工法 下地：下地素材，下地厚さ，表面処理，構造下地	備考　特記：部品等
その他（部品）	デッキ （2階、3階）	床：磁器質タイル貼 400角，モルタル，普通コンクリート t=80（溶接金物6φ網目150），アスファルト防水（KA-PF (a)），RC下地 外壁（東面・北面）：アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE．S下地（溶融亜鉛めっき）．ALCパネル t=100．S下地 柱型：PC版 t=150 2-FUE 軒天：アルミ積層複合板 t=4.0．LGS下地（下地補強：耐風圧3,000N仕様） 幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE	手摺・枠：SUS HL，合せガラス（FL-6+FL-6）H=1,300 支柱：SUSパイプ 60角 HL　補助手摺：SUSパイプ 42.7φ HL（1段） 排水溝：磁器質タイル貼 水勾配1/200（3階）　縦型FD・鋳鉄製80φ 7ヵ所（2階）縦型FD：鋳鉄製80φ 9ヵ所 横断幕フレーム：ステンレス製 W7,500×H1,200　2ヶ所
	テラス （3階）	床：ホデッキ 調製床版，普通コンクリート t=80（溶接金物6φ網目150）．断熱材：押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25 絶縁シート：ポリエチレンシート t=0.1 敷込み，アスファルト防水（KA-PF (a)），RC下地 外壁：PC版 t=180 2-FUE・中空押出しセメントパネル（縦張）t=60 2-FUE 軒天：アルミ積層複合板 t=4.0．LGS下地（下地補強：耐風圧3,000N仕様）	手摺：SUS HL，合せガラス（FL-6+FL-6）H=1,300 支柱：SUSパイプ 60角 HL 排水溝：モルタル金ごて 縦型RD：鋳鉄製100φ 2ヵ所（SUS防塵網付） 縦敷立上り：化粧ブロック積 縦敷：アオキ、イロハモミジ、マンリョウ、地被類、低木
	避難バルコニー （室外機置場） （2階～7階） （8階・9階）	（3階～7階・8階・9階部分）床：ウレタンゴム系塗膜防水，RC下地（立上り共） （2階部分）床：普通コンクリート金ごて，アスファルト防水（KA-PF (a)），RC下地 壁：中空押出しセメントパネル t=60 複層壁ALC 軒天：けいカル板 t=8 G-EP．LGS下地（下地補強：耐風圧3,000N仕様） （2階・3階部分）防火壁：ALCパネル t=100 シーラー処理	笠木：アルミ t=1.5 折曲加工 B-FUE 避難ハッチ：ステンレス製（2階～1階） 固定避難はしご：SUS HL（8階～2階）　開口部蓋．スチールグレーチング 溶融亜鉛めっき （8階屋上のみCHPL t=4.5 溶融亜鉛めっき） 設備RC基礎：ウレタンゴム系塗膜防水 排水溝．モルタル金ごて，縦型FD：鋳鉄製100φ 2ヵ所（2・3階）（1ヵ所は予備FD）縦型FD：鋳鉄製100φ 1ヵ所（4～8階） （2階、3階のみ）手摺：スチールパイプ 42.7φ SOP　　支柱：スチールパイプ 34φ SOP
	将来用設備バルコニー （5階、6階）	（5階部分）床：ウレタンゴム系塗膜防水，RC下地（立上り共） （5階部分）床：普通コンクリート金ごて，アスファルト防水（KA-PF (a)），RC下地 壁：中空押出しセメントパネル t=60 複層壁ALC 軒天：けいカル板 t=8 G-EP．LGS下地（下地補強：耐風圧3,000N仕様）	笠木：アルミ PL-1.5 折曲加工 B-FUE 設備RC基礎・ウレタンゴム系塗膜防水 排水溝：モルタル金ごて，縦型FD：100φ 2ヵ所（各階）
	外部階段A （1階～2階デッキ）	段板：磁器質タイル、モルタル、スチール下地 ささら桁：スチール+アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE、スチール下地	手摺・枠：SUS HL，合せガラス（FL-6+FL-6）H=1,300 支柱：SUSパイプ 60角 HL　補助手摺：SUSパイプ 42.7φ HL（2段）
	外部階段B （1階～3階デッキ）	段板：磁器質タイル、モルタル、スチール下地 ささら桁：スチール+アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE、スチール下地	手摺：SUSパイプ 42.7φ HL，支柱：SUS丸鋼 9φ HL（2段）
	外部階段C （塔屋階～塔屋屋上）	段板：スチール CHPL-4.5（水抜き孔1段に3箇所），ささら桁：スチール ※鉄部は全て溶融亜鉛めっき	手摺：スチールパイプ 42.7φ H=900　支柱：スチールパイプ 34φ　横桟，スチールパイプ 21.7φ ※鉄部は全て溶融亜鉛めっき
	メンテナンス階段	段板：スチール CHPL-4.5（水抜き孔1段に3箇所），ささら桁：スチール ※鉄部は全て溶融亜鉛めっき	手摺：スチールパイプ 42.7φ H=900　支柱：スチールパイプ 34φ　横桟：スチールパイプ 21.7φ ※鉄部は全て溶融亜鉛めっき
	整備	硬質カラー塩ビ管 100　（塔屋部分・避難バルコニー・将来用設備バルコニー）	
	設備配管立上り	屋根：ウレタン系塗膜防水、RC下地　　壁：RC打放し補修、防水型複層塗材E 内部床：ウレタンゴム系塗膜防水	
	エキスパンション （ペデストリアンデッキ2階、3階） （連絡ブリッジ3階）	床，SUS製 HL（公共歩廊部分）+磁器質タイル貼 側壁・軒天：アルミ B-FUE	
	防水板	（駐車場出入口・搬出入ヤード出入口）　防水板：SUS製 H=1,000（電動起伏式） （その他の出入口）防水板：SUS+シート製 H=1,000（手動起伏式）　※敷地外地下連絡通路上屋部分も含む	
	旗竿	アルミ製　H=10,000 3本	
	ドライエリア	床：RC金ごて、壁：RC打放し	手摺：SUSパイプ 42.7φ HL，支柱：SUSパイプ 34φ，支柱繋ぎ：SUS 27.2φ HL，手摺子：SUSパイプ13.8φ HL@100 排水溝：モルタル金ごて、縦型FD 100φ2ヵ所　　タラップ：SUS打込み
	地下連絡通路1，2	上面防水：普通コンクリート t=60．AS防水（KA-PF (a)），RC下地、水勾配 1/100	止水板：L型止水板：加硫ゴム（既存側金物固定+既存打込みタイプ）
	連絡ブリッジ （3階）	屋根：ガルバリウム鋼板 t=0.8．無機質高充填フォーム裏貼り t=4.0　　軒天：アルミ積層複合板 t=4.0 柱型：鉄骨下地 耐火塗料塗 床：400角磁器質タイル、モルタル、RC下地，水勾配 1/100	幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE　　軒樋：耐鼓被覆銅板 t=0.5 水落口 75φ4ヵ所 防塵金網付 竪樋：SUS75φ　手摺・枠：SUS HL，合せガラス（PW-10+FL-12）H=2,000（一部3,000） 支柱：SUSパイプ 60角 HL　補助手摺：SUSパイプ 42.7φ HL（1段） 排水溝：磁器質タイル貼 水勾配1/200　縦型FD：鋳鉄製100φ 4ヵ所
外構	車路・スロープ出入口	コンクリート舗装	
	歩道	透透式インターロッキングブロック	
	側溝・蓋・縁石	U字溝，（敷地境界部）歩行用スリットグレーチング蓋，（第2交通広場・車路）耐荷重用グレーチング蓋 T-20 縁石：PC製	
	排水桝・排水溝蓋	コンクリート2次製品、グレーチング450角	
	植栽	地上部：サツキ、ツツジ、ヘデラ等　壁面緑化：スイカズラ、ヘデラ等 自動灌水設備	
	来庁者用自動二輪駐車場 来庁者用原動機付自転車駐車場 公用車用原動機付自転車駐車場	床：コンクリート舗装　　段差部分縁石：PC製	電磁ロック（23台）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

詳細マーク：詳細番号
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 構造詳細記号
M 電気設備詳細記号
P 衛生設備詳細記号
空調設備詳細記号
外構詳細記号
インテリア詳細記号

仕上タイプマーク：F 仕上記号 / 仕上番号

建具マーク：建具材種記号 / 建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・躯体下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
PC プレキャストコンクリート
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AO-C 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S シージングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃積層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 掃除用流し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェッカープレート

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
外部仕上表

SCALE —　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 賢章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－002

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

内部仕上表　（選択項目のうち●印は適用し、○印は適用しない）

共通項目

防火材料認定番号

種類記号 / 厚mm	せっこうボード	硬質せっこうボード	強化せっこうボード	シージングせっこうボード
	GB-R	GB-R-H	GB-F	GB-S
9.5	[準不燃]QM-9828	[不燃]NM-9645 ※	-	[準不燃]QM-9826
12.5	[不燃]NM-8619	[不燃]NM-9645 ※	[不燃]NM-8615	[準不燃]QM-9826 [不燃]NM-9639 ※
15.0	[不燃]NM-8619	[不燃]NM-9645 ※	[不燃]NM-8615	-
21.0	-	-	[不燃]NM-8615	-

種類記号 / 厚mm	化粧せっこうボード	不燃積層せっこうボード	ロックウール化粧吸音板	けい酸カルシウム板
	GB-D	GB-NC	DR	けいカル板
9.5	[準不燃]QM-0524 ※ [不燃]NM-1864	[不燃]NM-1864 ※ [不燃]NM-0441 ※	9 [不燃]NM-8599 12 [不燃]NM-8599	5 [不燃]NM-8578 ※ 6 [不燃]NM-8578 ※
12.5	-	-	15 [不燃]NM-8599	8 [不燃]NM-8578 ※
15.0	-	-	19 [不燃]NM-8599	10 [不燃]NM-8578 ※ 12 [不燃]NM-8578 ※

※はメーカーにより認定番号が異なる

その他

●耐火被覆材料
両面ポリプロピレン系不織布・無機繊維フェルト被覆
CFT柱 1時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ被覆 FP060CN-0081
2時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ被覆 FP120CN-0157
はり 1時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ被覆 FP060BM-0009
2時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ被覆 FP120BM-0010
両面ポリプロピレン系不織布・無機繊維フェルト合成被覆
CFT柱 1時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ合成被覆 FP060CN-0146
2時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ合成被覆 FP120CN-0151
はり 1時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ合成被覆 FP060BM-0124
2時間 両面ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ系不織布・無機繊維ﾌｪﾙﾄ合成被覆 FP120BM-0062
床（フラットデッキ 鉄筋コンクリート）
1時間 鉄筋コンクリート t=70以上 H12告示1399号
2時間 鉄筋コンクリート t=100以上 H12告示1399号
●防火区画
壁 1時間 GB-F t=12.5+12.5両面（スラブ下まで）FP080NP-0174
1時間 GB-F t=12.5+12.5両面（スラブ下まで）FP060NP-0175
1時間 GB-F t=21+21片面（スラブ下まで）FP060NP-0007
1時間 ALCパネル t=100 H12告示第1399号

●防炎対象物品
下記の防炎対象物品は防炎性能有するものである旨の表示又は指定表示を附する。
・カーテン　・暗幕　・どん帳
・布製ブラインド　・カーペット
・展示用合板　・舞台装置用幕、合板等

●シックハウス対策
・仕上材は下地ともF☆☆☆☆とする。
但し、天井裏等の指置はF☆☆☆以上とする。
・接着剤はF☆☆☆☆でトルエン・キシレン排除の対象品とする。
・その他キッチン、洗面化粧台・流し台・収納の扉面等もF☆☆☆☆とする。

高さ押え基準	床	壁（腰）	天井	備考
	●RC下地は特記がない場合モノリシック仕上とする ●地下RC躯体の打継ぎ部は止水板等にて止水を考慮する ●湧水マットと2重ピット、EVピットの境界部分には RC立上りH=150及び配管ピットへの水抜き管を設ける （水抜き管：硬質塩ビ管 100φ半割り　各スパン2ヶ所）	●せっこうボードは特記がない場合テーパー付きボード又はベベルボードとする ●囲仕切り壁は特記がない場合下地共天井までとする ●柱型仕上げは特記がない場合壁と同仕上げとする ●二重壁点検口 GRC製ビス留め各スパン2ヶ所 ●内装下地共不燃の部屋のGB-R t=9.5は GB-NC t=9.5に読替える ●使用頻度の高い扉が付く壁、大面積の壁には クラック防止目地を設ける （塩ビ製ハット型目地） ●ボード面に手摺、吊り戸棚を取付る部分には下地補強を施す	●天井チャンバー方式の遮煙排煙設備を設けた部屋の防煙垂壁（H=250）については、天井裏部にも垂壁設置 ●防煙区画が必要な場所のスチールパーティション（天井迄）には天井内防煙区画を設ける ●内装不燃の部屋のGB-R t=9.5は GB-NC t=9.5に読替える	

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
ピット	湧水槽 配管ピット	CH 直天	RC	金ごて	-	RC	打放し	-	RC	打放し	人通口、通気孔、通水管、釜場
		FL B3FL-2,600									マンホール 600φ
		FL B3FL-2,600									タラップ：SUS製
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	汚水槽	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系防食材（D種）	-	RC	ビニルエステル樹脂系防食材	-	RC	ビニルエステル樹脂系防食材	釜場
		FL B3FL-2,600									マンホール 600φ（防臭型）
		FL B3FL-2,600									タラップ：SUS製
		○難燃 ○準不燃		水勾配1/15							
		○不燃 ○下地共									
	雑排水槽	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系防食材（C種）	-	RC	ビニルエステル樹脂系防食材	-	RC	ビニルエステル樹脂系防食材	釜場
		FL B3FL-2,600									マンホール 600φ（防臭型）
		FL B3FL-2,600									タラップ：SUS製
		○難燃 ○準不燃		水勾配1/15							
		○不燃 ○下地共									
	雑用水槽	CH 直天	RC	アクリルゴム系塗膜防水	-	RC	アクリルゴム系塗膜防水	-	RC	打放し	人通口、通気孔、通水管、釜場
		FL B3FL-2,600									マンホール 600φ（防臭型）
		FL B3FL-2,600									タラップ：SUS製
		○難燃 ○準不燃		水勾配1/100							
		○不燃 ○下地共									
	消火水槽	CH 直天	RC	アクリルゴム系塗膜防水	-	RC	アクリルゴム系塗膜防水		RC	打放し	人通口、通気孔、釜場
		FL B3FL-2,600									マンホール 600φ
		FL B3FL-2,600									タラップ：SUS製
		○難燃 ○準不燃		水勾配1/100							
		○不燃 ○下地共									
	非常用EVピット EVNo.1・7・8	CH -	RC	けい酸質系塗膜防水	-	RC	けい酸質系塗膜防水	-	-	-	
		FL B3FL-1,850									
		FL B3FL-1,850									
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	EVピット EVNo.2・3	CH -	RC	けい酸質系塗膜防水	-	RC	けい酸質系塗膜防水	-	-	-	
		FL B3FL-1,550									
		FL B3FL-1,550									
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	機械式駐車ピット	CH	RC	けい酸質系塗膜防水	-	RC	けい酸質系塗膜防水	-	-	-	釜場：けい酸質系塗膜防水
		FL									タラップ：SUS製
		FL									ガソリントラップ（設備工事）
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
B3F 駐車場	一般車用駐車場	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	床面駐車場線識：トラフィックペイント
		FL ±0			H=100						車いす使用者用駐車区画及び歩行者ゾーン：床面色塗
		FL ±0、-150									車止め：PC既製品
			RC	エポキシ樹脂系塗床 ┐150							コーナープロテクター：合成ゴム製 H=1,800
				普通コンクリート t=100 ┘							カーブミラー（設備工事）
				湧水マット t=50							マンホール 600φ（耐荷重用）
				（マットスラブ部分）							
		○難燃 ●準不燃		床目地切							
	機械排煙	○不燃 ○下地共									
	公用車用駐車場 荷卸 電気自動車駐車場	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	排水側溝：防水モルタル金ごて W=200
		FL ±0			H=100						床面駐車場線識・車室番号：トラフィックペイント
		FL ±0、-150									車止め：PC既製品
			RC	エポキシ樹脂系塗床 ┐150							コーナープロテクター：合成ゴム製 H=1,800
				普通コンクリート t=100 ┘							ガソリントラップ（設備工事）
				湧水マット t=50							カーブミラー
				（マットスラブ部分）							マンホール 600φ（耐荷重用）
											横行昇降式機械式駐車設備（設備工事）
		○難燃 ●準不燃									
	機械排煙	○不燃 ○下地共									
	洗車場	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	排水溝：モルタル金ごて
		FL -50～±0			H=100						
		FL -50		水勾配 1／50							コーナープロテクター：合成ゴム製 H=1,800
		○難燃 ●準不燃									ガソリントラップ（設備工事）
	機械排煙	○不燃 ○下地共									地流し：モルタル金ごて、洗濯パン
	車路スロープ （B3F～B2F）	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	床面駐車場線識：トラフィックペイント
		FL -			H=100						
		FL -									
	建築基準法施行令126条の2 1項三号	○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	駐車場給気ファン室 駐車場排気ファン室	CH 直天	RC	防塵塗装 ┐150	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0		普通コンクリート t=100 ┘		(2面のみ)	グラスウール（24Kg/m³）t=50				
		FL -150		湧水マット t=50			不織布押さえ				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃		外壁側RC立上り H=150							
		○不燃 ○下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○難燃 ○準不燃									
		○不燃 ○下地共									
B3F 区役所	地域福祉課倉庫	CH 直天	RC	防塵塗装 ┐150	-	RC	打放し補修	塩ビ	RC	打放し補修	
		FL ±0		普通コンクリート t=100 ┘				天井付			
		FL -150		湧水マット t=50							
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○難燃 ●準不燃		外壁側RC立上り H=150							
		○不燃 ○下地共									
	消毒器具庫 （洗浄コーナー）	CH 2,500	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上げ	RC	打放し補修	-	LGS	けいカル板 t=6	下足洗い：モルタル金ごて
		FL ±0			H=300						
		FL ±0		洗浄コーナー周囲RC立上り H=100							
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	犬舎	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上げ	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	排水溝：モルタル金ごて
		FL ±0			H=300	S	ALCパネル t=100				
		FL ±0									ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃									洗浄スペース仕切RC立上り H=150
		○不燃 ○下地共									
	犬舎用駐車スペース	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上げ	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0			H=300	S	ALCパネル t=100				
		FL ±0									
		○難燃 ●準不燃									
	機械排煙	○不燃 ○下地共									
	南部農政下足洗い場	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上げ	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	下足洗い：モルタル金ごて
		FL ±0			H=300						洗濯パン
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	南部農政現場作業等備品庫	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	運転手控室	CH 2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	RC	打放し補修 EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60	LGS	EP	天井付			
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○難燃 ○準不燃									
		●不燃 ●下地共					スチールパーティション				
	運転手用物置	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0				LGS	EP				
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例
詳細マーク
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 構造詳細記号
M 電気設備詳細記号
P 昇降機設備詳細記号
P 衛生設備詳細記号
I 空調設備詳細記号
L 外構詳細記号
I インテリア詳細記号
詳細番号

仕上タイプマーク
F 仕上記号
仕上番号

建具マーク
建具材種記号
建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
PC プレキャストコンクリート
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AO-C 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S 〃 シージングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃積層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 排除用誘し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェッカープレート

竣工図 2013.02.28	工事監理	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（1）

SCALE 1:— DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者	QA担当者	CQO評価QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－003

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
	区役所倉庫	CH 直天	RC	防塵塗装 ┐150	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0		普通コンクリート t=100 ┘							
		FL -150		湧水マット t=50							
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
B3F 全体共用	受水槽室 給水ポンプ室 雨水ろ過室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	消火ポンプ室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0									マンホール 600φ
		FL ±0・-150									
			RC	防塵塗装 ┐150							
				普通コンクリート t=100 ┘							
				湧水マット t=50							
				(マットスラブ部分)							
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	スプリンクラー制御弁室	CH 直天	RC	防塵塗装 ┐150	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0		普通コンクリート t=100 ┘							
		FL -150		湧水マット t=50							
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共		外壁側RC立上り H=150							
	DS (B3F～B1F)	CH -	RC	金ごて	-	RC	打放し	-	S	スチールグレーチング：溶融亜鉛めっき	
		FL-100(水下)									
		FL -150		排水溝モルタル金ごて							
		○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
B2F 駐車場	一般車用駐車場	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り H=100	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	床面駐車場標識：トラフィックペイント
		FL ±0									車いす使用者用駐車区画及び歩行者ゾーン：淡黄色塗
		FL ±0								防煙垂壁：けいカル板 t=6 EP H=500	車止め：PC既製品
		○難燃 ●準不燃									コーナープロテクター：合成ゴム製 H=1,600
	機械排煙	○不燃 ○下地共									カーブミラー（設置工事）、ゲート設備基礎：RC造
	駐車場用倉庫	CH 直天	RC	ビニル床タイル t=2.0		LGS	EP	-	RC	打放し補修	
		FL ±0					GB-F t=12.5+12.5				
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	駐車場給気ファン室 駐車場排気ファン室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修		RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0				(2面のみ)	グラスウール (24K g/m³) t=50				
		FL ±0					不織布押さえ				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共		外壁側RC立上り H=150							
	車路スロープ (B2F～B1F)	CH 直天	RC	エポキシ樹脂系塗床	床材立上り H=100	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	床面駐車場標識：トラフィックペイント
		FL -									
		FL -									
	施行令126条の2 1項三号	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
B2F 区役所	PCB保管庫	CH 直天	RC	防塵塗装	-	S	ALCパネル t=100	-	RC	打放し補修	
		FL ±0									
		FL ±0					腰壁：RC打放し補修				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	区役所倉庫1 区役所倉庫2	CH 直天	RC	防塵塗装	-	S	ALCパネル t=100	-	RC	打放し補修	
		FL ±0									
		FL ±0					腰壁：RC打放し補修				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
B2F 全体共用	スプリンクラー制御弁室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共		外壁側RC立上り H=150							
	廊下	CH 2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	RC	打放し補修 EP		LGS	GB-D t=9.5	床点検口 450角
		FL ±0				LGS	EP				
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
B1F 第2自転車駐車場	第2自転車駐車場	CH 直天	RC	ウレタン樹脂系塗床	軟質ビニル H=60	RC	化粧打放し	塩ビ 天井付	デッキスラブ 現し	一部 GB-R t=12.5+9.5 EP (Y1-Y2通り間、EVホール前)	駐輪機械（平面スライド式） 1,263台
		FL ±0									フラッパーゲート（設備工事） 基礎：RC造
		FL ±0									転倒防止棒：SUS製
											スロープ部手摺：ピニルハンドレール φ0 φ
											セーフティーコーナー：塩ビ製 H=1,500
											カーブミラー
											地読し、通行禁止棒：SUS FB H=800
											視覚障害者用誘導ブロック
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
B1F 第2自転車駐車場	第2自転車駐車場管理室	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	RC	打放し補修 EP	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	流し台吊戸棚付
		FL ±0				LGS	EP				ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○難燃 ○準不燃 ●不燃 ●下地共									
	駐輪場給気ファン室 駐輪場排気ファン室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0				(2面のみ)	グラスウール (24K g/m³) t=50				
		FL ±0					不織布押さえ				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	連絡通路1	CH 2,500	RC	ウレタン樹脂系塗床 ┐200	軟質ビニル H=60	S	2-FUE	塩ビ 天井付	LGS	EP	EXP.Jカバー（床）：アルミ製
		FL ±0～-50		普通コンクリート						GB-R t=12.5+9.5	EXP.Jカバー（壁・天井）：アルミ製
		FL -200		湧水マット t=50 ┘							止水板四周打込み（本体部分）
		○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	連絡通路2	CH 2,500	RC	ウレタン樹脂系塗床 ┐200	軟質ビニル H=60	S	2-FUE	塩ビ 天井付	LGS	EP	EXP.Jカバー（床）：アルミ製
		FL-360～-410		普通コンクリート						GB-R t=12.5+9.5	EXP.Jカバー（壁・天井）：アルミ製
		FL -560		湧水マット t=50 ┘							止水板四周打込み（本体部分）
		○難燃 ●準不燃									
		○不燃 ○下地共									
	地下連絡通路（敷地外）	CH 2,550	RC	平板ブロック t=30 ┐200		S	2-FUE	アルミ B-AE 天井付	LGS	金属化粧板	EXP.Jカバー（壁・天井）：アルミ製
		FL -50～-860		モルタル							自転車進入防止棒：SUSパイプ
		FL-250～-1,060		普通コンクリート ┘							視覚障害者用誘導ブロック
		○難燃 ○準不燃									サイクルコンベア
		○不燃 ○下地共									
B1F 駐車場	車路スロープ (B1F～1F)	CH 3,000	RC	真空コンクリート ┐150	モルタル金ごて	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	床面駐車場標識：トラフィックペイント
		FL -		(ノンスリップ+鏝型)	防水立上り			塩ビ 天井付	LGS	G-EP	排水溝：モルタル金ごて
		FL -		AS防水 (KA-PF (a)) ┘	H=300					けいカル板 t=6	
	施行令126条の2 1項三号	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共								GB-R t=9.5	防水板 H=1,000 電動起伏式
B1F 区役所	公用車用自転車駐車場	CH 直天	RC	ウレタン樹脂系塗床	-	RC	化粧打放し補修	-	RC	打放し補修	駐輪区画：トラフィックペイント
		FL ±0				S	ALCパネル t=100				
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	倉庫	CH 直天	RC	防塵塗装	-	S	ALCパネル t=100	-	S	ALCパネル t=100	
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○難燃 ○準不燃 ○不燃 ○下地共									
B1F 全体共用	排煙ファン室 (駐車場・付室) (乗降ロビー兼用付室)	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0				(2面のみ)	グラスウール (24K g/m³) t=50				
		FL ±0					不織布押さえ				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共		外壁側RC立上り H=150							
	廊下1、2	CH 2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	RC	打放し補修 EP	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共				LGS	EP				
							GB-F t=21+21				
	MDF室	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0 ┐100	軟質ビニル H=60	RC	打放し補修 EP	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0、+100		フリーアクセスフロア		LGS	EP				
		FL ±0		防塵塗装			GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共	RC (路込部)	防塵塗装		S	ALCパネル t=100				
	SPC室	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	RC	打放し補修 EP	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		FL ±0					GB-R t=12.5+9.5				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共	RC (路込部)	防塵塗装							
	オイルタンク室 前室	CH 直天	RC	表面硬化剤	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0				S	ALCパネル t=100				
		FL ±0		外壁側RC立上り H=150							
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共									
	雨水流出抑制槽 1、2	CH 直天	RC	複合塗膜防水	-	RC	複合塗膜防水	-	RC	打放し補修	オリフィス孔、オリフィス板、開閉式スクリーン
		FL ±0		(エポキシ樹脂系)			(エポキシ樹脂系)				インバート槽、マンホール 600φ、タラップ
		FL ±0									
		○難燃 ○準不燃 ○不燃 ○下地共									
	スプリンクラー制御弁室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	打放し補修	-	RC	打放し補修	
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○難燃 ●準不燃 ○不燃 ○下地共		外壁側RC立上り H=150							

凡例

詳細マーク
- A 建築詳細記号
- D 建築ディテール記号
- S 構造詳細記号
- E 電気設備詳細記号
- T 昇降機等設備詳細記号
- P 衛生設備詳細記号
- M 空調設備詳細記号
- L 外構詳細記号
- I インテリア詳細記号

詳細番号

仕上タイプマーク
- F 仕上記号
- 仕上番号

建具マーク
- 建具材種記号
- 建具番号

略号（一般）

BM	ベンチマーク
GL	基準地盤面
FL	各階基準床面
CH	天井高
EV	エレベーター
PS	衛生用パイプシャフト
ES	電気用シャフト
DS	空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）

RC	鉄筋コンクリート
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート
S	鉄骨
W	木
LGS	軽量鉄骨
PC	プレキャストコンクリート
ALC	軽量気泡コンクリート
CB	コンクリートブロック

（金属・仕上）

S	スチール
SUS	ステンレス鋼
AL	アルミ
HL	ヘアーライン
PHL	パイプレーション
AO-C	無色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C	着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）

GB-R	せっこうボード
GB-S	シージングせっこうボード
GB-F	強化せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-NC	不燃繊維せっこうボード
GB-R-H	浴室せっこうボード
DR	ロックウール化粧吸音板
けいカル板	けい酸カルシウム板

（塗装）

SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
AE	アクリル樹脂エナメル塗り
VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS	オイルステン塗り
CL	クリアラッカー塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE	焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE	焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC	1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC	2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）

AS防水	アスファルト防水
EXP.J	エキスパンションジョイント
RD	ルーフドレン
UB	ユニットバス
DW	小荷物専用昇降機
SK	排砂用流し
SGP	配管用炭素鋼鋼管
CHPL	チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（2）

SCALE — DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者	CAD担当者	CG断面CAD担当者
八木 佳	丹羽 大介 山田 恭史	千葉 洋 宮田 雅章	武藤 聡明 武藤 聡明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－004

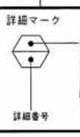
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
1F 第2交通広場	第2交通広場	CH 3,950・4,000	RC	エポキシ樹脂系塗床 ┬ 100	モルタル金ごて	S	アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE	塩ビ	LGS	G-EP	排水溝：モルタル金ごて
	H12告示1436号 第四ハ(1)	(車路部分)	(車路部分)	普通コンクリート ┘	防水立上り	(側面・EVホール前)		天井付		けいカル板 t=6	
		FL -50~-140 (冰下)		AS防水 (KA-PF (a))	H=200		一部アルミルーバー			GB-R t=9.5	床面駐車場標識：トラフィックペイント
	通路1、2	FL -200				S	中空押出しセメントパネル t=乃2-FUE				車歩道境界ブロック：PC既製品
		(歩道部分)	RC	インターロッキングブロック ┬ 200		(北面)					バリカー：SUS既製品 チェーン付
	H12告示1436号 第四ハ(2)	FL ±0~-50 (冰下)	(歩道部分)	粗砂		S	G-EP				手摺・枠：SUS HL、強化合せガラス H=1,300
	通路3	FL -200		普通コンクリート		(柱型)	けいカル板 t=6				支柱：SUS HL
				AS防水 (KA-PF (a)) ┘			GB-R t=12.5				補助手摺：SUS HL (階段部分2段)
		○ 難燃 ● 準不燃					腰壁・袖壁：RC化粧打放し H=1,000				視覚障害者用誘導ブロック
		○ 不燃 ○ 下地共									階段床・踏石階段ブロック
	来庁者用自転車駐車場	CH 2,500	RC	ウレタン樹脂系塗床	床材立上げ	S	けいカル板 t=6	塩ビ	LGS	G-EP	排水溝：モルタル金ごて
		FL +1,300			H=200		GB-R t=12.5	天井付		けいカル板 t=6	
		FL +1,300								GB-R t=9.5	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃				S	中空押出しセメントパネル t=60 素地				
		○ 不燃 ○ 下地共									
1F 店舗	店舗	CH 3,000	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 200	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		木下地	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -200									
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	調剤室	CH 3,000	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 200	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		木下地	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -200									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
1F 区役所	業務員室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	受付カウンター：SUS HL
		FL +900		木下地	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			カーテンレール、カーテン
		FL +800									
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									
	宿直室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	ユニットシャワー
		FL +900		木下地	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			カーテンレール、カーテン
		FL +800				LGS	EP				
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		● 不燃 ● 下地共									
1F 駐車場	構内通路	CH 3,000	RC	真空コンクリート ┬ 200	モルタル金ごて	RC	化粧打放し補修	塩ビ	LGS	G-EP	床面駐車場標識：トラフィックペイント
		FL ±0		(ノンスリップ+軸型)	防水立上り	S	けいカル板 t=6	天井付		けいカル板 t=6	排水溝：モルタル金ごて
		FL -200		AS防水 (KA-PF (a)) ┘	H=300		GB-R t=12.5			GB-R t=9.5	
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○ 難燃 ○ 準不燃								外壁側折上天井 CH=4,000	
		○ 不燃 ○ 下地共									
1F 全体共用	風除室	CH 2,700	RC	磁器質タイル貼 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	自動ドア防護縁
		FL +900		モルタル	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL +800		普通コンクリート		LGS	G-EP				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃		AS防水 (KA-PF (a)) ┘			GB-F t=12.5+12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	廊下1	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	階段：タイルカーペット t=6.5
		FL +900		木下地	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ノンスリップ：SUS製 ゴムタイヤ付
		FL +800				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	中央管理室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	受付カウンター：SUS HL
		FL +900		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			階段り蓄ぎパネル：スチール B-AE
		FL +800		防塵塗装		LGS	EP				
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		● 不燃 ● 下地共									
	SPC全体管理員室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL +900		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL +800		防塵塗装		LGS	EP				
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		● 不燃 ● 下地共									
	管理用トイレ	CH 2,500	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL +900			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL +900				LGS	G-EP				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	廊下2	CH 2,450	RC	防塵塗装 ┬ 200	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	コーナーガード
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -200									
	機械排煙	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	搬出入サービスヤード	CH 4,000		表面硬化剤 ┬ 200	モルタル金ごて	S	ALCパネル t=100	塩ビ	LGS	G-EP	コーナープロテクター
		FL ±0		普通コンクリート	防水立上り			天井付		けいカル板 t=6	
		FL -200		AS防水 (KA-PF (a)) ┘	H=300		腰壁：RC化粧打放し			GB-R t=9.5	
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	ごみ置場	CH 直天		防塵塗装 ┬ 200	モルタル金ごて	S	ALCパネル t=100	-	デッキスラブ 現し		コーナープロテクター
		FL ±0		普通コンクリート	防水立上り						地流し：モルタル金ごて
		FL -200		AS防水 (KA-PF (a)) ┘	H=300		腰壁：RC化粧打放し				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									排水溝：モルタル金ごて
		○ 不燃 ○ 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
1F 全体共用	客用トイレ (多目的) 前室	CH 2,500	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 200	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	G-EP	
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		けいカル板 t=6	天井付		けいカル板 t=6	
		FL -200					GB-F t=12.5+12.5			GB-R t=9.5	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	給気ファン室1	CH 直天	RC	ウレタンゴム塗膜防水	床材立上げ	S	中空押出しセメントパネル t=60.2-FUE	-	S	SOP	設備基礎：RC造
		FL +1,050			H=150	S	アルミルーバー		(段裏)		
		FL +1,050									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	給気ファン室2	CH 直天	RC	ウレタンゴム塗膜防水 ┬ 200	床材立上げ	LGS	GB-F t=21+21 素地	-	デッキスラブ	現し	設備基礎：RC造
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=150	S	ALCパネル				
		FL -200									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
2F 区役所	風除室1、2	CH 2,900	RC	磁器質タイル貼 ┬ 170	-	S	アルミパネル B-FUE	-	LGS	アルミ積層複合板 t=4.0	自動ドア防護縁
		FL ±0		モルタル			ALCパネル t=100 素地				
		FL -170		普通コンクリート							
		○ 難燃 ● 準不燃		AS防水 (KA-PF (a)) ┘							
		○ 不燃 ○ 下地共									
	共用待合ロビー1、2	CH 2,900	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=9	間接照明
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘		LGS	EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			防煙垂壁、縁入りガラス t=6.8	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	
	事務室 (戸籍課) (保険年金課) (子供家庭支援課) (障害者支援担当課) (高齢・障害支援係) (高齢者支援係) (介護保険担当)	CH 2,900・2,450	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井 (グリット)	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装 ┘		LGS	EP		LGS	DR t=9	ブラインド
							GB-F t=12.5+12.5			GB-R t=9.5	
						LGS	EP				
							GB-F t=21+21			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	
										H=250	
	職員専用廊下						スチールパーティション				
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	銀行 区会計室	CH 2,900	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	カウンター：メラミンポストフォーム
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘							
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	戸籍課書庫	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		合板 t=12	H=60		GB-F t=21+21	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		木下地 ┘							
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	階段4 (2階~3階)	CH 8,050・段裏	S	タイルカーペット t=6.5	ささら桁	LGS	GB-R t=12.5+9.5 EP	-	LGS	EP	手摺：SUS HL
		FL ±0	(踊込・踏面)	踏面モルタル下地 (溶接金網入り)	スチール SOP				(段裏共)	GB-R t=9.5+9.5	ガラス：強化合せガラス
		FL -100									支柱：スチールFB B-AE
	施行令126条の2 1項三号	○ 難燃 ● 準不燃									幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-AE
		○ 不燃 ○ 下地共									
	ふれあいプラザ	CH 2,900・段裏	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ライニング甲板：メラミンポストフォーム
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘							
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
2F 全体共用	サーバー室	CH 2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -100		防塵塗装		LGS	EP				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=21+21				
		○ 不燃 ○ 下地共									
3F 全体共用	風除室1、2	CH 4,000	RC	磁器質タイル貼 ┬ 215	-	S	アルミパネル B-FUE	-	LGS	アルミ積層複合板 t=4.0	自動ドア防護縁
		FL ±0		モルタル			ALCパネル t=100 素地				
		FL -215		普通コンクリート							
		○ 難燃 ● 準不燃		AS防水 (KA-PF (a)) ┘							
		○ 不燃 ○ 下地共									
	エントランスホール (総合案内)	CH 4,000	RC	磁器質タイル貼 ┬ 50	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	受付カウンター (総合案内)：人工大理石
		FL ±0		モルタル ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	視覚障害者用誘導ブロック
		FL-10. -50				LGS	EP				間接照明
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	
	前室 (授乳室)	CH 2,500	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									

凡例

詳細マーク



仕上タイプマーク

建具マーク

略号 (一般)

BM	ベンチマーク
GL	基準地盤面
FL	各階基準床面
CH	天井高
EV	エレベーター
PS	衛生用パイプシャフト
ES	電気用シャフト
DS	空調用ダクトシャフト

(構造・構造下地)

RC	鉄筋コンクリート
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート
S	鉄骨
W	木
LGS	軽量鉄骨
PC	プレキャストコンクリート
ALC	軽量気泡コンクリート
CB	コンクリートブロック

(金属・仕上)

S	スチール
SUS	ステンレス鋼
AL	アルミ
HL	ヘアーライン
PHL	パイプレーション
AD-C	無毒色調複層化成塗装複合皮膜
CAD-C	着色調複層化塗装複合皮膜

(ボード)

GB-R	せっこうボード
GB-S	シージングせっこうボード
GB-F	強化せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-NC	不燃被覆せっこうボード
GB-R-H	硬質せっこうボード
DR	ロックウール化粧吸音板
けいカル板	けい酸カルシウム板

(塗装)

SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
AE	アクリル樹脂エナメル塗り
VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS	オイルステン塗り
CL	クリアラッカー塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE	焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE	焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC	1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC	2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

(略号)

AS防水	アスファルト防水
EXP J	エキスパンションジョイント
RD	ルーフドレン
UB	ユニットバス
DW	小荷物専用昇降機
SK	排砂用流し
SGP	配管用炭素鋼鋼管
CHPL	チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表 (3)

SCALE 1.— DATE 2011—4—28

設計責任者	設計担当者	QA担当者	CO幹事QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 千葉 淳 山田 泰史 宮田 雅章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A—005

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
3F 全体共用	授乳室	CH 2,500	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -10									ブラインド
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共									洗面台（別途工事）
	階段5 （3階～4階）	CH 9,200	S	タイルカーペット t=6.5	ささら桁	LGS	GB-R t=12.5+9.5 EP	-	LGS	EP	手摺：SUS HL
		FL ±0	(踊込・踊面)	踏面モルタル下地（溶接金網入り）	スチール SOP					GB-R t=9.5+9.5	ガラス：強化合せガラス
		FL -10							LGS	アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-AE	支柱：スチールFB B-AE
	告示1436号 第四ハ(4) 施行令126条の2 1項三号	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共							(段裏共)		幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-AE
3F 市民利用 ゾーンA	区民広間	CH 4,000	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	エスカレーター（設備工事）
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	外装：アルミパネル B-AE
		FL -10				LGS	EP				誘導手摺、吊込み用フック（102.9KN、73.5KN）
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	間接照明
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=500	
	情報コーナー	CH 4,000	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10				LGS	EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=500	
	アートコリドー （展示スペース）	CH 3,600	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	展示スペース腰：メラミンポストフォーム
		FL ±0			H=60		GB-F t=15+15			GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10				LGS	EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-R t=12.5+9.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	多目的スペース （大）	CH 3,600	RC	フローリング t=12 ┐ 200	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	可動間仕切壁（天井内遮音壁+床下内遮音ふさぎ）
		FL ±0		合板 t=12 ┘	H=60		GB-F t=15+15	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE L=5,450×2
		FL -200		乾式防音2重床						防振吊遮音天井	ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃								GB-F t=15+15	スクリーンボックス：スチール SOP L=5,000×2
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									ピクチャーレール
	控室1、2	CH 2,700	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-F t=15+15	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -10				LGS	G-EP			防振吊遮音天井	
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共					GB-R t=12.5+9.5			GB-F t=15+15	
	倉庫1、2	CH 2,700	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
	多目的スペース （中）（小）	CH 3,000	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-F t=15+15	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -10								防振吊遮音天井	
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共								GB-F t=15+15	
	倉庫3～5	CH 2,700	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-F t=15+15	天井付			
		FL -10				LGS	G-EP				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共					GB-R t=12.5+9.5				
	廊下2	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	コーナーガード
		FL ±0			H=60		GB-F t=15+15	天井付			ストレッチャー溜
		FL -10				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-R t=12.5+9.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
3F 市民利用 ゾーンB	食堂	CH 4,000	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -10				LGS	EP				ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				自動ドア防護柵
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	厨房	CH 2,700	RC	エポキシ樹脂系塗床 ┐ 100	床材立上げ	LGS	G-EP けいカル板 t=6	-	LGS	G-EP	配膳カウンター：SUS HL
		FL +100		普通コンクリート ┘	H=300		GB-R t=12.5+9.5			けいカル板 t=6 目透し張	ライニング甲板：メラミンポストフォーム
		FL -10		AS防水（KA-IF）	RC立上り	LGS	G-EP けいカル板 t=6			目地シーリング	
		○ 難燃 ● 準不燃			H=300		GB-F t=12.5+12.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共					けいカル板目地シーリング				
		CH						-			
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	更衣室	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
	処産処情等 インフォメーション	CH 3,600	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	ライニング甲板：メラミンポストフォーム
	展産物直売コーナー	FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10									
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
3F 市民利用 ゾーンB	控室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	LGS	EP	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共									
	子育て支援 スペース	CH 3,600	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	流し台吊戸棚付
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
		FL -10									ライニング甲板：メラミンポストフォーム
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共									腰板 額縁：スチール SOP
											ブラインドボックス・スチール B-AE、ブラインド
	防災倉庫	CH 3,600	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
3F 区民文化 センター	ギャラリー	CH 3,600	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	EP	移動展示壁：1.6M×3.6M×16枚
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5+9.5	ピクチャーレール
		FL -10								防振吊遮音天井	
		○ 難燃 ● 準不燃								GB-F t=15+15	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	ギャラリー控室	CH 2,700	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	ミニキッチン：L=1,200
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共									
	ギャラリー倉庫	CH 3,600	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL -10									
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
4F 全体共用	ロビー	CH 3,000	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	-	LGS	EP	ピクチャーレール
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	間接照明
		FL -10				LGS	EP				手摺：SUS HL
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=15+15			可動防煙垂壁 H=500	ガラス：強化合せガラス
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									支柱：スチールFB B-AE
4F 区民文化 センター	舞台	CH 25,500	RC	檜集成材 t=15 ┐ 315	EP	LGS	グラスウールボード（32kg/m3）t=50		LGS	グラスウールボード（32kg/m3）t=50	防振吊すのこ：C-100×50×20×2.3 SOP
		FL ±0		（木軸組） ┘	H=300		ガラスクロス押え			ガラスクロス押え	
		FL -480		下地板：ベニヤ t=15			GB-F t=21+21（浮遮音壁）			防振吊遮音天井	
				根太：45×45@360						GB-F t=15+15	
				大引 90×90@900			押出成型セメント板 t=60（固定遮音壁）				
				土台：90×45@900							
				防振ゴム浮床 t=150+15							
		○ 難燃 ○ 準不燃									
	機械排煙	● 不燃 ○ 下地共									
	客席	CH 12,780	RC	さくらフローリング t=12	躯木	LGS	反射壁A・B		LGS	EP	固定椅子
		FL-820~+1000		タイルカーペット t=7.0（通路部）	OS		人工木+木縁付 OSCL			GB-F t=15+15	取り外し式椅子
		FL		RC t=12.5（段床）	H=150		GB-F t=21+21（浮遮音壁）			防振吊遮音天井	段差部ノンスリップ・SUSゴムタイヤ付
				調製床組						GB-F t=15+15	
				普通コンクリート t=60							
				グラスウール 96kg/m3 t=25×2							
		○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=21+21（浮遮音壁）				
	機械排煙	● 不燃 ○ 下地共					押出成型セメント板 t=60（固定遮音壁）				
	親子席	CH 2,250	RC	タイルカーペット t=6.5	躯木	LGS	EP			DR t=9（着色）	固定椅子 6席
		FL +1,080		木床組	OS		GB-F t=15+15			GB-R t=9.5	段差部ノンスリップ：SUSゴムタイヤ付
		FL -10		RC t=150 ┐ 665	H=150						
	H12告示1436号 第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共		調製床組 ┘							
	ホワイエ	CH 3,000・7,350	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	LGS	EP	ロールスクリーンボックス：スチール SOP
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	ロールスクリーン
		FL -10				LGS	化粧リブ付ケイカル EP				ガラス手摺、間接照明
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			可動防煙垂壁	階段：タイルカーペット t=6.5
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									ノンスリップ：SUSゴムタイヤ付
	パントリー	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	LGS	EP	シンク
		FL ±0			H=60		けいカル板 t=6.0			GB-R t=9.5+9.5	作業台
		FL -10					GB-R t=12.5				
		○ 難燃 ● 準不燃		床見切：SUS FB t=6.0		LGS	EP				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共					GB-F t=21+21				
	パントリー倉庫	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	LGS	EP	
		FL ±0			H=60		けいカル板 t=6.0			GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10					GB-R t=12.5				
		○ 難燃 ● 準不燃				LGS	EP				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共					GB-F t=21+21				
	クローク （主催者控室）	CH 2,700	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	クロークカウンター：メラミンポストフォーム
		FL ±0		薄塗りモルタル	H=60		GB-F t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0・-10				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									

凡例

詳細マーク
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 構造詳細記号
E 電気設備詳細記号
M 昇降機設備詳細記号
P 衛生設備詳細記号
M 空調設備詳細記号
E 外構詳細記号
I インテリア詳細記号
詳細番号

仕上タイプマーク
F 仕上記号
仕上番号

建具マーク
建具材種記号
建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
PC プレキャストコンクリート
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AO-C 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S シージングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃積層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 掃除用流し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
本事業部 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（4）

SCALE 1.—　DATE 2011—4—28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CD部署QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A — 006

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
4F 区民文化センター	前室1～4、9	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=7.0	塗木	LGS	本縁付有孔不燃ボード t=6.0	-	LGS	DR t=9（着色）	
		FL-820・40・670			H=60		穴径 9φ@25			GB-R t=9.5	
		FL 仕上面-10					グラスウール				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃				LGS	G-EP				
		● 不燃 ● 下地共					GB-R t=12.5+9.5				
	前室5～8	CH2,700・3,300 (5)	RC	ビニル床タイル t=2.0	EP	LGS	グラスウールボード（32Kg/m3）t=50	-	LGS	DR t=9（着色）	
		FL ±0			H=300		ガラスクロス押え			GB-R t=9.5	
		FL -10					GB-F t=15+15				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									
	楽屋1、2、4	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 180	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	カーテンレール、鏡
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		GB-F t=15+15（浮遮音壁）	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE、ブラインド
		FL -180		グラスウール 96kg/m3 t=25×2						防振吊遮音天井	洗面カウンター：メラミンポストフォーム
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃								GB-F t=15+15	化粧前：メラミンポストフォーム
		● 不燃 ● 下地共									固定棚：メラミンポストフォーム D=300
	楽屋3	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 180	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	カーテンレール、鏡
		FL ±0、+100		普通コンクリート	H=60		GB-F t=15+15（浮遮音壁）	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE、ブラインド
		FL -180		グラスウール 96kg/m3 t=25×2 ┘						防振吊遮音天井	洗面カウンター．メラミンポストフォーム
				スタイロ畳 t=40 ┐ 100						GB-F t=15+15	化粧前・メラミンポストフォーム
				ベニヤ t=15 ┘							固定棚：メラミンポストフォーム D=300
				根太							
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									
	楽屋ラウンジ	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	カーテンレール
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ミニキッチン：L=1,200
		FL ±0				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=15+15				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	楽屋通路	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	コーナーガード：硬質塩ビ H=2,000
		FL ±0			H=300		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ストレッチャー滑り：硬質塩ビ H=150
		FL ±0				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=15+15				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	荷卸室	CH 3,300	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	コーナーガード：硬質塩ビ H=2,000
		FL ±0			H=300,60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ストレッチャー滑り：硬質塩ビ H=150
		FL ±0				LGS	G-EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=15+15				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	倉庫1、4	CH 4,000	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5	天井付			
		FL ±0									
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	ピアノ庫	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	調湿ボード t=6.0	塩ビ	LGS	調湿ボード t=6.0	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -10									
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	リハーサル室	CH 3,000	RC	フローリング t=12 ┐ 180	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	壁接照明
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	バレー手摺：バレーバー塗木 59φ 2段 L=8,000
		FL -180		防振ゴム			グラスウール（32Kg/m3）t=50			防振吊遮音天井	ブラインドボックス：スチール SOP
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=15+15（浮遮音壁）			GB-F t=15+15	ブラインド
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									大型鏡
	倉庫5	CH 3,000	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=15+15	天井付			
		FL -10				LGS	G-EP				
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-R t=12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	リハーサル室前室1、2	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -10					グラスウール（32Kg/m3）t=50				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15				
		● 不燃 ● 下地共									
	練習室1	CH 3,000	RC	フローリング t=12 ┐ 180	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブラインドボックス：スチール SOP
		FL ±0		グラスウール等床	H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	ブラインド
		FL -180		普通コンクリート			グラスウール（32Kg/m3）t=50			防振吊遮音天井	
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃		グラスウール 96kg/m3 t=25×2 ┘						GB-F t=15+15（浮遮音壁）	
		● 不燃 ● 下地共					GB-F t=15+15（浮遮音壁）			GB-F t=15+15	
	練習室2、3	CH 3,000	RC	フローリング t=12 ┐ 180	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブラインドボックス：スチール SOP
		FL ±0		普通コンクリート	H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	ブラインド
		FL -180		防振ゴム ┘			グラスウール（32Kg/m3）t=50			防振吊遮音天井	
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15（浮遮音壁）			GB-F t=15+15	
		● 不燃 ● 下地共									
	練習室前室1～3	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 180	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -180					グラスウール（32Kg/m3）t=50				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15（浮遮音壁）				
		● 不燃 ● 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
4F 区民文化センター	練習室 倉庫1～3	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0 ┐ 180	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9.5	
		FL ±0		普通コンクリート ┘	H=60		GB-R t=15+15	天井付			
		FL -180				LGS	G-EP				
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-R t=12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	創作室	CH 3,000	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 180	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブラインドボックス：スチールSOP
		FL ±0		普通コンクリート	H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	ブラインド
		FL -180		グラスウール 96kg/m3 t=25×2 ┘			グラスウール（32Kg/m3）t=50			防振吊遮音天井	実験室用SK
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15（浮遮音壁）			GB-F t=15+15	
		● 不燃 ● 下地共									
	創作室前室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5	木	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25	天井付		GB-R t=9.5	
		FL±0、-180					グラスウール（32Kg/m3）t=50				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15				
		● 不燃 ● 下地共									
	創作室倉庫	CH 3,000	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=15+15	天井付			
		FL -10				LGS	G-EP				
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-R t=12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘							
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									
	受付	CH 3,000	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	EP	受付カウンター：メラミンポストフォーム
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5+9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘							
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									
		● 不燃 ● 下地共									
	給湯室	CH 2,500	RC	タイルカーペット t=6.5 ┐ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ミニキッチン：L=1,200
		FL ±0		フリーアクセスフロア	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL -100		防塵塗装 ┘		LGS	EP				
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=15+15				
		● 不燃 ● 下地共									
	出湯者用トイレ（男子）（女子）	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	EP	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5+9.5	
		FL -10									
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	シャワー室	CH 2,450	RC	50角磁器質タイル貼 ┐ 150	-	LGS	100角磁器質タイル貼	アルミ	LGS	バスパネル	
		FL ±0		普通コンクリート			デラクリートセメントボード	天井付			
		FL -150		改質アスファルトシート防水 ┘			アスファルトルーフィング 22Kg				
	H12告示1436号第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃		押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=25			（H=1,800）				
		○ 不燃 ○ 下地共		AS防水（KA-1F）							
	ホール客用トイレ（男子）（女子） ホール客用多目的トイレ（男子）（女子）	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	EP	トイレブース：
		FL ±0		一部タイルカーペット t=6.5	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5+9.5	洗面カウンター：人工大理石
		FL -10									ライニング甲板甲板・人工大理石
											ライニング甲板腰：メラミン化粧合板
				床見切：SUS FB 見付6							化粧鏡
											身障者用手摺
											汚垂石：御影石 水磨き（男子）
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	授乳室	CH 2,500	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	調乳用湯水器
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	フック
		FL -10									おむつ替え台
	H12告示1436号第四ハ(4)	○ 難燃 ○ 準不燃									ベビーチェアー
		● 不燃 ● 下地共									手洗器
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
5F 区民文化センター	客席	CH 6,230～7,970	RC	さくらフローリング t=12	塗木	LGS	反射壁A・B		LGS	EP	固定椅子
		FL ±0～+1,230		タイルカーペット t=7.0（通路部）	OS		人工木+木練付 OSCL			GB-F t=15+15	取り外し式椅子
		FL -180		RC t=12.5（段床）	H=150		GB-F t=21+21（浮遮音壁）			防振吊遮音天井	段差部ノンスリップ：SUSゴムタイヤ付
				鋼製床組						GB-F t=15+15	
				普通コンクリート t=60			吸音壁A				
				グラスウール 96kg/m3 t=25×2			人工木+木練付 OSCL				
							サランネット+グラスウール t=50				
							有孔ベニヤ t=5.5 EP				
		○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=21+21（浮遮音壁）				
	機械排煙	● 不燃 ○ 下地共					押出成型セメント板 t=60（固定遮音壁）				
	ホワイエ	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	LGS	EP	ガラス手摺、壁接照明
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5			GB-R t=9.5+9.5	階段：タイルカーペット t=6.5
		FL -10				LGS	化粧リブ付ケイカル EP				ノンスリップ：SUSゴムタイヤ付
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5			可動防煙垂壁	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									

凡例

詳細マーク：A 建築詳細記号 / OSET 建築ディテール記号 / 鋼製詳細記号 / 電気設備詳細記号 / 昇降機等設備詳細記号 / 衛生設備詳細記号 / 空調設備詳細記号 / 外構詳細記号 / MLI インテリア詳細記号 / 詳細番号

仕上タイプマーク：F 仕上記号 / 仕上番号

建具マーク：建具材種記号 / 建具番号

略号（一般）

BM	ベンチマーク	RC	鉄筋コンクリート
GL	基準地盤面	SRC	鉄骨鉄筋コンクリート
FL	各階基準床面	S	鉄骨
CH	天井高	W	木
EV	エレベーター	LGS	軽量鉄骨
PS	衛生用パイプシャフト	PC	プレキャストコンクリート
ES	電気用シャフト	ALC	軽量気泡コンクリート
DS	空調用ダクトシャフト	CB	コンクリートブロック

（構造・構造下地）

RC	鉄筋コンクリート
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート
S	鉄骨
W	木
LGS	軽量鉄骨
PC	プレキャストコンクリート
ALC	軽量気泡コンクリート
CB	コンクリートブロック

（金属・仕上）

S	スチール
SUS	ステンレス鋼
AL	アルミ
HL	ヘアーライン
PHL	パイプレーション
AO-C	樹脂色積層鏡化装被複合皮膜
CAO-C	着色陽極鏡化装被複合皮膜

（ボード）

GB-R	せっこうボード
GB-S	シージングせっこうボード
GB-F	強化せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-NC	不燃繊維せっこうボード
GB-R-H	硬質せっこうボード
DR	ロックウール化粧吸音板
けいカル板	けい酸カルシウム板

（塗装）

SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
AE	アクリル樹脂エナメル塗り
VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS	オイルステン塗り
CL	クリアラッカー塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE	焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE	焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC	1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC	2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）

AS防水	アスファルト防水
EXP J	エキスパンションジョイント
RD	ルーフドレン
UB	ユニットバス
DW	小荷物専用昇降機
SK	排排用流し
SGP	配管用炭素鋼鋼管
CHPL	チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事管理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（5）

SCALE : —— DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	COB担当QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 恭史	吾田 雄幸		

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A － 007

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

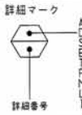
No

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
5F 区民文化センター	前室1～6	CH 2,500 FL ±0 -790 FL 仕上面-10 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	タイルカーペット t=7.0	壁木 H=60	LGS	本縁付有孔不燃ボード t=6.0 穴径 9φ@25 グラスウール	-	LGS	DR t=9（着色） GB-R t=9.5	
	音響室・調光室	CH 2,400 FL +1,685 FL -180 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 ┬ 1,685 フリーアクセスフロア 普通コンクリート t=150 調製済組（防音）	-	LGS	グラスウール（24kg/m3） t=50 ガラスクロス押え GB-F t=21+21（浮遮音壁）	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9（着色） GB-F t=15+15 防振吊遮音天井	カーテンレール・L=6,200 天井付 スピーカー吊パイプ：スチール 48.6φ SOP L=6,200 階段：タイルカーペット t=6.5 木組 手摺：スチールパイプ 42.7φ、34φ SOP
	音響ラック室	CH 2,500 FL ±0 FL -10 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	LGS LGS LGS	GB-F t=12.5+12.5 素地 GB-F t=15+15 素地 GB-F t=21+21 素地 GB-R t=12.5 素地	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
	ホール客用トイレ（男子）（女子） ホール客用 多目的トイレ（男子）（女子）	CH 2,450 FL ±0 FL -10 床見切：SUS FB 見付6 ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共 躯体躯建	RC	ビニル床シート t=2.0 一部タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル H=60	LGS	G-EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	EP GB-R t=9.5+9.5	トイレブース 洗面カウンター：人工大理石 ライニング甲板甲板：人工大理石 ライニング甲板腰：メラミン化粧合板 化粧鏡 身障者用手摺 汚垂石：御影石 水磨き（男子）
	倉庫2. 3	CH 2,700 FL ±0 FL -10 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	LGS	G-EP GB-R t=12.5	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
		CH FL FL ○ 難燃 ○ 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
5F 区役所	健診部門待合ロビー ベビーカー置場	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 EP GB-F t=12.5+12.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5 防煙垂壁：繰入りガラス t=6.8 H=250	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド
	受付事務室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	受付カウンター：メラミンポストフォーム
	健康相談室1（個別指導） 健康相談室2（集団指導） H12告示1436号 第四ハ(2) ● 不燃 ● 下地共	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ○ 準不燃	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	ライニング甲板：メラミンポストフォーム
	母子相談室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 H12告示1436号 第四ハ(2) ● 不燃 ● 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	ライニング甲板：メラミンポストフォーム カーテンレール、カーテン
	歯科相談室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
	栄養相談室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド ライニング甲板：メラミンポストフォーム 下り壁 吊戸棚は別途工事
	エックス線撮影室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 （鉛板 t=1.5 中間貼り）	-	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 （鉛板 t=1.5 中間貼り）	
	更衣スペース	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	-	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	
	エックス線準務室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	-	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド カウンター：メラミンポストフォーム ライニング甲板：メラミンポストフォーム

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
5F 区役所	予防接種室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5 防煙垂壁・繰入りガラス t=6.8 H=500	可動間仕切壁（天井内床下遮音塞ぎ） 腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス，スチール B-AE、ブラインド
	予防接種室準備室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
	予防接種室倉庫	CH 2,700 FL ±0 FL -100 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	
	試験検査室 滅菌室 廃棄物保管庫	CH 2,700 FL ±0 FL -100 H12告示1436号 第四ハ(4) ○ 難燃 ○ 準不燃 ● 不燃 ● 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 （耐薬品） 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド カウンター：SUS HL
	授乳室 前室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド 洗面台（別途工事）
	防災倉庫	CH 2,700 FL ±0 FL ±0 H12告示1436号 第四ハ(1) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
	洗濯室	CH 2,450 FL ±0 FL ±0 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル H=60	LGS	G-EP GB-R t=12.5+9.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9 GB-R t=9.5	洗濯パン
		CH FL FL ○ 難燃 ○ 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共									
6F 区民文化センター	フォローピンスポット室	CH 2,080 FL +1,185 FL H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 床板 PL-4.5 鋼製線太組	軟質ビニル H=60	LGS	G-EP GB-F t=12.5+12.5	塩ビ 天井付	LGS	DR t=9（着色） GB-R t=9.5	転倒防止用吊パイプ：スチール 48.6φ SOP L=5,400 カーテンレール：L=5,400 天井付 階段：タイルカーペット t=6.5 木組 手摺：スチールパイプ 42.7φ、34φ SOP
	ホール機械室 1. 2	CH 直天 FL ±0. 65 FL -180 H12告示1436号 第四ハ(1) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	防塵塗装 普通コンクリート ┬ 180 グラスウール 96kg/m3 t=25×2	-	LGS LGS LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50 ガラスクロス押え GB-F t=21+21 素地 GB-F t=12.5+12.5 素地	-	LGS	グラスウール（24kg/m3） t=50 ガラスクロス押え GB-R t=9.5	設備基礎：RC造
	倉庫4	CH 2,500 FL ±0 FL ±0 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	合成高分子系塗床 （エポキシ樹脂系）	-	LGS	G-EP GB-R t=12.5	塩ビ 天井付	LGS	GB-D t=9.5	
	前室1. 2 廊下2	CH 2,300 FL ±0 FL ±0 H12告示1436号 第四ハ(2) ○ 難燃 ● 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル H=60	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50 ガラスクロス押え GB-F t=15+15	-	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50 ガラスクロス押え GB-R t=9.5	
	フロントサイドスポット	CH - FL +2,100 FL ○ 難燃 ○ 準不燃 ○ 不燃 ○ 下地共	S	エキスパンドメタル SOP	-	-	-		-	-	照明吊パイプ 48.6φ SOP L=5,000×4本
6F 区役所	生活衛生課事務室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 スチールパーティション	塩ビ 天井付		DR t=15 システム天井（グリット） 防煙垂壁・繰入りガラス t=6.8 H=250	
	衛生化学検査室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100 合板 t=12 木下地	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 スチールパーティション	塩ビ 天井付		DR t=15 システム天井（グリット）	ライニング甲板：SUS t=1.5 折曲加工 HL
	福祉保険課事務室 保護課事務室	CH 2,700 FL ±0 FL -100 ○ 難燃 ● 準不燃 躯体躯建 ○ 不燃 ○ 下地共	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100 フリーアクセスフロア 防塵塗装	軟質ビニル H=60	LGS	EP GB-R t=12.5+9.5 スチールパーティション	塩ビ 天井付		DR t=15 システム天井（グリット） 防煙垂壁：繰入りガラス t=6.8 H=250	腰板・額縁：スチール SOP ブラインドボックス：スチール B-AE ブラインド

凡例

詳細マーク



A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 構造詳細記号
E 電気設備詳細記号
P 昇降機等設備詳細記号
M 衛生設備詳細記号
L 空調設備詳細記号
F 外構詳細記号
I インテリア詳細記号

仕上タイプマーク

建具マーク

略号（一般）

BM	ベンチマーク
GL	基準地盤面
FL	各階基準床面
CH	天井高
EV	エレベーター
PS	衛生系パイプシャフト
ES	電気用シャフト
DS	空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）

RC	鉄筋コンクリート
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート
S	鉄骨
W	木
LGS	軽量鉄骨
PC	プレキャストコンクリート
ALC	軽量気泡コンクリート
CB	コンクリートブロック

（金属・仕上）

S	スチール
SUS	ステンレス鋼
AL	アルミ
HL	ヘアーライン
PHL	パイプレーション
AO-C	陽着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C	着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）

GB-R	せっこうボード
GB-S	シージングせっこうボード
GB-F	強化せっこうボード
GB-D	化粧せっこうボード
GB-NC	不燃繊維せっこうボード
GB-R-H	硬質せっこうボード
DR	ロックウール化粧吸音板
けいカル板	けい酸カルシウム板

（塗装）

SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
AE	アクリル樹脂エナメル塗り
VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS	オイルステン塗り
CL	クリアラッカー塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE	焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE	焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC	1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC	2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）

AS	防水 アスファルト防水
EXP J	エキスパンションジョイント
RD	ルーフドレン
UB	ユニットバス
DW	小荷物専用昇降機
SK	排除用流し
SGP	配管用炭素鋼鋼管
CHPL	チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図	2013. 02. 28
作成年月日	設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（6）

SCALE
DATE 2011年4月28日

設計責任者	設計統括者	QA統括者	*CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 山田 孝史	千賀 洋 宮田 雅章	武藤 敏明 武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－008

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
6F 区役所	第1書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		合板 t=12 ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		木下地							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	第2書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP			DR t=15	
		FL ±0		合板 t=12 ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		木下地							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	中会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		防塵塗装							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	小会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		防塵塗装							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	打合せ室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	選挙管理委員倉庫	CH 2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ハ(1)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
7F 区民文化センター	シーリングスポット室	CH 2,100	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50	-	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50	脂肪繊器取付パイプ．ø8.6ø×2段 L=13,400
		FL +80		床板 PL-4.5	H=60		ガラスクロス押え			ガラスクロス押え	
		FL		調製根太組			GB-F t=21+21			GB-F t=15+15	
		○ 難燃 ● 準不燃					（浮遮音壁）			防振吊遮音天井	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共					50角メッシュ 3.0ø 静体塗装			GB-F t=15+15	
	照明盤・機構盤室	CH 直天	RC	防塵塗装	軟質ビニル	LGS	G-EP	-	デッキスラブ	現し	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5				
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	前室	CH 2,300	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50	-	LGS	グラスウールボード（32kg/m3） t=50	
		FL ±0			H=60		ガラスクロス押え			ガラスクロス押え	
		FL ±0					GB-F t=15+15			GB-R t=9.5	
	H12告示1436号 第四ニ	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
7F 区役所	課税担当事務室 納税担当事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	
	税務課会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		防塵塗装							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	第3書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		合板 t=12 ┐	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		木床組							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	休憩室（男子）（女子）	CH 2,640・2,700	RC	スタイロ畳 t=40 ┬ 160	畳寄せ	LGS	EP	塩ビ		DR t=9	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0・+60		パーチ材 t=20 ┘			GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		木下地							ブラインド
				一部緑甲板			スチールパーティション				上り框：駆木 CL
			RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル						
				合板 t=12 ┘	H=60						
				木下地							
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
7F 区役所	体験室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
7F 全体共用	電気室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	グラスウール（24kg/m3） t=50	-	デッキスラブ	現し	設備基礎：RC造
		FL ±0					不織布押え				
		FL ±0					GB-F t=12.5+12.5				
	H12告示1436号 第四ロ	○ 難燃 ● 準不燃				S	外壁下地現し＋断熱材				
		○ 不燃 ○ 下地共				(外壁側)					
	N2ボンベ室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	GB-F t=12.5+12.5 素地	-	デッキスラブ	現し	
		FL ±0									
		FL ±0									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
8F 区役所	市民許諾可待合 応接ラウンジ 通路	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE、ブラインド
		FL -100		防塵塗装							スロープ・階段：タイルカーペット t=6.5 木組下地
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	手摺：スチール SOP
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	支柱：スチール SOP
	南部農政事務所 事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	
	南部農政事務所 作業室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	南西部農政委員会 会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	南部農政事務所 農産加工室	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		合板 t=12 ┐	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		木床組							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				下り壁 吊戸棚は別途工事
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									ライニング甲板：メラミンポストフォーム
	南部農政事務所 書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		合板 t=12 ┐	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		木床組							
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	体験農園コーナー 更衣室1．2	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	選挙管理委員会 事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	大会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=9	可動間仕切壁（天井内床下遮音壁）
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	腰板・額縁：スチール SOP
		FL -100		防塵塗装							ブラインドボックス：スチール B-AE、ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃								防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	スクリーンボックス：スチール t=1.6
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	折曲加工 SOP L=5,000
	中会議室2、3	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE（3のみ）
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	小会議室2	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	腰板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									

凡例

詳細マーク
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
K 構造詳細記号
E 電気設備詳細記号
P 昇降機等設備詳細記号
M 衛生設備詳細記号
M 空調設備詳細記号
L 外構詳細記号
I インテリア詳細記号
詳細番号

仕上タイプマーク
F 仕上記号
仕上番号

建具マーク
建具材種記号
建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
PC プレキャストコンクリート
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AO-C 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S シージングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃積層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 艶付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 艶付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 排気用読し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェッカープレート

鹿島・東畑設計共同企業体
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（7）

SCALE 1：— DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 山田 崇史 千葉 洋 冨田 雅章
DA担当者 武藤 敏明
CC担当者・DA統合者 武藤 敏明
一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A－009

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
8F 区役所	打合せ室2	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
8F 区民文化センター	前室	CH 直天	RC	表面硬化剤	軟質ビニル	LGS	グラスウールボード（32Kg/m3）t=50	-	LGS	グラスウールボード（32Kg/m3）t=50	
		FL ±0			H=60		ガラスクロス押え			ガラスクロス押え	
		FL ±0					GB-F t=15+15			GB-R t=9.5	
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	廊下	CH 2,450	RC	表面硬化剤	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
9F 区役所	総務課事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			防煙垂壁：縁入りガラス t=6.8	半固定式はしご
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共								H=250	
	総務課書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		合板 t=12 ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		木床組							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	OAコーナー	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	区長室 前室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	特別会議室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=9	可動間仕切壁（天井内床下遮音壁）
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	膳板・額縁：スチール SOP
		FL -100		防塵塗装							ブラインドボックス：スチール B-AE、ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				スクリーンボックス：スチール t=1.6
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									折曲加工 SOP L=5,000、カーテンレール、暗幕
	防災宿直室（男子）（女子）	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=9	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃									ユニットバス
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	区政推進課事務室 地域振興課事務室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			可動防煙垂壁	
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	区政推進課事務室 書庫 地域振興課事務室 書庫	CH 2,700	RC	ビニル床シート t=2.0 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		合板 t=12 ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		木床組							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	特別相談室1、2	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		防塵塗装							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	特別相談室 待機室	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	
		FL -100		防塵塗装							
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
9F 区民文化センター	前室	CH 直天	RC	表面硬化剤	軟質ビニル	LGS	グラスウールボード（32Kg/m3）t=50	-	LGS	グラスウールボード（32Kg/m3）t=50	
		FL ±0			H=60		ガラスクロス押え			ガラスクロス押え	
		FL ±0					GB-F t=15+15			GB-R t=9.5	
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	廊下	CH 2,450	RC	表面硬化剤	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	階段：CHPL t=4.5
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			手摺：スチールパイプ 42.7φ、34φ SOP
		FL ±0									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
9F 全体共用	EV機械室	CH 直天	RC	防塵塗装 ┬ 100	-	LGS	GB-R t=12.5+9.5 素地	-	デッキスラブ	現し	
		FL +1,350		普通コンクリート ┘		LGS	GB-F t=21+21 素地				
		FL +1,250									
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
塔屋 全体共用	非常用EV機械室 1、2	CH 直天	RC	防塵塗装 ┬ 100	-	LGS	GB-R t=12.5+9.5 素地	-	デッキスラブ	現し	階段：CHPL
		FL +1,300		普通コンクリート ┘		LGS	GB-F t=21+21 素地				手摺：スチールパイプ SOP
		FL +1,200									（1のみ）
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	前室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	GB-R t=12.5+9.5 素地	-	デッキスラブ	現し	階段：CHPL
		FL +400				LGS	GB-F t=12.5+12.5 素地				手摺：スチールパイプ SOP
		FL +400									
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	防災無線盤室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	GB-R t=12.5+9.5 素地	-	デッキスラブ	現し	
		FL +400				S	外壁下地現し				
		FL +400				（外壁側）					
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	機械室	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	GB-R t=12.5+9.5 素地	-	デッキスラブ	現し	
		FL +400				S	外壁下地現し				
		FL +400				（外壁側）					
		○ 難燃 ● 準不燃									
	H12告示1436号 第四ニ	○ 不燃 ○ 下地共									
	設備展開スペース	CH 直天	RC	防塵塗装	-	LGS	GB-F t=21+21 素地	-	デッキスラブ	現し	
		FL ±0				S	外壁下地現し				
		FL ±0				（外壁）					
		○ 難燃 ● 準不燃									
	施行令126条の2 1項三号	○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

詳細マーク
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 鉄骨詳細記号
E 電気設備詳細記号
M 昇降機等設備詳細記号
P 衛生設備詳細記号
H 空調設備詳細記号
E 外構詳細記号
I インテリア詳細記号
詳細番号

仕上タイプマーク
F 仕上記号
仕上番号

建具マーク
建具材種記号
建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
PC プレキャストコンクリート
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AO-C 無着色陽極酸化皮膜複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化皮膜複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S シージングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃繊層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形油変性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 排排用流し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェッカープレート

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（8）

SCALE — DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO参考QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 雅章		

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－010

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
共通 区役所	待合ロビー (6階~9階)	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁．スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション			可動防煙垂壁	ピクチャーレール
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	来庁者用トイレ （男子）（女子） (2階、5階~9階)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブース：ポリエステル化粧合板
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	カウンター・ライニング甲板：メラミンポストフォーム
		FL ±0									汚垂石：花崗岩 水磨き（男子のみ）
	機械排煙（2階） H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	○ 難燃 ● 準不燃									鏡、照明ボックス
		○ 不燃 ○ 下地共									5~9階衛生器具はユニットトイレ
	来庁者用トイレ （多目的） (2階、3階、5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブース：ポリエステル化粧合板
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	カウンター・ライニング甲板：メラミンポストフォーム
		FL ±0									汚垂石：花崗岩 水磨き（男子のみ）
		○ 難燃 ● 準不燃									鏡、照明ボックス
		○ 不燃 ○ 下地共									5~9階衛生器具はユニットトイレ
	職員用トイレ （男子）（女子） (2階、5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	職員用トイレ （多目的） (2階、5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	掃除用具庫 (5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	応接コーナー (6階、7階、9階)	CH 2,700	RC	タイルカーペット t=6.5 ┬ 100	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ		DR t=15	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0		フリーアクセスフロア ┘	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		システム天井（グリット）	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL -100		防塵塗装							ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	職員用更衣室 （男子）（女子） (2階、5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃					スチールパーティション				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	湯沸室 ごみ置場 (5階~9階) 機械排煙（2階） H12告示1436号 第四ハ(2)（5階、6階） H12告示1436号 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	流し台 吊戸棚付
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	分別ごみ置場 湯沸室 （2階） H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	GB-D t=9.5	流し台 吊戸棚付
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付			
		FL ±0									
		○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	EVホール (2階、5階~9階)	CH 2,700・2,900（2F）	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	乗降ロビー (2階、5階~9階)	CH 2,900（2F）	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	膳板・額縁：スチール SOP
		CH 2,700（5F~9F）			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
						LGS	EP				ブラインド
							GB-F t=12.5+12.5				
						LGS	EP				
		FL ±0					GB-F t=21+21				
		FL ±0									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
	機械排煙	●不燃 ● 下地共									
	職員用廊下 (5階~9階) H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	膳板・額縁：スチール SOP
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	ブラインドボックス：スチール B-AE
		FL ±0				LGS	EP				ブラインド
		○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
		CH									
		FL									
		FL									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									

階	室名	天井高さ / 床仕上レベル / スラブレベル / 内装制限	床 構造下地	床 仕上 下地	幅木 仕上 高さ	壁 構造下地	壁 仕上 下地	廻り縁 材質/仕上 形状 天井/壁付	天井 構造下地	天井 仕上 下地	備考
共通 全体共用	EVホール （地下3階~1階） （3階．4階）	CH2,700（B3F・B2F）	RC	（B3F~B1F）ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	自動ドア防護柵
		CH 2,500（B1F）		（1F）磁器質タイル貼	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		CH 3,000（1F・4F）		（3F、4F）タイルカーペット t=6.5		LGS	EP				
		CH 4,000（3F）					GB-F t=12.5+12.5				
						LGS	EP				
		FL ±0					GB-F t=21+21				
		FL ±0. -200（1F）									
		○ 難燃 ● 準不燃									
	機械排煙	○ 不燃 ○ 下地共									
	乗降ロビー （地下3階~1階） （3階．4階）	CH2,700（B3F・B2F）	RC	（B3F~B1F）ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		CH 2,500（B1F）		（1F）磁器質タイル貼	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		CH 3,000（1F・4F）		（3F、4F）タイルカーペット t=6.5		LGS	EP				
		CH 4,000（3F）					GB-F t=12.5+12.5				
						LGS	EP				
		FL ±0					GB-F t=21+21				
		FL ±0. -200（1F）									
		○ 難燃 ○ 準不燃									
	機械排煙	● 不燃 ● 下地共									
	乗降ロビー兼用付室 （地下3階~1階）	CH 2,700．2,450	RC	ビニル床タイル t=2.0	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0		（1Fのみタイルカーペット t=6.5）	H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=21+21				
	機械排煙	● 不燃 ● 下地共									
	階段1・付室 （地下3階~地下1階）	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=21+21				
	機械排煙	● 不燃 ● 下地共									
	階段1・1. 2・1. 3	CH 2,650・2,700（1・1	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	手摺：SUS（階段1）
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	支柱：スチール FB SOP（階段1）
		FL ±0	S	タイルカーペット t=6.5		LGS	EP				手摺：ビニルハンドレール（階段2）
			（段部）	モルタル			GB-F t=21+21				手摺：スチールパイプ（階段3）
				識込：タイルカーペット貼							支柱：スチール FB SOP（階段2．3）
											手摺子：丸鋼 SOP（階段2．3）
											ノンスリップ：アルミ既製品
											ささら桁：スチールPL SOP
	施行令125条の2 1項三号	○ 難燃 ○ 準不燃									中間踊場受け材 柱：H-150×150 梁：H-200×100
		● 不燃 ● 下地共									視覚障害者用誘導ブロック（階段1のみ）
	階段1・2. 2・2	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	RC	EP				手摺：SUS（階段1）
		FL ±0	RC	タイルカーペット t=6.5	H=60		打放し補修				手摺：ビニルハンドレール（階段2）
		FL ±0	（段部）	モルタル		LGS	EP				支柱：スチール FB SOP（階段1．2）
	施行令125条の2 1項三号	○ 難燃 ○ 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				手摺子：丸鋼 SOP（階段1．2）
		● 不燃 ● 下地共									視覚障害者用誘導ブロック（階段1のみ）
	廊下 （地下3階~9階） H12告示1435号 第四ハ(4)（地下3階） 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	CH 2,450	RC	タイルカーペット t=6.5	軟質ビニル	LGS	EP	塩ビ	LGS	DR t=9	
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	
		FL ±0				LGS	EP				
		○ 難燃 ● 準不燃	（地下3階のみ下地共不燃）				GB-F t=21+21				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	機械室 （地下）	CH 直天	RC	防塵塗装	-	RC	化粧打放し	-	RC	打放し補修	設備基礎：RC造
		FL ±0				S	ALCパネル t=100				
		FL ±0		外壁側RC立上り H=150			シーラー処理				
	H12告示1436号 第四ハ(2)	○ 難燃 ● 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	機械室 （地上）	CH 直天	RC	防塵塗装	-	S	外壁＋断熱材現し	-	デッキスラブ	現し	設備基礎：RC造
		FL ±0				（外壁側）	グラスウール（24kg／m3） t=50				
		FL ±0		外壁側RC立上り H=150		LGS	不織布押え				
	H12告示1436号 第四ハ(2) 第四ニ(7階以上)	○ 難燃 ● 準不燃					GB-F t=12.5+12.5				
		○ 不燃 ○ 下地共									
	EVシャフト EVNo.1~8	CH -	-	-		LGS	GB-F t=21+21 素地	-	デッキスラブ	現し	補強鉄骨（EV図参照）
		FL -									
		FL -									
	施行令126条の2 1項三号	○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	OA．EA．SE PS．ES．DS 配管ピット	CH -	RC	防塵塗装		RC	打放し	-	RC	打放し補修	OA・EA（B3F） 釜場
		FL 各階スラブレベル				LGS	GB-R t=12.5 素地		デッキスラブ	現し	
		FL 各階スラブレベル				LGS	GB-F t=21+21 素地				
	施行令126条の2 1項三号	○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									
	客用トイレ （男子）（女子） （多目的） H12告示1436号 第四ハ(2)	CH 2,450	RC	ビニル床シート t=2.0	軟質ビニル	LGS	G-EP	塩ビ	LGS	DR t=9	ブース：ポリエステル化粧合板
		FL ±0			H=60		GB-R t=12.5+9.5	天井付		GB-R t=9.5	カウンター・ライニング甲板：メラミンポストフォーム
		FL ±0				LGS	G-EP				汚垂石：花崗岩 水磨き（男子のみ）
		●					GB-F t=12.5+12.5				鏡、照明ボックス
											膳板・額縁：スチール SOP
											ブラインドボックス：スチール B-AE
											ブラインド
		○ 難燃 ○ 準不燃									
		○ 不燃 ○ 下地共									

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

詳細マーク
A 建築詳細記号
D 建築ディテール記号
S 構造詳細記号
E 電気設備詳細記号
T 昇降機等設備詳細記号
P 衛生設備詳細記号
M 空調設備詳細記号
L 外構詳細記号
I インテリア詳細記号
詳細番号

仕上タイプマーク
F 仕上記号
● 仕上番号

建具マーク
建具材種記号
建具番号

略号（一般）
BM ベンチマーク
GL 基準地盤面
FL 各階基準床面
CH 天井高
EV エレベーター
PS 衛生用パイプシャフト
PC プレキャストコンクリート
ES 電気用シャフト
DS 空調用ダクトシャフト

（構造・構造下地）
RC 鉄筋コンクリート
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート
S 鉄骨
W 木
LGS 軽量鉄骨
ALC 軽量気泡コンクリート
CB コンクリートブロック

（金属・仕上）
S スチール
SUS ステンレス鋼
AL アルミ
HL ヘアーライン
PHL パイプレーション
AD-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜
CAO-C 着色陽極酸化塗装複合皮膜

（ボード）
GB-R せっこうボード
GB-S シーリングせっこうボード
GB-F 強化せっこうボード
GB-D 化粧せっこうボード
GB-NC 不燃積層せっこうボード
GB-R-H 硬質せっこうボード
DR ロックウール化粧吸音板
けいカル板 けい酸カルシウム板

（塗装）
SOP 合成樹脂調合ペイント塗り
EP 合成樹脂エマルションペイント塗り
FE フタル酸樹脂エナメル塗り
AE アクリル樹脂エナメル塗り
VE 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
OS オイルステン塗り
CL クリアラッカー塗り
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
B-AE 焼付けアクリル樹脂塗料塗り
B-FUE 焼付けふっ素樹脂塗料塗り
1-UC 1液形湿気性ポリウレタン樹脂ワニス塗り
2-UC 2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗り

（略号）
AS防水 アスファルト防水
EXP J エキスパンションジョイント
RD ルーフドレン
UB ユニットバス
DW 小荷物専用昇降機
SK 掃除用流し
SGP 配管用炭素鋼鋼管
CHPL チェックプレート

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
内部仕上表（9）

SCALE 1：—　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章
CAD担当者 武藤 敏明
CCD部電CAD担当者 武藤 敏明

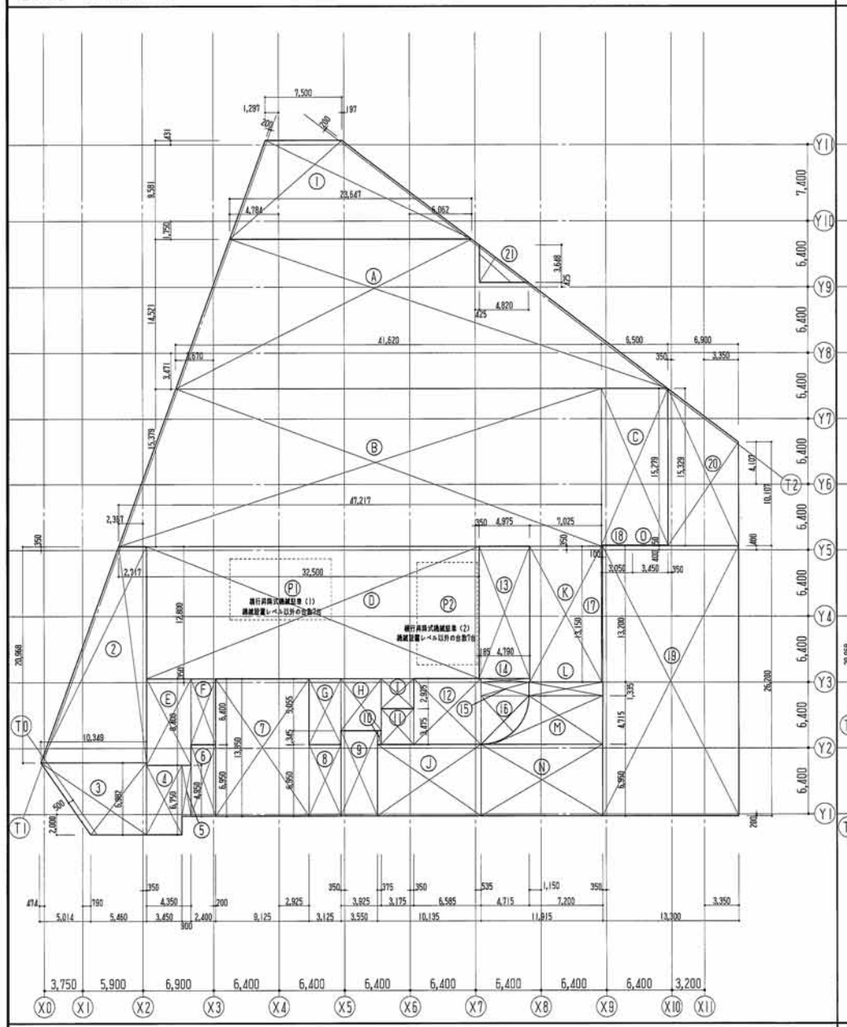
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－011

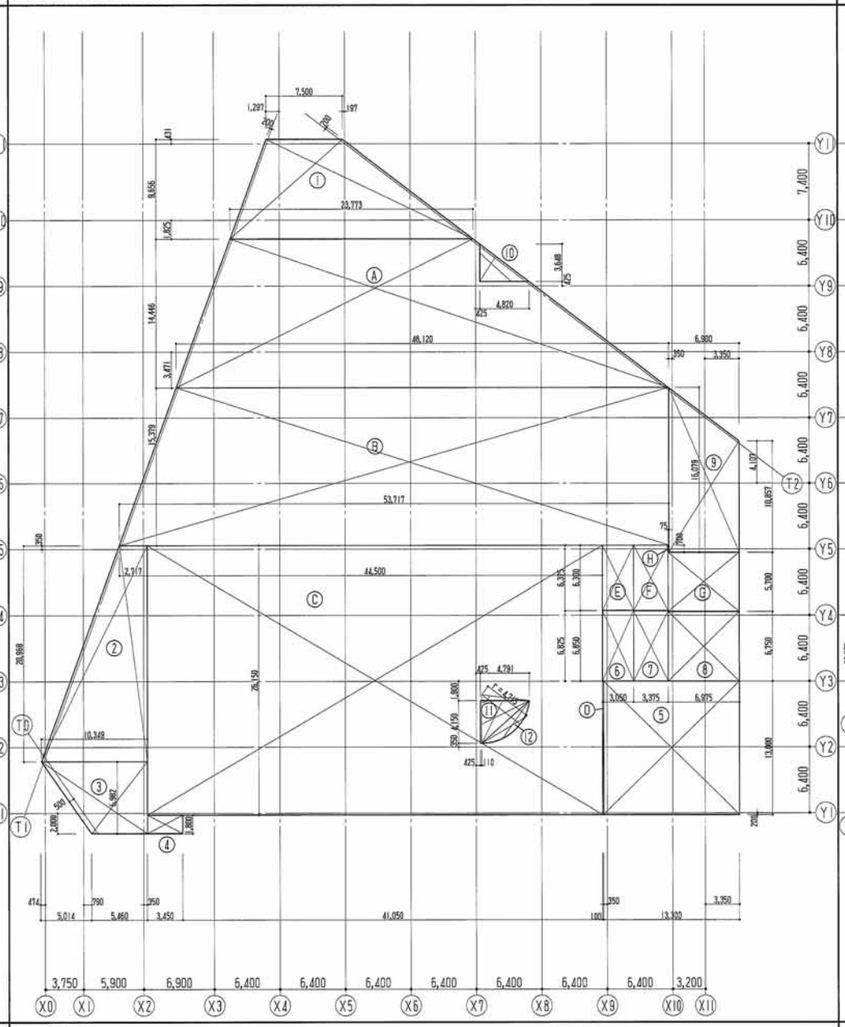
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

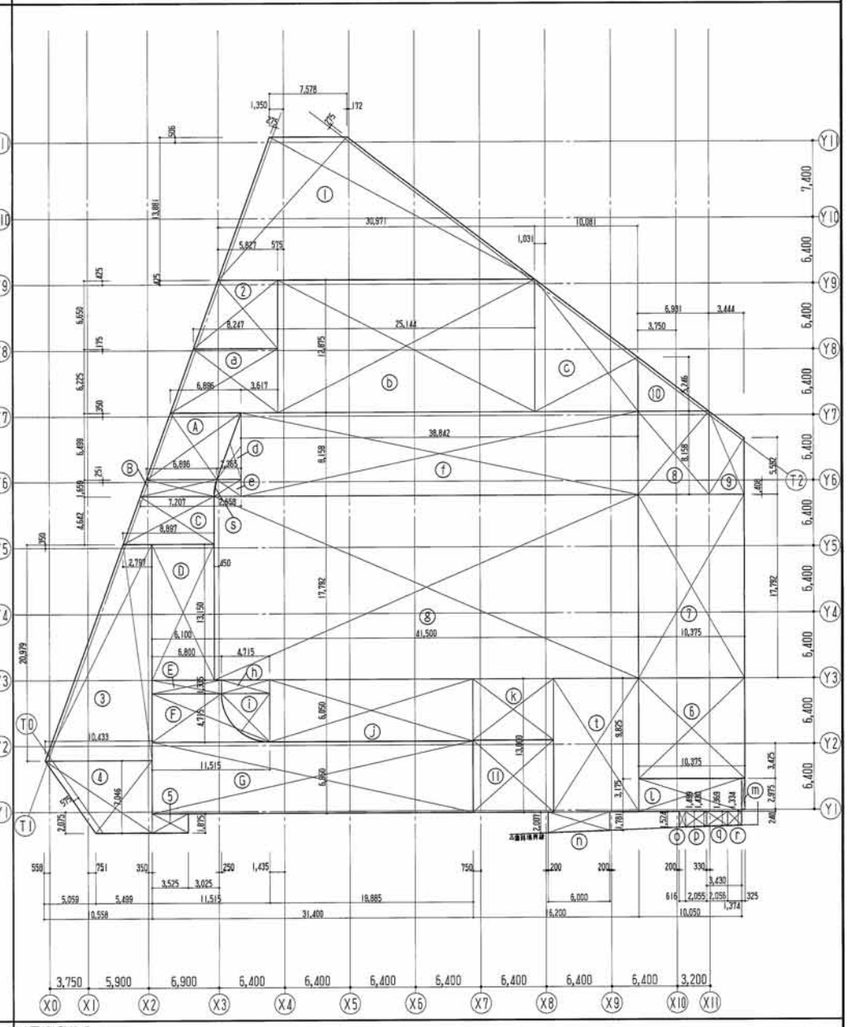
地下3階　床面積算定図



地下2階　床面積算定図



地下1階　床面積算定図



地下3階計算式

容積対象部分		駐車場部分（機械室は含まない）	
① （23.647＋7.500）×9.581×1／2	＝ 149.209	Ⓐ （48.120＋23.647）×14.521×1／2 － ㉑	＝ 512.272
② （10.349＋2.717）×20.968×1／2	＝ 136.983	Ⓑ （47.217＋41.620）×15.379×1／2	＝ 683.112
③ （5.460＋10.349）×6.982×1／2	＝ 55.189	Ⓒ 6.500 × 15.279	＝ 99.314
④ 3.450 × 6.750	＝ 23.288	Ⓓ 32.500 × 12.800	＝ 416.000
⑤ 0.900 × 4.950	＝ 4.455	Ⓔ 4.350 × 8.400	＝ 36.540
⑥ 2.400 × 6.950	＝ 16.680	Ⓕ 2.400 × 6.400	＝ 15.360
⑦ 9.125 × 13.350	＝ 121.819	Ⓖ 3.125 × 6.400	＝ 20.000
⑧ 3.125 × 6.950	＝ 21.719	Ⓗ 3.925 × 5.055	＝ 19.841
⑨ 3.550 × 8.295	＝ 29.447	Ⓘ 3.175 × 2.925	＝ 9.287
⑩ 0.375 × 1.345	＝ 0.504	Ⓙ 10.135 × 6.950	＝ 70.438
⑪ 3.175 × 3.475	＝ 11.033	Ⓚ 7.025 × 13.150	＝ 92.379
⑫ 6.585 × 6.400	＝ 42.144	Ⓛ 7.200 × 1.335	＝ 9.612
⑬ 4.975 × 12.800	＝ 63.680	Ⓜ 11.915 × 4.715 － ⑯	＝ 38.719
⑭ 4.790 × 0.350	＝ 1.677	Ⓝ 11.915 × 6.950	＝ 82.809
⑮ 4.715 × 1.335	＝ 6.295	Ⓞ 3.450 × 0.050	＝ 0.173
⑯ 4.715×4.715×π×90°／360°	＝ 17.460		
⑰ 0.100 × 13.200	＝ 1.320	Ⓟ1 15 ×7	＝ 105
⑱ 3.050 × 0.050	＝ 0.153	Ⓟ2 15 ×7	＝ 105
⑲ 13.300 × 26.200	＝ 348.460		
⑳ （15.329＋10.107）×6.900×1／2	＝ 87.754		
㉑ 4.820 × 3.648 × 1／2	＝ 8.792		
小計 ① ～ ㉑	＝ 1,148.06	小計 Ⓐ ～ Ⓞ ＋ Ⓟ1 ＋ Ⓟ2	＝ 2,315.85
法定延床面積	1,148.06 ＋ 2,315.85		＝ 3,463.91

地下2階計算式

容積対象部分		駐車場部分（機械室は含まない）	
① （23.773＋7.500）×9.656×1／2	＝ 150.986	Ⓐ （48.120＋23.773）×14.446×1／2 － ⑩	＝ 510.491
② （10.349＋2.717）×20.968×1／2	＝ 136.983	Ⓑ （53.717＋48.120）×15.379×1／2	＝ 783.076
③ （5.460＋10.349）×6.982×1／2	＝ 55.189	Ⓒ 44.500 × 26.150 － ⑪ － ⑫	＝ 1,148.415
④ 3.450 × 1.800	＝ 6.210	Ⓓ 0.100 × 13.000	＝ 1.300
⑤ 13.300 × 13.000	＝ 172.900	Ⓔ 3.050 × 6.300	＝ 19.215
⑥ 3.050 × 6.850	＝ 20.893	Ⓕ 3.375 × 6.325	＝ 21.347
⑦ 3.375 × 6.825	＝ 23.034	Ⓖ 6.975 × 5.700	＝ 39.757
⑧ 6.975 × 6.750	＝ 47.081	Ⓗ 0.075 × 0.700	＝ 0.053
⑨ （16.079＋10.857）×6.900×1／2	＝ 92.929		
⑩ 4.820 × 3.648 × 1／2	＝ 8.792		
⑪ （4.791＋0.110）×4.150×1／2	＝ 10.170		
⑫ 4.715×4.715×π×83.1177°／360° －3.128×3.528	＝ 5.090		
小計 ① ～ ⑫	＝ 730.257	小計 Ⓐ ～ Ⓗ	＝ 2,523.65
法定延床面積	730.25 ＋ 2,523.65		＝ 3,253.90

地下1階計算式

容積対象部分		駐車場部分（機械室は含まない）		自転車駐車場部分（機械室は含まない）	
① （30.971＋7.578）×13.881×1／2	＝ 267.549	Ⓐ 6.896 × 6.499	＝ 44.817	ⓐ （10.513＋8.247）×6.225×1／2	＝ 58.391
② （8.247＋5.827）×6.650×1／2	＝ 46.796	Ⓑ （7.207＋6.896）×1.659×1／2 － Ⓢ	＝ 11.698	ⓑ 25.144 × 12.875	＝ 323.729
③ （10.433＋2.797）×20.979×1／2	＝ 138.776	Ⓒ （8.897＋7.207）×4.642×1／2	＝ 37.377	ⓒ （12.875＋5.246）×10.081×1／2	＝ 91.339
④ （5.499＋10.433）×7.046×1／2	＝ 56.128	Ⓓ 6.100 × 13.150	＝ 80.215	ⓓ 6.499 × 2.365 × 1／2	＝ 7.685
⑤ 3.525 × 1.875	＝ 6.609	Ⓔ 6.800 × 1.335	＝ 9.078	ⓔ （2.658＋2.365）×1.659×1／2	＝ 4.167
⑥ 10.375 × 9.825	＝ 101.934	Ⓕ 11.515 × 4.715 － ①	＝ 43.177	ⓕ 38.842 × 8.158	＝ 316.873
⑦ 10.375 × 17.792	＝ 184.592	Ⓖ 31.400 × 6.950	＝ 218.230	Ⓖ 41.500 × 17.792	＝ 738.368
⑧ 6.931 × 8.158	＝ 56.543			ⓗ 4.715 × 1.335	＝ 6.295
⑨ （8.158＋5.552）×3.444×1／2	＝ 23.608			ⓘ 4.715 × 4.715 × 1／2	＝ 11.116
⑩ 6.931 × 5.246 × 1／2	＝ 18.180			ⓙ 19.885 × 6.050	＝ 120.304
⑪ 7.875 × 7.025	＝ 55.322			ⓚ 7.875 × 5.975	＝ 47.053
				ⓛ 10.050 × 3.175	＝ 31.909
				ⓜ 0.325 × 2.975	＝ 0.966
				ⓝ （2.007＋1.781）×6.000×1／2	＝ 11.364
				ⓞ （1.524＋1.499）×0.616×1／2	＝ 0.931
				ⓟ （1.499＋1.430）×2.055×1／2	＝ 3.010
				ⓠ （1.430＋1.369）×2.056×1／2	＝ 2.877
				ⓡ （1.369＋1.334）×1.374×1／2	＝ 1.857
				Ⓢ 4.850×4.850×π×20°／360° －0.842×4.776	＝ 0.084
				ⓣ 8.325 × 13.000	＝ 108.225
小計 ① ～ ⑩	＝ 956.037	小計 Ⓐ ～ Ⓖ	＝ 444.592	小計 ⓐ ～ ⓣ	＝ 1,886.542
				駐車場合計	2,331.135
法定延床面積	956.03 ＋ 2,331.13				＝ 3,287.16

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
床面積計算表（1）（地下3階・地下2階・地下1階）

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		CA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	富田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

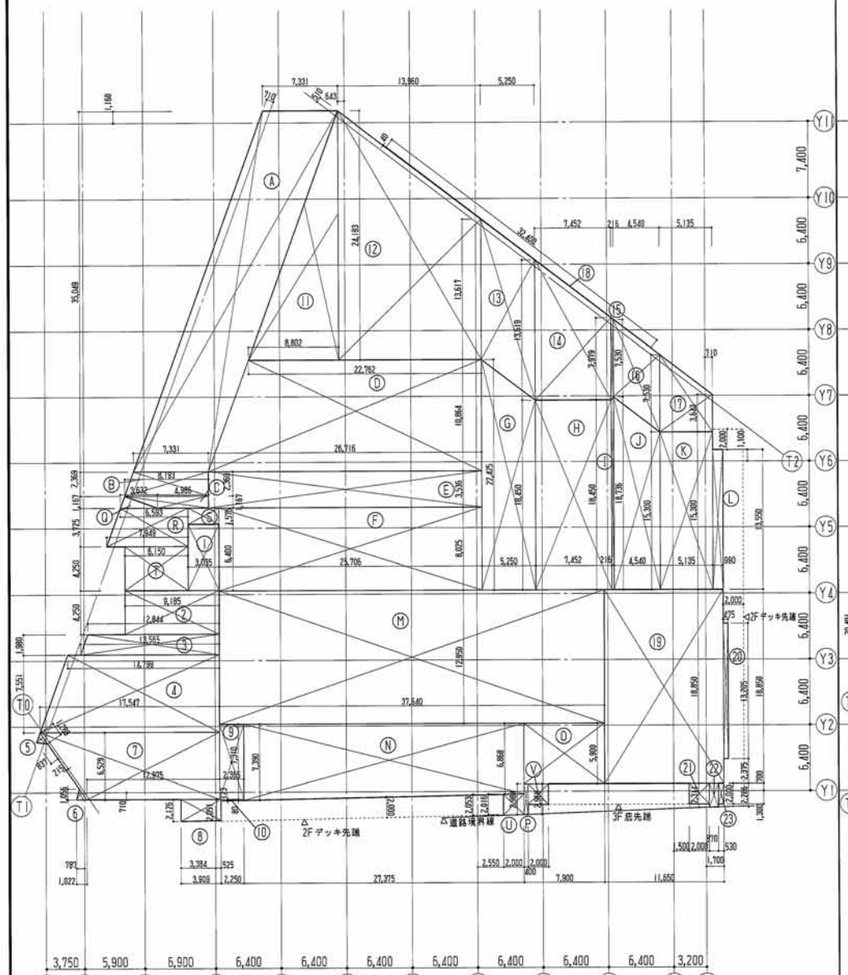
JOB 090536B

DWG A－012

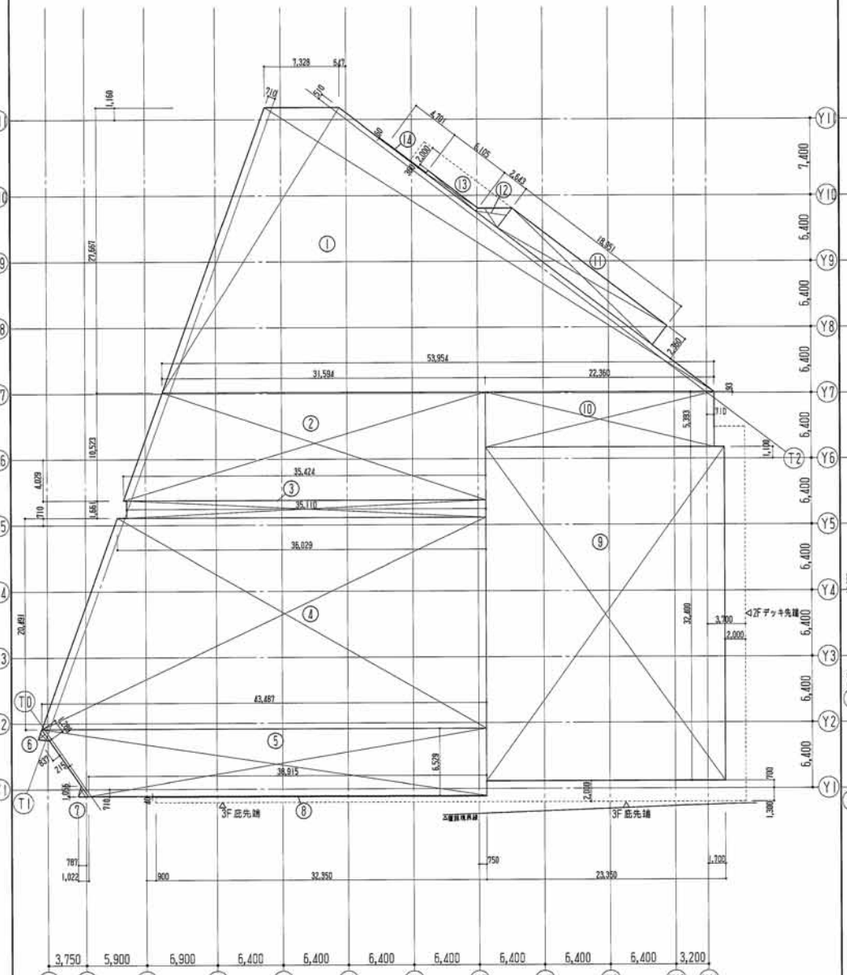
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

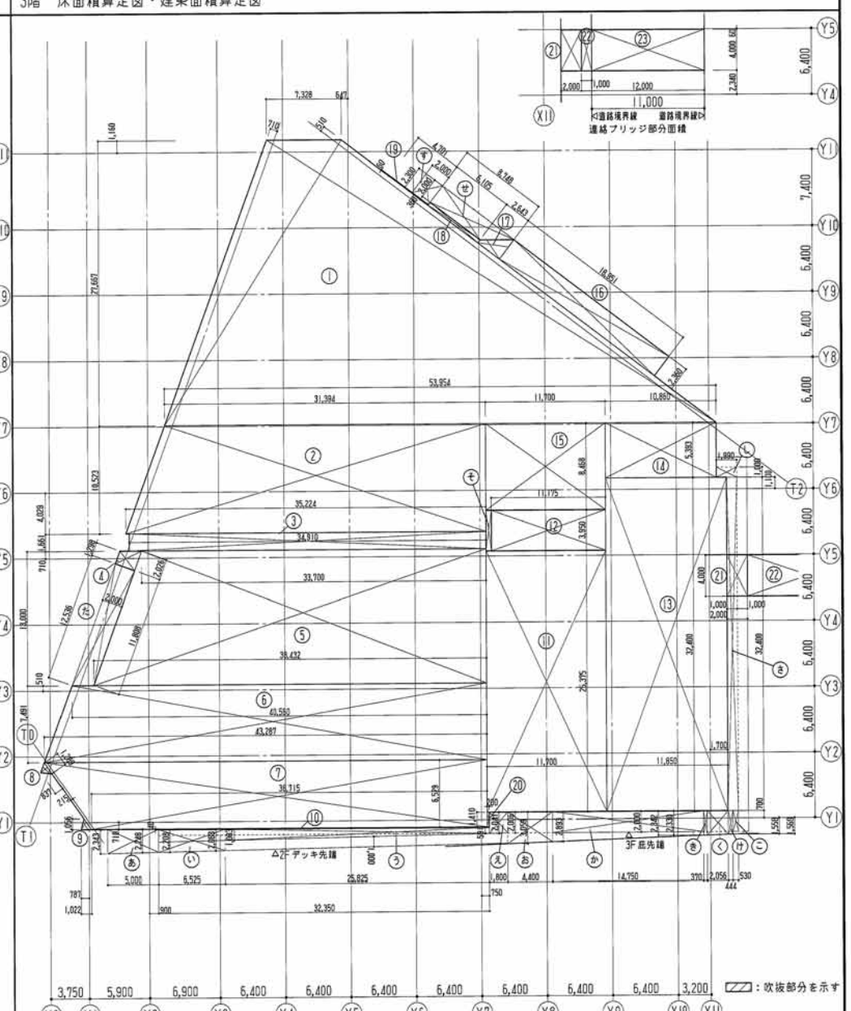
1階　床面積算定図



2階　床面積算定図



3階　床面積算定図・建築面積算定図



1階計算式

容積対象部分		駐車場・自転車駐車場部分（繊維室は含まない）	
① 3.035 × 6.400	= 19.424	Ⓐ 7.331 × 35.049	= 256.944
② 9.185 × 4.250	= 39.036	Ⓑ (8.193+7.331) ×2.369×1/2	= 18.388
③ (12.844+13.565) ×1.980×1/2	= 26.145	Ⓒ (4.986+8.193) ×1.167×1/2	= 7.690
④ (14.799+17.547) ×7.551×1/2	= 122.122	Ⓓ (26.716+22.762) ×10.864×1/2	= 268.764
⑤ 1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539	Ⓔ 26.716 × 3.536	= 94.468
⑥ 1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540	Ⓕ 25.706 × 8.025	= 206.291
⑦ (17.547+12.975) ×6.529×1/2	= 99.639	Ⓖ (22.425+18.450) ×5.250×1/2	= 107.297
⑧ (2.126+2.051) ×3.909×1/2	= 8.164	Ⓗ 7.452 × 18.450	= 137.489
⑨ 2.365 × 7.310	= 17.288	Ⓘ (18.736+18.450) ×0.216×1/2	= 4.016
⑩ (0.123+0.080) ×2.250×1/2	= 0.228	Ⓙ (15.300+18.736) ×4.540×1/2	= 77.262
⑪ 8.802 × 24.185 × 1/2	= 106.438	Ⓚ 5.135 × 15.300	= 78.566
⑫ (24.183+13.617) ×13.960×1/2	= 263.844	Ⓛ 0.990 × 13.550	= 13.415
⑬ (13.617+13.619) ×5.250×1/2	= 71.495	Ⓜ 37.540 × 12.950	= 487.438
⑭ (13.619+7.979) ×7.452×1/2	= 80.474	Ⓝ (7.390+6.868) ×27.375×1/2	= 195.156
⑮ (7.979+7.530) ×0.216×1/2	= 1.675	Ⓞ 7.900 × 5.900	= 46.610
⑯ 7.530 × 4.540	= 34.186	Ⓟ (2.984+2.968) ×0.400×1/2	= 1.190
⑰ (7.530+3.643) ×5.135×1/2	= 28.687	Ⓠ 3.632 × 1.167 × 1/2	= 2.119
⑱ 32.400 × 0.040	= 1.296	Ⓡ (7.949+6.593) ×3.725×1/2	= 27.084
⑲ 11.650 × 18.850	= 219.603	Ⓢ 3.035 × 1.575	= 4.780
⑳ 0.475 × 13.205	= 6.272	Ⓣ 6.150 × 4.250	= 26.138
㉑ 2.000 × 2.000	= 4.000	Ⓤ (2.053+2.016) ×2.000×1/2	= 4.069
㉒ (2.311+2.286) ×0.870×1/2	= 2.000	Ⓥ 2.000 × 2.000	= 4.000
㉓ 0.530 × 2.000	= 1.060		
小計 ① ～ ㉓	= 1,154.155	小計 Ⓐ ～ Ⓥ	= 2,069.174
法定延床面積	1,154.15 + 2,069.17		= 3,223.32

2階計算式

容積対象部分	
① (53.954+7.328) ×27.667×1/2	= 847.745
② (35.424+31.594) ×10.523×1/2	= 352.615
③ 35.110 × 1.661	= 58.318
④ (36.029+43.487) ×20.491×1/2	= 814.681
⑤ (43.487+38.915) ×6.529×1/2	= 269.001
⑥ 1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539
⑦ 1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540
⑧ 32.350 × 0.040	= 1.294
⑨ 23.350 × 32.400	= 756.540
⑩ 22.360 × 5.393	= 120.587
⑪ 18.951 × 2.360	= 44.724
⑫ (2.360+0.360) ×2.643×1/2	= 3.594
⑬ 6.105 × 0.360	= 2.198
⑭ 4.701 × 0.060	= 0.282
小計 ① ～ ⑭	= 3,272.658
法定延床面積	= 3,272.65

3階計算式

容積対象部分		建築面積（床面積以外の部分）	
① (53.954+7.328) ×27.667×1/2	= 847.745	あ (2.343+2.248) ×5.000×1/2	= 11.478
② (35.224+31.394) ×10.523×1/2	= 350.511	い (2.208+2.083) ×6.525×1/2	= 13.999
③ 34.910 × 1.661	= 57.986	う (1.083+0.591) ×25.825×1/2	= 21.616
④ (2.026+1.298) ×2.000×1/2	= 3.324	え (2.041+2.006) ×1.800×1/2	= 3.642
⑤ (38.432+33.700) ×13.000×1/2	= 468.858	お (3.059+2.893) ×4.400×1/2	= 13.094
⑥ (43.287+40.550) ×7.491×1/2	= 314.049	か 14.750 × 2.000	= 29.500
⑦ (38.715+43.287) ×6.529×1/2	= 267.696	き (2.342+2.330) ×0.370×1/2	= 0.864
⑧ 1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539	く (2.330+2.269) ×2.056×1/2	= 4.728
⑨ 1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540	け (2.269+2.258) ×0.444×1/2	= 1.005
⑩ 32.350 × 0.040	= 1.294	こ 0.530 × 2.000	= 1.060
⑪ 11.700 × 25.375	= 296.888	さ 1.000 × 32.400 - 4.000×1	= 28.400
⑫ 11.175 × 3.950	= 44.141	し 1.990 × 1.000	= 1.990
⑬ 11.850 × 32.400	= 383.940	す 2.000 × 2.300	= 4.600
⑭ 10.860 × 5.393	= 58.568	せ (8.748+6.105) ×2.000×1/2	= 14.853
⑮ 11.700 × 8.468	= 99.076	そ 0.525 × 3.950	= 2.074
⑯ 18.951 × 2.360	= 44.724	た (11.808+12.536) ×2.000×1/2	= 24.344
⑰ (2.360+0.360) ×2.643×1/2	= 3.594		
⑱ 6.105 × 0.360	= 2.198		
⑲ 4.701 × 0.060	= 0.282		
⑳ 0.200 × 1.410	= 0.282		
㉑ 2.000 × 4.000	= 8.000		
㉒ 1.000 × 4.000	= 4.000		
㉓ 11.000 × 4.000	= 44.000	小計 あ ～ た	= 177.247
小計 ① ～ ㉓	= 3,302.235	建築面積 ① ～ ㉓ + あ ～ た	= 3,479.482

㉑ 前躯時の容積緩和部分　㉒ 元敷地内の増築部分　㉓ 道路上の敷地における増築部分　連絡ブリッジの面積（㉒.㉓ 計4.0㎡）

法定延床面積 = 3,302.23

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
床面積計算表（2）（1階・2階・3階・建築面積）

SCALE | 300　DATE 2011－4－28

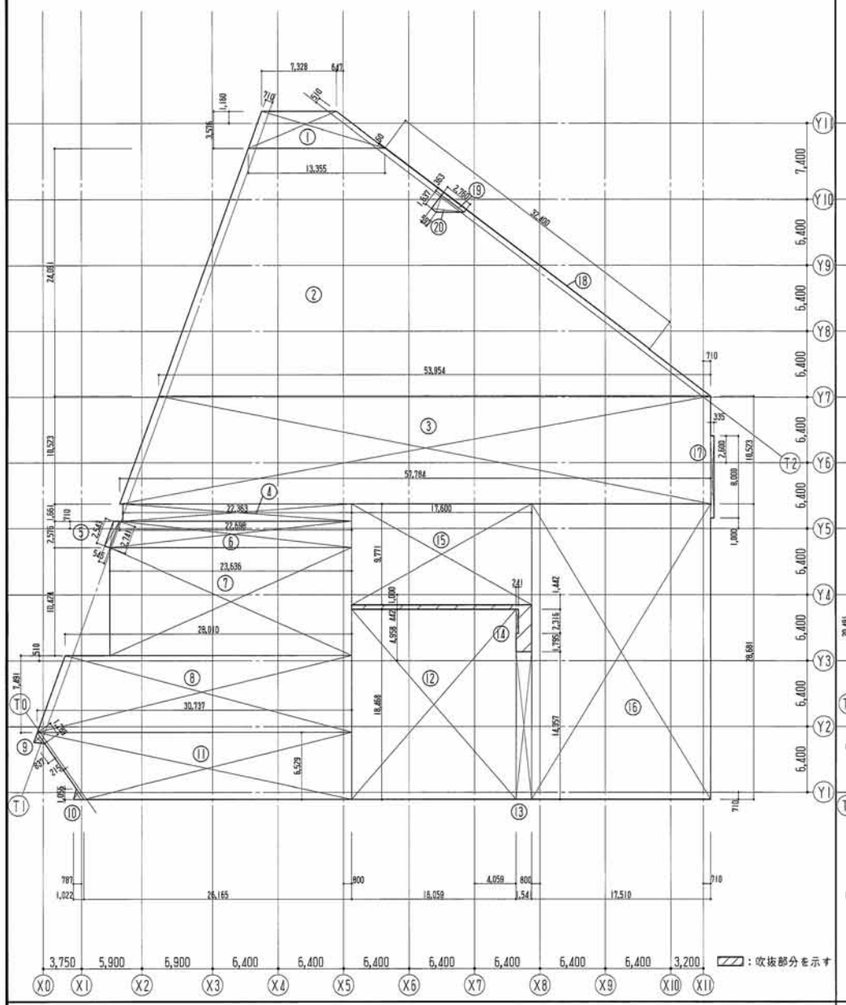
設計責任者	設計担当者		CAD担当者	CAD管理CAD担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

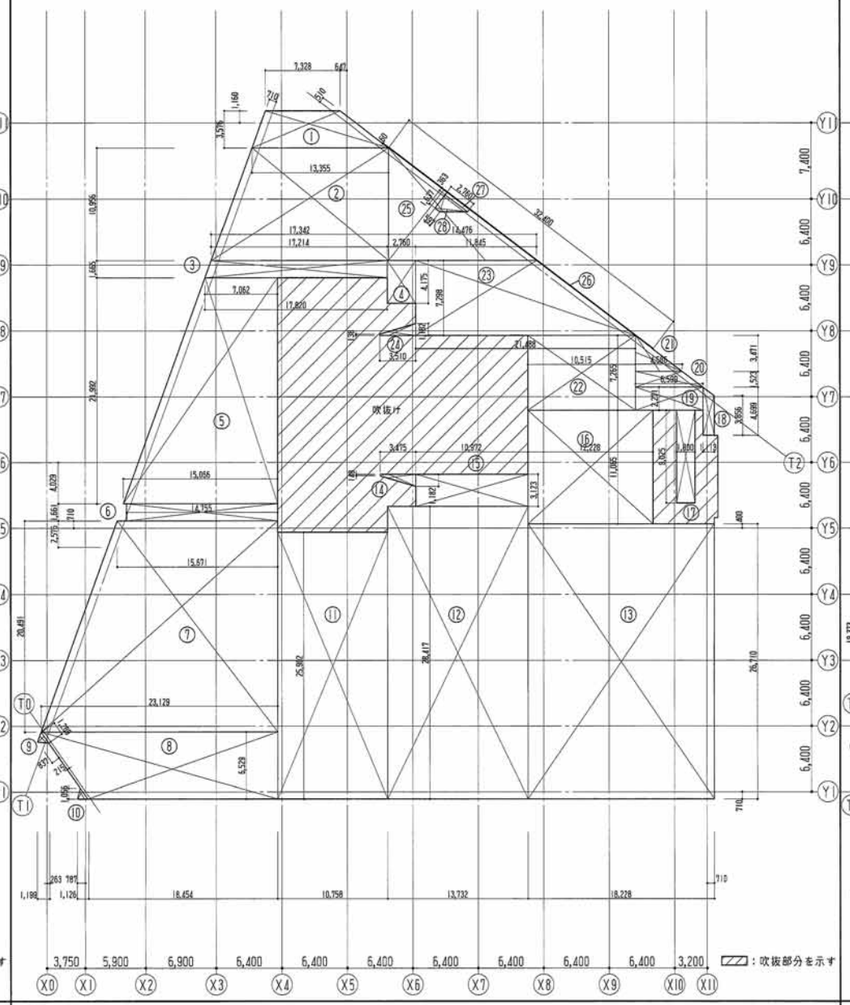
JOB 090536B
DWG A－013

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

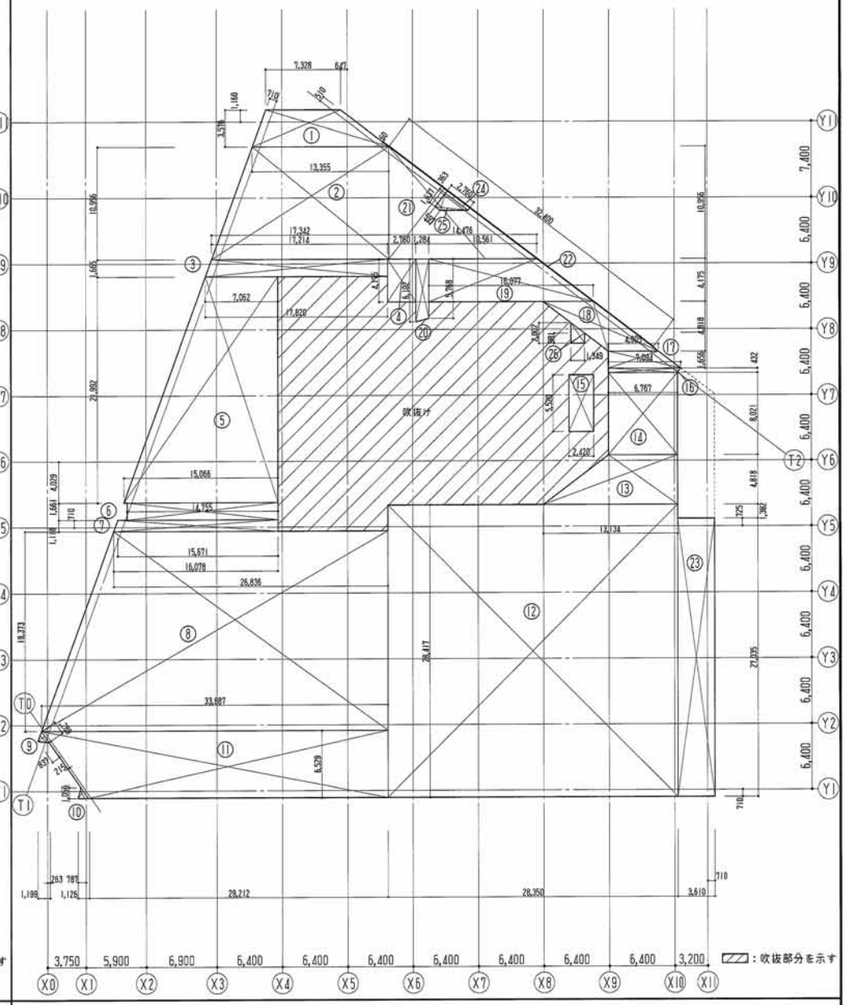
4階　床面積算定図



5階　床面積算定図



6階　床面積算定図



4階計算式

容積対象部分		
①	(13.355+7.328)×3.576×1/2	= 36.981
②	(53.954+13.355)×24.091×1/2	= 810.771
③	(57.784+53.954)×10.523×1/2	= 587.909
④	22.363 × 1.661	= 37.145
⑤	(2.741+2.543)×0.545×1/2	= 1.440
⑥	(23.636+22.698)×2.576×1/2	= 59.678
⑦	23.636 × 10.424	= 246.382
⑧	(30.737+28.010)×7.491×1/2	= 220.037
⑨	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539
⑩	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540
⑪	(26.165+30.737)×6.529×1/2	= 185.757
⑫	16.059 × 18.468	= 296.578
⑬	1.541 × 14.357	= 22.124
⑭	0.241 × 2.316	= 0.558
⑮	17.600 × 9.771	= 171.970
⑯	17.510 × 28.681	= 502.204
⑰	0.335 × 8.000	= 2.680
⑱	32.400 × 0.060	= 1.944
⑲	2.760 × 0.363	= -1.002
⑳	(2.760+0.597)×1.637×1/2	= -2.748
小計	① ～ ⑳	=3,181.48㎡

法定延床面積　= 3,181.48

5階計算式

容積対象部分				
①	(13.355+7.328)×3.576×1/2	= 36.981	㉕	10.956 × 14.476 × 1/2	= 79.300
②	(17.342+13.355)×10.956×1/2	= 168.158	㉖	32.400 × 0.060	= 1.944
③	(17.820+17.214)×1.665×1/2	= 29.166	㉗	2.760 × 0.363	= -1.002
④	2.760 × 4.175	= 11.523	㉘	(2.760+0.597)×1.637×1/2	= -2.748
⑤	(15.066+7.062)×21.992×1/2	= 243.319			
⑥	14.755 × 1.661	= 24.508			
⑦	(15.671+23.129)×20.491×1/2	= 397.525			
⑧	(23.129+18.557)×6.529×1/2	= 136.084			
⑨	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539			
⑩	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540			
⑪	10.758 × 25.902	= 278.654			
⑫	13.732 × 28.417	= 390.222			
⑬	18.228 × 26.710	= 486.870			
⑭	(1.182+0.148)×3.475×1/2	= 2.311			
⑮	10.972 × 3.123	= 34.266			
⑯	12.228 × 11.065	= 135.303			
⑰	1.800 × 9.025	= 16.245			
⑱	(4.699+3.856)×1.113×1/2	= 4.761			
⑲	6.599 × 2.271	= 14.986			
⑳	(6.599+4.586)×1.523×1/2	= 8.517			
㉑	3.471 × 4.586 × 1/2	= 7.959			
㉒	10.515 × 7.265	= 76.391			
㉓	(21.488+11.845)×7.298×1/2	= 121.632			
㉔	(1.182+0.138)×3.510×1/2	= 2.317			
小計	① ～ ㉙	= 2,706.27㎡			

法定延床面積　= 2,706.27

6階計算式

容積対象部分				
①	(13.355+7.328)×3.576×1/2	= 36.981	㉕	(2.760+0.597)×1.637×1/2	= -2.748
②	(17.342+13.355)×10.956×1/2	= 168.158	㉖	(2.002+0.981)×1.349×1/2	= 2.012
③	(17.214+17.820)×1.665×1/2	= 29.166			
④	2.760 × 4.175	= 11.523			
⑤	(15.066+7.062)×21.992×1/2	= 243.319			
⑥	14.755 × 1.661	= 24.508			
⑦	(16.078+15.671)×1.118×1/2	= 17.748			
⑧	(26.836+33.887)×19.373×1/2	= 588.193			
⑨	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539			
⑩	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540			
⑪	(33.887+29.315)×6.529×1/2	= 206.323			
⑫	28.350 × 28.417	= 805.622			
⑬	(13.134+6.767)×4.818×1/2	= 47.942			
⑭	6.767 × 8.021	= 54.278			
⑮	2.420 × 5.520	= 13.358			
⑯	(6.767+7.094)×0.432×1/2	= 2.994			
⑰	(7.094+4.905)×1.656×1/2	= 9.935			
⑱	4.905 × 4.818	= 23.632			
⑲	(16.077+10.561)×4.175×1/2	= 55.607			
⑳	(6.102+5.768)×1.284×1/2	= 7.621			
㉑	10.956 × 14.476 × 1/2	= 79.300			
㉒	32.400 × 0.060	= 1.944			
㉓	3.610 × 27.035	= 97.596			
㉔	2.760 × 0.363	= -1.002			
小計	① ～ ㉖	= 2,525.08㎡			

法定延床面積　= 2,525.08

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図　2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
床面積計算表（3）（4階・5階・6階）

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CD部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 恭史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

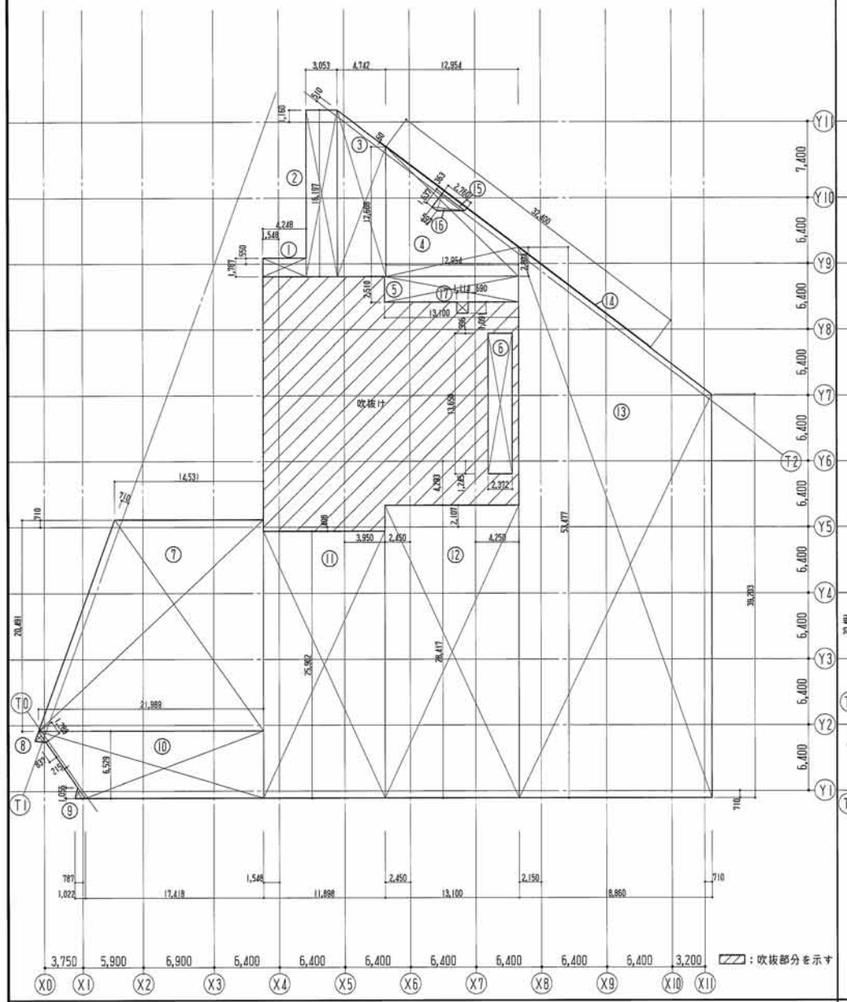
JOB 090536B

DWG A－014

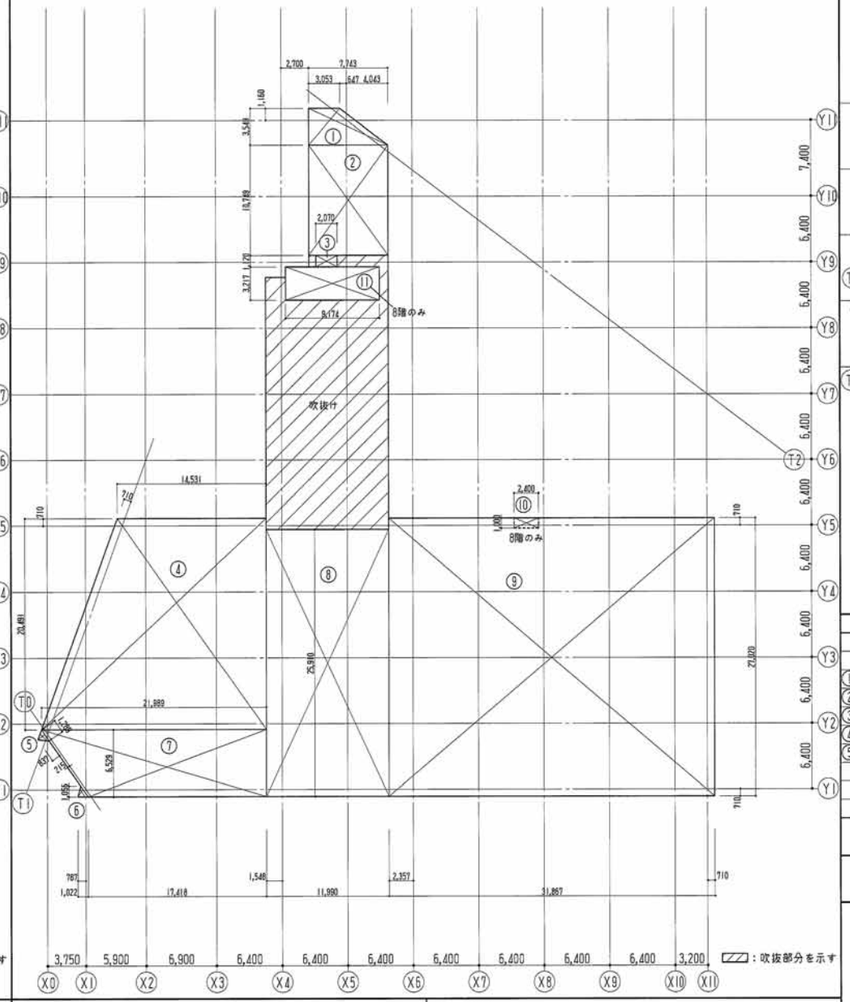
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

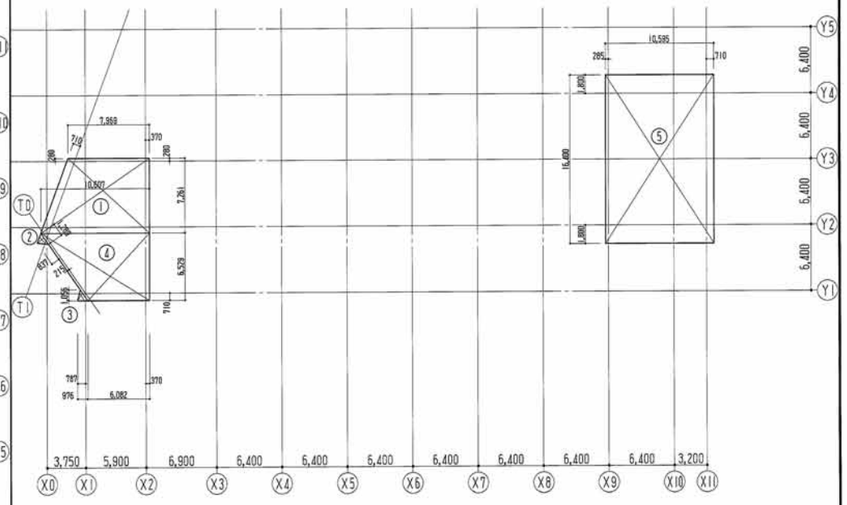
7階　床面積算定図



8階・9階　床面積算定図



塔屋　床面積算定図



7階計算式

容積対象部分		
①	4.248 × 1.787	= 7.591
②	3.053 × 16.197	= 49.449
③	(16.197+12.608) ×4.742×1/2	= 68.297
④	(12.608+2.804) ×12.954×1/2	= 99.824
⑤	13.100 × 2.510	= 32.881
⑥	2.372 × 13.650	= 32.378
⑦	(14.531+21.989) ×20.491×1/2	= 374.166
⑧	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539
⑨	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540
⑩	(21.989+17.418) ×6.529×1/2	= 128.644
⑪	11.898 × 25.902	= 308.182
⑫	13.100 × 28.417	= 372.263
⑬	(53.477+39.203) ×18.860×1/2	= 873.972
⑭	32.400 × 0.060	= 1.944
⑮	2.760 × 0.363	= -1.002
⑯	(2.760+0.597) ×1.637×1/2	= -2.748
⑰	1.114 × 1.091	= 1.215
小計	① ～ ⑯	= 2,348.135

法定延床面積　= 2,348.13

8階計算式

容積対象部分		
①	(7.743+3.053) ×3.549×1/2	= 19.158
②	7.743 × 10.749	= 83.230
③	2.070 × 1.120	= 2.318
④	(14.531+21.989) ×20.491×1/2	= 374.166
⑤	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539
⑥	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540
⑦	(21.989+17.418) ×6.529×1/2	= 128.644
⑧	11.990 × 25.910	= 310.661
⑨	31.867 × 27.020	= 861.046
⑩	2.400 × 1.000	= -2.400
⑪	9.174 × 3.217	= 29.513
小計	① ～ ⑪	= 1,807.415

法定延床面積　= 1,807.41

9階計算式

容積対象部分		
①	(7.743+3.053) ×3.549×1/2	= 19.158
②	7.743 × 10.749	= 83.230
③	2.070 × 1.120	= 2.318
④	(14.531+21.989) ×20.491×1/2	= 374.166
⑤	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539
⑥	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540
⑦	(21.989+17.418) ×6.529×1/2	= 128.644
⑧	11.990 × 25.910	= 310.661
⑨	31.867 × 27.020	= 861.046
小計	① ～ ⑨	= 1,780.302

法定延床面積　= 1,780.30

塔屋計算式

容積対象部分			容積対象外部分
①	(7.964+10.607) ×7.261×1/2	= 67.422	
②	1.289 × 0.837 × 1/2	= 0.539	
③	1.022 × 1.056 × 1/2	= 0.540	
④	(10.607+6.035) ×6.529×1/2	= 54.328	
⑤	10.590 × 16.400	= 173.675	
小計	① ～ ⑤	= 296.505	

法定延床面積　= 296.50

床面積表　（㎡）

階	法定延べ床面積 A	自動車車庫等の部分 駐車場 自転車駐車場 床面積	自動車車庫等の部分 容積床面積に算入しない駐車場 自転車駐車場面積 B	容積対象床面積 A - B
塔屋	296.50			
9階	1,780.30			
8階	1,807.41			
7階	※2 2,348.13			
6階	2,525.08			
5階	2,706.27			
4階	3,181.48			
3階	3,302.23			
2階	3,272.65			
1階	3,223.32	2,069.17		
地下1階	3,287.16	2,331.13		
地下2階	3,253.90	2,523.65		
地下3階	3,463.91	2,315.85		
合計	34,448.34	9,239.80	※1 6,889.66	27,558.68

※1 容積床面積に算入しない駐車場・自転車駐車場面積
34,448.34 ／ 5 = 6,889.66 ＜ 9,239.80
※2 非常用エレベーター3台≧必要設置台数2台（1,500㎡＜2,348.13≦4,500㎡）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事管理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
床面積計算表（4）（7階・8階・9階・塔屋階）

SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		GA担当者	CO都市GA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 雅章		

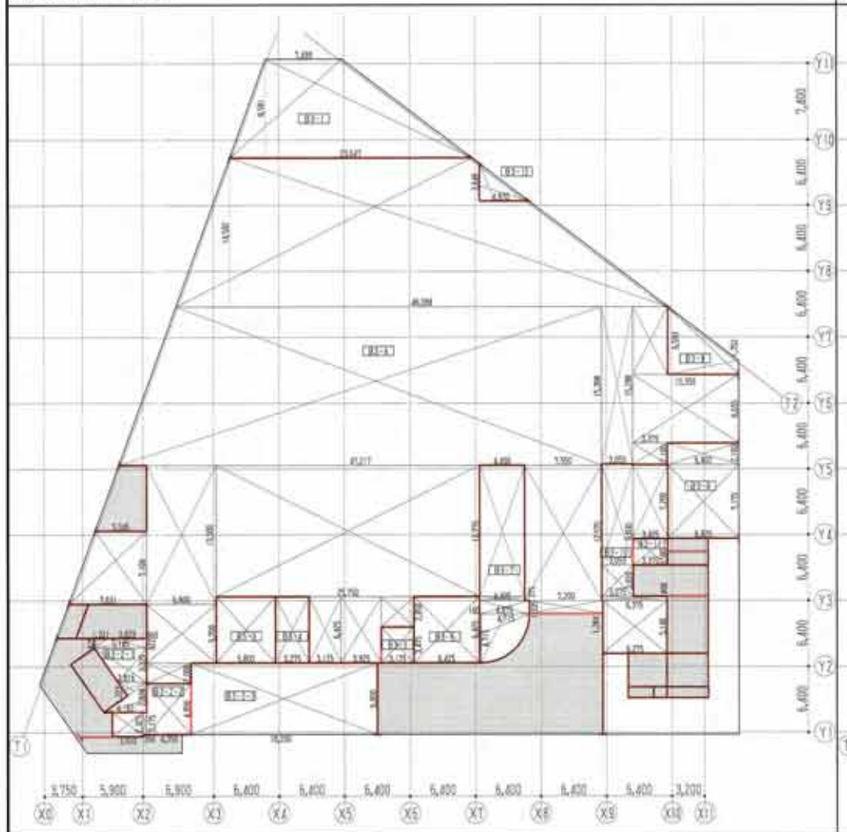
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

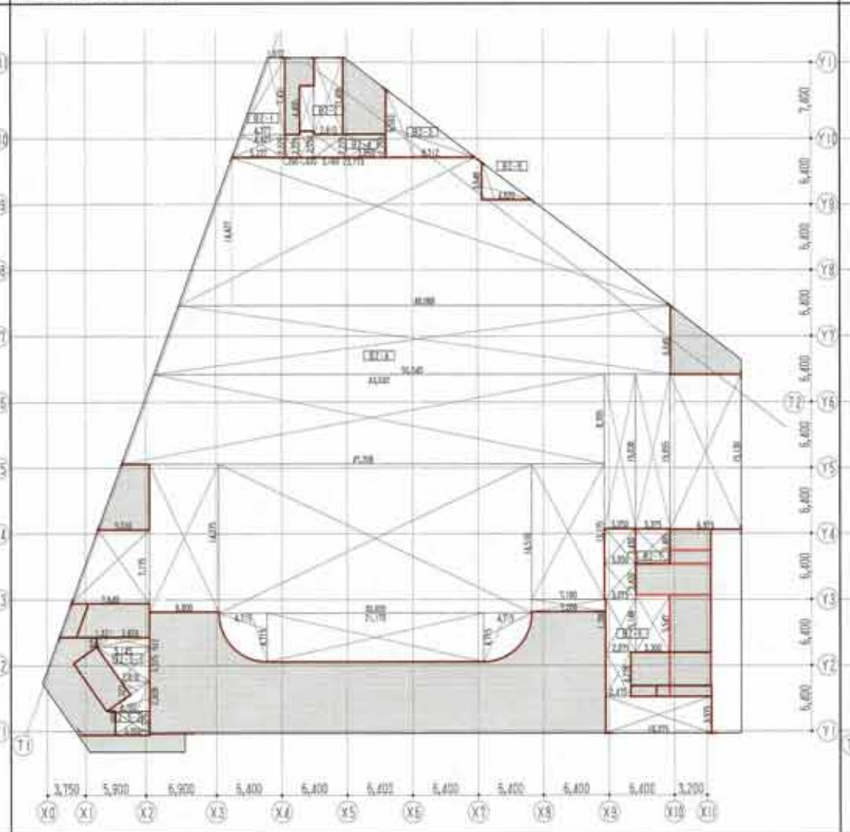
DWG A－015

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

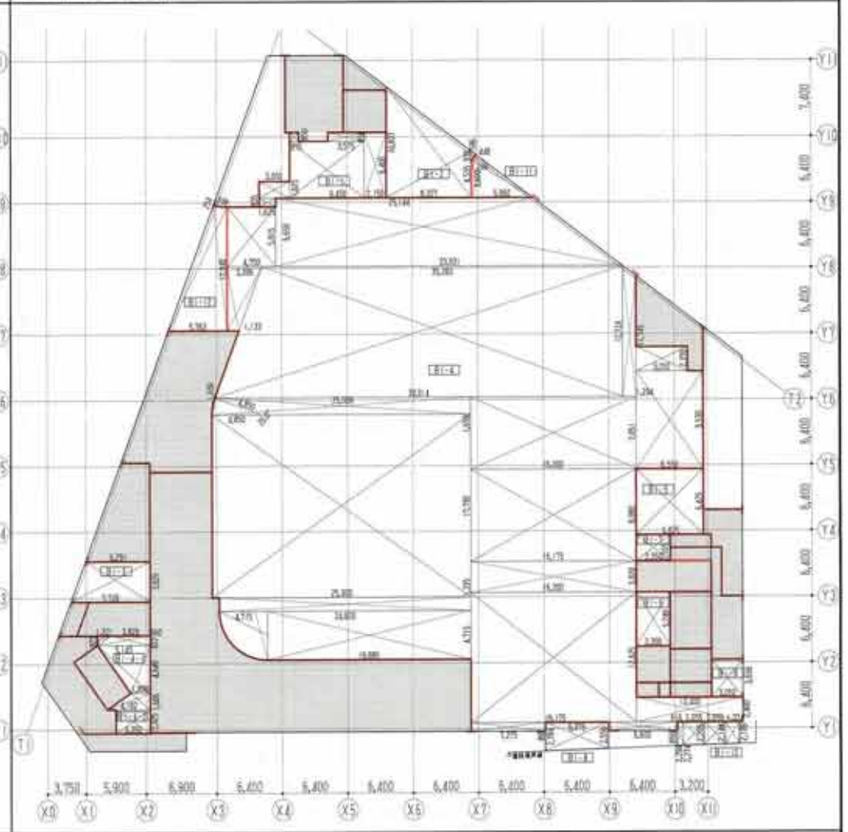
地下3階防火区画算定図



地下2階防火区画算定図



地下1階防火区画算定図



地下3階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
B3-1	(23.647+7.488)×6.581×1/2	=	149.205	
	合計	=	149.205	≤3,000
B3-2	0.925×1.321×1/2	=	0.610	
	(5.145+3.829)×0.922×1/2	=	4.137	
	(2.816+5.145)×3.325×1/2	=	13.235	
	2.816×1.323×1/2	=	1.863	
	4.182×2.928×1/2	=	6.122	
	合計	=	25.967	≤3,000
B3-3	3.000×2.325	=	6.975	
	0.350×2.175	=	0.761	
	4.350×4.950	=	21.533	
	合計	=	29.269	≤3,000
B3-4	18.200×6.950	=	126.490	
	合計	=	126.490	≤3,000
B3-5	5.800×6.425	=	37.265	
	合計	=	37.265	≤3,000
B3-6	3.275×6.425	=	21.042	
	合計	=	21.042	≤3,000
B3-7	3.175×3.475	=	11.033	
	合計	=	11.033	≤3,000
B3-8	6.425×6.425	=	41.281	
	合計	=	41.281	≤3,000
B3-9	4.400×12.775	=	56.210	
	4.425×0.375	=	1.659	
	4.875×1.375	=	6.708	
	0.160×4.715	=	0.754	
	4.715×4.715×α×90°/360°	=	17.460	
	合計	=	82.591	≤3,000
B3-10	(6.593+1.352)×6.925×1/2	=	27.510	
	合計	=	27.510	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
B3-11	6.975×2.100	=	14.648	
	6.925×7.175	=	49.687	
	合計	=	64.382	≤3,000
B3-12	3.075×3.020	=	9.287	
	3.050×9.830	=	29.982	
	3.425×7.200	=	24.660	
	6.375×0.400	=	2.550	
	6.275×5.148	=	32.304	
	合計	=	98.783	≤3,000
B3-13	3.375×2.580	=	8.708	
	合計	=	8.708	≤3,000
B3-14	4.820×3.648×1/2	=	8.792	
	合計	=	8.792	≤3,000
B3-15	(48.088+23.647)×14.502×1/2-8.792=		511.358	
	(47.217+41.613)×15.398×1/2	=	683.902	
	3.050×15.298	=	46.659	
	3.425×6.593	=	22.581	
	10.350×8.655	=	89.579	
	(5.045+7.631)×7.100×1/2	=	45.003	
	6.800×13.500	=	91.800	
	25.750×12.775	=	328.956	
	6.800×5.700	=	38.760	
	4.350×2.000	=	8.700	
	3.125×6.425	=	20.078	
	3.925×6.425	=	25.218	
	3.175×2.950	=	9.366	
	7.550×13.150	=	99.283	
	3.375×2.100	=	7.088	
	7.200×1.284	=	9.245	
	合計	=	2,016.876	≤3,000

地下2階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
B2-1	(4.377+1.672)×7.431×1/2	=	22.475	
	(5.237+4.427)×2.225×1/2	=	10.751	
	合計	=	33.226	≤3,000
B2-2	2.810×7.431	=	20.881	
	1.420×4.405	=	6.255	
	合計	=	27.136	≤3,000
B2-3	8.712×6.593×1/2	=	28.719	
	合計	=	28.719	≤3,000
B2-4	1.395×2.225	=	3.104	
	1.620×2.550	=	3.621	
	3.160×2.225	=	7.031	
	3.850×2.250	=	8.663	
	合計	=	22.419	≤3,000
B2-5	0.925×1.321×1/2	=	0.610	
	(5.145+3.829)×0.922×1/2	=	4.137	
	(2.816+5.145)×3.325×1/2	=	13.235	
	2.816×1.323×1/2	=	1.863	
	4.182×2.928×1/2	=	6.122	
	合計	=	25.967	≤3,000
B2-6	3.350×2.325	=	7.789	
	合計	=	7.789	≤3,000
B2-7	3.050×3.430	=	10.462	
	2.975×5.148	=	15.315	
	3.300×5.548	=	18.308	
	2.475×4.278	=	10.588	
	10.375×3.575	=	37.091	
	3.075×3.420	=	10.517	
	合計	=	102.281	≤3,000
B2-8	3.375×3.405	=	11.492	
	合計	=	11.492	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
B2-9	4.820×3.648×1/2	=	8.792	
	合計	=	8.792	≤3,000
B2-10	(48.088+23.773)×14.427×1/2-8.792=		509.577	
	(50.515+48.088)×6.668×1/2	=	328.742	
	(47.208+44.040)×8.705×1/2	=	397.157	
	(7.640+5.037)×7.150×1/2	=	45.320	
	6.800×14.375	=	97.750	
	30.600×14.510	=	444.006	
	4.715×4.715×α×90°/360°	=	17.460	
	21.170×4.715	=	99.817	
	4.715×4.715×α×90°/360°	=	17.460	
	7.100×13.175	=	93.543	
	7.200×1.200	=	8.640	
	3.050×15.030	=	45.842	
	3.375×15.055	=	50.811	
	6.975×15.105	=	105.357	
	合計	=	2,261.482	≤3,000

地下1階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
B1-1	1.625×0.835	=	1.357	
	3.000×1.625	=	4.875	
	7.300×5.550	=	40.515	
	0.875×0.850	=	0.744	
	3.575×0.850	=	3.039	
	2.150×6.400	=	13.760	
	合計	=	64.290	≤3,000
B1-2	(10.837+4.535)×8.327×1/2	=	54.001	
	0.835×0.448×1/2	=	0.209	
	合計	=	64.210	≤3,000
B1-3	(7.720+6.291)×3.925×1/2	=	27.497	
	合計	=	27.497	≤3,000
B1-4	0.925×1.321×1/2	=	0.610	
	(5.145+3.829)×0.922×1/2	=	4.137	
	(1.890+5.145)×4.649×1/2	=	16.353	
	(4.182+1.890)×1.605×1/2	=	4.973	
	合計	=	25.973	≤3,000
B1-5	3.950×2.325	=	7.789	
	合計	=	7.789	≤3,000
B1-6	6.575×6.425	=	42.244	
	合計	=	42.244	≤3,000
B1-7	3.300×5.248	=	17.318	
	合計	=	17.318	≤3,000
B1-8	3.350×2.555	=	8.559	
	合計	=	8.559	≤3,000
B1-9	3.050×3.650	=	11.133	
	合計	=	11.133	≤3,000
B1-10	(2.784+2.556)×6.075×1/2	=	16.220	
	合計	=	16.220	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
B1-11	(2.299+2.274)×0.615×1/2	=	1.408	
	(2.274+2.205)×2.055×1/2	=	4.602	
	(2.205+2.144)×2.056×1/2	=	4.471	
	(2.144+2.109)×1.374×1/2	=	2.922	
	合計	=	13.403	≤3,000
B1-12	(5.992+1.236)×3.600×1/2	=	13.010	
	1.232×0.596×1/2	=	0.367	
	合計	=	13.377	≤3,000
B1-13	(5.765+1.381)×12.040×1/2	=	43.007	
	0.254×0.698×1/2	=	0.089	
	合計	=	43.096	≤3,000
B1-14	(33.931-25.144)×6.650×1/2	=	196.424	
	(1.132+3.399)×6.225×1/2	=	14.106	
	(39.914+35.283)×12.724×1/2	=	478.403	
	(12.724+11.745)×4.649×1/2	=	15.831	
	(25.300+25.008)×1.658×1/2	=	41.730	
	25.300×17.792	=	450.138	
	24.600×1.335	=	32.841	
	4.715×4.715×α×90°/360°	=	17.460	
	19.895×4.715	=	93.758	
	16.175×8.980	=	145.252	
	7.275×0.850	=	6.184	
	6.600×0.850	=	5.610	
	10.400×2.400	=	24.960	
	5.050×2.370	=	11.969	
	6.550×8.530	=	62.422	
	4.850×4.850×α×20°/360°-4.850×1.658×1/2	=	0.080	
	4.750×5.815	=	27.621	
	16.200×7.051	=	114.226	
	16.200×3.020	=	48.924	
	16.175×12.625	=	204.209	
	合計	=	1,992.148	≤3,000

凡例

- 令112条1項による緩和区画部分を示す
- 令112条1項一号 斜線部分を示す。
- 防火区画

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

現工図 2022.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防火区画面積計算表（1）（地下3階・地下2階・地下1階）

SCALE 1:350 DATE 2021-4-28

設計責任者 八木 悟 | 設計担当者 片岡 大介 山田 恭史 | 設計協力者 平島 洋 武藤 敏明 | 工区担当監理者 武藤 敏明

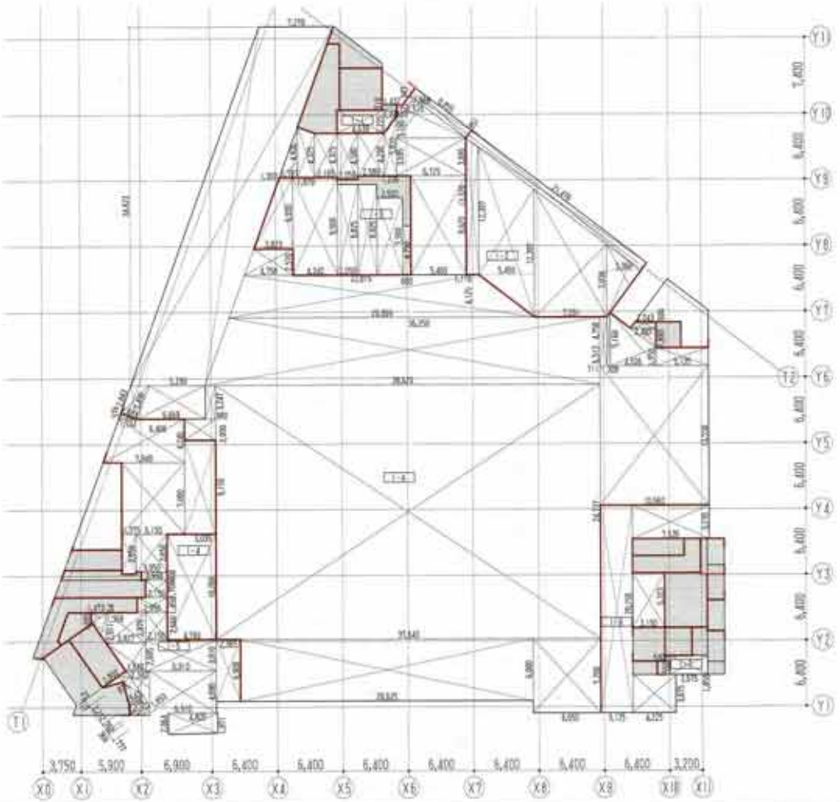
一級建築士 241773 八木 悟

JOB 090536B

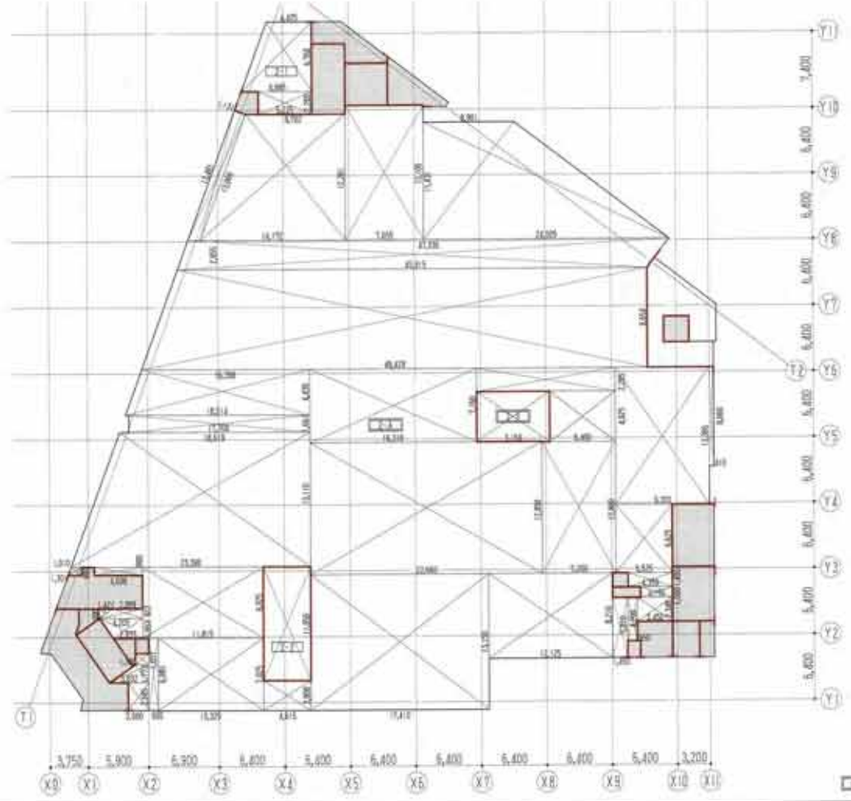
DWG A-016

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現況と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

1階防火区画算定図



2階防火区画算定図



X-X : 上下階に同一区画のある符号

1階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
1-1	4.639 × 2.225	=	10.322	
	1.432 × 0.519	=	0.743	
	(2.225+0.592) ×1.236×1/2	=	1.741	
	合計	=	12.806	≦3,000
1-2	21.476 × 0.951	=	20.424	
	(13.320+12.397) ×1.219×1/2	=	15.675	
	12.397 × 5.450	=	67.564	
	(12.397+7.030) ×7.091×1/2	=	68.878	
	7.030 × 3.366 × 1/2	=	11.831	
	合計	=	184.372	≦3,000
1-3	1.850 × 8.825	=	16.326	
	2.050 × 8.825	=	18.091	
	4.340 × 9.500	=	41.230	
	(3.823+1.300) ×6.930×1/2	=	17.751	
	2.500 × 7.500	=	18.750	
	0.800 × 4.750	=	3.800	
	合計	=	115.948	≦3,000
1-4	4.750 × 10.260	=	48.738	
	合計	=	48.738	≦3,000

区画符号	区画面積			許容面積
1-5	1.782 × 0.576 × 1/2	=	0.516	
	(7.849+6.406) ×4.740×1/2	=	30.433	
	6.150 × 7.000	=	43.050	
	3.035 × 9.150	=	27.770	
	3.050 × 3.650	=	11.133	
	2.150 × 1.700	=	3.655	
	2.950 × 1.450	=	4.278	
	(1.095+0.064) ×1.473×1/2	=	0.854	
	2.911 × 1.368 × 1/2	=	1.991	
	3.827 × 2.975	=	11.385	
	2.150 × 2.660	=	5.719	
	(3.827+1.940) ×2.695×1/2	=	7.771	
	6.910 × 3.010	=	20.799	
	(0.023+0.739) ×1.965×1/2	=	0.748	
	(0.835+1.642) ×2.212×1/2	=	2.740	
	(1.842+2.176) ×0.762×1/2	=	1.455	
	(2.176+1.853) ×0.366×1/2	=	0.701	
	0.835 × 0.739	=	0.617	
	1.354 × 0.948 × 1/2	=	0.642	
	2.340 × 3.342 × 1/2	=	3.910	
	6.510 × 4.090	=	26.626	
	(2.064+1.971) ×4.805×1/2	=	9.694	
	2.385 × 6.000	=	14.190	
	1.375 × 3.850	=	5.294	
	2.550 × 0.800	=	2.040	
	合計	=	238.012	≦3,000
1-6	3.125 × 20.150	=	62.968	
	7.535 × 3.270	=	24.638	
	4.225 × 3.675	=	15.526	
	3.150 × 5.323	=	16.767	
	合計	=	119.900	≦3,000
1-7	0.500 × 0.550	=	0.275	
	3.675 × 1.850	=	6.799	
	合計	=	7.074	≦3,000

区画符号	区画面積			許容面積
1-8	(4.758+3.823) ×2.570×1/2	=	11.027	
	(28.869+22.917) ×4.125×1/2	=	108.871	
	(38.620+36.250) ×6.513×1/2	=	240.814	
	0.980 × 3.247	=	3.182	
	3.035 × 2.090	=	6.343	
	37.840 × 24.737	=	931.101	
	28.625 × 6.000	=	171.750	
	6.650 × 7.200	=	47.880	
	0.711 × 4.750	=	3.377	
	(5.160+4.750) ×0.308×1/2	=	1.528	
	(5.160+1.750) ×4.506×1/2	=	15.568	
	5.135 × 1.750	=	8.986	
	10.660 × 13.550	=	144.443	
	7.279 × 34.823	=	253.477	
	(3.456+2.843) ×1.684×1/2	=	5.394	
	(8.669+5.487) ×3.247×1/2	=	19.735	
	2.497 × 1.890 × 1/2	=	2.360	
	(2.497+2.043) ×0.600×1/2	=	1.362	
	1.797 × 4.936 × 1/2	=	4.435	
	(4.936+4.325) ×1.679×1/2	=	7.775	
	2.165 × 4.325	=	9.364	
	2.050 × 4.500	=	9.225	
	2.589 × 4.200	=	10.874	
	(5.833+4.200) ×1.236×1/2	=	6.200	
	6.855 × 0.951	=	6.518	
	1.968 × 0.947 × 1/2	=	0.932	
	(6.725+2.510) ×3.190×1/2	=	14.730	
	6.725 × 3.695	=	24.849	
	5.400 × 9.625	=	51.975	
	合計	=	2,126.984	≦3,000

2階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
2-1	(4.425+6.885) ×6.760×1/2	=	38.228	
	5.225 × 2.200	=	11.495	
	合計	=	49.723	≦3,000
2-2	4.615 × 11.050	=	50.996	
	合計	=	50.996	≦3,000
2-3	7.150 × 4.875	=	34.856	
	合計	=	34.856	≦3,000

区画符号	区画面積			許容面積
2-4	(13.481+13.069) ×1.131×1/2	=	15.014	
	(14.172+9.702) ×12.281×1/2	=	146.598	
	7.655 × 13.106	=	100.326	
	(8.301+24.005) ×11.431×1/2	=	188.074	
	(45.915+47.036) ×2.855×1/2	=	132.587	
	(45.915+49.429) ×9.654×1/2	=	460.225	
	(16.399+18.014) ×4.439×1/2	=	76.379	
	17.700 × 1.661	=	29.399	
	(18.519+23.390) ×13.110×1/2	=	275.358	
	(1.010+1.301) ×0.800×1/2	=	0.924	
	4.698 × 0.800	=	3.758	
	11.815 × 6.925	=	81.818	
	1.421 × 0.995 × 1/2	=	0.706	
	(4.205+2.889) ×0.922×1/2	=	3.270	
	(4.205+2.837) ×1.953×1/2	=	6.878	
	1.300 × 1.077	=	1.400	
	(1.300+3.832) ×1.773×1/2	=	4.549	
	2.000 × 2.685	=	5.370	
	0.900 × 6.985	=	6.286	
	10.325 × 7.025	=	72.533	
	4.615 × 2.900	=	13.383	
	16.310 × 7.160	=	116.780	
	13.550 × 2.285	=	30.962	
	6.400 × 4.925	=	31.520	
	22.660 × 12.850	=	291.181	
	7.200 × 12.800	=	92.160	
	17.410 × 13.150	=	228.941	
	12.125 × 8.210	=	99.546	
	9.200 × 13.385	=	123.142	
	0.410 × 9.660	=	3.961	
	5.525 × 6.625	=	36.603	
	4.350 × 1.400	=	6.090	
	3.150 × 1.000	=	3.150	
	3.450 × 2.348	=	8.100	
	1.450 × 5.810	=	8.424	
	0.950 × 4.200	=	3.990	
	合計	=	2,709.493	≦3,000

上下階同一区画

2-4	2-2			
2,709.493	+ 211.184	=	2,920.677	≦ 3,000
2-5	2-2			
34.856	+ 58.268	=	93.124	≦ 3,000

凡例

- 令1)2条5項による竪穴区画部分を示す
- 令1)2条1項一号 劇場部分を示す。
- 防火区画

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

建工図 2023.02.28 (本設用) 鈴木 隆仁

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防火区画面積計算表（2）（1階・2階）

SCALE 1:300 DATE 2021年4月28日

設計監理者 八木 佳 | 設計事務所 所長 大戸 淳 / 山田 泰史 | 担当者 千葉 洋 / 宮田 健章 | 試験 鈴明 | 試験 鈴明

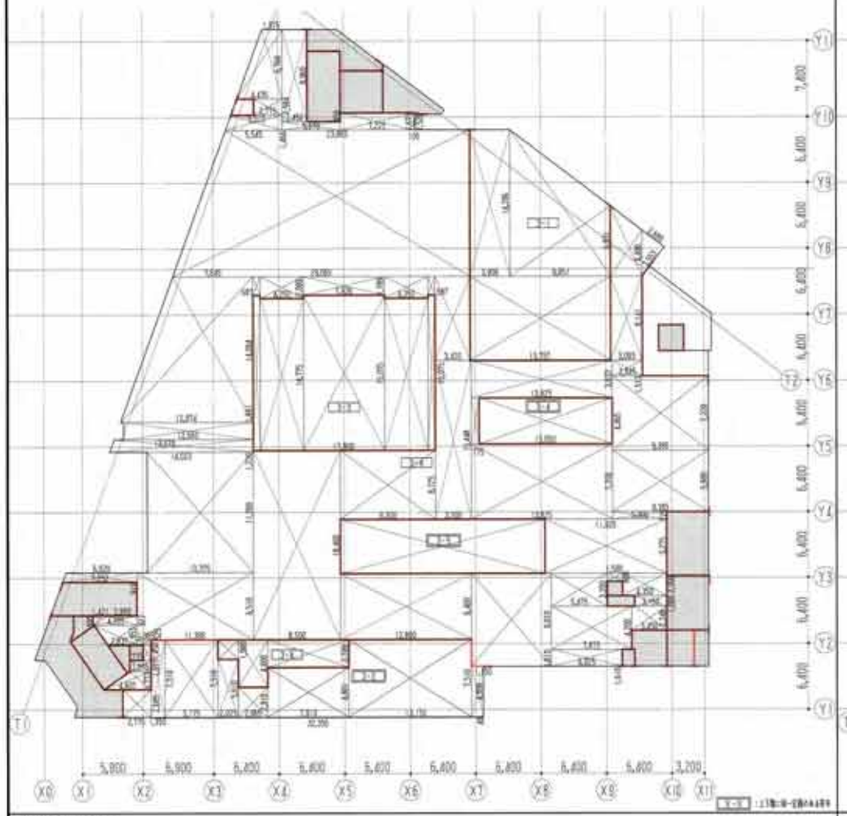
一級建築士 241778 八木 佳

JOB 0905368

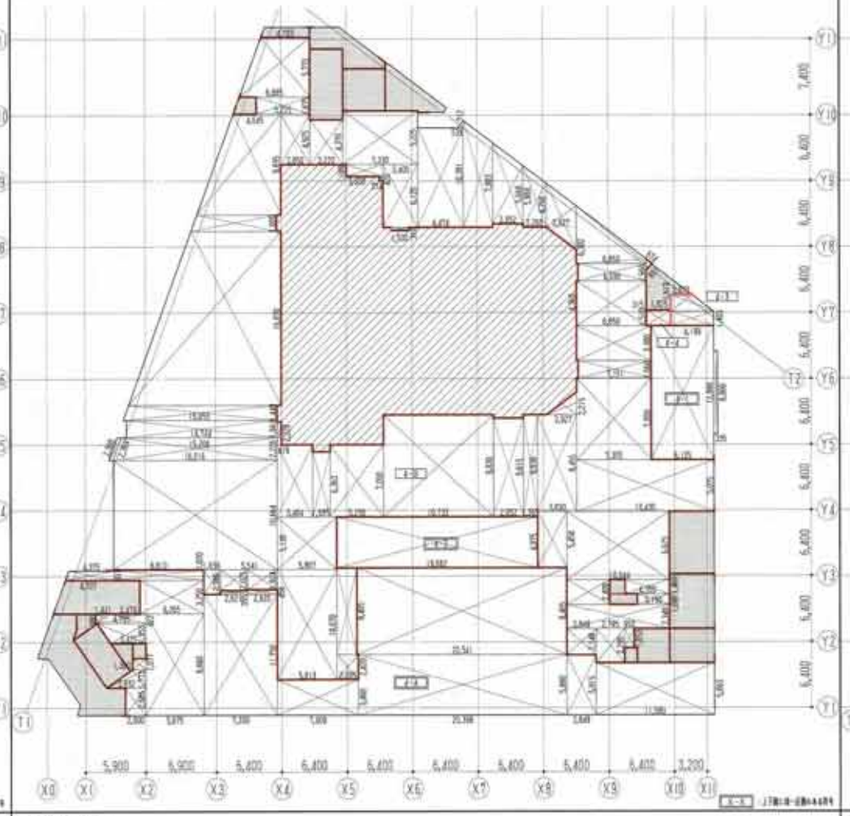
DWG A－017

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現況と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

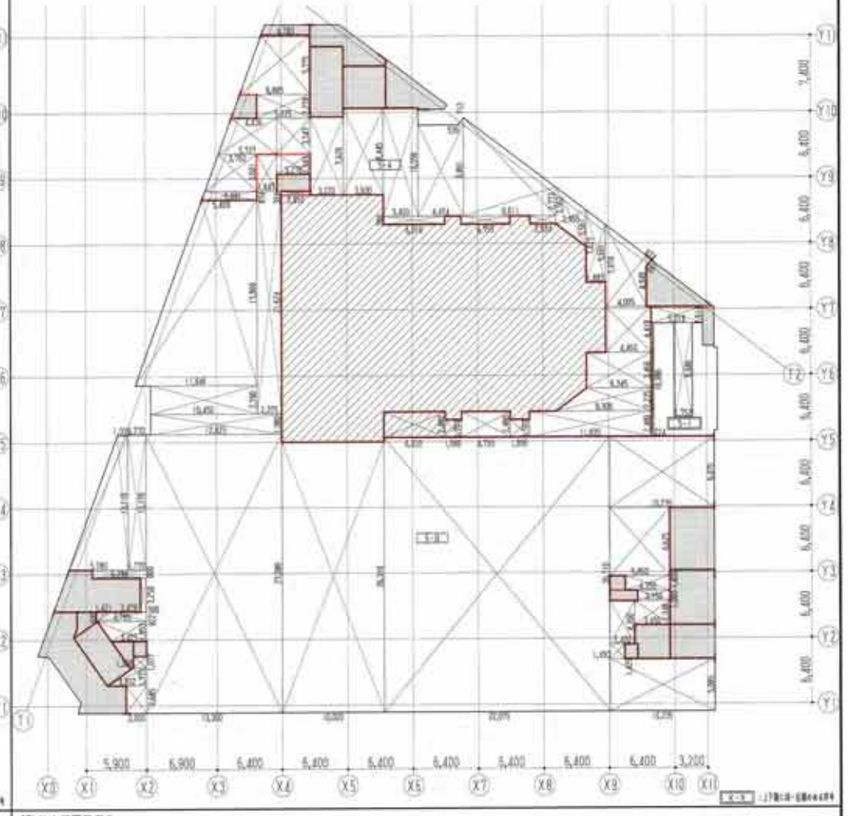
3階防火区画算定図



4階防火区画算定図



5階防火区画算定図



3階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
3-1	3,936 × 14,286	=	55,801	
	(14,286+6,831)×8,851×1/2	=	114,012	
	13,757 × 8,141	=	111,996	
	合計	=	271,739	≤3,000
3-2	2,775 × 2,585	=	7,451	
	1,350 × 7,510	=	10,139	
	5,175 × 7,510	=	38,864	
	2,025 × 5,610	=	11,360	
	2,865 × 2,910	=	8,337	
	7,910 × 4,802	=	37,984	
	12,000 × 7,510	=	90,120	
	1,150 × 4,900	=	5,635	
	32,350 × 0,040	=	1,294	
	合計	=	211,184	≤3,000
3-3	0,687 × 15,075	=	10,356	
	4,250 × 14,775	=	62,793	
	7,926 × 15,075	=	119,484	
	4,250 × 14,775	=	62,794	
	0,687 × 15,075	=	10,357	
	合計	=	265,784	≤3,000
3-4	13,050 × 4,465	=	58,268	
	合計	=	58,268	≤3,000
3-5	20,000 × 5,275	=	105,500	
	合計	=	105,500	≤3,000
3-6	2,025 × 1,900	=	3,848	
	2,865 × 4,600	=	13,179	
	7,910 × 2,709	=	21,428	
	合計	=	38,455	≤3,000
3-7	(5,545+5,012)×1,466×1/2	=	7,738	
	5,670 × 0,850	=	4,820	
	7,225 × 1,675	=	12,102	
	0,105 × 1,520	=	0,160	
	(28,085+23,865)×14,286×1/2	=	378,079	
	(6,831+4,860)×3,851×1/2	=	17,508	
	0,687 × 1,799	=	1,229	
	4,250 × 2,089	=	8,878	
	7,926 × 1,799	=	14,179	
	4,250 × 2,089	=	8,878	
	0,687 × 1,799	=	1,229	
	3,420 × 8,141	=	27,842	
	(7,845+12,951)×14,286×1/2	=	146,711	
	12,660 × 1,661	=	21,028	
	(14,023+13,579)×1,226×1/2	=	16,837	
	10,375 × 11,780	=	122,218	
	(1,252+6,920)×0,910×1/2	=	6,448	
	0,995 × 1,421 × 1/2	=	0,707	
	(4,205+2,889)×2,502×1/2	=	3,270	
	(12,837+4,215)×1,953×1/2	=	6,877	
	11,390 × 6,510	=	74,149	
	1,365 × 0,525	=	0,717	
	0,775 × 1,450	=	1,124	
	2,075 × 1,077	=	2,235	
	(4,807+2,075)×1,773×1/2	=	5,924	
	8,500 × 18,405	=	156,400	
	9,300 × 6,725	=	62,543	
	3,500 × 15,448	=	54,068	
	13,825 × 3,633	=	50,226	
	13,825 × 7,350	=	101,614	
	12,800 × 6,400	=	81,920	
	7,800 × 9,010	=	70,278	
	0,775 × 4,465	=	3,460	
	2,945 × 1,513	=	4,456	
	9,385 × 7,220	=	67,760	
	9,385 × 5,990	=	56,218	
	5,300 × 0,725	=	3,843	
	11,925 × 5,275	=	62,904	
	5,475 × 3,200	=	17,520	
	1,500 × 0,800	=	1,200	
	7,875 × 4,200	=	33,075	
	6,925 × 1,610	=	11,149	
	4,350 × 2,200	=	9,570	
	3,150 × 1,000	=	3,150	
	3,450 × 2,348	=	8,101	
	2,680 × 3,553 × 1/2	=	4,777	
	3,093 × 8,141	=	25,180	
	(4,435+1,915)×0,760×1/2	=	21,666	
	2,775 × 1,584	=	4,396	
	2,450 × 8,960	=	21,952	
	合計	=	1,828,311	≤3,000

上下階同一区画

3-3 3-7

105,500 + 97,818 + 585,313 = 788,631 ≤ 3,000

4階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
4-1	8,125 × 12,990	=	79,564	
	0,335 × 6,000	=	2,680	
	合計	=	82,244	≤3,000
4-2	19,662 × 4,975	=	97,818	
	合計	=	97,818	≤3,000
4-3	(4,199+2,072)×1,510×1/2	=	5,048	
	4,199 × 1,403	=	5,891	
	合計	=	10,939	≤3,000
4-4	2,381 × 1,510	=	3,595	
	合計	=	3,595	≤3,000
4-5	(4,707+4,375)×3,810×1/2	=	4,132	
	8,810 × 1,000	=	8,986	
	1,421 × 0,995 × 1/2	=	0,707	
	(4,795+3,479)×3,922×1/2	=	3,814	
	(4,795+3,427)×1,953×1/2	=	8,029	
	1,300 × 1,077	=	1,400	
	(3,832+1,300)×1,773×1/2	=	4,550	
	2,000 × 2,685	=	5,370	
	5,265 × 3,250	=	20,361	
	3,675 × 9,860	=	55,956	
	2,621 × 0,355	=	0,930	
	2,925 × 0,456	=	1,332	
	7,200 × 11,750	=	84,600	
	7,908 × 3,460	=	27,362	
	20,541 × 8,405	=	172,647	
	20,398 × 5,880	=	119,940	
	2,849 × 3,815	=	16,561	
	11,580 × 5,063	=	58,630	
	合計	=	595,313	≤3,000
4-6	(6,885+4,783)×5,775×1/2	=	33,691	
	5,225 × 1,675	=	8,752	
	7,850 × 4,525	=	14,036	
	(8,274+4,545)×3,835×1/2	=	63,283	
	(8,988+7,265)×1,600×1/2	=	12,954	
	(14,947+8,807)×16,870×1/2	=	200,365	
	(15,055+14,528)×1,468×1/2	=	21,433	
	14,744 × 1,661	=	24,490	
	2,369 × 0,427	=	1,012	
	(18,016+15,286)×2,225×1/2	=	34,750	
	16,016 × 10,664	=	170,795	
	3,220 × 4,370	=	14,071	
	7,330 × 5,225	=	38,299	
	2,600 × 1,180	=	4,248	
	0,374 × 0,420	=	0,157	
	3,400 × 6,120	=	20,808	
	1,730 × 0,312	=	0,540	
	4,472 × 9,669	=	43,259	
	0,539 × 0,713 × 1/2	=	0,192	
	(10,381+8,218)×2,959×1/2	=	26,587	
	(3,903+5,568)×2,952×1/2	=	20,032	
	(5,984+4,268)×2,268×1/2	=	11,626	
	4,268 × 2,927	=	12,492	
	0,614 × 0,891 × 1/2	=	0,300	
	(5,523+0,408)×6,950×1/2	=	20,759	
	6,668 × 1,660	=	11,115	
	6,850 × 4,360	=	29,866	
	7,305 × 7,950	=	58,075	
	7,151 × 1,660	=	11,871	
	7,305 × 3,380	=	24,691	
	2,927 × 2,215 × 1/2	=	3,247	
	3,830 × 9,455	=	36,213	
	13,430 × 5,075	=	68,157	
	0,419 × 2,220	=	0,930	
	3,484 × 7,050	=	24,562	
	1,685 × 6,363	=	10,722	
	5,250 × 7,050	=	37,013	
	12,733 × 8,338	=	106,179	
	2,952 × 9,515	=	28,383	
	1,365 × 9,930	=	13,554	
	10,048 × 9,625	=	96,702	
	4,194 × 2,400	=	10,066	
	4,350 × 1,400	=	6,090	
	3,150 × 1,000	=	3,150	
	10,044 × 2,348	=	23,583	
	2,849 × 2,548	=	7,258	
	2,795 × 3,300	=	9,224	
	0,950 × 1,853	=	1,760	
	1,958 × 2,380	=	3,948	
	2,621 × 2,025	=	5,308	
	5,807 × 5,130	=	29,780	
	5,813 × 10,670	=	62,025	
	1,952 × 8,405	=	16,407	
	2,095 × 2,420	=	5,070	
	2,831 × 5,650	=	15,420	
	2,920 × 1,924	=	5,618	
	合計	=	1,535,173	≤3,000

上下階同一区画

4-1 4-4

82,244 + 26,540 = 108,784 ≤ 3,000

5階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
5-1	0,224 × 10,985	=	2,461	
	5,018 × 1,614	=	8,099	
	1,752 × 9,121	=	15,980	
	合計	=	26,540	≤3,000
5-4	(6,885+4,783)×5,775×1/2	=	33,691	
	5,225 × 2,278	=	11,903	
	(5,727+4,436)×3,547×1/2	=	18,024	
	3,278 × 3,547	=	11,627	
	(5,091+3,780)×3,801×1/2	=	15,972	
	(5,409+5,091)×0,874×1/2	=	4,589	
	3,220 × 7,620	=	24,536	
	3,930 × 8,445	=	33,189	
	3,400 × 10,556	=	35,890	
	4,474 × 8,881	=	39,734	
	(9,593+2,773)×8,011×1/2	=	55,715	
	6,016 × 0,788	=	4,741	
	4,755 × 0,788	=	3,752	
	2,534 × 0,788	=	1,999	
	0,539 × 0,712 × 1/2	=	0,192	
	3,562 × 2,955	=	10,526	
	(7,027+5,601)×1,885×1/2	=	11,902	
	(7,879+4,948)×4,005×1/2	=	25,886	
	1,118 × 0,538 × 1/2	=	0,301	
	4,460 × 4,419	=	19,709	
	8,345 × 3,466	=	21,992	
	(9,300+6,345)×2,235×1/2	=	17,483	
	11,935 × 2,480	=	29,599	
	1,895 × 1,707	=	3,235	
	4,755 × 2,480	=	11,792	
	1,580 × 1,707	=	2,697	
	6,020 × 2,480	=	14,930	
	合計	=	465,517	≤3,000
5-5	(11,946+5,409)×17,960×1/2	=	155,848	
	10,450 × 2,790	=	29,156	
	3,278 × 1,943	=	6,369	
	(5,780+1,009)×13,110×1/2	=	44,502	
	1,770 × 13,170	=	23,311	
	5,286 × 0,800	=	4,230	
	0,590 × 3,250	=	1,918	
	0,995 × 1,421 × 1/2	=	0,707	
	(4,795+3,479)×0,922×1/2	=	3,814	
	(3,427+4,795)×1,953×1/2	=	8,029	
	1,300 × 1,077	=	1,400	
	(3,833+1,300)×1,773×1/2	=	4,550	
	2,000 × 2,685	=	5,370	
	13,300 × 27,080	=	360,164	
	10,000 × 26,310	=	263,100	
	22,075 × 26,710	=	589,623	
	10,235 × 6,975	=	71,389	
	5,850 × 5,625	=	38,756	
	4,350 × 1,400	=	6,090	
	3,150 × 1,000	=	3,150	
	2,400 × 4,200	=	10,080	
	3,450 × 2,348	=	8,101	
	1,450 × 1,425	=	2,066	
	10,235 × 5,085	=	52,045	
	12,825 × 1,980	=	25,394	
	1,947 × 3,601	=	7,011	
	2,375 × 21,624	=	51,357	
	2,850 × 0,394	=	1,123	
	合計	=	1,778,653	≤3,000

凡例

- 赤1:2属性による防火区画部分を示す
- 赤1:2属性+一年 劇場部分を示す。
- 防火区画

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2012.02.29

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防火区画面積計算表（3）（3階・4階・5階）

SCALE 1:300 DATE 2011年4月26日

設計者 八木 俊 | 設計協力者 丹羽 大介 平賀 諒 山田 恵史 吉田 雅幸 | 設計監理者 建築 総務 | 工事監理者 建築 総務

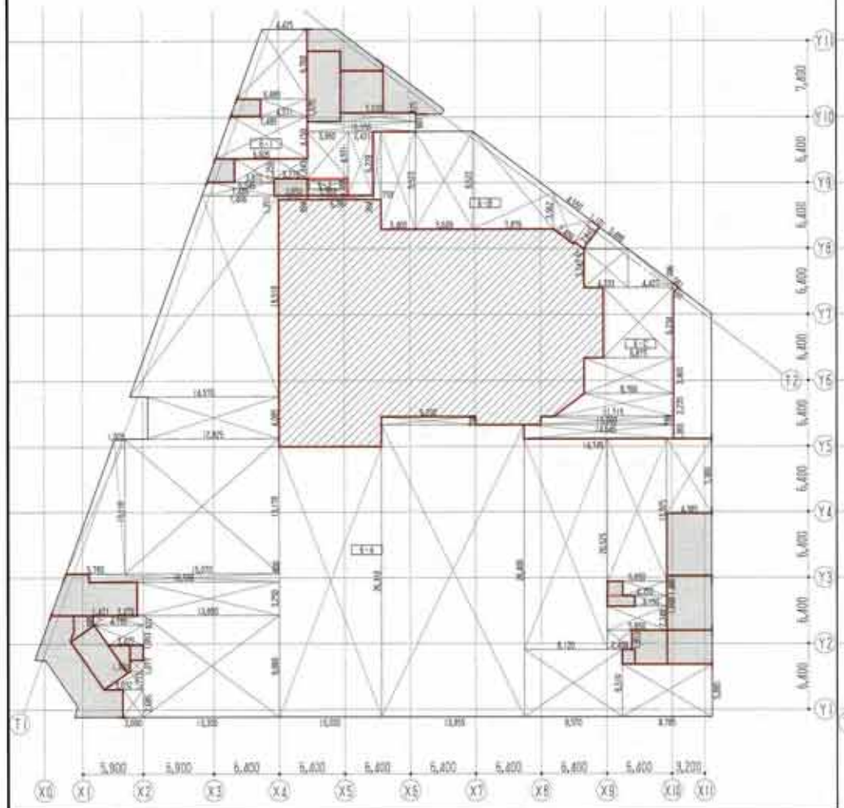
一級建築士 28772 八木 俊

JOB 0905368

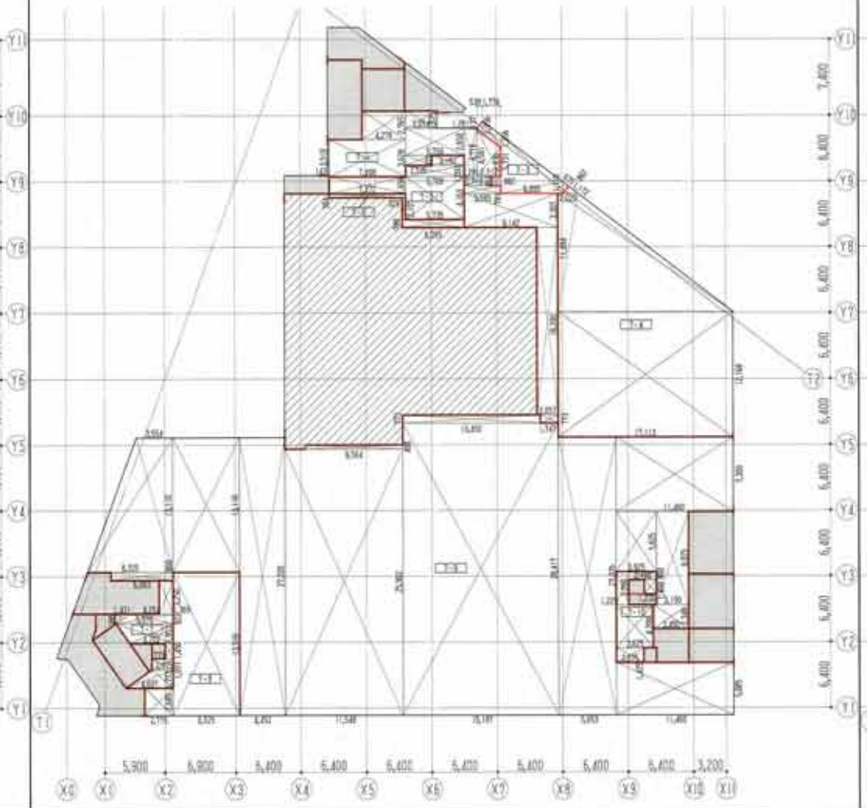
DWG A－018

本図面は建物の確認審査のための参考資料です。建物の現況と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

6階防火区画算定図



7階防火区画算定図



8階・9階防火区画算定図

6階防火区画算定表

区画符号	区画面積			許容面積
①	(4.425+6.885)×6.760×1/2	=	38.227	
	4.571 × 1.675	=	7.655	
	(7.495+9.005)×4.150×1/2	=	34.237	
	合計	=	80.120	≤3,000
②	3.960 × 1.658	=	6.566	
	合計	=	6.566	≤3,000
③	7.330 × 0.825	=	6.047	
	10.550 × 0.997	=	10.518	
	3.960 × 4.571	=	18.101	
	2.431 × 6.229	=	15.143	
	3.278 × 1.843	=	6.369	
	3.872 × 2.250	=	8.712	
	(7.038+6.546)×1.351×1/2	=	9.176	
	(14.570+7.466)×9.519×1/2	=	215.060	
	2.850 × 0.384	=	1.123	
	12.875 × 4.085	=	52.398	
	(5.780+1.009)×13.110×1/2	=	44.502	
	15.070 × 13.170	=	198.472	
	19.588 × 0.800	=	14.870	
	13.890 × 3.250	=	45.143	
	1.421 × 0.995 × 1/2	=	0.706	
	(3.478+4.795)×0.922×1/2	=	3.814	
	(4.795+3.427)×1.953×1/2	=	8.028	
	1.300 × 1.077	=	1.400	
	(1.300+3.832)×1.773×1/2	=	4.549	
	2.000 × 2.685	=	5.370	
	13.390 × 9.860	=	131.138	
	10.000 × 26.310	=	263.100	
	13.955 × 28.400	=	396.322	
	9.200 × 0.790	=	7.268	
	8.120 × 20.525	=	166.663	
	5.850 × 13.925	=	81.461	
	4.385 × 7.300	=	32.010	
	9.570 × 6.510	=	62.300	
	8.785 × 5.085	=	44.671	
	4.350 × 1.400	=	6.090	
	3.150 × 1.000	=	3.150	
	5.850 × 2.348	=	13.735	
	2.400 × 1.853	=	4.447	
	合計	=	1,881.848	≤3,000
④	0.759 × 6.623	=	5.027	
	3.400 × 9.523	=	32.378	
	5.609 × 9.523	=	53.415	
	(9.523+3.562)×7.876×1/2	=	51.529	
	(2.400+4.550)×2.840×1/2	=	9.869	
	1.101 × 2.615	=	2.879	
	6.391 × 0.394	=	2.518	
	合計	=	142.003	≤3,000
⑤	(0.034+3.888)×2.618×1/2	=	4.603	
	4.333 × 3.747	=	16.236	
	(3.747+0.396)×4.427×1/2	=	8.171	
	0.767 × 0.581 × 1/2	=	0.223	
	6.875 × 6.800	=	46.750	
	8.760 × 3.455	=	30.263	
	(11.715+8.760)×2.235×1/2	=	22.881	
	13.000 × 0.790	=	10.270	
	14.645 × 1.365	=	19.990	
	合計	=	160.477	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
⑥	4.277 × 2.765	=	11.826	
	7.499 × 3.628	=	27.208	
	0.143 × 3.510	=	0.502	
	3.054 × 1.675	=	5.115	
	2.547 × 0.975	=	2.483	
	5.709 × 2.650	=	15.128	
	1.281 × 4.718	=	6.044	
	(4.571+2.830)×2.314×1/2	=	8.563	
	2.713 × 0.864	=	2.344	
	3.585 × 0.781	=	2.800	
	8.142 × 3.307	=	30.233	
	2.057 × 18.200	=	37.437	
	1.747 × 0.773	=	1.350	
	合計	=	151.040	≤3,000
⑦	7.472 × 1.658	=	12.389	
	3.152 × 0.975	=	3.073	
	5.709 × 1.093	=	6.240	
	5.735 × 4.163	=	23.875	
	合計	=	45.587	≤3,000
⑧	(1.256+0.137)×0.539×1/2	=	0.375	
	1.256 × 1.776	=	2.231	
	0.882 × 0.864		0.762	
	(5.731+1.118)×6.095×1/2		20.872	
	1.118 × 0.540 × 1/2		0.302	
	合計	=	24.542	≤3,000
⑨	0.892 × 1.172 × 1/2	=	0.523	
	(17.113+2.020)×11.494×1/2	=	109.957	
	17.113 × 12.168	=	208.231	
	合計	=	318.711	≤3,000
⑩	7.472 × 0.394	=	2.944	
	0.320 × 2.107	=	0.674	
	6.055 × 0.789	=	4.777	
	合計	=	8.395	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
⑪	1.365 × 3.250	=	4.436	
	0.995 × 1.421 × 1/2	=	0.706	
	(4.254+5.570)×0.922×1/2	=	4.528	
	(5.570+4.202)×1.953×1/2	=	9.542	
	0.775 × 1.450	=	1.123	
	2.075 × 1.077	=	2.234	
	(2.075+4.607)×1.773×1/2	=	5.923	
	合計	=	28.492	≤3,000
⑫	2.775 × 2.685	=	7.451	
	6.525 × 13.910	=	90.763	
	合計	=	98.214	≤3,000
⑬	(3.554+8.325)×13.110×1/2	=	77.866	
	6.063 × 0.800	=	4.850	
	8.525 × 13.110	=	85.543	
	4.452 × 27.020	=	120.293	
	11.508 × 25.902	=	298.116	
	9.564 × 0.408	=	3.902	
	15.197 × 28.417	=	431.853	
	13.450 × 0.773	=	10.397	
	5.653 × 27.035	=	152.829	
	11.460 × 7.300	=	83.658	
	3.925 × 5.825	=	22.863	
	3.150 × 9.025	=	28.429	
	3.450 × 2.348	=	8.100	
	11.460 × 5.085	=	58.274	
	合計	=	1,387.971	≤3,000
⑭	1.225 × 3.200	=	3.920	
	2.700 × 0.800	=	2.160	
	1.200 × 1.400	=	1.680	
	3.625 × 4.200	=	15.225	
	2.675 × 1.425	=	3.812	
	合計	=	26.797	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
⑮	3.370 × 4.538	=	15.293	
	2.648 × 6.163	=	16.326	
	1.723 × 3.250	=	5.600	
	合計	=	37.219	≤3,000
⑯	1.365 × 3.250	=	4.436	
	0.995 × 1.421 × 1/2	=	0.706	
	(4.254+5.570)×0.922×1/2	=	4.528	
	(5.570+4.202)×1.953×1/2	=	8.542	
	0.775 × 1.450	=	1.123	
	2.075 × 1.077	=	2.234	
	(2.075+4.607)×1.773×1/2	=	5.923	
	合計	=	28.492	≤3,000
⑰	2.775 × 2.685	=	7.451	
	6.525 × 13.910	=	90.763	
	合計	=	98.214	≤3,000
⑱	1.225 × 3.200	=	3.920	
	1.500 × 0.800	=	1.200	
	1.200 × 2.200	=	2.640	
	3.625 × 4.200	=	15.225	
	1.425 × 1.425	=	2.031	
	1.250 × 1.125	=	1.406	
	合計	=	26.422	≤3,000

区画符号	区画面積			許容面積
⑲	(14.850+10.079)×13.110×1/2	=	163.410	
	6.015 × 0.800	=	4.812	
	4.452 × 27.020	=	120.293	
	11.990 × 25.885	=	310.361	
	20.407 × 27.020	=	551.397	
	11.460 × 7.285	=	83.486	
	7.075 × 5.825	=	41.212	
	3.150 × 3.200	=	10.080	
	3.450 × 2.348	=	8.101	
	1.250 × 0.300	=	0.375	
	11.460 × 5.085	=	58.274	
	2.400 × 1.000	=	−2.400	
	合計	=	1,348.401	≤3,000
⑳	6.018 × 3.818	=	22.981	
	1.724 × 0.610	=	1.155	
	合計	=	24.136	≤3,000
㉑	(14.850+10.079)×13.110×1/2	=	163.410	
	6.015 × 0.800	=	4.812	
	4.452 × 27.020	=	120.293	
	11.990 × 25.885	=	310.361	
	20.407 × 27.020	=	551.397	
	11.460 × 7.285	=	83.486	
	7.075 × 5.825	=	41.212	
	3.150 × 3.200	=	10.080	
	3.450 × 2.348	=	8.101	
	1.250 × 0.300	=	0.375	
	11.460 × 5.085	=	58.274	
	合計	=	1,351.801	≤3,000

凡例

- 令112条1項による防火区画部分を示す
- 令112条1項一号 劇場部分を示す。
- 防火区画

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2021.02.26

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防火区画面積計算表（4）（6階・7階・8階・9階）

SCALE 1:300 DATE 2021－4－16

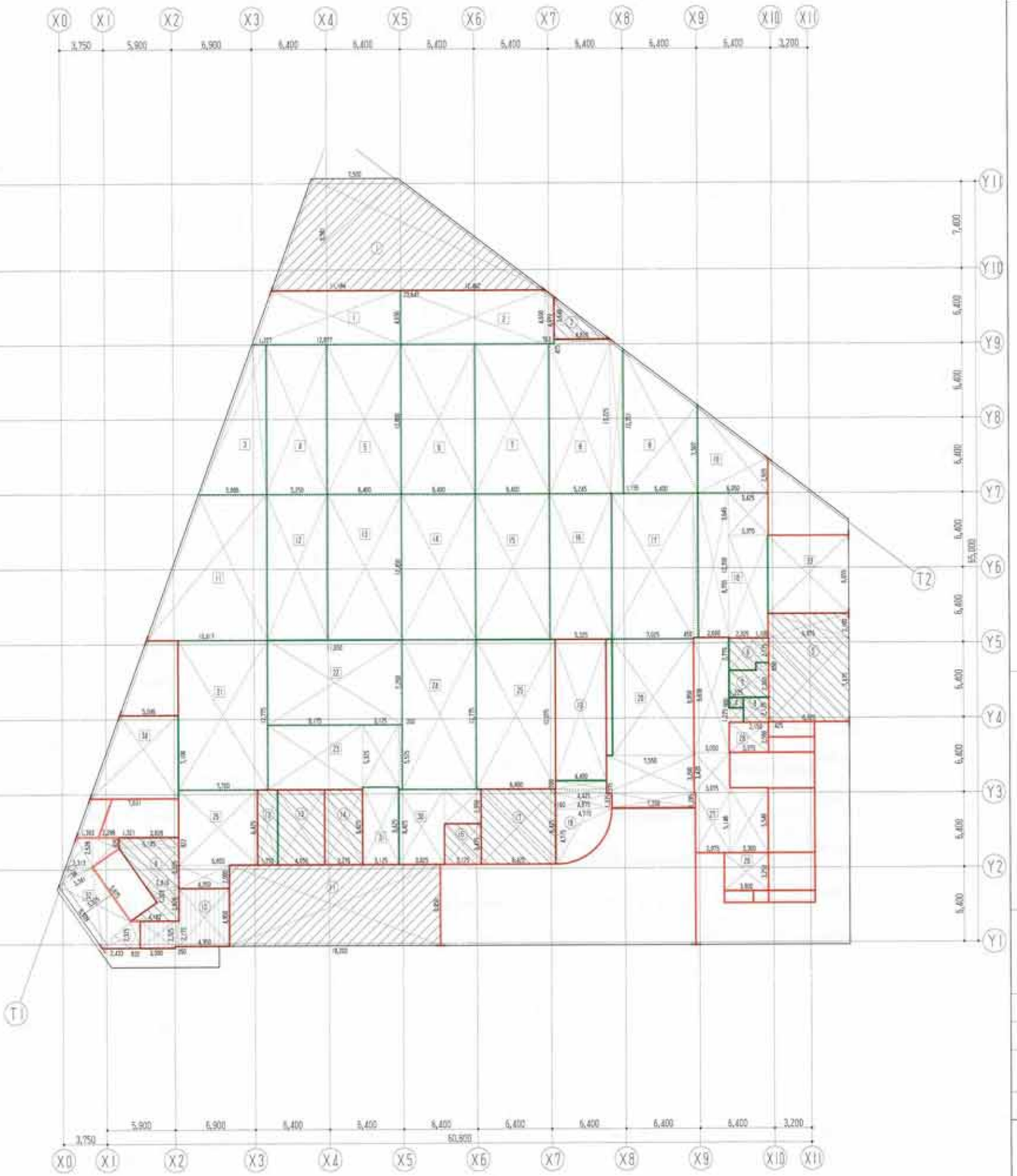
設計管理者 八木 信 設計担当者 井田 大介 平塚 洋 山田 勇気 吉田 智章 工事担当者 武藤 敏明 工事監理者 武藤 敏明

一級建築士 28173 八木 信

JOB 0905368

DWG A－019

本図面の建物の維持管理のための参考資料です。建物の現況と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



番号	室名		計算式		許容面積
	算定方式				
	一般事務駐車場 駐車場給気ファン室	1	(12.877+11.184)×4.650×1/2	= 55.942	
			合計	= 55.942	≦ 500
		2	12.462 × 4.650	= 57.948	
			(4.650+4.073)×0.763×1/2	= 3.328	
			合計	= 61.276	≦ 500
		3	(5.886+7.277)×12.880×1/2	= 85.523	
			合計	= 85.523	≦ 500
		4	5.250 × 12.800	= 67.200	
			合計	= 67.200	≦ 500
		5	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≦ 500
		6	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≦ 500
		7	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≦ 500
		8	5.245 × 12.800	= 67.136	
			4.820 × 0.425	= 2.049	
			(13.225+12.351)×1.355×1/2	= 14.770	
			合計	= 83.955	≦ 500
		9	(12.351+7.587)×6.480×1/2	= 63.546	
			合計	= 63.546	≦ 500
		10	(7.587+2.629)×6.050×1/2	= 31.569	
			合計	= 31.569	≦ 500
		11	(10.817+5.886)×12.452×1/2	= 101.486	
			合計	= 101.486	≦ 500
		12	5.250 × 12.450	= 65.363	
			合計	= 65.363	≦ 500
		13	6.400 × 12.450	= 79.680	
			合計	= 79.680	≦ 500
		14	6.400 × 12.450	= 79.680	
			合計	= 79.680	≦ 500
		15	6.400 × 12.450	= 79.680	
			合計	= 79.680	≦ 500
		16	5.325 × 12.450	= 66.296	
			合計	= 66.296	≦ 500
		17	7.025 × 12.450	= 87.461	
			0.450 × 12.350	= 5.558	
			合計	= 93.019	≦ 500
		18	2.600 × 12.350	= 32.110	
			3.375 × 8.755	= 29.548	
			3.425 × 3.645	= 12.484	
			合計	= 74.142	≦ 500
		20	7.025 × 8.950	= 68.895	
			7.550 × 3.200	= 24.160	
			7.200 × 1.285	= 9.252	
			合計	= 103.311	≦ 500
		33	6.975 × 6.655	= 46.419	
			合計	= 46.419	≦ 500
	公用車用駐車場 防御 電気自動車駐車場 駐車場排気ファン室	21	7.700 × 12.775	= 98.368	
			合計	= 98.368	≦ 500
		22	11.650 × 7.250	= 84.463	
			合計	= 84.463	≦ 500
		23	8.175 × 5.525	= 45.167	
			3.125 × 5.325	= 16.641	
			0.350 × 5.525	= 1.934	
			合計	= 63.742	≦ 500
		24	6.400 × 12.775	= 81.760	
			合計	= 81.760	≦ 500
		25	6.800 × 12.775	= 86.870	
			合計	= 86.870	≦ 500
		26	6.800 × 6.425	= 43.690	
			4.350 × 2.000	= 8.700	
			合計	= 52.390	≦ 500
		34	(7.631+5.046)×7.100×1/2	= 45.003	
			合計	= 45.003	≦ 500
	EVホール	27	3.050 × 9.830	= 29.982	
			3.075 × 3.420	= 10.517	
			1.225 × 1.225	= 1.501	
			2.975 × 5.168	= 15.375	
			3.300 × 5.568	= 18.308	
			合計	= 75.823	≦ 500
	付室	28	3.375 × 2.580	= 8.708	
			合計	= 8.708	≦ 500
	倉庫ロビー	29	3.800 × 3.253	= 12.361	
			合計	= 12.361	≦ 500
	洗濯機	30	3.175 × 2.950	= 9.366	
			3.925 × 6.425	= 25.218	
			合計	= 34.584	≦ 500
	大会用記憶スペース	31	3.125 × 6.625	= 20.703	
			合計	= 20.703	≦ 500

番号	室名		計算式		許容面積
	算定方式				
	倉庫ロビー兼用付室	32	(2.526+0.925)×2.288×1/2	= 3.950	
			(2.313+1.393)×2.528×1/2	= 4.684	
			3.341 × 1.136 × 1/2	= 1.898	
			(6.509+5.675)×3.325×1/2	= 20.256	
			2.433 × 2.325 × 1/2	= 2.828	
			0.832 × 2.325	= 1.934	
			合計	= 35.550	≦ 500

番号	室名	計算式		許容面積
	算定方式			
1	記録用倉庫 H12告示1436号 第四ハ(1)	(23.647+7.588)×9.581×1/2	=149.209	
		合計	=149.209	-
2	スプリンクラー制御弁室 H12告示1436号 第四ハ(2)	3.648 × 4.820 × 1/2	= 8.782	
		合計	= 8.782	≦ 100
4	汚水 H12告示1436号 第四ハ(2)	1.225 × 0.900	= 1.103	
		合計	= 1.103	≦ 100
5	消火ポンプ室 H12告示1436号 第四ハ(2)	6.975 × 2.100	= 14.648	
		6.925 × 7.175	= 49.687	
		合計	= 64.335	≦ 100
6	倉庫トイレ（男子） H12告示1436号 第四ハ(2)	1.100 × 2.125	= 2.338	
		2.325 × 2.775	= 6.452	
		合計	= 8.790	≦ 100
7	倉庫トイレ（女子） H12告示1436号 第四ハ(2)	1.100 × 0.650	= 0.715	
		3.425 × 2.300	= 7.878	
		合計	= 8.593	≦ 100
8	倉庫トイレ（多目的） H12告示1436号 第四ハ(2)	2.200 × 2.125	= 4.675	
		合計	= 4.675	≦ 100
9	機械室 H12告示1436号 第四ハ(2)	6.187 × 2.928 × 1/2	= 9.122	
		2.816 × 1.323 × 1/2	= 1.863	
		(5.145+2.816)×3.325×1/2	= 13.235	
		(3.829+5.145)×0.822×1/2	= 4.137	
		0.925 × 1.321 × 1/2	= 0.610	
		合計	= 25.967	≦ 100
10	昇下・運転手控室 H12告示1436号 第四ハ(4)	4.350 × 4.950	= 21.533	
		0.350 × 2.175	= 0.761	
		3.000 × 2.325	= 6.975	
		合計	= 29.269	≦ 100
11	地域連携室倉庫 H12告示1436号 第四ハ(1)	18.200 × 6.950	=126.490	
		合計	=126.490	-
12	廊部書放下足洗い場 H12告示1436号 第四ハ(2)	1.750 × 6.425	= 11.244	
		合計	= 11.244	≦ 100
13	廊部書放現場作業準備品庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.050 × 6.425	= 26.021	
		合計	= 26.021	≦ 100
14	犬舎 H12告示1436号 第四ハ(2)	3.275 × 6.425	= 21.042	
		合計	= 21.042	≦ 100
15	運転手物置 H12告示1436号 第四ハ(2)	3.175 × 3.475	= 11.033	
		合計	= 11.033	≦ 100
17	消毒室兼庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	6.425 × 6.425	= 41.281	
		合計	= 41.281	≦ 100
18	汚水ろ過室 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.400 × 0.700	= 3.080	
		4.425 × 0.375	= 1.658	
		4.875 × 1.335	= 6.508	
		4.715×4.715×π×90°/360°	= 17.451	
		0.160 × 4.715	= 0.754	
		合計	= 29.452	≦ 100
19	受水槽室・給水ポンプ室 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.400 × 12.075	= 53.130	
		合計	= 53.130	≦ 100

	防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ(1)
	防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ(2)
	（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)
			H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)
					当行令|告示の2 |建三号

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

建工図 2021.02.26

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（1）地下3階

SCALE 1:200 DATE 2021－4－26

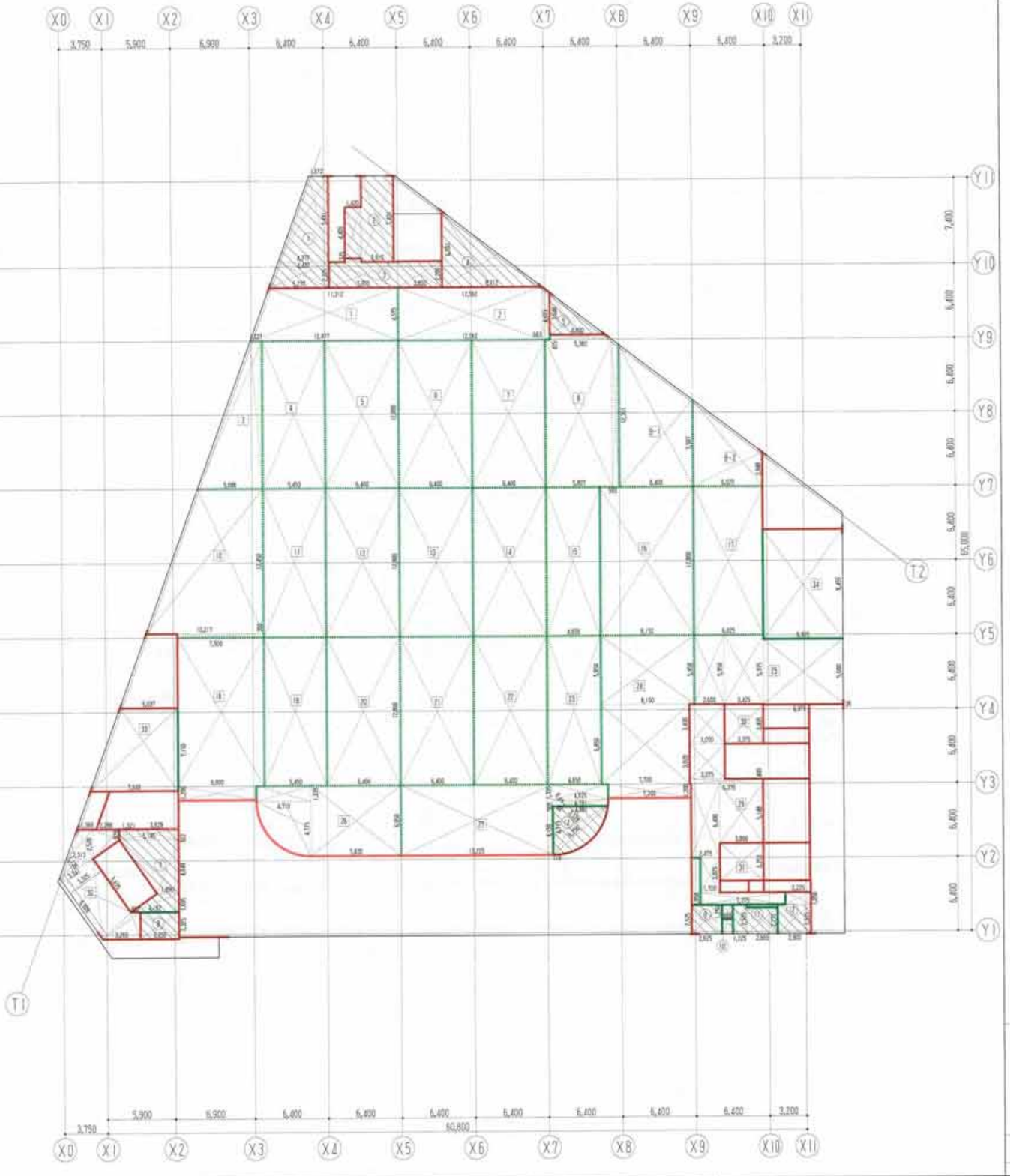
設計者印 八木 佳 | 設計協力者 戸田 大介 平澤 洋 山田 恵太 | 工事監理 | 工事監理者印 | 構造 鮎川 設備 鮎川

一級建築士 第 八木 佳

JOB 090536B

DWG A － 020

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



番号	室名 / 算定方式		計算式		許容面積
	一般車用駐車場 電気自動車駐車場 駐車場排気ファン室 駐車場給気ファン室 機械室等	1	(12.877+11.212)×4.575×1/2		
			合計	= 55.104	≤ 500
		2	12.562 × 4.575	= 57.471	
			(4.575+4.073)×0.663×1/2	= 2.867	
			合計	= 60.338	≤ 500
		3	(5.686+1.327)×12.800×1/2	= 42.963	
			合計	= 42.963	≤ 500
		4	5.450 × 12.800	= 69.760	
			合計	= 69.760	≤ 500
		5	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		6	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		7	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		8	5.807 × 12.800	= 74.329	
			(12.351+12.800)×0.593×1/2	= 7.457	
			(5.382+4.823)×0.425×1/2	= 2.168	
			合計	= 83.954	≤ 500
		8-1	(12.351+7.507)×6.400×1/2	= 63.546	
			合計	= 63.546	≤ 500
		8-2	(7.507+2.988)×6.025×1/2	= 31.496	
			合計	= 31.496	≤ 500
		10	(10.217+5.683)×12.450×1/2	= 98.998	
			7.500 × 0.350	= 2.625	
			合計	= 101.621	≤ 500
		11	5.450 × 12.800	= 69.760	
			合計	= 69.760	≤ 500
		12	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		13	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		14	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		15	4.650 × 12.800	= 59.520	
			合計	= 59.520	≤ 500
		16	8.150 × 12.800	= 104.320	
			合計	= 104.320	≤ 500
		17	6.025 × 12.800	= 77.120	
			合計	= 77.120	≤ 500
		18	7.500 × 12.800	= 96.000	
			6.800 × 1.200	= 8.160	
			合計	= 104.160	≤ 500
		19	5.450 × 12.800	= 69.760	
			合計	= 69.760	≤ 500
		20	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		21	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		22	6.400 × 12.800	= 81.920	
			合計	= 81.920	≤ 500
		23	4.650 × 12.800	= 59.520	
			合計	= 59.520	≤ 500
		24	8.150 × 5.950	= 48.493	
			7.700 × 6.850	= 52.745	
			7.200 × 1.200	= 8.640	
			合計	= 109.878	≤ 500
		25	2.600 × 5.950	= 15.470	
			3.425 × 5.975	= 20.464	
			6.925 × 5.600	= 38.780	
			6.975 × 0.050	= 0.349	
			合計	= 75.063	≤ 500
		26	4.715 × 1.335	= 6.295	
			4.715×4.715×π×90°/360°	= 17.451	
			7.835 × 6.050	= 47.402	
			合計	= 71.148	≤ 500
		27	13.225 × 6.050	= 80.011	
			4.825 × 1.335	= 6.441	
			(4.825+4.791)×0.565×1/2	= 2.717	
			合計	= 89.169	≤ 500
		33	(7.840+5.037)×7.150×1/2	= 45.320	
			合計	= 45.320	≤ 500
		34	6.925 × 9.455	= 65.476	
			合計	= 65.476	≤ 500
	EVホール 機械室等	29	3.050 × 3.430	= 10.462	
			6.375 × 0.400	= 2.550	
			2.475 × 6.400	= 15.840	
			3.800 × 5.148	= 19.562	
			1.700 × 3.025	= 5.143	
			7.395 × 1.050	= 7.764	
			3.075 × 3.020	= 9.287	
			合計	= 70.568	≤ 500
	付室 機械室等	30	3.375 × 3.405	= 11.492	
			合計	= 11.492	≤ 500

番号	室名 / 算定方式		計算式		許容面積
	倉庫ロビー 機械室等	31	3.800 × 3.253	= 12.361	
			合計	= 12.361	≤ 500
	倉庫ロビー兼用付室 機械室等	32	(2.528+0.925)×2.288×1/2	= 3.950	
			(2.313+1.393)×2.528×1/2	= 4.984	
			3.341 × 1.136 × 1/2	= 1.898	
			(6.509+5.675)×2.325×1/2	= 20.256	
			(3.265+0.832)×2.325×1/2	= 4.763	
			合計	= 35.551	≤ 500
①	区役所用倉庫1 H12告示1436号 第四ハ(2)		(4.377+1.672)×7.431×1/2	= 22.475	
			(5.237+4.427)×2.225×1/2	= 10.751	
			合計	= 33.226	≤ 100
②	区役所用倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.810 × 7.431	= 20.881	
			1.420 × 4.405	= 6.255	
			合計	= 27.136	≤ 100
③	倉下1 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.420 × 0.325	= 0.462	
			5.975 × 2.225	= 13.294	
			3.850 × 2.250	= 8.663	
			合計	= 22.419	≤ 100
④	PCB保管庫 H12告示1436号 第四ハ(2)		6.583 × 8.712 × 1/2	= 28.719	
			合計	= 28.719	≤ 100
⑤	スプリンクラー制御弁室 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.648 × 4.820 × 1/2	= 8.792	
			合計	= 8.792	≤ 100
⑦	機械室 H12告示1436号 第四ハ(2)		(5.145+3.823)×3.522×1/2	= 4.137	
			1.321 × 0.925 × 1/2	= 0.611	
			(5.145+1.888)×4.648×1/2	= 16.353	
			(4.182+1.880)×1.605×1/2	= 4.873	
			合計	= 25.974	≤ 100
⑧	倉下2 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.350 × 2.325	= 7.789	
			合計	= 7.789	≤ 100
⑨	多目的トイレ H12告示1436号 第四ハ(2)		2.625 × 2.525	= 6.628	
			合計	= 6.628	≤ 100
⑩	SK H12告示1436号 第四ハ(2)		0.960 × 1.250	= 1.200	
			合計	= 1.200	≤ 100
⑪	トイレ(男) H12告示1436号 第四ハ(2)		1.225 × 2.525	= 3.093	
			2.665 × 2.275	= 6.063	
			合計	= 9.156	≤ 100
⑫	トイレ(女) H12告示1436号 第四ハ(2)		2.900 × 2.525	= 7.323	
			2.225 × 1.050	= 2.336	
			合計	= 9.659	≤ 100
⑭	駐車場用倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)		0.110 × 4.150	= 0.456	
			4.681 × 4.150 × 1/2	= 9.713	
			4.715×4.715×π×92.1°/360°-1.256×2.528×1/2	= 5.086	
			合計	= 15.255	≤ 100

防火区画	構成部材	H12告示1436号 第四ハ(1)		
防煙区画(防煙垂壁)	押出部材	H12告示1436号 第四ハ(2)		
(防煙垂壁)	H12告示1436号 第四ロ	H12告示1436号 第四ハ(3)		
	H12告示1436号 第四ニ	H12告示1436号 第四ハ(4)		
		施行令126条の2 1項三号		

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

施工図	2012.02.28
構造関係	設備関係

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（2）地下2階

SCALE 1:200 DATE 2011－4－26

設計者	設計協力者		設備協力者	
八木 佳	内田 大介 山田 康史	平島 隆 宮田 隆幸	設備 説明	設備 説明

一級建築士 247172
八木 佳

JOB 080536B
DWG A－021

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名		計算式			許容面積
	床種方式					
	倉庫ロビー兼用付室 機械容量	1	(2.528+0.825)×2.288×1/2	=	3.950	
			2.528 × 1.473 × 1/2	=	1.862	
			4.447 × 2.249 × 1/2	=	5.001	
			(6.496+5.675)×3.400×1/2	=	20.691	
			(3.357+0.832)×2.325×1/2	=	4.970	
			合計	=	36.374	≦ 500
	倉庫ロビー 機械容量	2	3.300 × 3.553	=	11.725	
			合計	=	11.725	≦ 500
	付室 機械容量	3	3.350 × 2.555	=	8.559	
			合計	=	8.559	≦ 500

番号	室名	計算式			許容面積
	床種方式				
①	倉下1 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.225 × 0.850	=	3.591	
		8.575 × 2.150	=	18.436	
		合計	=	22.027	≦ 100
②	前室1 H12告示1436号 第四ハ(2)	2.475 × 3.400	=	8.415	
		3.000 × 1.625	=	4.875	
		1.625 × 0.835	=	1.357	
		合計	=	14.647	≦ 100
③	オイルタンク室 H12告示1436号 第四ハ(2)	(10.877+4.535)×8.327×1/2	=	64.001	
		0.335 × 0.448 × 1/2	=	0.209	
		合計	=	64.210	≦ 100
④	スプリンクラー制御弁室 H12告示1436号 第四ハ(2)	(5.892+1.236)×3.600×1/2	=	13.010	
		1.296 × 0.596 × 1/2	=	0.368	
		合計	=	13.378	≦ 100
⑤	前室1 H12告示1436号 第四ハ(2)	2.150 × 3.400	=	7.310	
		合計	=	7.310	≦ 100
⑥	公用車用自転車駐車場 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.750 × 11.365	=	56.834	
		(1.160+1.133)×0.075×1/2	=	0.086	
		合計	=	56.920	≦ 100
⑦	MDF室 H12告示1436号 第四ハ(2)	0.254 × 0.698 × 1/2	=	0.089	
		(3.308+1.381)×5.273×1/2	=	12.341	
		3.300 × 6.767	=	22.331	
		合計	=	34.761	≦ 100
⑧	SPC室 H12告示1436号 第四ハ(2)	4.825 × 3.400	=	16.405	
		合計	=	16.405	≦ 100
⑨	第2自転車駐車場 H12告示1436号 第四ハ(1)	25.144 × 14.525	=	365.217	
		(14.525+6.896)×10.081×1/2	=	107.973	
		(5.983+3.580)×6.574×1/2	=	31.466	
		(8.275+5.983)×1.558×1/2	=	10.168	
		4.850×4.850×π×77°/360°-1.850×4.850	=	0.080	
		6.275 × 12.792	=	111.545	
		5.575 × 1.335	=	7.443	
		4.715×4.715×π×90°/360°	=	17.451	
		0.860 × 4.715	=	4.055	
		19.025 × 30.350	=	577.409	
		16.175 × 20.880	=	337.734	
		16.250 × 3.020	=	49.924	
		15.175 × 6.375	=	103.116	
		8.900 × 6.250	=	55.625	
		10.400 × 2.400	=	24.960	
		6.600 × 0.850	=	5.610	
		合計	=	1,808.876	≦ 100
⑩	駐輪場排気ファン室 H12告示1436号 第四ハ(2)	5.075 × 2.370	=	12.028	
		5.050 × 3.155	=	15.933	
		合計	=	27.961	≦ 100
⑪	駐輪場給気ファン室 H12告示1436号 第四ハ(2)	1.525 × 3.155	=	4.811	
		6.575 × 6.375	=	41.916	
		合計	=	46.727	≦ 100
⑫	排煙ファン室 H12告示1436号 第四ハ(2)	6.575 × 6.425	=	42.244	
		合計	=	42.244	≦ 100
⑬	EVホール H12告示1436号 第四ハ(2)	3.300 × 4.408	=	14.546	
		合計	=	14.546	≦ 100
⑭	第2自転車駐車場管理室 H12告示1436号 第四ハ(4)	7.275 × 7.100	=	51.653	
		合計	=	51.653	≦ 100
⑮	排煙ファン室 H12告示1436号 第四ハ(2)	(7.330+6.281)×3.925×1/2	=	27.497	
		合計	=	27.497	≦ 100
⑯	機械室 H12告示1436号 第四ハ(2)	(3.829+5.145)×0.822×1/2	=	4.137	
		0.925 × 1.321 × 1/2	=	0.610	
		(5.145+1.860)×4.569×1/2	=	16.352	
		(1.860+4.182)×1.605×1/2	=	4.872	
		合計	=	25.971	≦ 100
⑰	倉下2 H12告示1436号 第四ハ(2)	3.350 × 2.325	=	7.789	
		合計	=	7.789	≦ 100

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ(1)
防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ(2)
（防煙垂壁）		H12告示1435号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)
		H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)
				施行令126条の2 1項三号

竣工図 2013.10.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（3）地下1階

SCALE 1:200 DATE 2011－8－26

設計者	設計協力者	設計協力者	設計協力者
小木 修	内田 大介 山田 修史	千葉 洋 原田 雄章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
小木 修

JOB 090536B
DWG A－022

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名		計算式	= 183.496	許容面積
	排煙方式				
	倉庫	1	3.951 × 5.610	= 6.286	
			(4.095+3.353) ×0.980×1/2	= 3.650	
			4.291 × 3.247 × 1/2	= 6.966	
			(4.291+3.401) ×1.176×1/2	= 4.523	
			(5.139+2.595) ×1.933×1/2	= 7.465	
			(9.169+3.203) ×2.871×1/2	= 17.760	
	機械排煙		4.567 × 3.456 × 1/2	= 7.892	
			5.450 × 4.125 × 1/2	= 11.241	
			6.570 × 4.117	= 27.060	
			(7.056+11.029) ×2.999×1/2	= 27.133	
			(11.029+7.091) ×5.283×1/2	= 47.502	
			合計	=167.878	≦ 500
	廊下1	2	1.650 × 4.900	= 8.085	
	機械排煙		3.050 × 1.500	= 4.575	
			2.550 × 0.800	= 2.040	
			2.150 × 5.810	= 12.492	
			2.300 × 3.380	= 7.774	
			(2.501+1.927) ×2.150×1/2	= 4.760	
			0.513 × 2.293 × 1/2	= 0.703	
			1.664 × 2.293	= 3.816	
			合計	= 44.245	≦ 500
	南側ロビー兼用付室	3	(2.092+1.255) ×2.293×1/2	= 3.837	
	機械排煙		0.980 × 2.315 × 1/2	= 1.165	
			3.040 × 5.383	= 16.364	
			0.293 × 2.225	= 0.652	
			1.218 × 2.225 × 1/2	= 1.355	
			1.581 × 2.274 × 1/2	= 1.798	
			合計	= 25.152	≦ 500
	南側ロビー	4	3.150 × 3.278	= 10.326	
	機械排煙		合計	= 10.326	≦ 500
①	廊下2		1.432 × 0.519	= 0.743	
	H12告示1436号 第四ハ(2)		5.875 × 0.592	= 3.478	
			(4.639+5.875) ×1.633×1/2	= 8.584	
			合計	= 12.805	≦ 100
②	搬出入サービスヤード		3.544 × 1.706 × 1/2	= 3.023	
	H12告示1436号 第四ハ(3)		(5.475+4.087) ×1.105×1/2	= 5.025	
			(4.150+5.400) ×0.946×1/2	= 4.517	
			1.193 × 0.574 × 1/2	= 0.342	
			5.400 × 14.513	= 78.370	
			1.325 × 5.833	= 7.729	
			(4.200+5.833) ×1.236×1/2	= 6.200	
			2.588 × 4.200	= 10.873	
			2.050 × 4.500	= 9.225	
			(5.647+4.866) ×4.325×1/2	= 20.989	
			1.801 × 0.611 × 1/2	= 0.580	
			合計	=146.872	-
③	ごみ置場		(5.640+6.368) ×2.000×1/2	= 12.008	
	H12告示1436号 第四ハ(1)		(12.798+13.768) ×2.752×1/2	= 36.489	
			(15.363+14.569) ×2.188×1/2	= 32.626	
			11.540 × 2.570	= 29.658	
			合計	=110.780	≦ 100
④	倉庫トイレ(多目的)		2.250 × 2.570	= 5.783	
	H12告示1436号 第四ハ(2)		合計	= 5.783	≦ 100
⑤	前室		(2.508+1.573) ×2.570×1/2	= 5.244	
	H12告示1436号 第四ハ(2)		合計	= 5.244	≦ 100

番号	室名	計算式		許容面積
	排煙方式			
⑥	第2交通広場	(29.869+32.917) ×4.125×1/2	=108.871	
	機械通路	(39.331+36.961) ×5.513×1/2	=248.645	
	車路スロープ	1.055 × 2.090	= 2.205	
	H12告示1436号 第四ハ(1)	1.000 × 1.800	= 1.800	
		39.331 × 5.337	=209.910	
		(18.710+18.300) ×8.308×1/2	= 5.700	
		(18.710+15.300) ×4.508×1/2	= 76.625	
		5.135 × 15.300	= 78.566	
		38.351 × 6.450	=247.354	
		37.640 × 12.950	=487.438	
		28.625 × 6.000	=171.750	
		6.650 × 7.200	= 47.880	
		4.075 × 0.800	= -3.260	
		7.219 × 34.823	=253.677	
		(7.279+8.251) ×2.871×1/2	= 20.740	
		(8.251+6.669) ×0.576×1/2	= 4.297	
		1.080 × 0.290	= 0.290	
		合計	=1,962.098	-
⑦	来庁者用自転車駐輪場	1.792 × 0.576 × 1/2	= 0.516	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(7.648+8.406) ×4.280×1/2	= 30.433	
		6.150 × 4.250	= 26.138	
		合計	= 57.087	≦ 100
⑨	宿直室	2.775 × 4.900	= 13.598	
	H12告示1436号 第四ハ(3)	合計	= 13.598	≦ 100
⑧	多目的トイレ	1.375 × 1.700	= 2.338	
	H12告示1436号 第四ハ(3)	合計	= 2.338	≦ 100
⑩	SPC全体管理事室	3.035 × 6.400	= 19.424	
	H12告示1436号 第四ハ(3)	4.760 × 2.750	= 13.090	
		合計	= 32.514	≦ 100
⑪	中央管理室	4.760 × 3.650	= 17.374	
	H12告示1436号 第四ハ(3)	3.075 × 2.025	= 6.226	
		4.760 × 4.585	= 21.825	
		0.975 × 1.000	= 0.975	
		合計	= 46.300	≦ 100
⑫	機械室	(1.095+1.022) ×0.105×1/2	= 0.111	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(5.670+1.022) ×3.255×1/2	= 10.891	
		(5.670+5.152) ×1.840×1/2	= 10.487	
		0.890 × 1.450	= 1.160	
		(2.008+1.388) ×0.981×1/2	= 1.666	
		(1.044+0.023) ×2.800×1/2	= 1.494	
		合計	= 25.819	≦ 100
⑬	業務倉室	3.735 × 2.520	= 9.412	
	H12告示1436号 第四ハ(3)	1.025 × 2.005	= 2.055	
		合計	= 11.467	≦ 100
⑭	給気ファン室1	5.530 × 1.200	= 6.636	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(2.064+1.971) ×4.805×1/2	= 9.694	
		合計	= 16.330	≦ 100
⑮	通路1	7.595 × 3.270	= 24.839	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	3.125 × 18.650	= 58.281	
		4.225 × 2.175	= 9.189	
		合計	= 92.109	≦ 100
⑯	EVホール	3.150 × 5.323	= 16.767	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 16.767	≦ 100
⑰	給気ファン室2	0.750 × 1.300	= 0.975	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	2.658 × 1.850	= 4.917	
		1.517 × 4.578	= 6.945	
		1.675 × 4.250	= 7.119	
		合計	= 18.956	≦ 100
⑱	高架室	3.200 × 3.380	= 10.816	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 10.816	≦ 100
⑲	通路2	1.410 × 3.380	= 4.766	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	2.365 × 6.000	= 14.190	
		合計	= 18.956	≦ 100
㉑	消耗室	(2.393+1.651) ×0.980×1/2	= 1.982	
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(1.223+2.478) ×1.526×1/2	= 2.900	
		2.478 × 1.875 × 1/2	= 2.323	
		2.585 × 3.600	= 9.306	
		合計	= 16.511	≦ 100

消防法による有窓階・無窓階の判定

番号	計算式（W×H）		
	2.100×3.050	=	6.405
	2.950×3.050	=	8.997
	5.200×3.950	=	20.540
	2.285×3.950	=	9.025
	2.200×3.950	=	8.690
	5.450×3.950	=	21.527
	2.300×3.950	=	9.085
有効開口面積			
		=	126.338

階床面積	有効開口面積	
3223.32 / 30 =	107.44 ≦ 126.33	○有窓階

	防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ(1)
	防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ(2)
	（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)
			H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)
					施行令126条の2 1項三号

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

建工図 2012.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（4）1階

SCALE 1:200 DATE 2013－4－26

設計監理者 八木 佳 / 設計協力者 丹羽 大介 山田 恭史 平賀 洋 前田 篤志 / 設備協力者 設備 協同 設備 協同

一級建築士 第30779 八木 佳

JOB 0805368

DWG A－023

※図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名 仕様方式	計算式		許容面積
	事務室 共用待合ロビー1・2 職員専用廊下 倉庫ロビー 相談室1～4 浴湯室 EVホール 機械室	①	1.204 × 0.387 × 1/2	= 0.233	
			(5.436+8.513) × 2.961 × 1/2	= 17.690	
			2.937 × 2.414	= 7.089	
			3.576 × 2.414	= 8.632	
			1.150 × 3.450	= 3.968	
			(5.920+5.682) × 0.625 × 1/2	= 3.629	
			0.515 × 12.360	= 6.365	
			(2.615+1.570) × 2.870 × 1/2	= 6.005	
			4.395 × 12.800	= 55.888	
			0.725 × 12.375	= 8.972	
			6.775 × 12.400	= 84.010	
			合計	=202.081	≦ 500
		②	(4.524+1.070) × 9.490 × 1/2	= 26.544	
			2.953 × 5.650	= 16.684	
			(9.524+6.580) × 8.089 × 1/2	= 65.133	
			9.210 × 1.861	= 15.298	
			(10.387+10.129) × 0.710 × 1/2	= 7.283	
			合計	=130.942	≦ 500
		③	0.755 × 0.825	= 0.622	
			6.225 × 1.925	= 11.983	
			1.450 × 0.600	= 0.870	
			4.650 × 1.950	= 9.067	
			0.425 × 2.025	= 0.861	
			3.800 × 1.925	= 7.315	
			2.100 × 5.075	= 10.658	
			0.625 × 5.050	= 3.156	
			4.175 × 6.825	= 28.494	
			(8.901+15.706) × 5.150 × 1/2	= 63.363	
			合計	=136.389	≦ 500
		④	2.525 × 12.400	= 31.310	
			0.625 × 12.375	= 7.734	
			10.000 × 12.800	=128.000	
			合計	=167.044	≦ 500
		⑤	8.290 × 12.800	=106.112	
			(8.085+1.591) × 4.915 × 1/2	= 23.778	
			(8.085+4.751) × 4.425 × 1/2	= 28.271	
			2.265 × 1.855	= 4.202	
			合計	=162.364	≦ 500
		⑥	(3.627+2.615) × 2.780 × 1/2	= 8.676	
			12.350 × 12.800	=158.080	
			0.515 × 0.440	= 0.227	
			合計	=166.983	≦ 500
		⑦	13.150 × 8.275	=108.816	
			12.450 × 4.525	= 56.336	
			合計	=165.152	≦ 500
		⑧	8.290 × 8.275	= 68.600	
			6.910 × 5.012	= 34.633	
			6.400 × 4.825	= 31.520	
			2.350 × 4.875	= 11.456	
			合計	=146.209	≦ 500
		⑨	(14.727+10.387) × 11.950 × 1/2	=150.116	
			2.387 × 0.450	= 1.074	
			6.575 × 0.450	= 2.958	
			合計	=154.148	≦ 500
		⑩	12.350 × 12.400	=153.140	
			合計	=153.140	≦ 500
		⑪	12.450 × 12.400	=154.380	
			合計	=154.380	≦ 500
		⑫	6.350 × 12.050	= 76.518	
			6.400 × 11.700	= 74.880	
			5.575 × 0.300	= 1.703	
			0.400 × 9.150	= 3.660	
			8.050 × 9.010	= 72.531	
			2.875 × 5.975	= 17.178	
			合計	=246.470	≦ 500
		⑬	0.820 × 3.031	= 2.485	
			1.131 × 0.414	= 0.468	
			2.825 × 3.115	= 8.797	
			2.109 × 2.131	= 4.494	
			2.840 × 5.950	= 16.898	
			4.420 × 1.550	= 6.851	
			2.030 × 1.260	= 2.558	
			0.800 × 11.700	= 9.360	
			2.350 × 11.750	= 27.613	
			3.175 × 11.700	= 37.148	
			3.150 × 3.500	= 11.025	
			3.450 × 2.348	= 8.101	
			合計	=135.863	≦ 500

番号	室名 仕様方式	計算式		許容面積
		⑭	(2.343+1.772) × 1.568 × 1/2	= 3.226	
			(2.339+2.342) × 0.884 × 1/2	= 2.069	
			2.339 × 1.099 × 1/2	= 1.285	
			(1.342+1.126) × 0.309 × 1/2	= 0.381	
			0.365 × 2.225	= 0.857	
			3.711 × 1.744 × 1/2	= 3.236	
			3.711 × 2.685	= 9.890	
			(3.711+1.575) × 1.037 × 1/2	= 2.741	
			(2.244+1.832) × 1.038 × 1/2	= 2.134	
			0.995 × 0.457 × 1/2	= 0.232	
			(3.824+2.957) × 1.237 × 1/2	= 4.184	
			合計	= 30.745	≦ 500
		⑮	3.125 × 2.150	= 6.719	
			1.750 × 11.225	= 19.643	
			3.125 × 2.150	= 6.719	
			2.900 × 2.685	= 7.786	
			1.625 × 2.725	= 4.428	
			17.175 × 2.900	= 49.807	
			3.860 × 11.050	= 42.653	
			合計	=137.755	≦ 500
		⑯	13.150 × 8.150	=120.322	
			13.550 × 4.800	= 65.040	
			合計	=185.362	≦ 500
		⑰	3.450 × 1.853	= 6.392	
			3.150 × 1.510	= 5.071	
			合計	= 11.463	≦ 500
	サーバー室 H12告示1426号 第四ハ(2)		(2.815+4.635) × 5.000 × 1/2	= 18.625	
			2.975 × 2.200	= 6.545	
			合計	= 25.170	≦ 100
	機械室3 H12告示1426号 第四ハ(2)		(2.815+2.175) × 1.760 × 1/2	= 4.391	
			2.250 × 8.960	= 20.160	
			合計	= 24.551	≦ 100
	職員用トイレ(多目的) H12告示1426号 第四ハ(2)		2.100 × 2.150	= 4.515	
			合計	= 4.515	≦ 100
	来庁者用トイレ(多目的) H12告示1426号 第四ハ(2)		2.311 × 2.131	= 4.925	
			合計	= 4.925	≦ 100
	来庁者用トイレ(多目的) H12告示1426号 第四ハ(2)		2.700 × 2.450	= 6.615	
			合計	= 6.615	≦ 100
	機械室1 H12告示1426号 第四ハ(2)		1.385 × 3.250	= 4.436	
			5.570 × 0.922	= 5.135	
			(0.995+0.922) × 0.105 × 1/2	= 0.100	
			(4.202+5.570) × 1.953 × 1/2	= 9.542	
			0.775 × 1.450	= 1.123	
			2.075 × 1.077	= 2.234	
			(2.075+4.607) × 1.773 × 1/2	= 5.823	
			合計	= 28.493	≦ 100
	職員用更衣室(男)(女) H12告示1426号 第四ハ(2)		3.950 × 6.750	= 26.663	
			4.750 × 11.050	= 52.488	
			合計	= 79.151	≦ 100
	戸籍謄書庫 H12告示1426号 第四ハ(2)		4.615 × 11.050	= 50.995	
			合計	= 50.995	≦ 100
	機械室2 H12告示1426号 第四ハ(2)		1.200 × 2.400	= 2.880	
			3.600 × 3.800	= 13.680	
			3.600 × 0.400	= 1.440	
			2.550 × 1.610	= 4.267	
			合計	= 22.267	≦ 100
	区分計室 H12告示1426号 第四ハ(3)		(3.670+1.725) × 2.265 × 1/2	= 6.110	
			(3.264+3.080) × 2.979 × 1/2	= 9.469	
			0.991 × 3.080	= 3.052	
			3.760 × 6.743	= 25.354	
			合計	= 43.985	≦ 100
	銀行 H12告示1426号 第四ハ(3)		3.972 × 3.663	= 14.542	
			合計	= 14.542	≦ 100

防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ(1)	
防煙区画(防煙垂壁)		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ(2)	
(防煙垂壁)		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)	
		H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)	
				施行令126条の2 1項三号	

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図	2012.02.28
工事監理	一級建築士 第31772号 八木 修

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表(5) 2階

SCALE 1:200 DATE 2011年 3 月 28 日

設計責任者 八木 修 | 設計担当者 共同 大介 / 山田 恵史 | 作図 宇賀 涼 / 吉田 哲章 | 法令適合確認者 浜崎 敏明 | 浜崎 敏明

一級建築士 第31772号 八木 修

JOB 0905368

DWG A — 024

本図面は建物の確認審査のための参考資料です。建物の竣工と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名	計算式		許容面積
	排煙方式			
	玄関トイレ（男子・女子）	(1-1)	(2.94+1.80)×3.75×1/2	= 8.235
	機械排煙		0.300 × 1.926	= 0.578
			3.710 × 3.716	= 13.786
			(3.58+2.94)×1.75×1/2	= 5.742
			(4.85+4.11)×2.75×1/2	= 9.727
			0.400 × 0.825	= 0.330
			(1.88+1.38)×1.85×1/2	= 2.967
			(3.11+3.71)×1.10×1/2	= 3.229
			(4.58+4.80)×3.25×1/2	= 15.595
			(4.88+4.28)×1.25×1/2	= 5.738
			(4.68+4.28)×0.35×1/2	= 1.629
			1.730 × 5.523	= 9.555
			合計	= 76.905 ≦ 500
	玄関トイレ（多目的）	(1-2)	(2.64+2.10)×2.10×1/2	= 7.493
	機械排煙		(3.68+3.50)×0.85×1/2	= 0.375
			合計	= 7.868 ≦ 500
	玄関トイレ（多目的）	(1-3)	0.26 × 0.85 × 1/2	= 0.014
	機械排煙		(4.51+3.36)×1.55×1/2	= 6.565
			(4.51+3.71)×1.80×1/2	= 7.394
			合計	= 13.973 ≦ 500
	廊下1	(1-4)	2.100 × 1.416	= 2.974
	機械排煙		1.700 × 2.599	= 4.418
			7.225 × 0.825	= 5.961
			13.000 × 3.100	= 40.300
			5.320 × 2.250	= 11.970
			19.120 × 1.550	= 29.636
			0.105 × 0.670	= 0.070
			5.520 × 2.485	= 13.807
			3.420 × 6.335	= 21.666
			合計	= 130.602 ≦ 500
	ギャラリー	(2)	6.325 × 18.697	= 124.552
	機械排煙		2.944 × 16.157	= 47.565
			(18.308+14.972)×4.888×1/2	= 74.815
			合計	= 246.933 ≦ 500
	アートコリドー	(3)	3.500 × 7.481	= 26.184
	機械排煙		1.510 × 0.914	= 1.398
			3.800 × 1.250	= 4.750
			3.500 × 9.800	= 34.300
			0.687 × 3.475	= 2.387
			4.250 × 3.775	= 16.044
			7.926 × 3.475	= 27.543
			4.250 × 3.775	= 16.044
			0.687 × 3.475	= 2.387
			3.420 × 13.460	= 46.033
			0.855 × 3.633	= 3.106
			4.275 × 5.080	= 21.720
			合計	= 201.936 ≦ 500
	エントランスホール	(4)	15.995 × 3.633	= 58.110
	EVホール		2.355 × 2.120	= 4.993
	機械排煙		4.085 × 7.220	= 29.484
			0.375 × 6.725	= 2.522
			5.300 × 17.080	= 90.524
			13.050 × 7.350	= 95.918
			6.625 × 5.275	= 34.947
			12.075 × 5.875	= 70.941
			1.925 × 3.135	= 6.035
			3.150 × 3.200	= 10.080
			3.450 × 2.349	= 8.105
			合計	= 411.717 ≦ 500
	車椅子ロビー	(5)	3.450 × 1.853	= 6.392
	機械排煙		3.150 × 1.610	= 5.071
			合計	= 11.463 ≦ 500
	多目的スペース（大）	(6)	17.800 × 11.350	= 202.030
	機械排煙		合計	= 202.030 ≦ 500
	区民広間	(7)	32.075 × 5.725	= 175.784
	機械排煙		0.950 × 5.135	= 1.797
			18.525 × 5.275	= 97.719
			合計	= 315.220 ≦ 500
	区民広場	(8)	24.800 × 6.400	= 158.720
	情報コーナー		5.125 × 6.400	= 32.800
	機械排煙		1.400 × 5.000	= 7.000
			合計	= 198.520 ≦ 500
	身障ロビー	(9)	(2.300+1.170)×1.564×1/2	= 3.226
	機械排煙		(2.300+2.301)×1.884×1/2	= 2.072
			1.247 × 1.916 × 1/2	= 1.285
			(1.302+1.130)×0.284×1/2	= 0.361
			0.384 × 2.225	= 0.854
			3.711 × 1.744 × 1/2	= 3.236
			3.711 × 2.665	= 9.890
			(1.11+1.335)×1.227×1/2	= 2.741
			(3.288+1.852)×1.338×1/2	= 2.634
			0.995 × 0.867 × 1/2	= 0.232
			(3.834+1.282)×1.277×1/2	= 4.164
			合計	= 30.744 ≦ 500

番号	室名	計算式		許容面積
	排煙方式			
	食堂	(1)	1.200 × 0.350	= 0.420
	機械排煙		4.890 × 2.950	= 14.426
			7.910 × 4.842	= 38.300
			12.000 × 7.550	= 90.600
			1.150 × 4.840	= 5.566
			合計	= 149.472 ≦ 500

番号	室名	計算式	許容面積
	排煙方式		
1	機械室2	(4.425+6.885)×6.750×1/2	= 38.227
	H12告示1436号 第四ハ(2)	5.225 × 1.584	= 8.276
		2.450 × 0.615	= 1.508
		合計	= 48.012 ≦ 100
2	ギャラリー倉庫	3.906 × 2.735	= 10.683
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(3.924+2.735)×2.694×1/2	= 8.401
		合計	= 19.084 ≦ 100
3	ギャラリー 倉庫	(2.731+4.838)×2.344×1/2	= 8.789
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 8.789 ≦ 100
4	防災倉庫	5.237 × 3.955 × 1/2	= 10.362
	H12告示1436号 第四ハ(2)	(5.237+3.350)×2.837×1/2	= 11.799
		3.093 × 8.176	= 25.288
		合計	= 47.449 ≦ 100
5	倉庫3	7.550 × 2.465	= 18.611
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 18.611 ≦ 100
6	倉庫4	6.050 × 2.465	= 14.913
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 9.243 ≦ 100
7	多目的スペース1（中）	11.500 × 6.335	= 75.387
	H12告示1436号 第四ハ(4)	合計	= 75.387 ≦ 100
8	多目的スペース3（小）	5.900 × 6.335	= 37.376
	H12告示1436号 第四ハ(4)	合計	= 37.376 ≦ 100
9	授乳室	1.054 × 0.339 × 1/2	= 0.179
	H12告示1436号 第四ハ(4)	(2.420+3.731)×3.566×1/2	= 10.960
		(3.731+3.888)×0.724×1/2	= 0.799
		合計	= 11.967 ≦ 100
10	厨室	1.850 × 2.550	= 4.718
	H12告示1436号 第四ハ(4)	1.250 × 1.680	= 2.100
		2.800 × 1.250	= 3.500
		合計	= 10.318 ≦ 100
11	子育て支援スペース	0.728 × 0.234 × 1/2	= 0.085
	H12告示1436号 第四ハ(4)	(6.672+6.355)×7.829×1/2	= 57.603
		8.160 × 1.661	= 15.215
		(10.829+10.803)×1.130×1/2	= 11.411
		(3.808+3.568)×0.104×1/2	= 0.389
		合計	= 84.713 ≦ 100
12	倉庫1	0.687 × 3.725	= 2.559
	H12告示1436号 第四ハ(2)	4.250 × 3.425	= 14.556
		1.113 × 3.725	= 4.145
		合計	= 21.260 ≦ 100
13	授室1	2.850 × 3.725	= 10.616
	H12告示1436号 第四ハ(4)	合計	= 10.616 ≦ 100
14	授室2	2.850 × 3.725	= 10.616
	H12告示1436号 第四ハ(4)	合計	= 10.616 ≦ 100
15	倉庫2	1.113 × 3.725	= 4.145
	H12告示1436号 第四ハ(2)	4.250 × 3.425	= 14.556
		0.687 × 3.725	= 2.559
		合計	= 21.260 ≦ 100
16	機械室1	(8.285+8.611)×1.610×1/2	= 7.360
	H12告示1436号 第四ハ(2)	0.350 × 0.830	= 0.011
		1.365 × 3.250	= 4.436
		(9.822+9.886)×1.125×1/2	= 0.100
		(13.830+2.870)×1.564×1/2	= 2.597
		4.202 × 2.875	= 12.086
		0.775 × 1.450	= 1.123
		2.075 × 1.077	= 2.234
		(4.608+2.095)×1.770×1/2	= 5.824
		合計	= 36.195 ≦ 100
17	身障用トイレ（男子・女子）	1.350 × 4.825	= 6.514
	H12告示1436号 第四ハ(2)	3.340 × 4.365	= 14.579
		1.835 × 2.950	= 5.413
		合計	= 26.506 ≦ 100
18	廊下1	2.800 × 2.685	= 7.518
	H12告示1436号 第四ハ(2)	5.200 × 2.725	= 14.170
		1.200 × 2.375	= 2.850
		合計	= 24.807 ≦ 100
19	厨房	2.025 × 1.800	= 3.645
	H12告示1436号 第四ハ(2)	2.865 × 4.600	= 13.179
		7.810 × 2.708	= 21.148
		合計	= 38.455 ≦ 100
20	更衣室	2.025 × 2.700	= 5.467
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 5.467 ≦ 100
21	授室	4.350 × 3.135	= 13.637
	H12告示1436号 第四ハ(4)	合計	= 13.637 ≦ 100
22	機械室2	1.200 × 2.400	= 2.880
	H12告示1436号 第四ハ(2)	3.600 × 4.200	= 15.120
		2.650 × 1.610	= 4.267
		合計	= 22.267 ≦ 100
23	倉庫	1.650 × 3.135	= 5.173
	H12告示1436号 第四ハ(2)	合計	= 5.173 ≦ 100

	防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ(1)
	防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ(2)
	（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)
			H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)
					施行令126条の2 1項三号

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB 0905368
SCALE 1:200 DATE 2011－4－26	排煙面積計算表（6）3階	DWG A－025
設計者 八木 信 / 設計協力者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 恭史 吉田 賢章 / 計画者 武藤 敏明 / 設備 敏明	一級建築士 第247万 八木 信	

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現況と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名 / 排煙方式	計算式	許容面積
1	[illegible] 楽屋通路 楽屋ラウンジ 機械排煙	2,026 × 18,965 = 38,423	
		2,815 × 6,605 = 18,593	
		3,713 × 5,170 = 19,196	
		1,953 × 12,698 = 24,799	
		3,713 × 1,050 = 3,898	
		2,861 × 2,073 = 5,931	
		2,926 × 0,128 = 0,375	
		10,806 × 1,942 = 20,985	
		3,313 × 3,746 = 12,410	
		3,176 × 4,081 = 12,961	
		0,750 × 4,936 = 3,702	
		6,580 × 1,825 = 12,008	
		2,770 × 4,580 = 12,687	
		0,738 × 2,239 = 1,652	
		合計 = 187,622	≦500
2	ホワイエ 機械排煙	2,066 × 0,984 × 1/2 = 1,027	
		(5,536+2,736) ×2,158×1/2 = 8,934	
		(5,077+5,888) ×2,172×1/2 = 10,888	
		(7,258+5,071) ×1,578×1/2 = 13,279	
		(6,688+1,258) ×0,711×1/2 = 4,952	
		6,696 × 5,341 = 35,763	
		6,516 × 4,490 = 29,257	
		(6,660+4,080) ×2,980×1/2 = 15,989	
		7,151 × 13,415 = 95,931	
		6,125 × 0,425 = 2,603	
		合計 = 215,623	≦500
3-1	パントリー 機械排煙	2,072 × 3,013 = 6,243	
		(3,013+1,483) ×2,071×1/2 = 4,696	
		合計 = 10,939	≦500
3-2	階段6 機械排煙	6,125 × 2,490 = 15,251	
		6,460 × 8,000 = 51,680	
		6,125 × 2,500 = 15,313	
		合計 = 82,244	≦500
4	リハーサル室 機械排煙	8,810 × 9,679 = 85,271	
		1,659 × 9,614 = 15,950	
		2,621 × 9,679 = 25,369	
		合計 = 126,590	≦500
5	舞台 客席 機械排煙	9,186 × 22,823 = 209,652	
		(13,770+8,250) ×4,786×1/2 = 52,707	
		12,723 × 16,259 = 206,863	
		3,868 × 2,598 × 1/2 = 3,595	
		0,553 × 11,060 = 6,116	
		3,888 × 2,598 × 1/2 = 3,595	
		合計 = 486,528	-
6	ロビー クローク EVホール 主催者控室 自販機 機械排煙	2,920 × 2,162 = 6,313	
		3,760 × 4,893 = 18,398	
		22,995 × 4,421 = 101,661	
		18,275 × 5,125 = 93,659	
		4,385 × 4,650 = 20,390	
		5,927 × 1,942 = 11,510	
		5,965 × 3,252 = 19,398	
		5,680 × 4,975 = 28,258	
		7,195 × 4,910 = 35,327	
		2,849 × 8,470 = 24,131	
		4,974 × 5,025 = 24,994	
		3,150 × 3,640 = 11,466	
		3,450 × 2,348 = 8,101	
		2,375 × 1,240 = 2,945	
		合計 = 406,551	≦500
7	楽屋ロビー 機械排煙	3,450 × 1,853 = 6,392	
		3,150 × 1,447 = 4,558	
		合計 = 10,950	≦500
8	ロビー 客用トイレ(男子・女子) 機械排煙	2,655 × 3,533 = 9,380	
		2,920 × 12,206 = 35,642	
		7,908 × 3,460 = 27,362	
		4,377 × 5,880 = 25,737	
		1,880 × 5,815 = 10,932	
		4,520 × 5,880 = 26,578	
		1,880 × 5,815 = 10,932	
		5,910 × 5,880 = 34,751	
		4,680 × 2,280 = 10,670	
		4,660 × 3,535 = 16,473	
		2,170 × 1,528 = 3,316	
		0,375 × 2,238 = 0,839	
		1,969 × 1,938 = 3,816	
		3,491 × 1,133 = 3,955	
		1,150 × 1,003 = 1,153	
		5,460 × 1,815 = 9,910	
		3,576 × 2,750 = 9,834	
		4,725 × 1,310 = 6,190	
		2,790 × 1,310 = 3,655	
		合計 251,125	≦500

番号	室名 / 排煙方式	計算式	許容面積
9	楽屋ロビー 機械排煙	(2,340+2,770) ×1,560×1/2 = 3,226	
		(2,580+2,380) ×0,884×1/2 = 2,070	
		1,342 × 1,916 × 1/2 = 1,286	
		(1,540+1,135) ×0,300×1/2 = 0,381	
		0,384 × 2,225 = 0,854	
		3,711 × 1,744 × 1/2 = 3,236	
		3,711 × 2,665 = 9,890	
		(3,711+1,575) ×1,037×1/2 = 2,741	
		(3,244+1,802) ×1,038×1/2 = 2,634	
		0,995 × 0,467 × 1/2 = 0,232	
		(3,800+2,907) ×1,239×1/2 = 4,154	
		合計 30,744	≦500
10	ホワイエ 客用トイレ(男子・女子) 機械排煙	1,756 × 2,239 = 3,932	
		1,316 × 4,328 = 5,696	
		4,814 × 4,478 = 21,557	
		1,730 × 0,625 = 1,081	
		(4,707+4,070) ×0,219×1/2 = 1,012	
		(4,707+3,803) ×1,187×1/2 = 5,047	
		1,764 × 2,474 = 4,364	
		4,109 × 2,726 = 11,201	
		3,978 × 3,011 × 1/2 = 5,989	
		(3,378+3,520) ×0,668×1/2 = 2,272	
		3,528 × 0,584 = 2,059	
		3,235 × 2,409 = 7,793	
		12,800 × 2,151 = 27,533	
		2,480 × 2,150 = 5,332	
		合計 = 104,865	≦500
1	倉庫1 H12告示1436号 第四ハ(2)	(6,286+4,030) ×5,795×1/2 = 29,938	
		0,650 × 4,421 = 2,874	
		4,575 × 1,675 = 7,663	
		4,645 × 0,890 = 4,134	
		(2,298+1,280) ×0,108×1/2 = 0,307	
		(2,298+0,820) ×0,530×1/2 = 0,798	
		合計 = 45,714	≦100
2	楽屋1 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,610 × 0,520 × 1/2 = 0,421	
		(5,780+2,480) ×7,267×1/2 = 28,876	
		合計 = 29,297	≦100
3	楽屋4 H12告示1436号 第四ハ(4)	(7,486+5,030) ×6,300×1/2	
		合計 = 39,938	≦100
4	楽屋2 H12告示1436号 第四ハ(4)	(7,486+8,210) ×4,187×1/2 = 39,537	
		(8,214+1,610) ×0,980×1/2 = 4,305	
		合計 = 44,542	≦100
5	楽屋3 H12告示1436号 第四ハ(4)	0,828 × 1,264 × 1/2 = 0,529	
		(2,871+6,510) ×9,888×1/2 = 47,242	
		6,263 × 1,661 = 10,402	
		(1,178+1,380) ×0,835×1/2 = 2,571	
		合計 = 60,743	≦100
6	倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	(0,723+0,880) ×1,183×1/2 = 0,716	
		0,269 × 0,985 = 0,265	
		2,500 × 0,075 = 0,188	
		9,766 × 2,856 = 27,892	
		0,403 × 2,073 = 0,835	
		合計 = 29,896	≦100
7	出演者用トイレ(女子) H12告示1436号 第四ハ(2)	2,815 × 5,235 = 14,737	
		合計 = 14,737	≦100
8	シャワー室 H12告示1436号 第四ハ(2)	2,758 × 2,000 = 5,516	
		合計 = 5,516	≦100
9	出演者用トイレ(多目的) H12告示1436号 第四ハ(2)	1,651 × 1,898 = 3,134	
		合計 = 3,134	≦100
10	出演者用トイレ(男子) H12告示1436号 第四ハ(2)	2,062 × 1,898 = 3,914	
		3,279 × 2,580 = 8,460	
		合計 = 12,374	≦100
12	前室1 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,717 × 2,073 = 5,632	
		合計 = 5,632	≦100
13	ピアノ庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	5,550 × 2,027 = 11,250	
		4,522 × 1,232 = 5,571	
		合計 = 16,821	≦100
14	前室8 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,777 × 2,002 = 5,560	
		2,792 × 0,420 = 1,173	
		合計 = 6,733	≦100
15	授乳室 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,494 × 2,341 = 5,838	
		合計 = 5,838	≦100
16	多目的トイレ(女子) H12告示1436号 第四ハ(2)	1,462 × 1,152 = 1,684	
		2,562 × 1,574 = 4,033	
		合計 = 5,717	≦100
18	多目的トイレ(男子) H12告示1436号 第四ハ(2)	1,259 × 2,994 = 3,769	
		(2,384+1,461) ×0,795×1/2 = 1,923	
		(1,120+0,765) ×0,590×1/2 = 0,583	
		= 6,275	≦100
19	前室6 H12告示1436号 第四ハ(4)	0,419 × 1,600 = 0,670	
		0,407 × 1,570 = 0,639	
		合計 = 1,309	≦100
20	前室9 H12告示1436号 第四ハ(4)	(1,180+1,841) ×2,807×1/2 = 4,264	
		合計 = 4,266	≦100
21	前室4 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,952 × 1,286 = 3,796	
		合計 = 3,796	≦100
22	倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)	(2,140+1,920) ×1,212×1/2 = 2,468	
		合計 = 2,638	≦100

番号	室名 / 排煙方式	計算式	許容面積
23	前室2 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,989 × 1,660 = 3,302	
		合計 = 3,302	≦100
24	椅子庫 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,835 × 7,740 = 14,203	
		合計 = 14,203	≦100
25	前室1 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,989 × 1,660 = 3,302	
		合計 = 3,302	≦100
26	倉庫3 H12告示1436号 第四ハ(2)	(2,140+1,920) ×1,212×1/2 = 2,468	
		合計 = 2,468	≦100
27	前室5 H12告示1436号 第四ハ(4)	0,419 × 1,600 = 0,670	
		0,407 × 1,570 = 0,639	
		合計 = 1,309	≦100
28	前室7 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,670 × 0,775 = 1,294	
		1,685 × 0,687 = 1,158	
		合計 = 2,452	≦100
30	倉庫4 H12告示1436号 第四ハ(2)	3,335 × 5,194 = 17,322	
		合計 = 17,322	≦100
31	前室3 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,952 × 1,286 = 3,796	
		合計 = 3,796	≦100
32	機械室1 H12告示1436号 第四ハ(2)	(0,322+0,880) ×0,185×1/2 = 0,101	
		(0,922+1,875) ×1,868×1/2 = 2,587	
		2,837 × 2,875 = 8,156	
		2,045 × 1,360 = 2,781	
		2,110 × 1,470 = 3,102	
		1,710 × 3,295 = 5,634	
		1,120 × 1,450 = 1,624	
		2,420 × 1,077 = 2,606	
		(2,020+4,820) ×1,777×1/2 = 6,535	
		合計 = 33,136	≦100
33	倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	4,220 × 2,380 = 10,043	
		合計 = 10,043	≦100
34	前室2 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,621 × 2,025 = 5,308	
		合計 = 5,308	≦100
35	前室 H12告示1436号 第四ハ(4)	2,621 × 0,355 = 0,930	
		2,685 × 1,670 = 4,484	
		合計 = 5,414	≦100
36	創作室 H12告示1436号 第四ハ(4)	3,015 × 1,470 = 4,432	
		2,735 × 1,670 = 4,567	
		3,415 × 6,747 = 23,041	
		2,405 × 6,071 = 14,601	
		3,015 × 6,547 = 19,739	
		合計 = 66,380	≦100
37	廊下 H12告示1436号 第四ハ(2)	3,120 × 2,685 = 8,377	
		6,180 × 3,533 = 21,834	
		2,405 × 0,476 = 1,145	
		合計 = 31,356	≦100
38	受付 H12告示1436号 第四ハ(4)	4,971 × 1,155 = 5,742	
		5,785 × 1,037 = 5,999	
		0,105 × 0,605 = 0,064	
		合計 = 11,805	≦100
40	事務室 給湯室 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,981 × 1,037 = 2,054	
		7,765 × 6,163 = 47,856	
		7,908 × 2,420 = 18,137	
		合計 = 68,047	≦100
41	練習室3 H12告示1436号 第四ハ(4)	4,520 × 8,405 = 37,991	
		合計 = 37,991	≦100
42	倉庫3 H12告示1436号 第四ハ(2)	1,880 × 5,125 = 9,635	
		合計 = 9,635	≦100
43	前室3 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,880 × 2,145 = 4,033	
		合計 = 4,033	≦100
44	練習室2 H12告示1436号 第四ハ(4)	4,520 × 8,405 = 37,991	
		合計 = 37,991	≦100
45	倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)	1,880 × 5,125 = 9,635	
		合計 = 9,635	≦100
46	前室2 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,880 × 2,145 = 4,032	
		合計 = 4,032	≦100
47	練習室1 H12告示1436号 第四ハ(4)	5,035 × 8,405 = 42,319	
		0,875 × 7,205 = 6,304	
		合計 = 48,623	≦100
48	倉庫1 H12告示1436号 第四ハ(2)	2,706 × 1,200 = 3,247	
		1,831 × 5,125 = 9,384	
		合計 = 12,631	≦100
49	前室1 H12告示1436号 第四ハ(4)	1,831 × 2,145 = 3,927	
		合計 = 3,927	≦100
50	機械室2 H12告示1436号 第四ハ(2)	1,670 × 1,240 = 2,071	
		1,345 × 2,400 = 3,228	
		3,745 × 4,200 = 15,729	
		2,795 × 1,447 = 4,044	
		合計 = 25,072	≦100
51	客用トイレ(多目的) H12告示1436号 第四ハ(2)	0,890 × 3,535 = 3,146	
		1,300 × 2,400 = 3,120	
		0,375 × 1,690 = 0,634	
		合計 = 6,900	≦100
52	倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)	2,381 × 1,510 = 3,595	
		合計 = 3,595	≦100

	防火区画
	排煙区画(防煙垂壁)
	(防煙垂壁)
	機械排煙
	押出排煙
	H12告示1436号 第四ロ
	H12告示1436号 第四ニ
	H12告示1436号 第四ハ(1)
	H12告示1436号 第四ハ(2)
	H12告示1436号 第四ハ(3)
	H12告示1436号 第四ハ(4)
	施行令126条の2 1項三号

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図

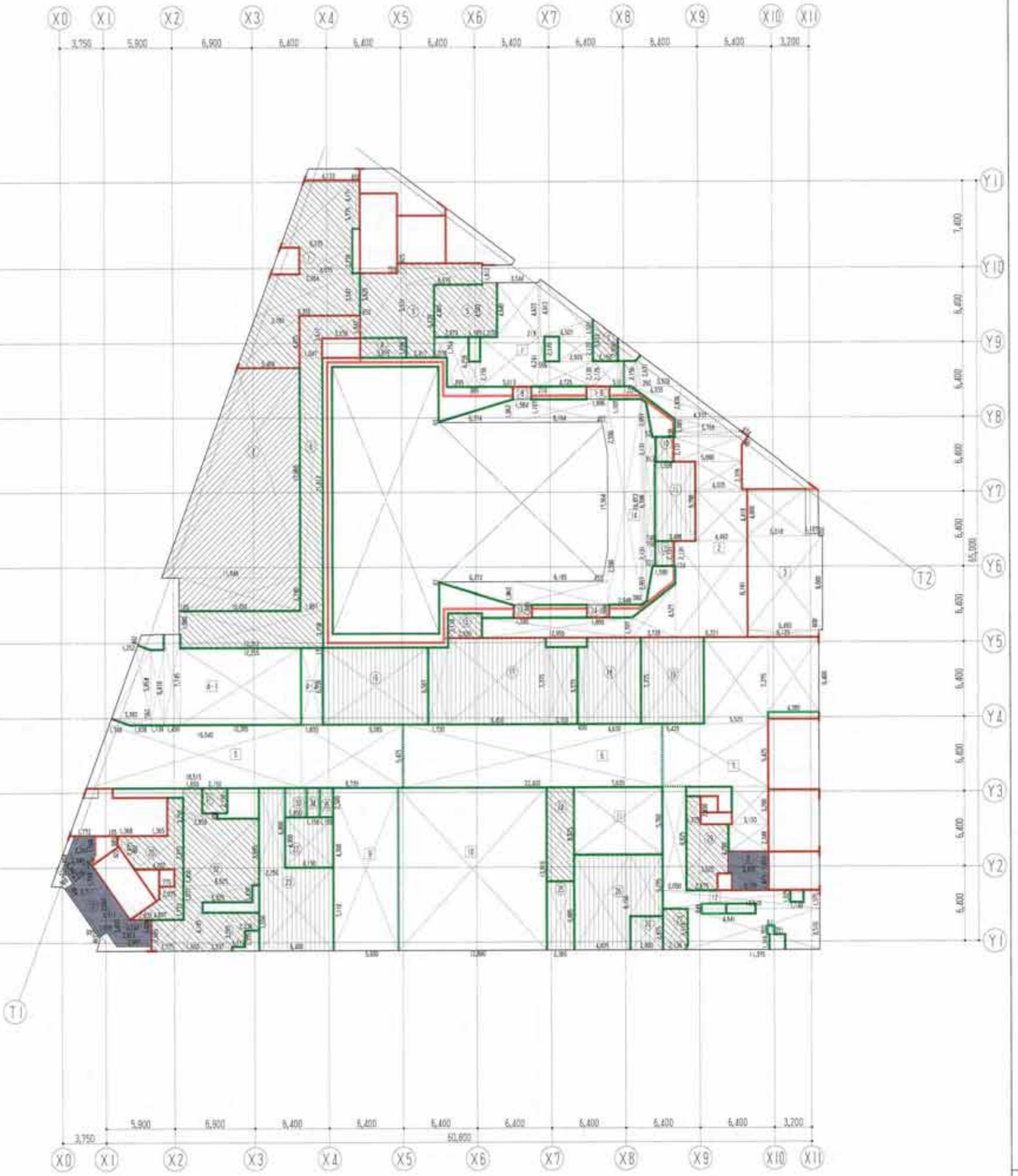
戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表(7)4階

SCALE 1:200 DATE 2011-4-28

八木 信

JOB 090536B

DWG A-026



番号	室名 / 断種方式		計算式		許容面積
	ホワイエ 客席トイレ（男子・女子） 構成部材	1	3.544 × 4.640	= 16.443	
			(4.902+4.623) ×8.270×1/2	= 1.344	
			1.078 × 1.754	= 1.891	
			1.895 = 4.259	= 8.071	
			0.985 × 2.156	= 2.124	
			5.013 = 4.241	= 21.260	
			0.556 × 2.120	= 1.179	
			(4.807+3.581) ×4.527×1/2	= 14.457	
			2.920 × 2.120	= 6.190	
			4.726 × 2.139	= 10.108	
			2.150 × 2.126	= 4.571	
			0.510 × 2.156	= 1.100	
			合計	= 86.435	≦ 500
	ホワイエ 構成部材	2	1.031 × 2.156	= 2.223	
			(2.156+2.611) ×8.360×1/2	= 8.941	
			3.526 × 2.611 ×1/2	= 4.713	
			(4.335+4.333) ×2.836×1/2	= 12.291	
			(4.333+5.764) ×1.385×1/2	= 7.473	
			5.766 × 0.438	= 2.525	
			0.874 × 0.891 × 1/2	= 0.389	
			5.890 × 2.131	= 12.552	
			4.005 × 2.379	= 9.529	
			4.460 × 4.419	= 19.709	
			12.956 × 1.707	= 22.116	
			(1.307+4.527) ×3.728×1/2	= 11.035	
			6.221 × 8.191	= 50.959	
			0.124 × 2.131	= 0.264	
			合計	= 155.156	≦ 500
	1階段6	3	5.019 × 4.000	= 20.077	
	構成部材		1.107 × 0.202	= 0.224	
			6.460 × 8.000	= 51.680	
			6.125 × 0.600	= 3.675	
			合計	= 75.656	≦ 500
	受像相談室 構成部材	4	1.252 × 0.402 ×1/2	= 0.252	
			(3.302+1.252) ×5.854×1/2	= 13.564	
			(3.302+1.838) ×0.592×1/2	= 1.487	
			1.739 × 6.416	= 7.368	
			1.430 × 7.745	= 11.075	
			10.385 × 6.550	= 68.027	
			合計	= 101.849	≦ 500
	廊下 構成部材	4-1	1.870 × 6.550	= 12.249	
			合計	= 12.249	≦ 500
	観芸部門待合ロビー 構成部材	5	1.748 × 0.562 × 1/2	= 0.491	
			(10.551+10.561) ×5.425×1/2	= 85.087	
			8.735 × 5.425	= 47.387	
			合計	= 132.965	≦ 500
	観芸部門待合ロビー 構成部材	6	22.400 × 5.425	= 121.520	
			合計	= 121.520	≦ 500
	ベビーカー置場 授乳室 厨室 EVホール 構成部材	7	5.525 × 7.375	= 40.741	
			4.365 × 6.400	= 28.064	
			9.125 × 5.425	= 49.503	
			3.150 × 3.200	= 10.080	
			3.450 × 2.348	= 8.101	
			合計	= 136.494	≦ 500
	会議ロビー 構成部材	8	3.450 × 1.853	= 6.392	
			3.150 × 1.425	= 4.488	
			合計	= 10.880	≦ 500
	予防排煙室 構成部材	9	5.600 × 13.810	= 77.336	
			合計	= 77.336	≦ 500
	予防排煙室 構成部材	10	12.800 × 13.810	= 176.768	
			合計	= 176.768	≦ 500
	受付事務室 構成部材	11	7.635 × 5.760	= 43.978	
			合計	= 43.978	≦ 500
	給湯室・トイレ（男子・女子） SK 構成部材	12	2.050 × 8.825	= 18.091	
			(3.510 × 1.575	= 21.279	
			11.375 × 3.510	= 39.926	
			8.641 × 0.849	= -3.540	
			0.611 × 0.703	= -3.430	
			1.402 × 1.025	= -1.388	
			1.351 × 1.316	= -1.778	
			合計	= 71.578	≦ 500
	会議ロビー 構成部材	13	(2.340+1.770) ×1.588×1/2	= 3.226	
			(2.340+2.301 ×8.886×1/2	= 2.070	
			1.342 × 1.916 × 1/2	= 1.286	
			(1.342+1.038) ×8.886×1/2	= 11.361	
			0.384 × 2.225	= 0.854	
			3.711 × 1.744 × 1/2	= 3.236	
			3.711 × 2.665	= 9.890	
			(3.701+1.955) ×1.225×1/2	= 2.741	
			(3.284+1.833) ×1.338×1/2	= 2.634	
			0.995 × 0.457 × 1/2	= 0.232	
			(3.834+1.951) ×1.229×1/2	= 4.184	
			合計	= 30.744	≦ 500

番号	室名 / 断種方式		計算式		許容面積
	客席 構成部材	14	(1.362+0.080) ×8.358×1/2	= 6.468	
			8.184 × 1.962	= 16.057	
			2.948 × 17.564	= 51.779	
			(17.564+16.872) ×0.380×1/2	= 6.725	
			0.521 × 2.957 × 1/2	= 0.770	
			0.813 × 2.131	= 1.733	
			0.748 × 6.798	= 5.085	
			0.756 × 2.131	= 1.611	
			0.521 × 2.957 × 1/2	= 0.770	
			(1.362+0.080) ×6.372×1/2	= 6.468	
			8.185 × 1.962	= 16.057	
			0.457 × 2.590 × 1/2	= 0.592	
			0.457 × 2.590 × 1/2	= 0.592	
			合計	= 114.719	-
1	倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)		(8.228+4.133) ×5.775×1/2	= 28.808	
			0.650 × 4.171	= 2.711	
			4.575 × 2.278	= 10.422	
			(8.228+3.240) ×2.547×1/2	= 27.246	
			0.650 × 3.625	= 2.356	
			(5.688+2.788) ×4.875×1/2	= 20.550	
			合計	= 93.333	≦ 100
2	防災倉庫 H12告示1436号 第四ハ(1)		(5.688+11.562) ×12.960×1/2	= 155.947	
			10.450 × 2.730	= 28.535	
			合計	= 185.002	-
3	廊下 H12告示1436号 第四ハ(2)		0.755 × 0.825	= 0.622	
			6.575 × 1.812	= 11.914	
			3.975 × 5.531	= 21.986	
			2.417 × 6.239	= 15.080	
			合計	= 89.602	≦ 100
4	更衣室 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.975 × 1.696	= 6.742	
			合計	= 6.742	≦ 100
5	倉庫3 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.973 × 4.485	= 13.334	
			1.185 × 4.503	= 5.336	
			1.270 × 4.640	= 5.893	
			合計	= 24.563	≦ 100
6	倉庫吊廊下 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.278 × 1.943	= 6.368	
			1.947 × 3.612	= 7.032	
			1.967 × 21.613	= 42.512	
			12.312 × 3.158	= 38.881	
			12.255 × 0.017	= 0.208	
			0.105 × 1.980	= 0.207	
			合計	= 95.208	≦ 100
7	男女トイレ（多目的） H12告示1436号 第四ハ(2)		(3.830+2.280) ×1.150×1/2	= 3.062	
			合計	= 3.062	≦ 100
8	倉庫5 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.584 × 1.107	= 1.753	
			合計	= 1.753	≦ 100
9	倉庫4 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.996 × 1.107	= 2.210	
			合計	= 2.210	≦ 100
10	倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.538 × 2.131	= 3.277	
			合計	= 3.277	≦ 100
11	音響室 調光室 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.488 × 6.798	= 23.711	
			合計	= 23.711	≦ 100
12	倉庫1 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.595 × 2.131	= 3.399	
			合計	= 3.399	≦ 100
13	倉庫5 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.580 × 1.090	= 1.722	
			合計	= 1.722	≦ 100
14	倉庫3 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.895 × 1.090	= 2.066	
			合計	= 2.066	≦ 100
15	音響ラック室 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.930 × 2.110	= 6.182	
			合計	= 6.182	≦ 100
16	倉庫4 H12告示1436号 第四ハ(2)		8.085 × 6.567	= 58.884	
			合計	= 58.884	≦ 100
17	倉庫2 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.730 × 6.567	= 11.361	
			8.450 × 7.375	= 62.318	
			2.720 × 6.575	= 17.884	
			合計	= 91.564	≦ 100

番号	室名 / 断種方式		計算式		許容面積
18	健康相談室1 H12告示1436号 第四ハ(2)		4.630 × 7.375	= 34.146	
			0.830 × 6.575	= 5.457	
			合計	= 39.603	≦ 100
19	健康相談室2 H12告示1436号 第四ハ(2)		5.420 × 7.375	= 39.972	
			合計	= 39.972	≦ 100
20	練習室1 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.365 × 3.250	= 4.436	
			(3.502+5.880) ×6.726×1/2	= 31.128	
			(3.502+2.875) ×1.302×1/2	= 2.597	
			4.202 × 2.875	= 12.080	
			0.775 × 1.450	= 1.123	
			2.075 × 1.377	= 2.856	
			(2.075+4.601) ×1.775×1/2	= 5.923	
			合計	= 90.493	≦ 100
22	エックス線撮影室 H12告示1436号 第四ハ(2)		4.150 × 4.300	= 17.845	
			合計	= 17.845	≦ 100
23	エックス線準備室 更衣スペース H12告示1436号 第四ハ(2)		2.250 × 6.800	= 15.300	
			6.400 × 7.110	= 45.504	
			合計	= 60.804	≦ 100
24	予防排煙室倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.365 × 8.025	= 18.979	
			合計	= 18.979	≦ 100
25	予防排煙室準備室 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.365 × 5.885	= 13.918	
			合計	= 13.918	≦ 100
26	訓練練習室 H12告示1436号 第四ハ(2)		4.835 × 8.150	= 39.405	
			2.800 × 5.275	= 14.770	
			合計	= 54.175	≦ 100
27	来庁者用多目的便所 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.136 × 3.510	= 7.497	
			合計	= 7.497	≦ 100
28	練練室2 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.225 × 2.400	= 2.940	
			3.625 × 4.200	= 15.225	
			2.675 × 1.425	= 3.812	
			合計	= 21.977	≦ 100
30	倉庫室・廃棄物保管庫 H12告示1436号 第四ハ(4)		2.800 × 2.875	= 8.050	
			合計	= 8.050	≦ 100
31	来庁者用トイレ（多目的） H12告示1436号 第四ハ(2)		2.150 × 2.150	= 4.623	
			合計	= 4.623	≦ 100
32	来庁者用便所 （男）（女） 倉庫吊廊下2 ゴミ置場・清掃室 洗浄室 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.650 × 2.150	= 3.548	
			2.950 × 0.450	= 1.328	
			6.525 × 5.695	= 37.160	
			5.975 × 1.430	= 8.544	
			2.775 × 2.685	= 7.451	
			1.650 × 4.185	= 6.905	
			2.537 × 3.295	= 8.358	
			1.113 × 1.375	= 1.530	
			2.338 × 1.450	= 3.389	
			合計	= 78.353	≦ 500
33	更衣 1 H12告示1436号 第四ハ(4)		1.850 × 2.500	= 4.625	
			合計	= 4.625	≦ 100
34	更衣 2 H12告示1436号 第四ハ(4)		1.150 × 2.500	= 2.875	
			合計	= 2.875	≦ 100
35	更衣 3 H12告示1436号 第四ハ(4)		1.150 × 2.500	= 2.875	
			合計	= 2.875	≦ 100

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

	防火区画		構成部材		H12告示1436号 第四ハ(1)
	防煙区画（防煙垂壁）		戸占部材		H12告示1436号 第四ハ(2)
	（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ(3)
			H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ(4)
					施行令126条の2 1項三号

設工図 2023.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（8）5階

SCALE 1/200 DATE 2011－8－26

設計監理者 八木 信 | 設計協力者 丹羽 大介 千葉 達 山田 泰史 吉田 雅章 | 設計協力者 武藤 敏明 武藤 敏明

一級建築士 261773 八木 信

JOB 080536B

DWG A － 027

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

番号	室名 積算方式		計算式			許容面積
	打合せ室	①	(4.521+2.391)×5.856×1/2	=	20.231	
	第1書庫		(4.521+2.981)×0.561×1/2	=	2.104	
	中会議室		1.325 × 7.744	=	10.261	
	機械設置		10.490 × 10.741	=	112.673	
			1.916 × 7.187	=	13.770	
			3.954 × 6.555	=	65.248	
			合計	=	224.287	≦ 500
	生活衛生課事務室	②	3.290 × 2.509	=	23.309	
	衛生化学検査室		10.105 × 6.555	=	66.238	
	第2書庫		4.315 × 9.064	=	39.111	
	機械設置		8.495 × 7.688	=	65.326	
			24.450 × 5.426	=	132.666	
			合計	=	326.650	≦ 500
	小会議室	③	5.485 × 7.699	=	42.229	
	応接コーナー		4.365 × 6.725	=	29.889	
	EVホール		7.075 × 5.426	=	38.389	
	機械設置		3.150 × 3.200	=	10.080	
			3.450 × 2.348	=	8.100	
			合計	=	128.287	≦ 500
	車椅ロビー	④	3.450 × 1.853	=	6.392	
	機械設置		3.150 × 1.425	=	4.488	
			合計	=	10.880	≦ 500
	待合ロビー	⑤	1.745 × 3.561 × 1/2	=	3.109	
	機械設置		(27.250+25.275)×5.425×1/2	=	142.500	
			合計	=	142.599	≦ 500
	保護課事務室	⑥	12.400 × 13.910	=	172.484	
	機械設置		合計	=	172.484	≦ 500
	福祉保健課事務室	⑦	12.800 × 13.910	=	178.048	
	機械設置		9.600 × 13.910	=	133.536	
			合計	=	311.584	≦ 500
	SK	⑧	2.050 × 8.625	=	18.091	
	多目的トイレ（男子）（女子）		3.510 × 1.575	=	21.278	
	機械設置		11.375 × 3.510	=	39.926	
			4.641 × 0.849	=	-3.940	
			0.611 × 0.703	=	-0.430	
			1.551 × 1.327	=	-2.058	
			1.140 × 1.025	=	-1.169	
			合計	=	71.698	≦ 500
	車椅ロビー	⑨	(2.343+1.772)×1.568×1/2	=	3.225	
	機械設置		(2.340+2.343)×0.884×1/2	=	2.070	
			1.342 × 1.916 × 1/2	=	1.286	
			(1.342+1.126)×0.309×1/2	=	0.381	
			0.384 × 2.225	=	0.854	
			3.711 × 1.744 × 1/2	=	3.236	
			3.711 × 2.665	=	9.890	
			(3.711+1.575)×1.037×1/2	=	2.741	
			(3.244+1.832)×1.038×1/2	=	2.634	
			0.995 × 0.467 × 1/2	=	0.232	
			(3.824+2.957)×1.237×1/2	=	4.194	
			合計	=	30.744	≦ 500
①	ホール機械室2 H12告示1436号 第四ハ(1)		(4.425+6.895)×6.760×1/2	=	38.227	
			4.571 × 1.675	=	7.656	
			(9.005+7.495)×4.150×1/2	=	34.237	
			合計	=	80.120	≦ 100
②	倉下1 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.960 × 5.568	=	22.048	
			0.740 × 0.825	=	0.611	
			6.590 × 1.822	=	12.007	
			2.431 × 6.229	=	15.143	
			合計	=	49.810	≦ 100
③	倉庫 H12告示1436号 第四ハ(2)		3.960 × 1.658	=	6.566	
			合計	=	6.566	≦ 100

番号	室名 積算方式		計算式			許容面積
④	倉庫4 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.929 × 4.493	=	13.160	
			1.230 × 6.171	=	7.590	
			4.814 × 6.318	=	30.415	
			(6.318+6.601)×0.718×1/2	=	1.415	
			6.601 × 8.730 × 1/2	=	28.843	
			合計	=	81.423	≦ 100
⑤	倉下2 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.929 × 1.736	=	5.085	
			1.850 × 2.505	=	4.634	
			(18.380+14.993)×2.563×1/2	=	42.767	
			(4.335+4.334)×0.637×1/2	=	2.761	
			4.334 × 2.085 × 1/2	=	4.518	
			合計	=	59.765	≦ 100
⑦	倉庫1 H12告示1436号 第四ハ(2)		(1.542+1.222)×1.181×1/2	=	1.632	
			0.457 × 1.135 × 1/2	=	0.259	
			合計	=	1.891	≦ 100
⑧	フォローピンスポット室 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.255 × 5.540	=	12.493	
			合計	=	12.493	≦ 100
⑨	ホール機械室1 H12告示1436号 第四ハ(1)		(3.644+3.169)×2.615×1/2	=	5.012	
			2.270 × 2.036	=	4.622	
			(6.829+2.063)×3.601×1/2	=	16.337	
			(6.629+6.366)×0.612×1/2	=	4.038	
			6.366 × 6.358	=	40.475	
			8.636 × 3.529	=	30.476	
			(12.381+8.636)×2.837×1/2	=	29.821	
			14.645 × 1.365	=	19.990	
			合計	=	150.471	-
⑩	屋外管理委員会倉庫 H12告示1436号 第四ハ(1)		1.925 × 2.250	=	4.331	
			(11.869+8.589)×20.250×1/2	=	187.751	
			(1.745+1.519)×0.620×1/2	=	1.012	
			合計	=	173.094	-
⑪	職員用倉下1 H12告示1436号 第四ハ(2)		10.450 × 1.708	=	17.849	
			3.278 × 1.943	=	6.369	
			1.947 × 3.601	=	7.011	
			1.956 × 20.607	=	40.307	
			1.916 × 3.554	=	6.809	
			合計	=	78.345	≦ 100
⑫	機械室1 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.365 × 3.250	=	4.436	
			(0.922+0.895)×8.105×1/2	=	0.100	
			(0.922+2.875)×1.368×1/2	=	2.597	
			4.202 × 2.875	=	12.080	
			0.775 × 1.450	=	1.123	
			2.075 × 1.077	=	2.234	
			(2.875+4.607)×1.773×1/2	=	5.923	
			合計	=	28.493	≦ 100
⑬	職員用倉下1 ごみ置場 通用室 H12告示1436号 第四ハ(2)		2.775 × 2.685	=	7.451	
			1.650 × 13.910	=	22.952	
			1.300 × 1.150	=	1.495	
			1.300 × 1.150	=	1.495	
			4.875 × 1.550	=	7.556	
			3.650 × 1.375	=	5.019	
			3.275 × 0.360	=	1.179	
			合計	=	47.147	≦ 100
⑮	機械室2 H12告示1436号 第四ハ(2)		1.225 × 2.400	=	2.940	
			3.625 × 4.200	=	15.225	
			2.675 × 1.425	=	3.812	
			合計	=	21.977	≦ 100
⑯	来庁者用多目的トイレ H12告示1436号 第四ハ(2)		2.135 × 3.510	=	7.494	
			合計	=	7.494	≦ 100
⑰	職員用トイレ（男） H12告示1436号 第四ハ(2)		1.380 × 2.450	=	3.185	
			1.950 × 1.950	=	3.803	
			合計	=	6.988	≦ 100
⑱	職員用更衣室（男子） 職員用更衣室（女子） H12告示1436号 第四ハ(2)		1.300 × 1.712	=	2.226	
			3.575 × 3.362	=	12.019	
			1.300 × 1.712	=	2.226	
			3.575 × 3.363	=	12.023	
			合計	=	28.494	≦ 100
⑲	職員用トイレ（女） H12告示1436号 第四ハ(2)		1.380 × 2.450	=	3.185	
			1.950 × 1.950	=	3.803	
			合計	=	6.988	≦ 100
㉑	掃除用具庫 H12告示1436号 第四ハ(2)		0.850 × 1.250	=	1.063	
			合計	=	1.063	≦ 100

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

防火区画	機械排煙	H12告示1436号 第四ハ(1)
防煙区画（防煙垂壁）	押出排煙	H12告示1436号 第四ハ(2)
（防煙垂壁）	H12告示1436号 第四ロ	H12告示1436号 第四ハ(3)
	H12告示1436号 第四ニ	H12告示1436号 第四ハ(4)
		施行令126条の2 1項三号

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（9）6階

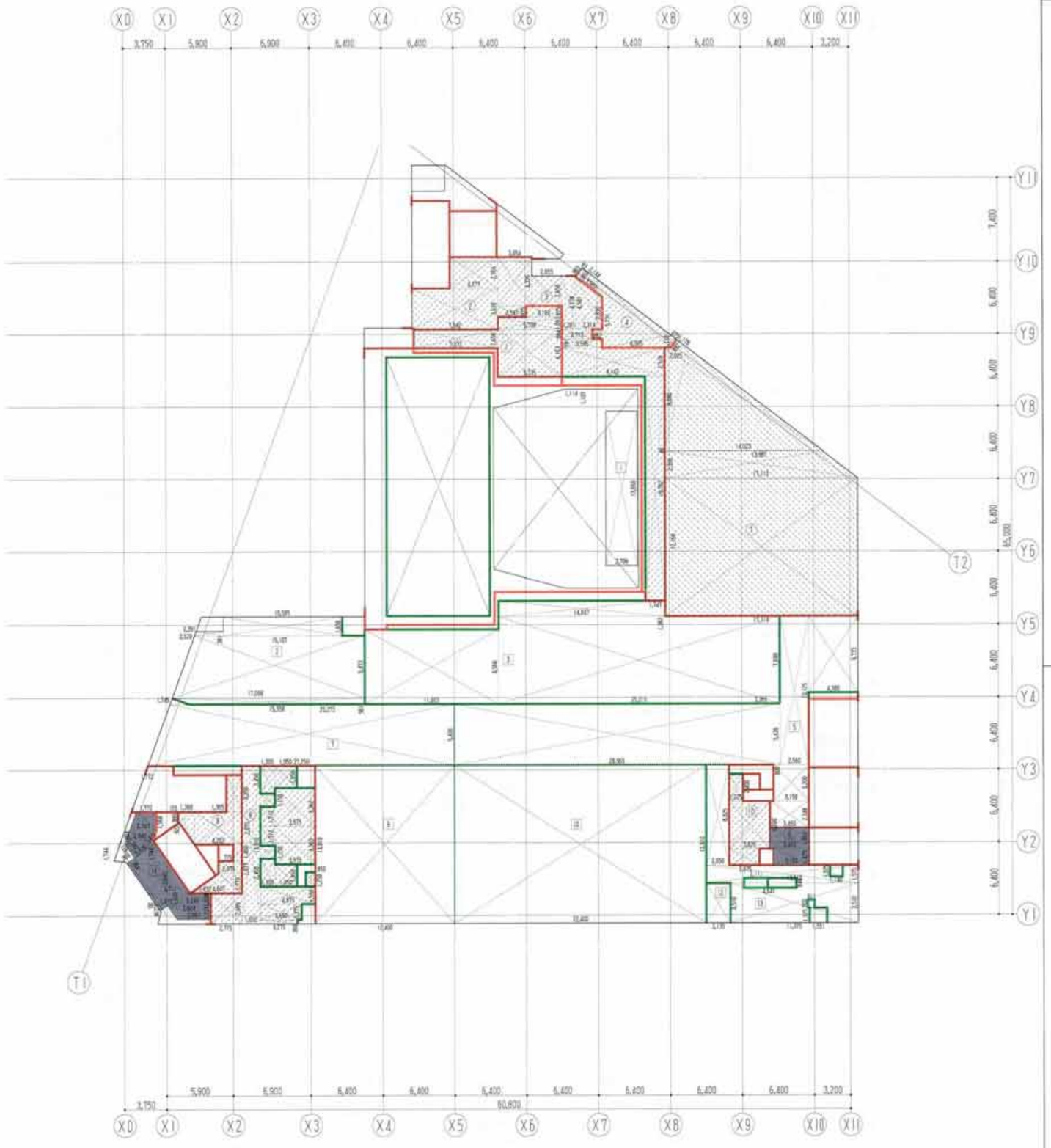
SCALE 1:200 DATE 2011－6－28

設計監理者	設計協力者	設備協力者	構造協力者
八木 佳	内田 大介 山田 泰宏	千葉 淳 原田 雄章	設備 説明	構造 説明

一級建築士 261773
八木 佳

JOB 0905368
DWG A－028

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



番号	室名 排煙方式		計算式		許容面積
	シーリングスポット室 機械排煙	1	2,799 × 13.650	= 38.206	
			合計	= 38.206	≦ 500
	休憩室 機械排煙	2	(2.529+2.391) ×0.381×1/2	= 0.937	
	休養室（男子）（女子） 機械排煙		10.585 × 1.650	= 17.465	
			(17.098+15.107) ×5.473×1/2	= 88.132	
			(17.098+15.558) ×0.561×1/2	= 9.160	
			合計	=115.694	≦ 500
	第3書庫 給排課金講習 機械排煙	3	11.923 × 6.566	= 78.286	
			14.847 × 1.382	= 20.519	
			25.015 × 7.699	=192.590	
			合計	=291.395	≦ 500
	応接コーナー EVホール 待合ロビー 機械排煙	5	28.965 × 5.426	=157.164	
			2.560 × 13.125	= 33.600	
			4.385 × 6.725	= 29.489	
			3.150 × 3.200	= 10.080	
			3.450 × 2.348	= 8.100	
			合計	=238.433	≦ 500
	廊下ロビー 機械排煙	6	3.450 × 1.853	= 6.392	
			3.150 × 1.425	= 4.488	
			合計	= 10.880	≦ 500
	待合ロビー 機械排煙	9	1.745 × 0.561 × 1/2	= 0.489	
			(27.250+25.275) ×5.426×1/2	=142.500	
			合計	=142.989	≦ 500
	納税担当事務室 機械排煙	8	12.400 × 13.910	=172.484	
			合計	=172.484	≦ 500
	課税担当事務室 機械排煙	10	22.400 × 13.910	=311.584	
			合計	=311.584	≦ 500
	来庁者用多目的トイレ 機械排煙	12	2.135 × 3.510	= 7.494	
			合計	= 7.494	≦ 500
	SK 来庁者用トイレ（男子）（女子） 機械排煙	11	2.050 × 8.825	= 18.091	
			13.510 × 1.575	= 21.278	
			11.375 × 3.510	= 39.926	
			4.661 × 0.849	= - 3.940	
			0.611 × 0.703	= - 0.430	
			1.551 × 1.327	= - 2.057	
			1.140 × 1.025	= - 1.168	
			合計	= 71.599	≦ 500
	廊下ロビー 機械排煙	13	(2.343+1.772) ×1.568×1/2	= 3.226	
			(2.340+2.343) ×0.884×1/2	= 2.070	
			1.342 × 1.816 × 1/2	= 1.286	
			(1.342+1.126) ×0.309×1/2	= 0.381	
			0.384 × 2.225	= 0.854	
			3.711 × 1.744 × 1/2	= 3.236	
			3.711 × 2.665	= 9.890	
			(3.711+1.575) ×1.037×1/2	= 2.741	
			(3.244+1.832) ×1.038×1/2	= 2.834	
			0.995 × 0.467 × 1/2	= 0.232	
			(3.824+2.957) ×1.237×1/2	= 4.194	
			合計	= 30.744	≦ 500

番号	室名 排煙方式		計算式		許容面積
①	倉庫 防明盤・機械盤室 H12告示1436号 第四ニ		7.412 × 1.650	= 12.389	
			3.162 × 0.975	= 3.083	
			5.709 × 1.093	= 6.240	
			5.735 × 4.183	= 23.875	
			合計	= 45.517	≦ 100
②	廊下1、2 H12告示1436号 第四ニ		7.642 × 3.628	= 27.725	
			4.277 × 2.765	= 11.826	
			3.054 × 4.325	= 13.209	
			2.655 × 2.650	= 7.036	
			1.281 × 4.718	= 6.044	
			(4.581+2.830) ×2.314×1/2	= 8.575	
			2.547 × 0.975	= 2.483	
			2.713 × 0.864	= 2.344	
			3.595 × 0.781	= 2.808	
			9.142 × 2.518	= 23.020	
			1.747 × 19.762	= 34.524	
			合計	=139.584	≦ 100
④	消火ポンプ室 H12告示1436号 第四ニ		(1.002+0.893) ×0.083×1/2	= 0.079	
			(2.902+2.144) ×1.002×1/2	= 2.528	
			0.882 × 0.864	= 0.762	
			(5.731+1.118) ×6.095×1/2	= 20.872	
			0.882 × 0.675 × 1/2	= 0.301	
			合計	= 24.542	≦ 100
⑦	電気室 H12告示1436号 第四ロ		1.178 × 0.882 × 1/2	= 0.525	
			(14.023+2.025) ×9.080×1/2	= 72.858	
			(14.023+13.987) ×8.088×1/2	= 0.672	
			(13.987+17.113) ×2.366×1/2	= 36.791	
			17.113 × 12.168	=208.231	
			合計	=319.077	-
⑧	機械室1 H12告示1436号 第四ニ		1.365 × 3.250	= 4.436	
			(0.922+0.895) ×0.105×1/2	= 0.100	
			(0.922+2.875) ×1.368×1/2	= 2.597	
			4.202 × 2.875	= 12.080	
			0.775 × 1.450	= 1.123	
			2.075 × 1.077	= 2.234	
			(2.075+4.607) ×1.773×1/2	= 5.923	
			合計	= 28.493	≦ 100
③	職員用廊下 ゴミ置場 湯沸室 職員用トイレ（男） 職員用更衣室（男子） 職員用トイレ（女） 職員用更衣室（女子） 掃除用具庫 H12告示1436号 第四ニ		2.775 × 2.685	= 7.451	
			1.650 × 13.910	= 22.952	
			1.300 × 1.150	= 1.495	
			1.300 × 1.150	= 1.495	
			4.875 × 1.550	= 7.556	
			3.650 × 1.375	= 5.019	
			3.275 × 0.360	= 1.179	
			1.300 × 2.450	= 3.185	
			1.950 × 1.950	= 3.803	
			1.300 × 1.712	= 2.226	
			3.575 × 3.362	= 12.019	
			1.300 × 2.450	= 3.185	
			1.950 × 1.950	= 3.803	
			1.300 × 1.712	= 2.226	
			3.575 × 3.363	= 12.023	
			0.850 × 1.250	= 1.063	
			合計	= 80.580	≦ 100
⑤	機械室2 H12告示1436号 第四ニ		1.225 × 2.400	= 2.940	
			3.625 × 4.200	= 15.225	
			2.675 × 1.425	= 3.812	
			合計	= 21.977	≦ 100

	防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ（1）
	防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ（2）
	（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ（3）
			H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ（4）
					施行令126条の2 1項三号

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（10）7階

SCALE 1:200 DATE 2021－3－26

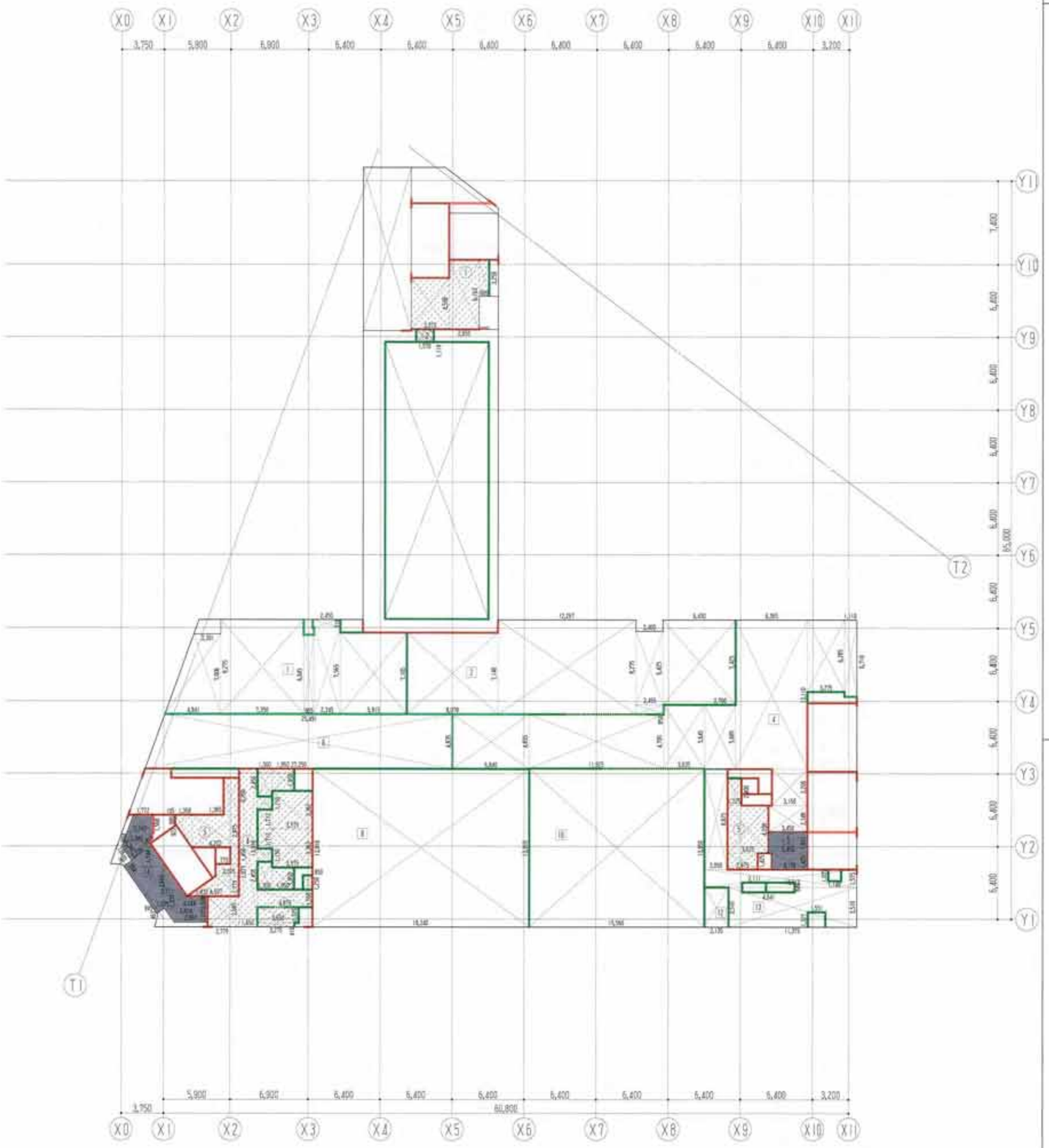
設計管理者	設計担当者		設計監理者	工事監理者
八木 信	内田 大介	平澤 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 雅史	吉田 賢事		

一級建築士 第27773号
八木 信

JOB 0905368

DWG A－029

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面の完全に一致していることを保証するものではありません。



番号	室名 / 積載荷重		計算式			許容面積
	打合せ室2	1	7.350 × 8.275	=	60.821	
	選挙管理委員会事務室		(4.541 + 2.381) × 7.008 × 1/2	=	25.684	
	高齢者障害支援課会議室		0.905 × 6.945	=	6.285	
	小会議室2		2.345 × 7.565	=	17.740	
	構成荷重		2.450 × 0.710	=	1.740	
			5.915 × 7.105	=	42.026	
			合計	=	154.296	≦ 500
	中会議室2・3	2	8.078 × 7.140	=	57.677	
	市民ラウンジ		12.287 × 8.275	=	101.508	
	体験農園コーナー更衣室1・2		2.400 × 6.425	=	15.420	
	構成荷重		2.455 × 0.850	=	2.087	
			6.450 × 7.425	=	47.891	
			合計	=	224.564	≦ 500
	南部農政事務所農産加工室	4	6.840 × 4.835	=	33.071	
	南西部農業改良普及会議室		11.925 × 4.795	=	57.180	
	三Vホール		3.635 × 5.645	=	20.520	
	市民許認可待合		2.760 × 5.685	=	15.691	
	構成荷重		6.365 × 13.110	=	83.445	
			3.275 × 6.285	=	20.583	
			1.110 × 6.710	=	7.448	
			3.150 × 3.200	=	10.080	
			3.450 × 2.348	=	8.101	
			合計	=	256.119	≦ 500
	東側ロビー	5	3.450 × 1.853	=	6.392	
	構成荷重		3.150 × 1.425	=	4.488	
			合計	=	10.880	≦ 500
	食堂	6	(27.250 + 25.491) × 4.835 × 1/2	=	127.501	
	構成荷重		合計	=	127.501	≦ 500
	大会議室	8	19.240 × 13.910	=	267.628	
	構成荷重		合計	=	267.628	≦ 500
	会議室等兼用作業・会議室等兼用作業室	10	15.560 × 13.950	=	217.062	
	保健福祉事務所事務室					
	構成荷重		合計	=	217.062	≦ 500
	来庁者用多目的トイレ	12	2.135 × 3.510	=	7.494	
	構成荷重		合計	=	7.494	≦ 500
	SK	13	2.050 × 8.825	=	18.091	
	来庁者用トイレ（男子）（女子）		13.510 × 1.575	=	21.278	
	構成荷重		11.375 × 3.510	=	39.926	
			4.641 × 0.849	=	- 3.940	
			1.551 × 1.327	=	- 2.058	
			1.140 × 1.025	=	- 1.169	
			合計	=	72.128	≦ 500
	西側ロビー	14	(2.343 + 1.772) × 1.568 × 1/2	=	3.226	
	構成荷重		(2.340 + 2.343) × 0.884 × 1/2	=	2.070	
			1.342 × 1.916 × 1/2	=	1.288	
			(1.342 + 1.126) × 0.309 × 1/2	=	0.381	
			0.384 × 2.225	=	0.854	
			3.711 × 1.744 × 1/2	=	3.236	
			3.711 × 2.665	=	9.890	
			(3.711 + 1.575) × 1.037 × 1/2	=	2.741	
			(3.244 + 1.832) × 1.038 × 1/2	=	2.634	
			0.995 × 0.467 × 1/2	=	0.232	
			(3.824 + 2.957) × 1.237 × 1/2	=	4.194	
			合計	=	30.744	≦ 500

室名 / 積載荷重		計算式			許容面積
① 倉庫		3.370 × 4.538	=	15.293	
H12告示1436号 第四ニ		2.650 × 6.163	=	16.332	
		0.905 × 3.250	=	2.941	
		合計	=	34.566	≦ 100
② 前室		1.570 × 1.118	=	1.757	
H12告示1436号 第四ニ		合計	=	1.757	≦ 100
③ 構成室1		1.365 × 3.250	=	4.436	
H12告示1436号 第四ニ		(0.922 + 0.995) × 2.105 × 1/2	=	0.100	
		(0.922 + 2.875) × 1.368 × 1/2	=	2.597	
		4.202 × 2.875	=	12.080	
		0.775 × 1.450	=	1.123	
		2.075 × 1.077	=	2.234	
		(2.075 + 4.607) × 1.773 × 1/2	=	5.923	
		合計	=	28.493	≦ 100
④ 職員用倉庫		2.775 × 2.685	=	7.450	
職員用トイレ（男）		1.650 × 13.910	=	22.952	
職員用更衣室（男子）		1.300 × 1.150	=	1.495	
職員用トイレ（女）		1.300 × 1.150	=	1.495	
職員用更衣室（女子）		4.875 × 1.550	=	7.556	
ごみ置場		1.300 × 2.450	=	3.185	
湯沸室		1.950 × 1.950	=	3.803	
消防用品庫		1.300 × 1.712	=	2.226	
H12告示1436号 第四ニ		3.575 × 3.362	=	12.019	
		1.300 × 2.450	=	3.185	
		1.950 × 1.950	=	3.803	
		1.300 × 1.712	=	2.226	
		3.575 × 3.363	=	12.023	
		3.650 × 1.325	=	4.836	
		3.275 × 0.410	=	1.343	
		0.850 × 1.250	=	1.063	
		合計	=	90.960	≦ 100
⑤ 構成室2		1.225 × 2.400	=	2.940	
H12告示1436号 第四ニ		3.625 × 4.200	=	15.225	
		2.675 × 1.425	=	3.812	
		合計	=	21.977	≦ 100

防火区画		構成荷重		H12告示1436号 第四ハ（1）	
防煙区画（防煙垂壁）		押出荷重		H12告示1436号 第四ハ（2）	
（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ（3）	
		H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ（4）	
				施行令126条の2 1項三号	

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図	2022.02.28
工事監理	設計 ㈱東畑

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（11）8階

SCALE 1:200 DATE 2021－4－28

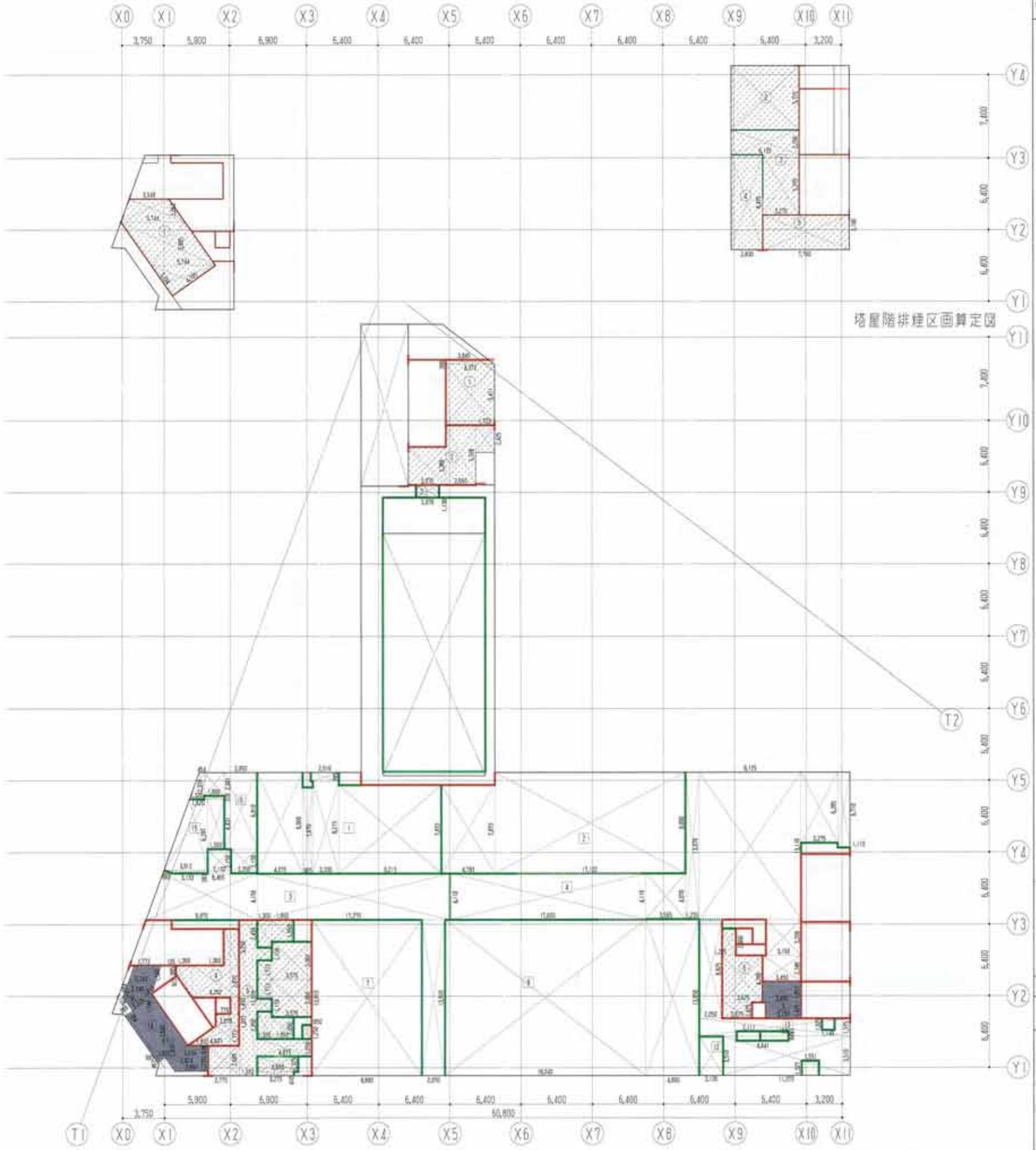
設計者	設計協力者		設計協力者	構造計算適合判定資格者
八木 信	内田 大介	千葉 洋	斎藤 智明	斎藤 智明
	山田 泰史	吉田 雄章		

一級建築士 28173
八木 信

JOB 0905368

DWG A－030

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現況と図面の完全に一致していることを保証するものではありません。



塔屋階排煙区画算定図

番号	室名		計算式		許容面積
	排煙方式				
	①A ユーナー 経営課事業	1	4,075 × 9,000	= 36,675	
			0,905 × 7,670	= 6,941	
			2,510 × 0,785	= 1,970	
			2,330 × 8,215	= 19,141	
			9,215 × 7,873	= 72,550	
	機械排煙			合計 = 137,277	≦ 500
	経営課事務室	2	4,193 × 7,873	= 33,135	
	機械排煙		17,122 × 9,000	= 154,098	
				合計 = 191,833	≦ 500
	待合ロビー	3	2,100 × 2,150	= 4,515	
	廊下		0,882 × 0,283 × 1/2	= 0,125	
	機械排煙		(9,975+8,465) × 4,150 × 1/2	= 38,263	
			17,275 × 4,110	= 71,000	
			2,070 × 13,910	= 28,794	
				合計 = 142,697	≦ 500
	待合ロビー	4	17,600 × 4,110	= 72,336	
	応接室		1,235 × 13,070	= 16,141	
	相談コーナー		9,125 × 13,110	= 119,629	
	倉庫		3,565 × 4,070	= 14,510	
	EVホール		3,275 × 6,265	= 20,583	
	機械排煙		1,110 × 6,710	= 7,448	
			3,150 × 3,200	= 10,080	
			3,450 × 2,348	= 8,101	
				合計 = 268,828	≦ 500
	事務ロビー	5	3,450 × 1,853	= 6,392	
	機械排煙		3,150 × 1,425	= 4,488	
				合計 = 10,880	≦ 500
	特別会議室	7	9,890 × 13,910	= 137,570	
	機械排煙			合計 = 137,570	≦ 500
	事務・技術系事務室・企画調査室事務室 応接技術課事務室 特別会議室1・2・特別会議室休憩室・事務 機械排煙	9	18,040 × 13,910	= 250,936	
			4,800 × 13,950	= 66,960	
				合計 = 317,896	≦ 500
	来訪者用多目的トイレ	12	2,135 × 3,510	= 7,494	
	機械排煙			合計 = 7,494	≦ 500
	SK 男子便所トイレ（男子）（女子） 機械排煙	13	2,050 × 8,825	= 18,091	
			13,510 × 1,575	= 21,278	
			11,375 × 3,510	= 39,926	
			4,641 × 0,849	= -3,940	
			1,551 × 1,327	= -2,058	
			1,140 × 1,025	= -1,169	
				合計 = 72,128	≦ 500
	静岡ロビー	14	(2,343+1,772) × 1,558 × 1/2	= 3,226	
	機械排煙		(2,343+2,343) × 0,884 × 1/2	= 2,070	
			1,342 × 1,916 × 1/2	= 1,285	
			(1,342+1,126) × 0,309 × 1/2	= 0,381	
			0,384 × 2,225	= 0,854	
			3,711 × 1,744 × 1/2	= 3,236	
			3,711 × 2,665	= 9,890	
			(3,711+1,575) × 1,037 × 1/2	= 2,741	
			(3,244+1,832) × 1,038 × 1/2	= 2,634	
			0,995 × 0,467 × 1/2	= 0,232	
			(3,824+2,957) × 1,237 × 1/2	= 4,184	
				合計 = 30,744	≦ 500
	防災備蓄室（男子）	15	(3,912+1,620) × 6,207 × 1/2	= 17,418	
	機械排煙		(3,912+3,133) × 0,283 × 1/2	= 0,897	
			1,500 × 4,431	= 6,647	
			1,800 × 0,318	= 0,572	
				合計 = 25,534	≦ 500
	防災備蓄室（女子）	16	(1,320+0,454) × 2,339 × 1/2	= 2,110	
	機械排煙		1,800 × 2,061	= 3,710	
			2,950 × 6,810	= 20,090	
			2,350 × 2,150	= 5,053	
				合計 = 30,963	≦ 500

番号	室名		計算式		許容面積
	排煙方式				
①	EV機械室 H12告示1436号 第四ニ		(3,845+4,373) × 8,399 × 1/2	= 1,639	
			4,373 × 5,411	= 23,662	
				合計 = 25,301	≦ 100
②	廊下 H12告示1436号 第四ニ		3,370 × 3,388	= 11,418	
			2,650 × 5,328	= 14,119	
			1,723 × 2,425	= 4,178	
				合計 = 29,715	≦ 100
③	前室 H12告示1436号 第四ニ		2,070 × 1,130	= 2,339	
				合計 = 2,339	≦ 100
④	機械室1 H12告示1436号 第四ニ		1,365 × 3,250	= 4,436	
			(0,922+0,995) × 8,185 × 1/2	= 0,100	
			(0,922+2,975) × 1,368 × 1/2	= 2,597	
			4,202 × 2,875	= 12,080	
			0,775 × 1,450	= 1,123	
			2,075 × 1,077	= 2,234	
			(2,075+4,607) × 1,773 × 1/2	= 5,923	
				合計 = 28,493	≦ 100
⑤	職員用廊下 職員用トイレ（男） 職員用更衣室（男子） 職員用トイレ（女） 職員用更衣室（女子） ごみ置場 湯沸室 排熱用装置 H12告示1436号 第四ニ		2,775 × 2,685	= 7,450	
			1,650 × 13,910	= 22,952	
			1,300 × 1,150	= 1,495	
			1,300 × 1,150	= 1,495	
			4,875 × 1,550	= 7,556	
			1,300 × 2,450	= 3,185	
			1,950 × 1,950	= 3,803	
			1,300 × 1,712	= 2,226	
			3,575 × 3,362	= 12,018	
			1,300 × 2,450	= 3,185	
			1,950 × 1,950	= 3,803	
			1,300 × 1,712	= 2,226	
			3,575 × 3,363	= 12,023	
			3,650 × 1,325	= 4,836	
			3,275 × 0,410	= 1,343	
			0,850 × 1,250	= 1,063	
				合計 = 90,660	≦ 100
⑥	機械室2 H12告示1436号 第四ニ		1,225 × 2,400	= 2,940	
			3,625 × 4,200	= 15,225	
			2,575 × 1,425	= 3,812	
				合計 = 21,977	≦ 100

塔屋階排煙面積計算表

番号	室名	計算式		許容面積
	排煙方式			
①	非常用EV機械室1 H12告示1436号 第四ニ	(5,744+3,560) × 2,063 × 1/2	= 9,586	
		5,744 × 3,895	= 22,373	
		3,294 × 4,705 × 1/2	= 7,749	
			合計 = 39,708	≦ 100
②	防災無線室 H12告示1436号 第四ニ	6,105 × 5,725	= 34,951	
			合計 = 34,951	≦ 100
③	前室 H12告示1436号 第四ニ	6,105 × 2,200	= 13,431	
		3,275 × 5,375	= 17,603	
			合計 = 31,034	≦ 100

番号	室名	計算式		許容面積
	排煙方式			
④	機械室 H12告示1436号 第四ニ	2,930 × 8,475	= 23,984	
			合計 = 23,984	≦ 100
⑤	非常用EV機械室2 H12告示1436号 第四ニ	7,760 × 3,100	= 24,056	
			合計 = 24,056	≦ 100

防火区画		機械排煙		H12告示1436号 第四ハ（1）	
防煙区画（防煙垂壁）		押出排煙		H12告示1436号 第四ハ（2）	
（防煙垂壁）		H12告示1436号 第四ロ		H12告示1436号 第四ハ（3）	
		H12告示1436号 第四ニ		H12告示1436号 第四ハ（4）	
				施行令126条の2 1項三号	

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2015.02.26

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
排煙面積計算表（12）9階・塔屋階

SCALE 1:200 DATE 2011－8－26

設計者	設計協力者		監理者	監理協力者
八木 隆	丹羽 大志	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 恭史	原田 雅章		

一級建築士 第(177)
八木 隆

JOB 0905368

DWG A－031

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が相違ない、ということを保証するものではありません。

No

配置図 縮尺＝1：300

※1 道路斜線（南面）

壁面後退距離		道路幅員		壁面後退距離				
1,030	＋	23,000	＋	1,030	＝	25,060	＞	25,000

X0 3,750 / X1 5,900 / X2 6,900 / X3 6,400 / X4 6,400 / X5 6,400 / X6 6,400 / X7 6,400 / X8 6,400 / X9 6,400 / X10 3,200 / X11 4,700

Y1 7,400 / Y10 6,400 / Y9 6,400 / Y8 6,400 / Y7 6,400 / Y6 6,400 / Y5 6,400 / Y4 6,400 / Y3 6,400 / Y2 6,400 / Y1 65,000

区画街路1号線
（図書館通り）
道路幅員 11,000

区画街路1号線
（図書館通り）
道路幅員 11,000

都市計画道路
3・3・51号
（戸塚駅前線）
道路幅員 23,000

IFL＝設計GL＋100
平均地盤面＝IFL＋339
IFL ＝T.P＋12.300
設計GL ＝T.P＋12.200
平均地盤面 ＝T.P＋12.639

1,000（地盤面＋4,000まで）
500（地盤面＋4,000～17,300まで）
3,000（地盤面＋17,300～50,000）

地区計画による壁面後退線を示す

KBM±0＝T.P＋11.997

屋上2 GL＋43.061
屋上4 GL＋33.461
屋上3 GL＋35.066
屋上1 GL＋47.461
塔屋屋根1 GL＋47.461
塔屋屋根2 GL＋47.461
3階床 GL＋14.118
2階デッキ GL＋6.365

トツカーナ（商業施設）

地下連絡通路上屋（E階段）

地下連絡通路上屋（F階段）

東海道本線 戸塚駅

凡例

12.182 ：地盤レベル　T.Pからの高さを示す
12.180 ：道路中心レベル　T.Pからの高さを示す
GL＋** ：平均地盤面からの高さを示す

※壁面後退線の地盤面は道路基準高さによる

敷地求積図 縮尺＝1：400

地番	計画敷地	
点名	X座標	Y座標
SZ1	-66545.632	-27195.506
SZ2	-66553.568	-27201.591
SZ3	-66553.832	-27234.073
SZ4	-66553.685	-27240.155
SZ5	-66553.417	-27246.065
SZ6	-66553.136	-27250.49
SZ7	-66552.769	-27255.098
SZ8	-66552.326	-27259.696
S78	-66551.8	-27264.282
S79	-66551.448	-27268.875
S80	-66551.018	-27273.461
S80'	-66550.824	-27275.21
CD2	-66498.811	-27257.637
CD1	-66495.983	-27254.798
CD3	-66495.805	-27254.264
SB3	-66483.644	-27217.815
ST40	-66484.51	-27217.508
ST39	-66486.443	-27216.808
ST38	-66488.374	-27216.1
ST37	-66490.301	-27215.384
ST36	-66491.262	-27215.019
SB2	-66537.004	-27197.824
SB1	-66538.884	-27197.163
SB0	-66541.433	-27196.41
所有地面積		3856.07 （㎡）
道路占有部面積		51.70 （㎡）
合計		3907.77 （㎡）

（横浜市より受領）

平均地盤算定表 縮尺＝1：400

番号	距離（m）	高さ（m）	面積（㎡）
A－B	7.421	(12.250＋12.250)×7.421×1/2	90.907
B－C	8.656	(12.250＋12.250)×8.656×1/2	106.036
C－D	2.300	(12.250＋12.225)×2.300×1/2	28.145
D－E	29.721	(12.225＋12.225)×29.721×1/2	363.339
E－F	2.300	(12.225＋12.250)×2.300×1/2	28.146
F－G	2.382	(12.250＋12.250)×2.382×1/2	29.179
G－H	5.162	(12.150＋12.150)×5.162×1/2	62.718
H－I	3.438	(12.150＋12.150)×3.438×1/2	41.771
I－J	1.658	(12.150＋12.150)×1.658×1/2	20.144
J－K	1.242	(12.200＋12.175)×1.242×1/2	15.136
K－L	4.075	(12.175＋12.170)×4.075×1/2	49.602
L－あ	5.193	(12.170＋12.145)×5.193×1/2	63.133
あ－い	12.000	(12.145＋12.200)×12.000×1/2	146.070
い－う	4.600	(12.200＋12.200)×4.600×1/2	56.120
う－え	12.000	(12.200＋12.125)×12.000×1/2	145.950
え－M	1.057	(12.125＋12.120)×1.057×1/2	12.813
M－N	20.975	(12.120＋12.045)×20.975×1/2	253.430
N－O	0.517	(12.045＋12.050)×0.517×1/2	6.228
O－P	0.732	(12.050＋12.045)×0.732×1/2	8.818
P－Q	1.457	(12.045＋12.088)×1.457×1/2	17.580
Q－R	2.057	(12.088＋12.150)×2.057×1/2	24.928
R－S	1.330	(12.150＋12.180)×1.330×1/2	16.186
S－T	0.875	(12.180＋12.200)×0.875×1/2	10.670
T－U	13.791	(12.200＋12.300)×13.791×1/2	168.939
U－V	1.393	(12.300＋12.460)×1.393×1/2	17.245
V－W	4.403	(12.460＋12.552)×4.403×1/2	55.063
W－X	0.051	(12.552＋12.552)×0.051×1/2	0.640
X－Y	39.257	(12.552＋13.375)×39.257×1/2	508.908
Y－Z	2.259	(13.375＋13.375)×2.259×1/2	30.214
Z－a	0.972	(13.375＋13.375)×0.972×1/2	13.000
a－b	1.633	(13.475＋13.550)×1.633×1/2	22.065
b－c	1.221	(13.550＋13.650)×1.221×1/2	16.605
c－d	5.242	(13.650＋14.300)×5.242×1/2	73.256
d－e	1.221	(14.300＋14.400)×1.221×1/2	17.521
e－f	8.947	(14.400＋14.550)×8.947×1/2	129.507
f－g	11.350	(14.550＋13.717)×11.350×1/2	160.415
g－h	0.300	(13.717＋13.800)×0.300×1/2	4.127
h－i	2.412	(13.750＋13.580)×2.412×1/2	32.959
i－j	0.892	(13.580＋13.580)×0.892×1/2	12.117
j－k	1.481	(13.580＋13.585)×1.481×1/2	20.123
k－l	0.353	(13.585＋13.580)×0.353×1/2	4.794
l－m	7.907	(13.580＋13.170)×7.907×1/2	105.755
m－n	10.505	(13.170＋12.645)×10.505×1/2	135.593
n－o	7.890	(12.645＋12.250)×7.890×1/2	98.210
o－A	14.529	(12.250＋12.250)×14.529×1/2	177.980
合計	269.157		3,402.087
平均地盤面	3,402.087÷269.157		T.P＋12.639

※＋＊＊＊＊：地盤レベル　T.Pからの高さを示す

竣工図	2013.02.28
工事監理	設計 / 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
配置図・敷地求積図・平均地盤面算定表

SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 / 山田 泰史 / 千葉 洋 / 宮田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CG担当者QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－032

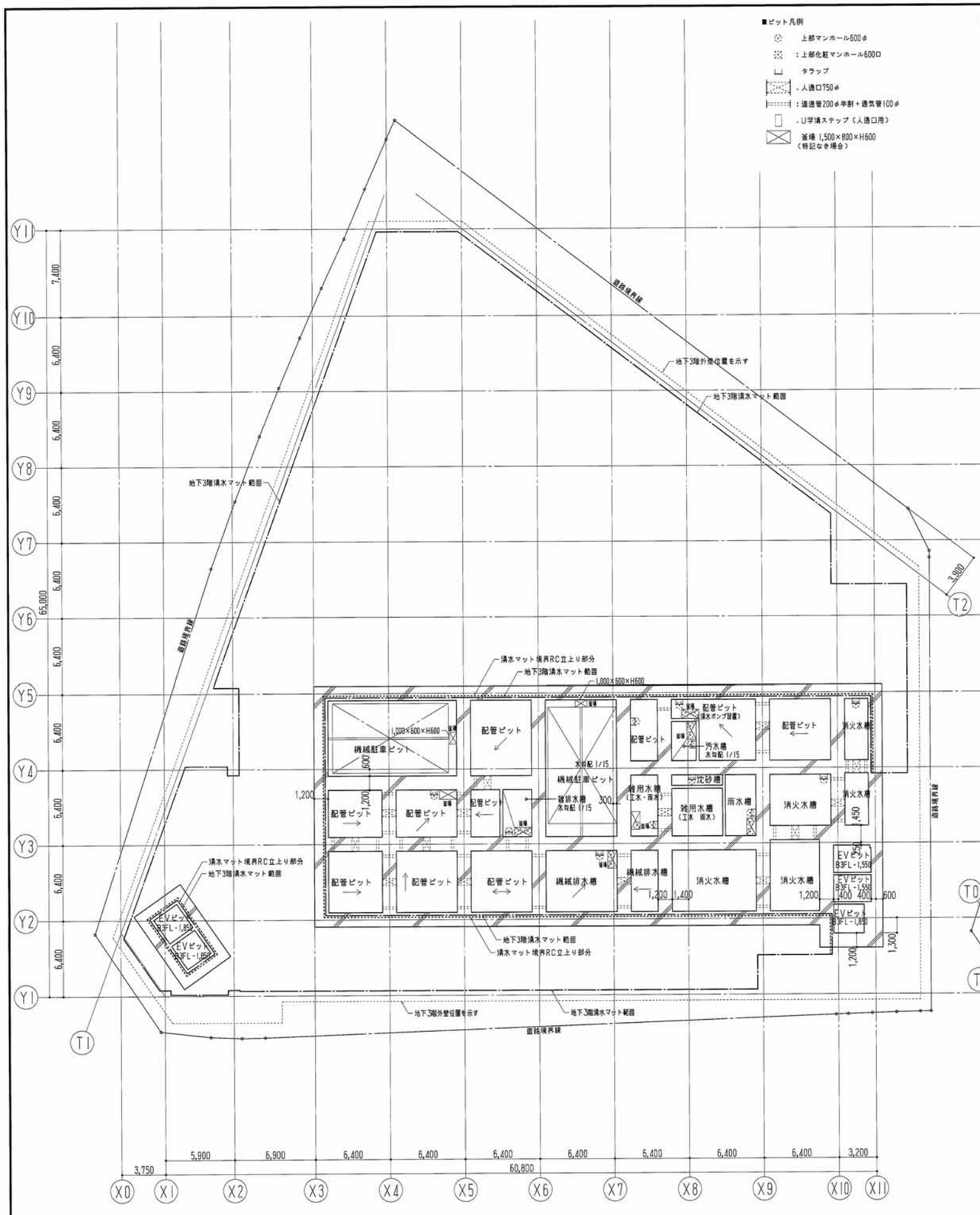
鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

■ピット凡例

- 上部マンホール600φ
- ：上部化粧マンホール600□
- タラップ
- ：人通口750φ
- ：連通管200φ半割＋通気管100φ
- ：U字溝ステップ（人通口用）
- 釜場 1,500×800×H600（特記なき場合）



ピット図

地下3階平面図

階段1-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	300
蹴 上	157 69
※手摺 H=900	

階段2-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	186 36
※手摺 H=900	

■凡例

㊧ ：避難経路誘導位置を示す

※特記なきピットレベルはB3FL-2,600とする
※特記なき床レベルはFL±0とする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
[redacted]

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
ピット図・地下3階平面図

SCALE 1/200(A1) 1/400(A3) DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CG担当者/QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	喜田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－033

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

地下2階平面図

地下1階平面図

階段1-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	300
蹴 上	153.85
※手摺 H=900	

階段2-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	181.82
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	173.91
※手摺 H=900	

階段1-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	300
蹴 上	157.69
※手摺 H=900	

階段2-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	192.30
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	173.91
※手摺 H=900	

■凡例
- ＋ ：二重壁内水抜きパイプ位置を示す
- (避) ：避難経路図位置を示す
- ▨ ：地下連絡通路はA-151図による

※特記なき床レベルはFL±0とする

※隣接棟との開口部間の距離は20m以上の離隔あり
※自動二輪（原動機付自転車含む）の駐車はしないものとする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下2階・地下1階平面図

SCALE 1：200(A1) 1:400(A3) DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		DA担当者	CO部署DA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

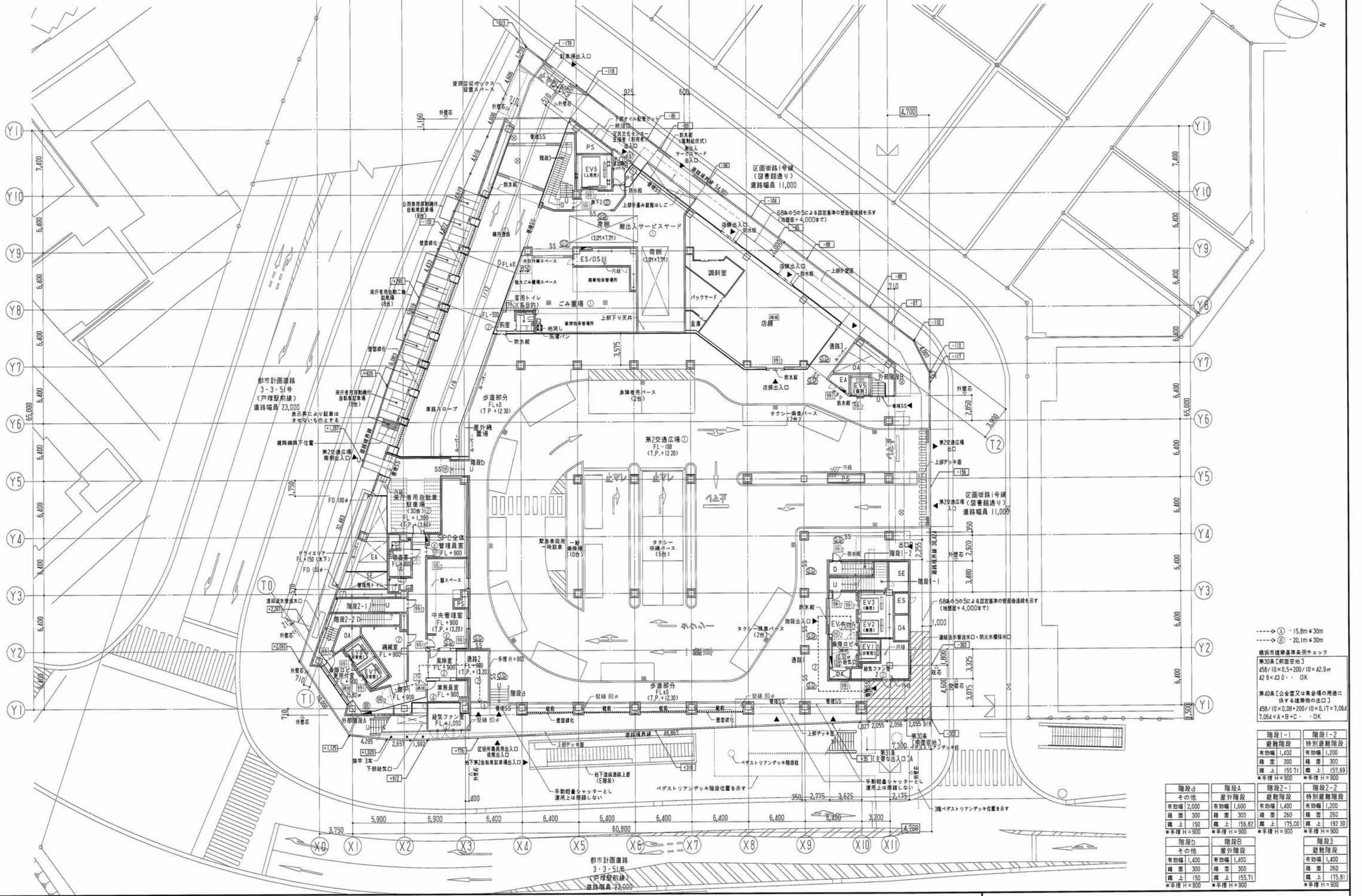
一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－034

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No.



横浜市建築基準条例チェック

第30条【前面空地】
458/10×0.5+200/10=42.9㎡
42.9<43.0・・ OK

第40条【公会堂又は集会場の用途に供する建築物の出口】
458/10×0.08+200/10×0.17=7.064
7.064<A+B+C・ ・OK

階段1-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	155.71
※手摺 H=900	

階段1-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	300
蹴 上	157.69
※手摺 H=900	

階段a	
その他	
有効幅	2,000
踏 面	300
蹴 上	150
※手摺 H=900	

階段A	
屋外階段	
有効幅	1,600
踏 面	300
蹴 上	156.82
※手摺 H=900	

階段2-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	175.00
※手摺 H=900	

階段2-2	
特別避難階段	
有効幅	1,200
踏 面	260
蹴 上	192.30
※手摺 H=900	

階段b	
その他	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	150
※手摺 H=900	

階段B	
屋外階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	155.71
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	175.81
※手摺 H=900	

■凡例
：建築部分を示す
：IFLからの高さを示す
：集水桝
：避難経路図位置を示す

※特記なき床レベルはFL±0とする
※防水板高さはIFL+1,000とする
※防水板は特記なき場合手動式とする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
1階平面図

SCALE 1：200(A1) 1:400(A3) DATE 2011－4－28

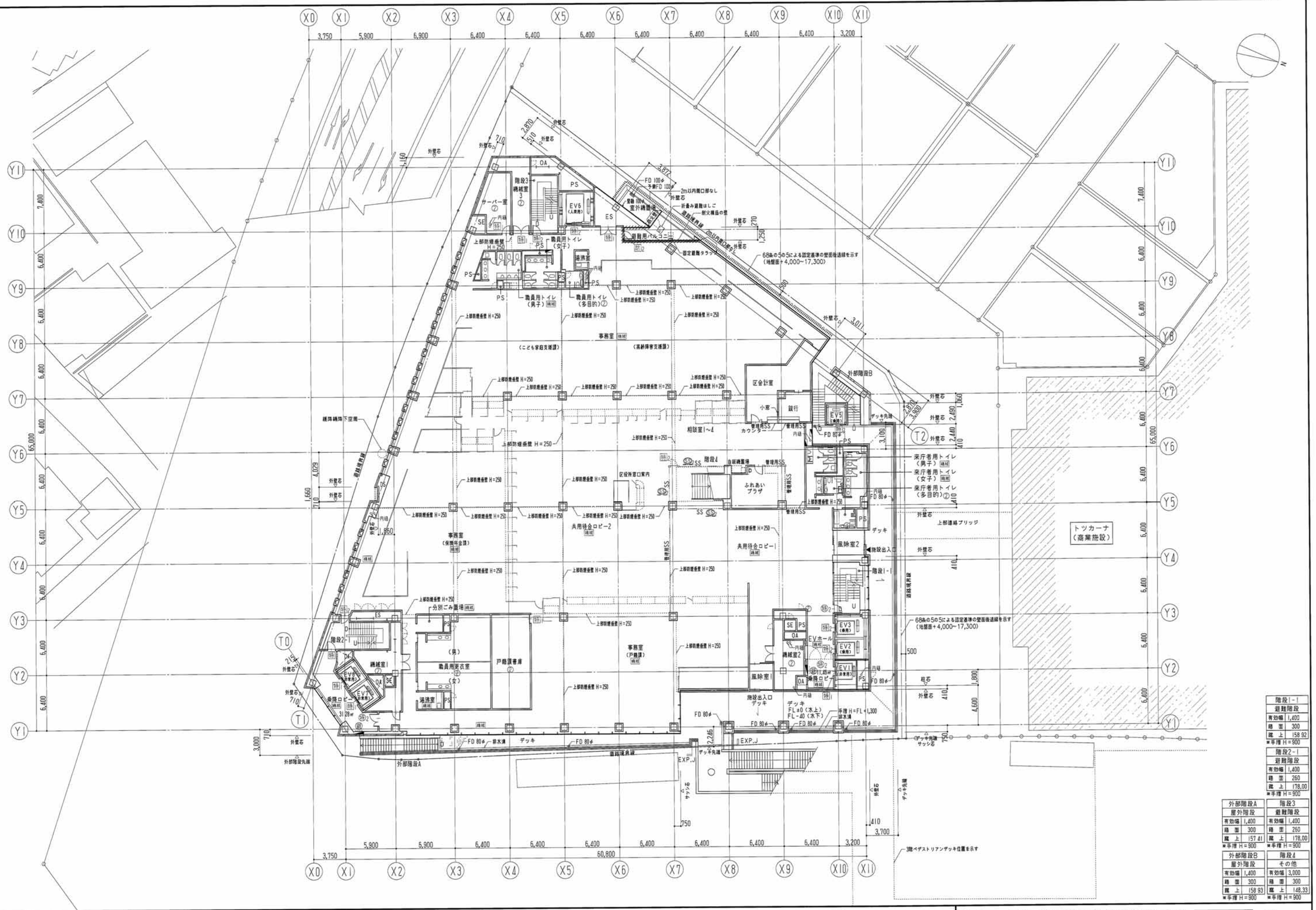
設計責任者	設計担当者	QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 千葉 洋 山田 恭史 宮田 雅幸	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－035

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



階段1-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	158.92
※手摺 H=900	

階段2-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	178.00
※手摺 H=900	

外部階段A	
屋外階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	157.41
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	178.00
※手摺 H=900	

外部階段B	
屋外階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	158.93
※手摺 H=900	

階段4	
その他	
有効幅	3,000
踏 面	300
蹴 上	148.33
※手摺 H=900	

■凡例
㉑ 避難経路図位置を示す
※特記なき床レベルはFL±0とする

竣工図	2013.02.28
作成	照査

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
2階平面図

SCALE 1:200(A1) 1:400(A3) DATE 2011-4-28

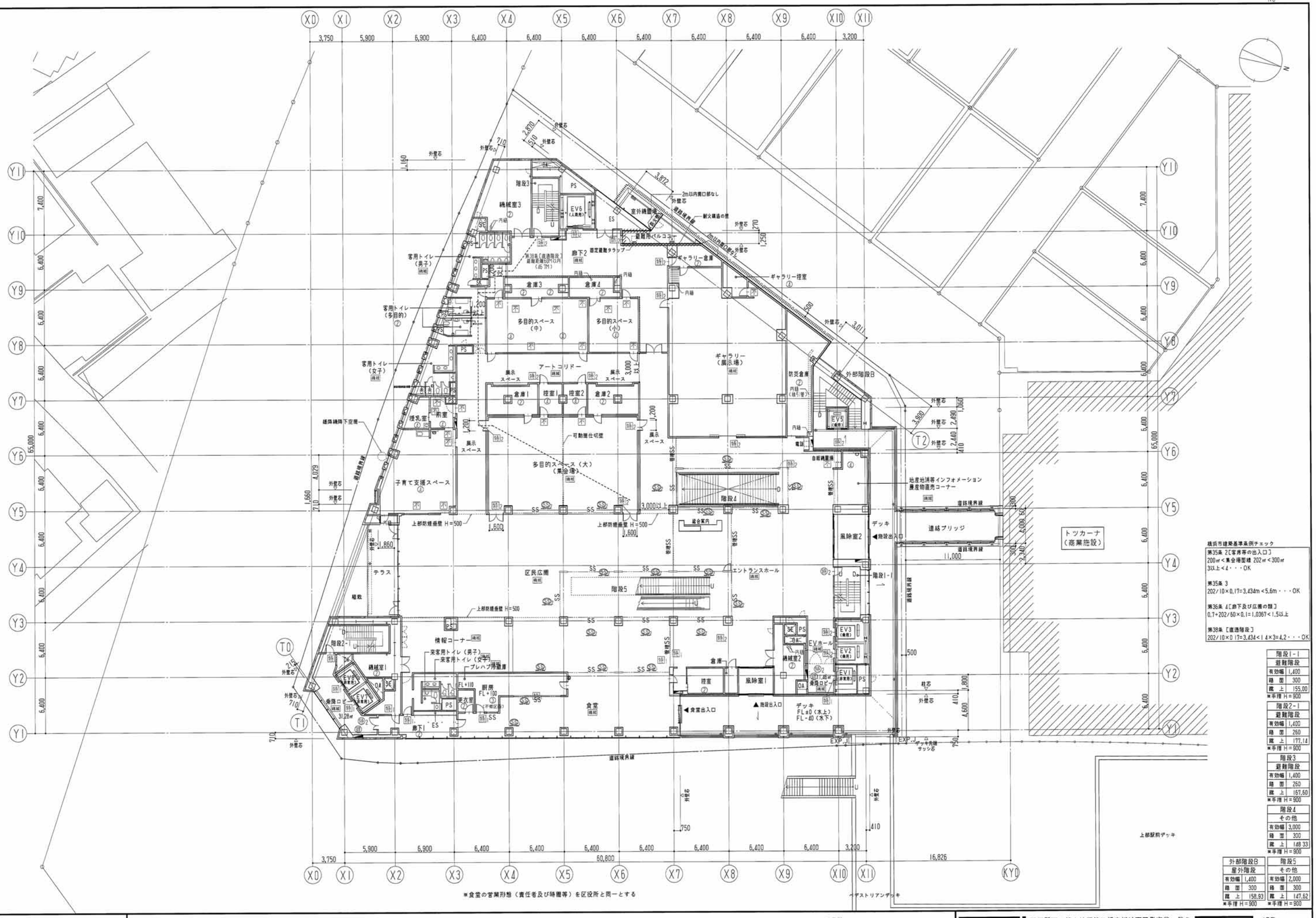
設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO都市DA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 恭史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A-036

鹿島・東畑設計共同企業体
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



※食堂の営業形態（責任者及び時間等）を区役所と同一とする

横浜市建築基準条例チェック

第35条 2【客席等の出入口】
200㎡＜集会場面積 202㎡＜300㎡
3以上＜4・・・OK

第35条 3
202/10×0.17=3.434m＜5.6m・・・OK

第36条 4【廊下及び広間の類】
0.7+202/50×0.1=1.0367＜1.5以上

第38条【直通階段】
202/10×0.17=3.434＜1.4×3=4.2・・・OK

階段1-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	155.00
※手摺 H=900	

階段2-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	177.14
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	167.60
※手摺 H=900	

階段4	
その他	
有効幅	3,000
踏 面	300
蹴 上	148.33
※手摺 H=900	

外部階段B	
屋外階段	
有効幅	1,400
踏 面	300
蹴 上	158.93
※手摺 H=900	

階段5	
その他	
有効幅	2,000
踏 面	300
蹴 上	147.62
※手摺 H=900	

■凡例
㊎ ・避難経路区位置を示す

※特記なき床レベルはFL±0とする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
3階平面図

SCALE 1/200(A1) 1/400(A3) DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計協力者 丹羽 大介 山田 泰史 千葉 洋 宮田 雅章
CAD担当 武藤 敏明
CAD許可CAD担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－037

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No.

横浜市建築基準条例チェック（4階）

第35条 2【客席等の出入口】
51席＜ホール客席数＝364席＜400席
2以上＜4・・・OK

第35条 3【客席等の出入口】
364/10×0.08=2.912m＜1.8×2=3.6m ・OK

第36条 4【廊下及び広間の類】
0.7+364/100×0.08=0.9912＜1.2
1.2＜1.6以上・・ OK

第38条【直通階段】
364/10×0.08=2.912＜1.4×3=4.2 ・OK

横浜市建築基準条例チェック（5階）

第35条 2【客席等の出入口】
51席＜ホール客席数＝88席＜400席
2以上＜2・ OK

第35条 3【客席等の出入口】
88/10×0.08=0.704m＜1.2×2=2.4m ・・OK

第36条 4【廊下及び広間の類】
0.7+88/100×0.08=0.7704＜1.2
1.2＜1.5以上 ・・OK

第38条【直通階段】
88/10×0.08=0.704＜1.4×3=4.2・・ OK

4階平面図

5階平面図

階段1-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 300
蹴 上 160.00
※手摺 H=900

階段2-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	177.77
※手摺 H=900	

階段5	
その他	
有効幅	2,000
踏 面	300
蹴 上	147.62
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	177.77
※手摺 H=900	

階段6	
その他	
有効幅	1,600
踏 面	300
蹴 上	150.00
※手摺 H=900	

階段1-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 300
蹴 上 155.55
※手摺 H=900

階段2-1	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	175.00
※手摺 H=900	

階段6	
その他	
有効幅	1,600
踏 面	300
蹴 上	150.00
※手摺 H=900	

階段3	
避難階段	
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	168.00
※手摺 H=900	

■凡例
㊙ ・避難経路図位置を示す

※特記なき床レベルはFL±0とする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
大事項目 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
4階・5階平面図

SCALE 1：200(A1) 1：400(A3) DATE 2011－4－28

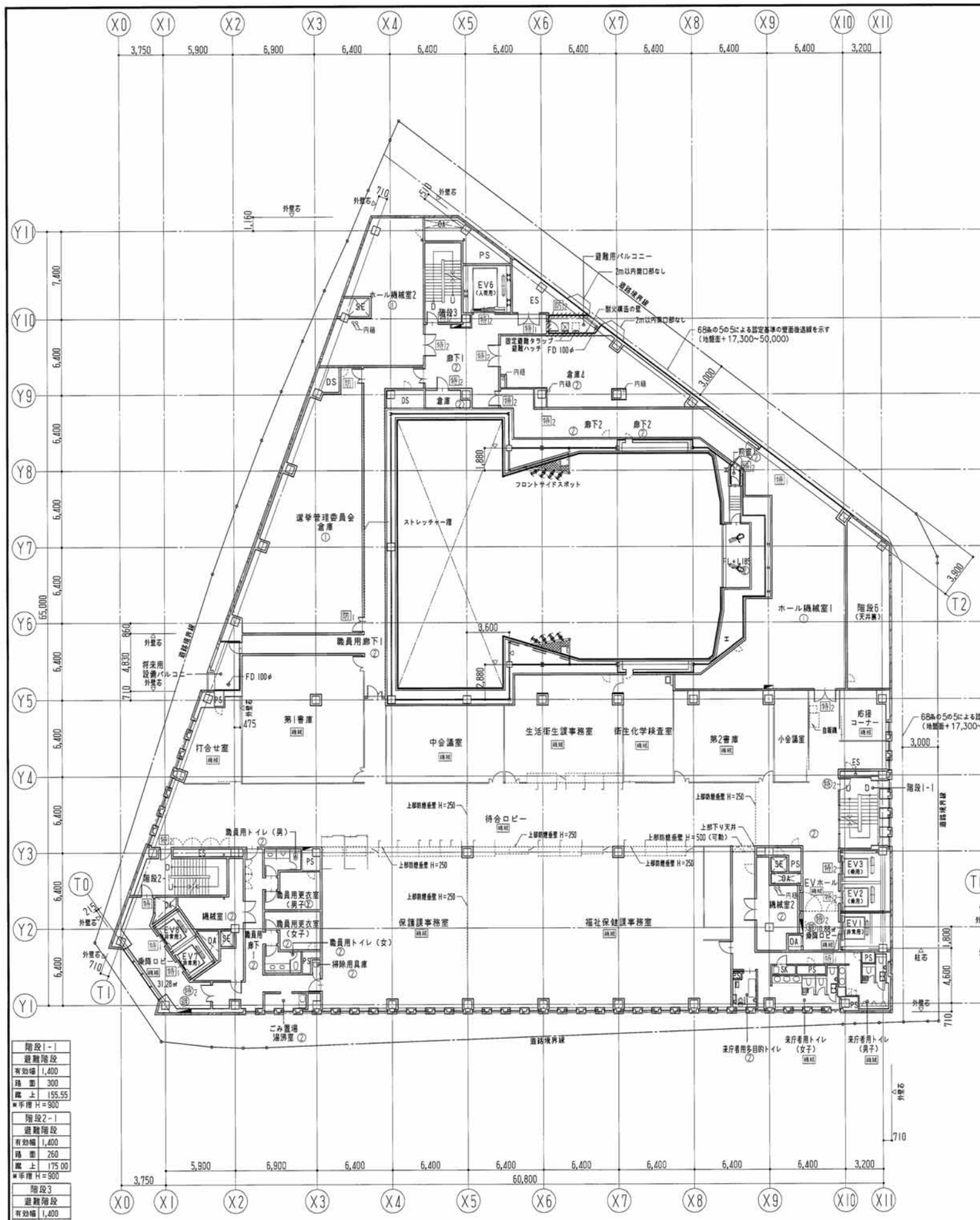
設計責任者	設計担当者		QA担当者		CG制作QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明		武藤 敏明
	山田 泰史	笹田 賢章			

一級建築士 241773
八木 佳

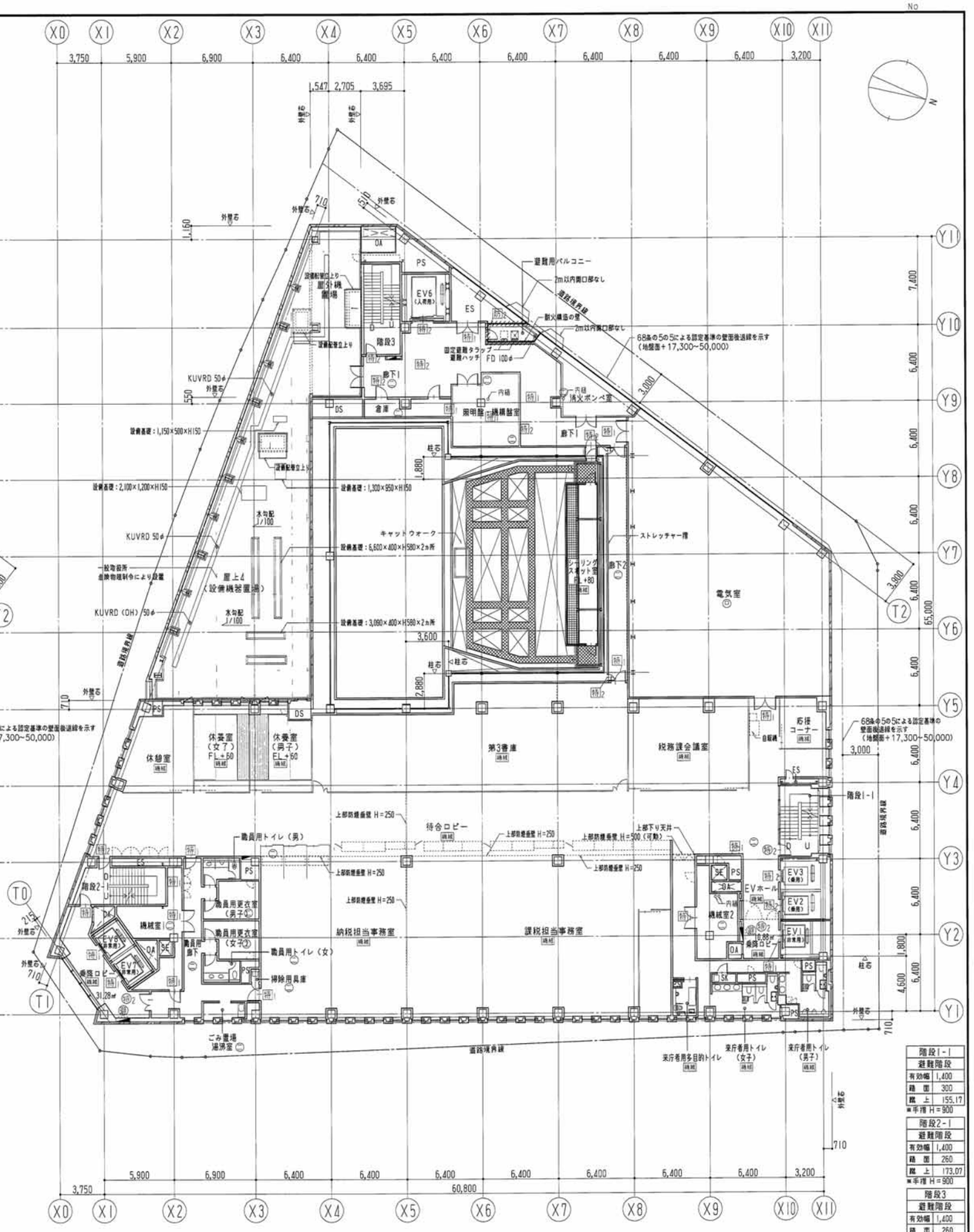
JOB 090536B

DWG A－038

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



6階平面図



7階平面図（31Mを超える階）

階段1-1
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	300
蹴　上	155.55
※手摺 H=900

階段2-1
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	260
蹴　上	175.00
※手摺 H=900

階段3
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	260
蹴　上	168.00
※手摺 H=900

階段1-1
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	300
蹴　上	155.17
※手摺 H=900

階段2-1
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	260
蹴　上	173.07
※手摺 H=900

階段3
避難階段
有効幅	1,400
踏　面	260
蹴　上	196
※手摺 H=900

■凡例
㊀ ：避難経路図位置を示す

※特記なき床レベルはFL±0とする

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
6階・7階平面図

SCALE：1:200(A1)｜1:400(A3) DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CD部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	富田 雅章		

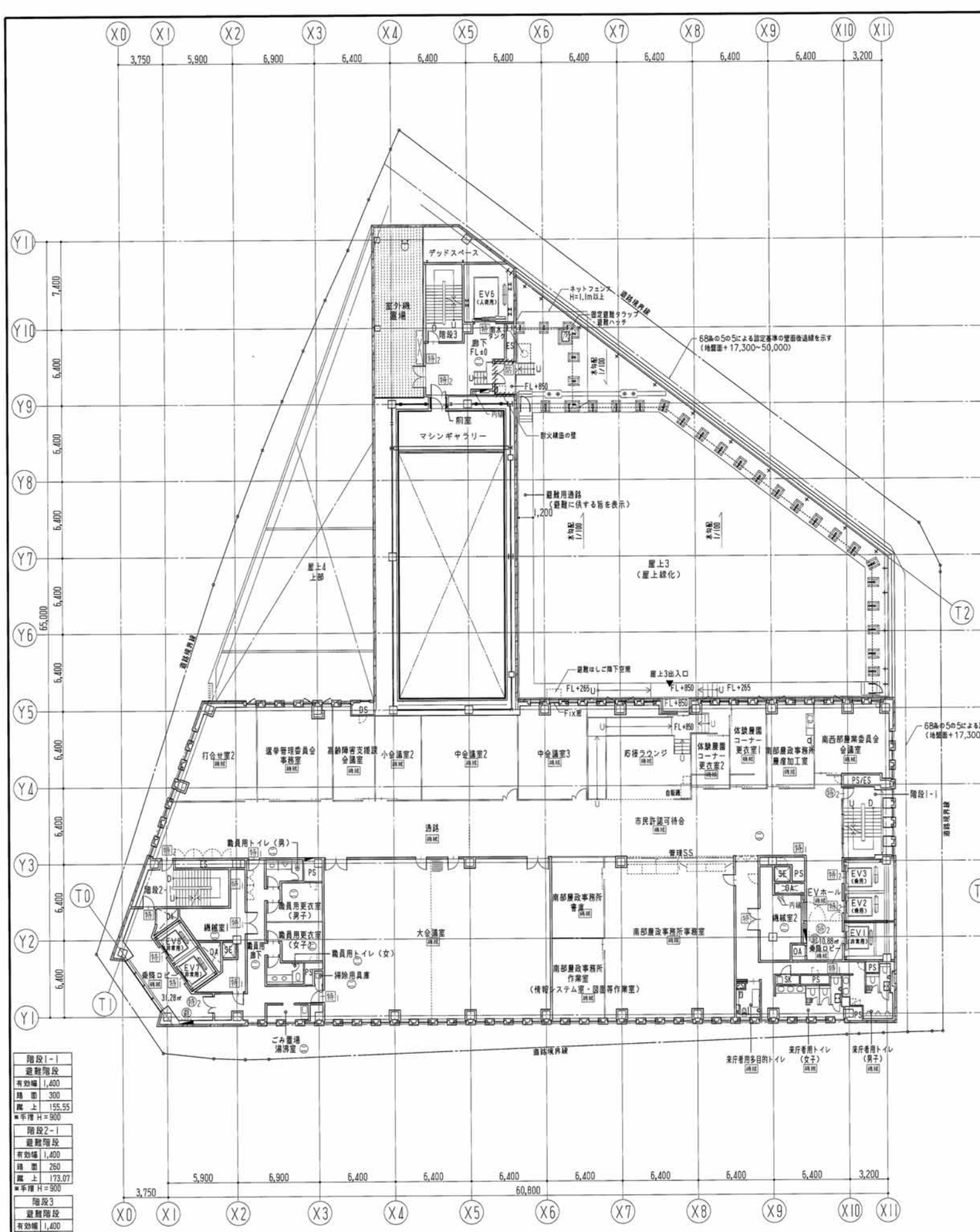
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

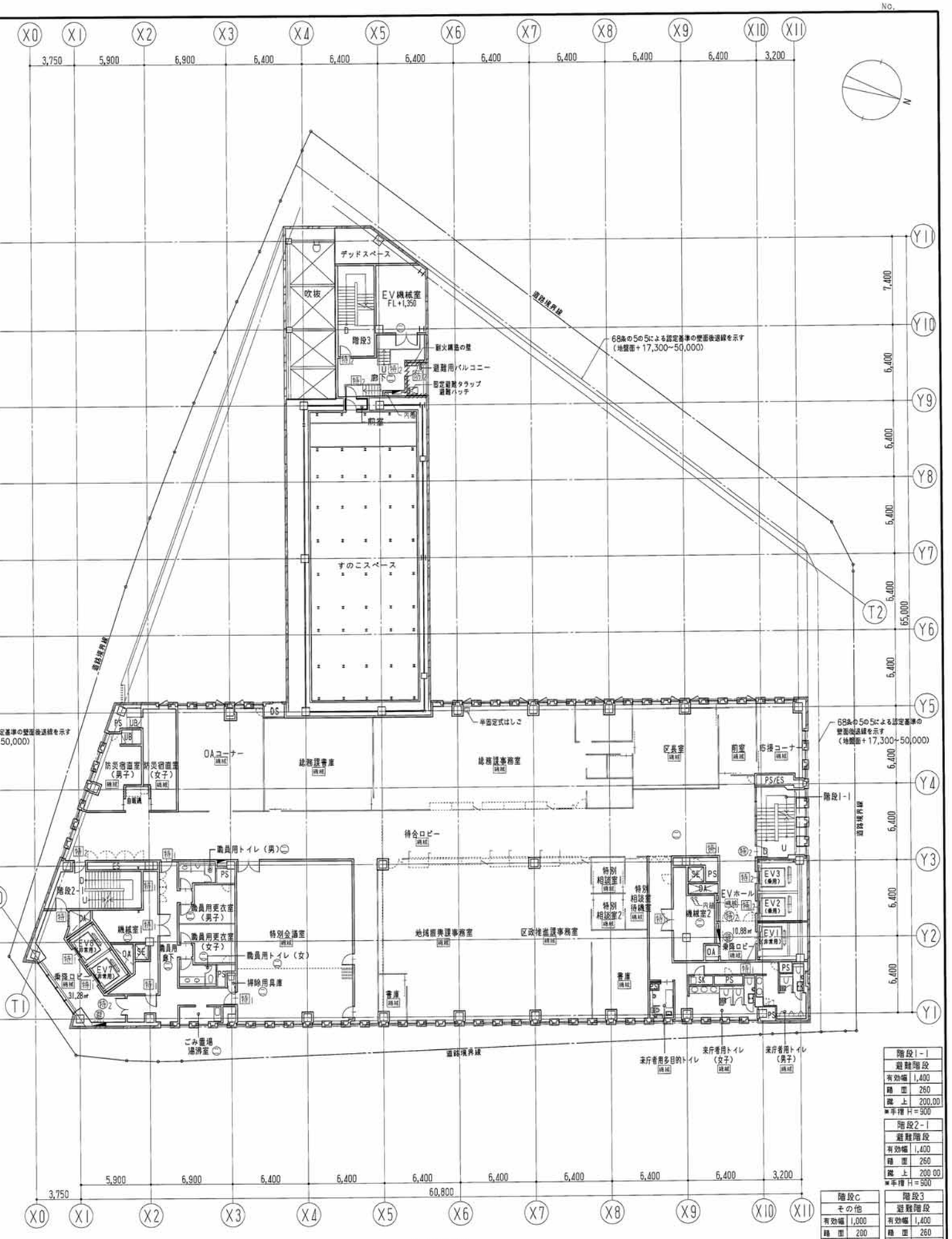
DWG A－039

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No.



8階平面図



9階平面図

階段1-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 300
蹴 上 155.55
※手摺 H=900

階段2-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 260
蹴 上 173.07
※手摺 H=900

階段3
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 260
蹴 上 200
※手摺 H=900

階段1-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 260
蹴 上 200.00
※手摺 H=900

階段2-1
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 260
蹴 上 200.00
※手摺 H=900

階段C
その他
有効幅 1,000
踏 面 200
蹴 上 225.00
※手摺 H=900

階段3
避難階段
有効幅 1,400
踏 面 260
蹴 上 200.00
※手摺 H=900

■凡例
(避) ：避難経路図位置を示す

※特記なき床レベルはFL±0とする

竣工図 2013.02.28	設計	施工
工事監理		

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
8階・9階平面図

SCALE 1:200(A1) 1:400(A3) DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者			OA協力者	CAD作図者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋		武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章			

一級建築士 241773
八木 佳

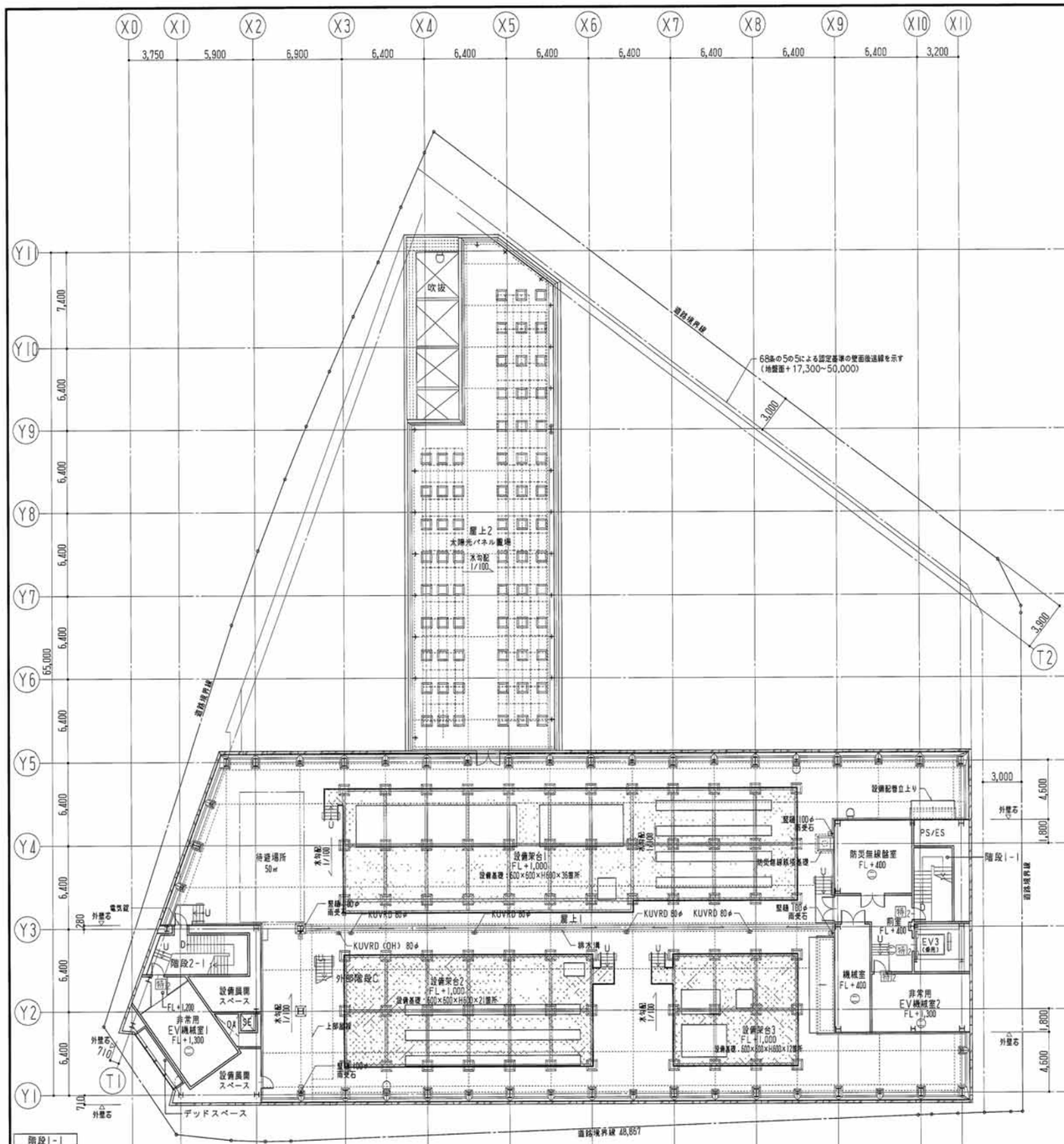
JOB 090536B

DWG A－040

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



塔屋平面図

屋根伏図

階段1-1
避難階段
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	200.00
※手摺 H=900

階段2-1
避難階段
有効幅	1,400
踏 面	260
蹴 上	200.00
※手摺 H=900

外部階段C
屋外階段
有効幅	900
踏 面	260
蹴 上	200.00
※手摺 H=900

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
塔屋平面図・屋根伏図

SCALE 1:200 DATE 2011-4-28

設計責任者	設計統括者		QA統括者	CO2削減QA担当者
八木 佳	井田 大介	千賀 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 雪史	宮田 雅章		

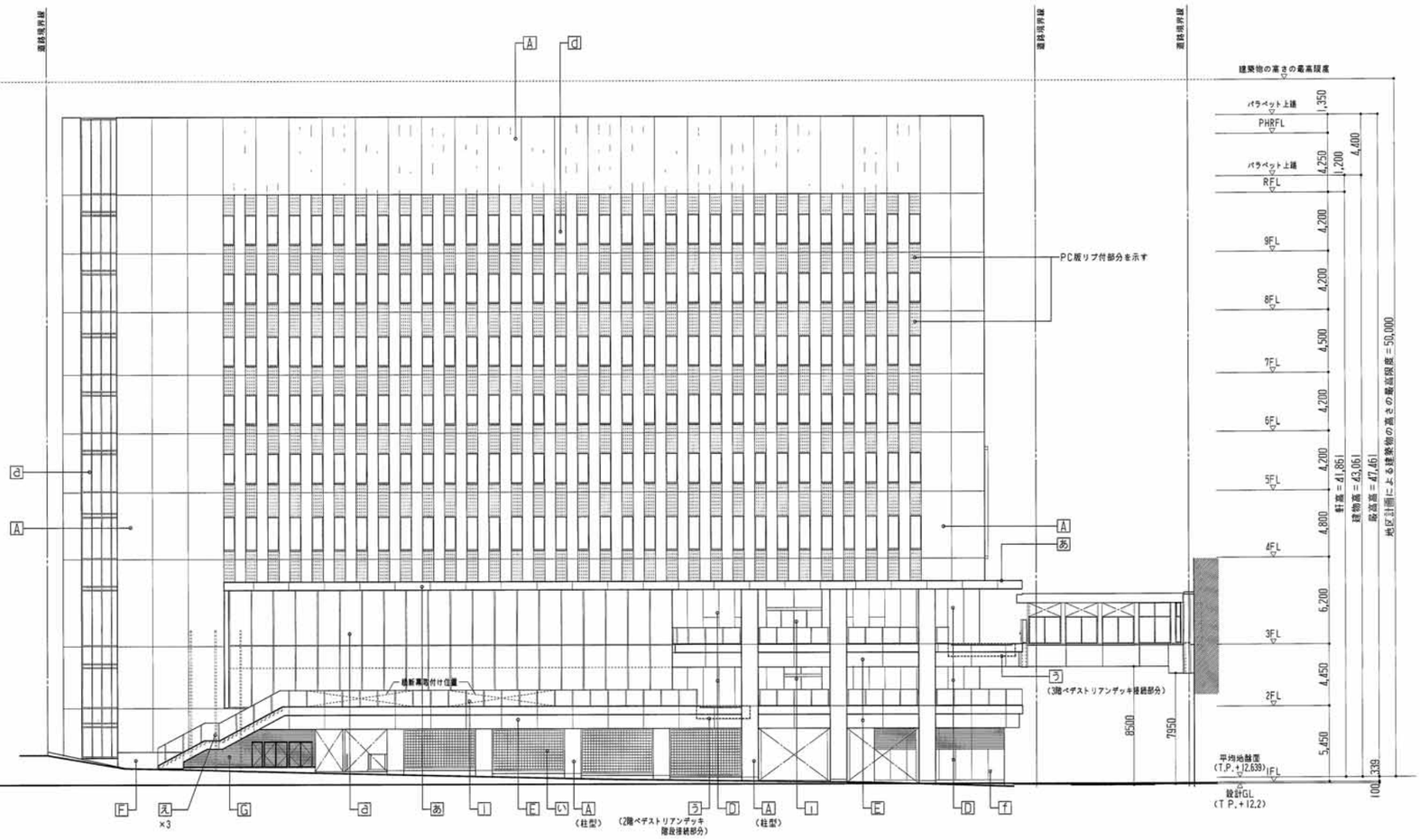
一級建築士 241773
八木 佳

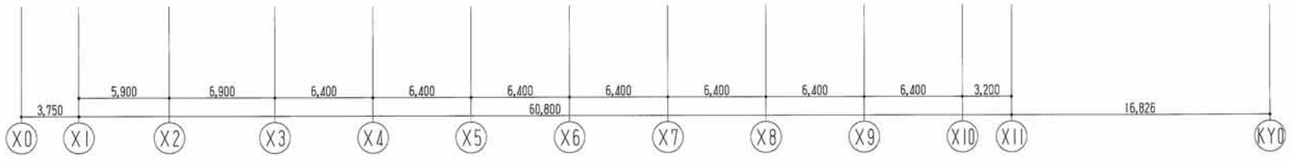
JOB 090536B

DWG A-041

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

A	外壁-1：PC版 t=180・150（粒型） 2-FUE
B	外壁-2．中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE＋ルーバー．アルミ押出型材 AO-C
C	外壁-3 中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE
D	外壁-4：アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE
E	幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
F	腰壁 RC打放し 補修 2-FUE
G	ルーバー：アルミ押出型材 B-FUE
H	幕板．アルミスパンドレル B-FUE
a	アルミカーテンウォール．アルミ AO-C
b	パネル+ルーバー・アルミ AO-C
d	サッシ アルミ CAD-C ガラス：複層ガラス
e	ガラリ：アルミ AO-C 一部CAD-C
f	鋼製扉：スチール SOP
g	重量シャッター：スチール SOP
h	防火防煙シャッター：スチール 亜鉛めっき
i	自動ドア：ステンレス HL
j	店舗フロントサッシ：アルミ AO-C
k	手摺 SUS t=1.5 折曲加工 支柱 SUSパイプ 60角 ガラス．合せガラス（FL-6+FL-6）
l	手摺：SUSパイプ 42.7φ HL
あ	庇：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
い	壁面緑化
う	EXP.Jカバー：アルミ AO-C
え	旗竿：アルミ製





キープラン

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事

東立面図

SCALE 1：200　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳　設計担当者 丹羽 大介　千葉 洋　山田 泰史　富田 雅章　QA担当者 武藤 敏明　CD担当者QA担当者 武藤 敏明

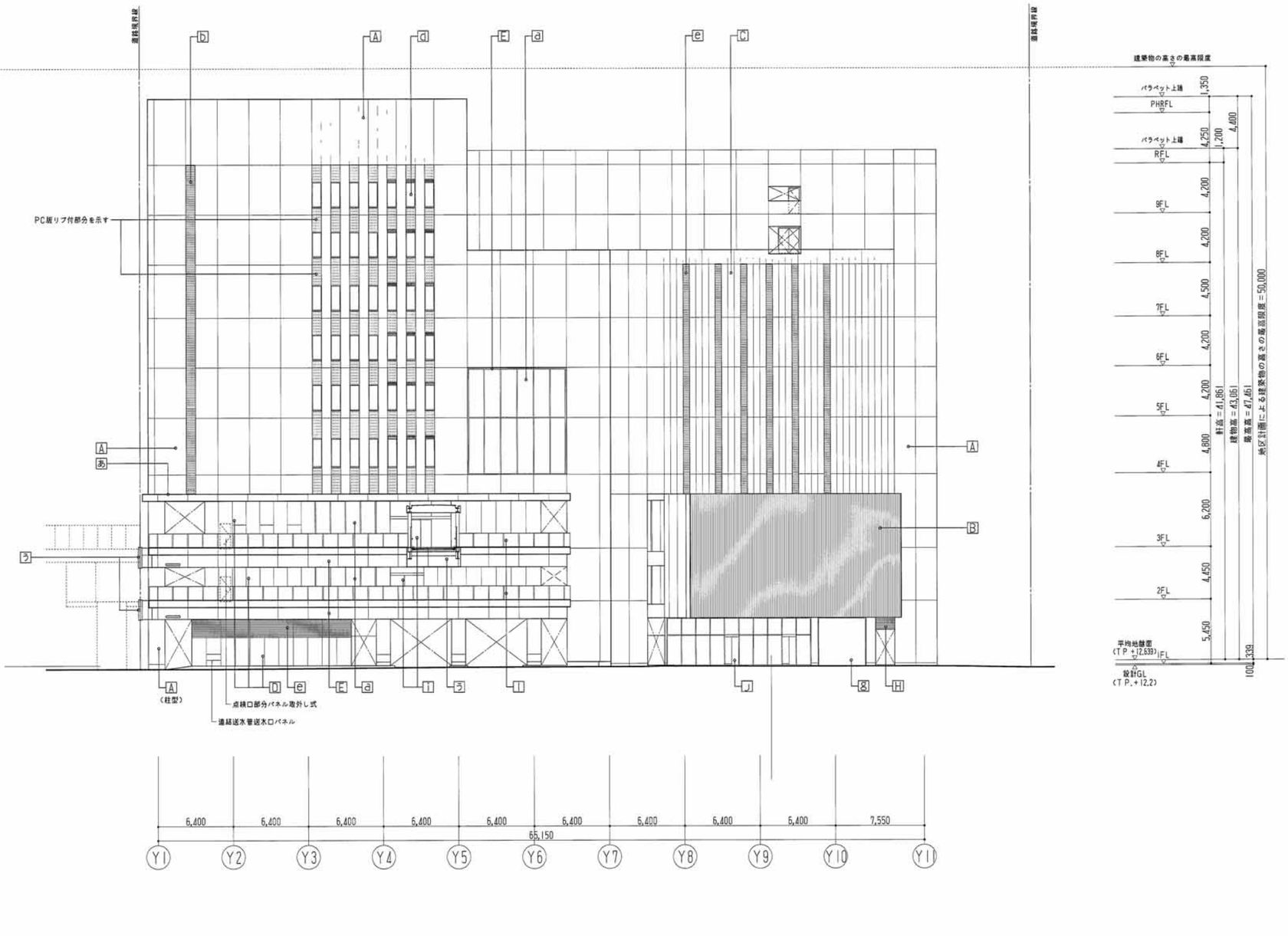
一級建築士 241773
八木 佳

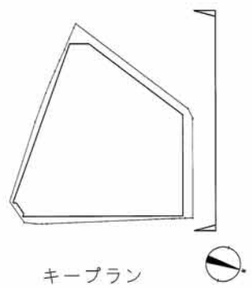
JOB 090536B

DWG A－042

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

A	外壁-1：PC版 t=180・150（柱型） 2-FUE
B	外壁-2 中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE＋ルーバー アルミ押出型材 AO-C
C	外壁-3：中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE
D	外壁-4：アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE
E	幕板 アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
F	腰壁：RC打放し 補修 2-FUE
G	ルーバー アルミ押出型材 B-FUE
H	幕板・アルミスパンドレル B-FUE
a	アルミカーテンウォール アルミ AO-C
b	パネル+ルーバー アルミ AO-C
d	サッシ：アルミ CAO-C ガラス 複層ガラス
e	ガラリ：アルミ AO-C 一部CAO-C
f	鋼製扉．スチール SOP
g	重量シャッター：スチール SOP
h	防火防煙シャッター：スチール 亜鉛めっき
i	自動ドア：ステンレス HL
j	店舗フロントサッシ：アルミ AO-C
l	手摺．SUS t=1.5 折曲加工 支柱・SUSパイプ 60角 ガラス．合せガラス（FL-6+FL-6）
m	手摺：SUSパイプ 42.7φ HL
あ	庇．アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
い	壁面緑化
う	EXP Jカバー：アルミ AO-C
え	旗竿：アルミ製





キープラン

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
北立面図

SCALE 1：200　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	COBRA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

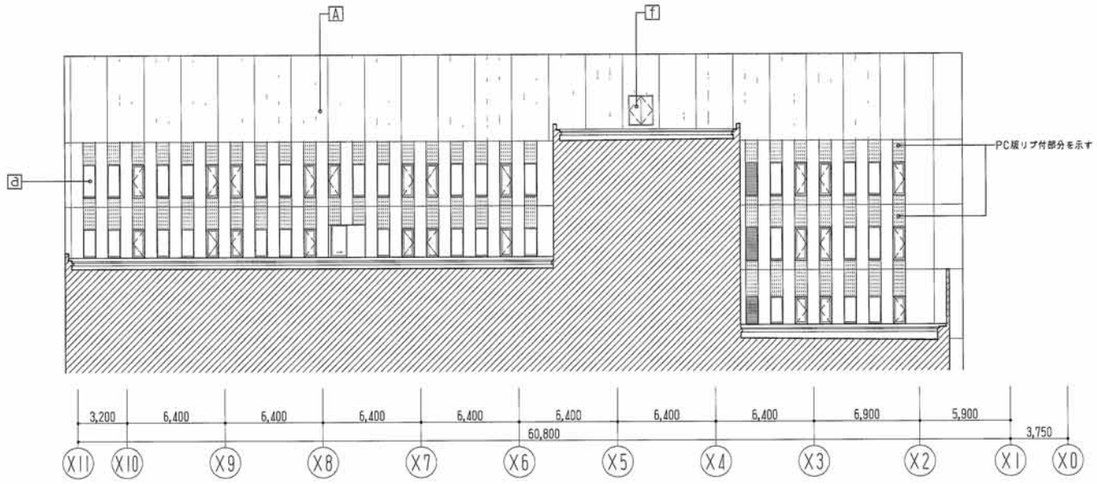
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

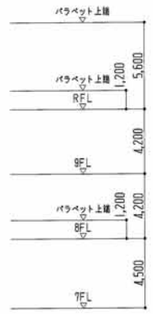
DWG A－043

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

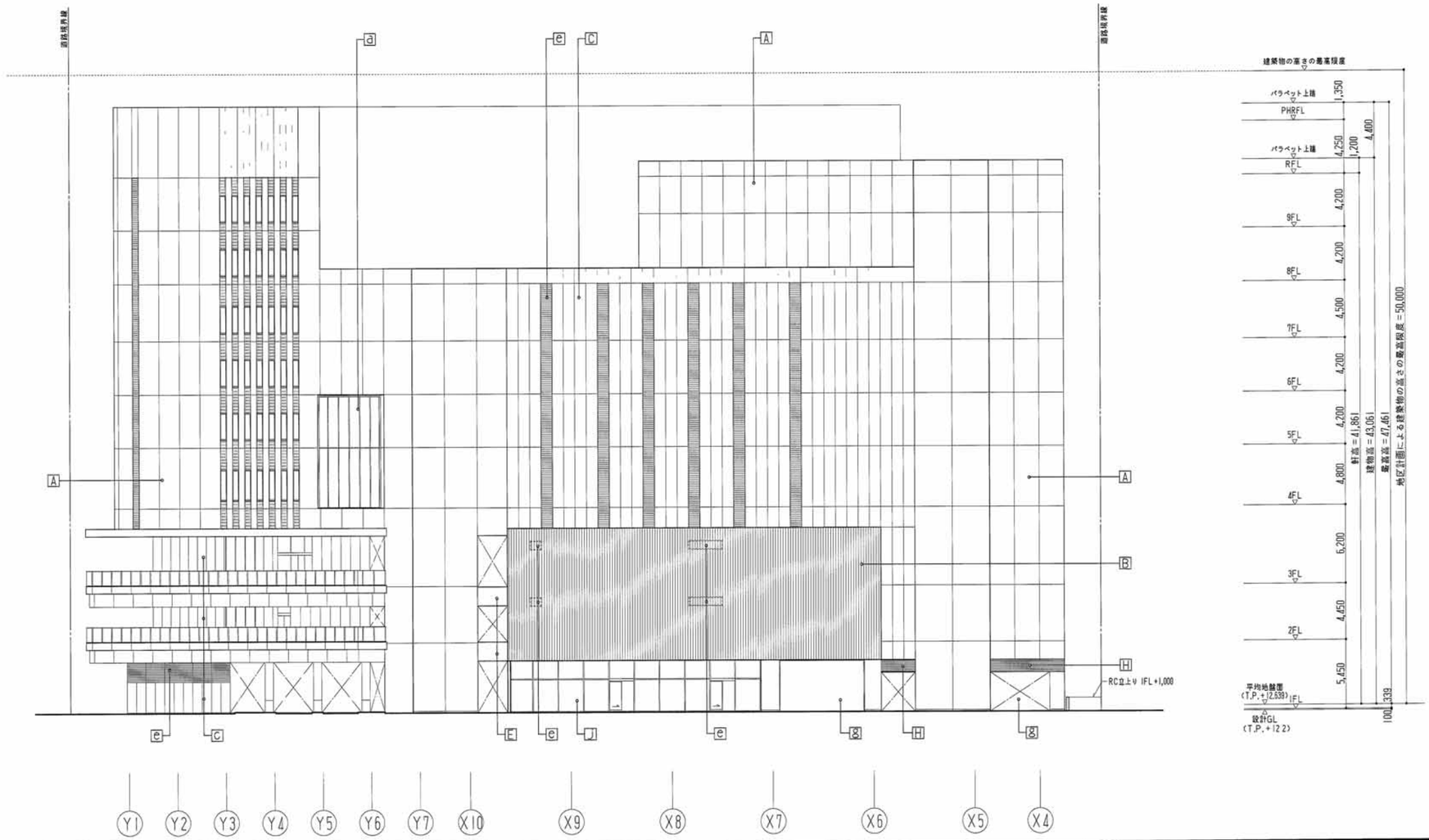
No



高層部分西立面図



A	外壁-1：PC版 t=180・150（柱型） 2-FUE
B	外壁-2．中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE＋ルーバー．アルミ押出型材 AO-C
C	外壁-3 中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE
D	外壁-4 アルミ切板パネル t=3.0 B-FUE
E	庇板．アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
F	腰壁：RC打放し補修 2-FUE
G	ルーバー：アルミ押出型材 B-FUE
H	庇板：アルミスパンドレル B-FUE
a	アルミカーテンウォール．アルミ AO-C
b	パネル＋ルーバー・アルミ AO-C
d	サッシ アルミ CAO-C ガラス 複層ガラス
e	ガラリ：アルミ AO-C 一部CAO-C
f	鋼製扉．スチール SOP
g	重量シャッター スチール SOP
h	防火防煙シャッター：スチール 亜鉛めっき
i	自動ドア：ステンレス HL
j	店舗フロントサッシ：アルミ AO-C
l	手摺．SUS t=1.5 折曲加工 支柱 SUSパイプ 60A ガラス．合せガラス（FL-5+FL-5）
2	手摺．SUSパイプ 42.7φ HL
あ	庇：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
い	壁面緑化
う	EXP Jカバー アルミ AO-C
え	換気：アルミ製



キープラン

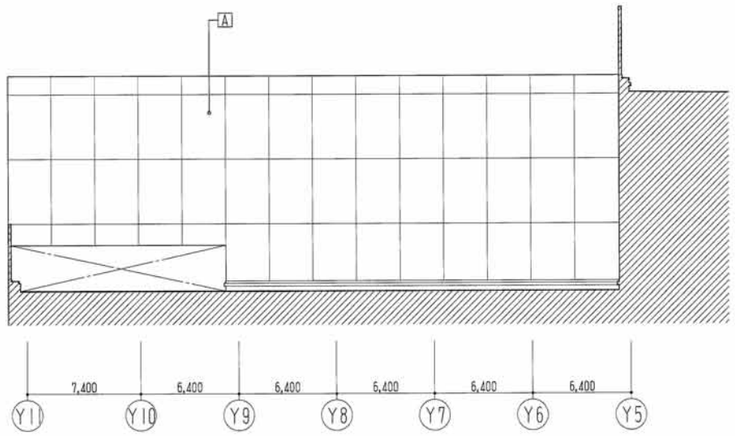
鹿島・東畑設計共同企業体		竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所		工事監理 設計 施工	西立面図
			SCALE 1：200 DATE 2011－4－28
		設計責任者 八木 佳 / 設計総合者 丹羽 大介 山田 恭史 千葉 洋 吉田 雅章 / QA総合者 武藤 敏明 / COB用QA総合者 武藤 敏明	一級建築士 241773 八木 佳

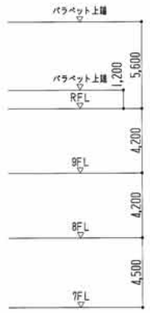
JOB 090536B

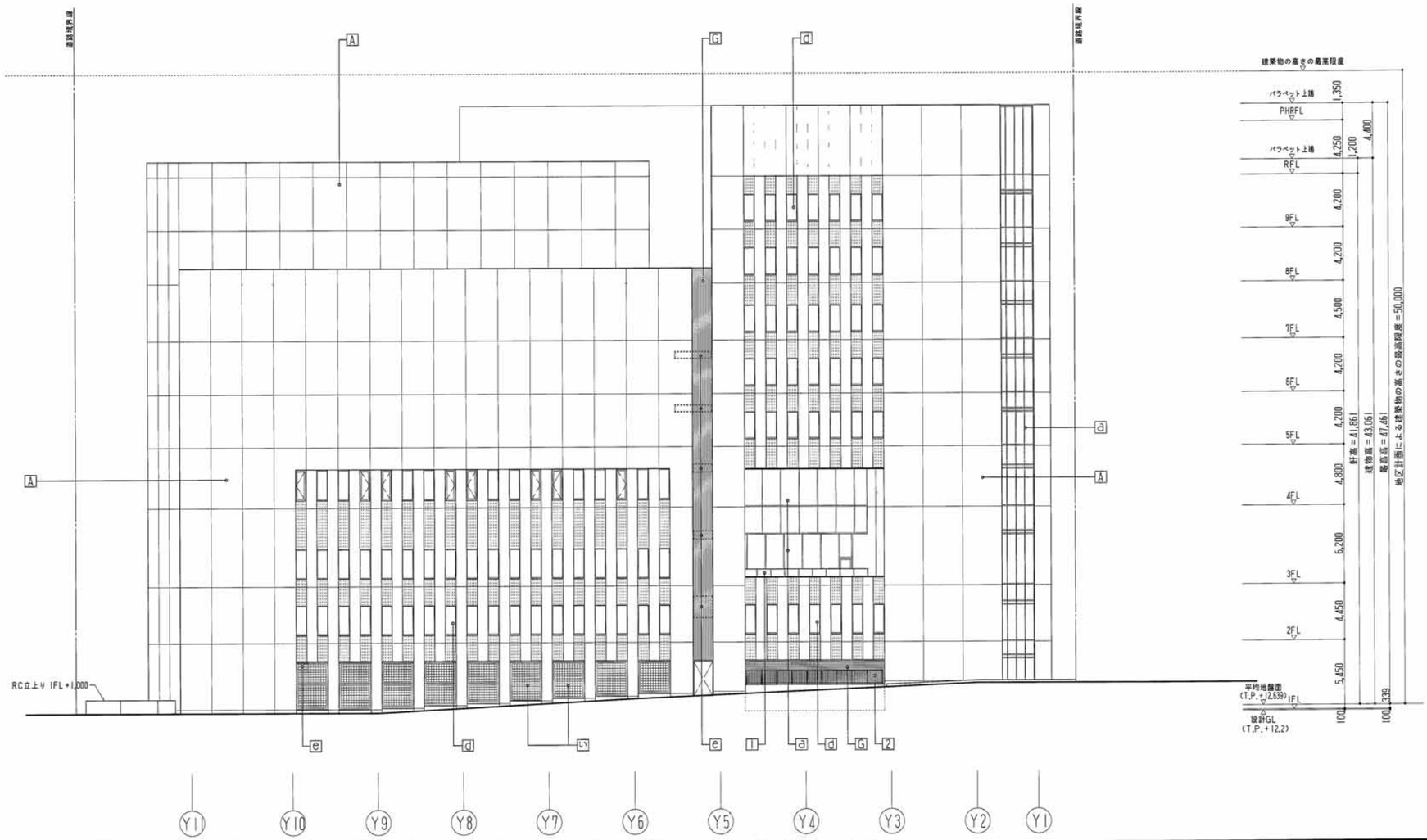
DWG A－044

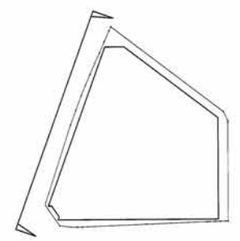
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

A	外壁-1：PC版 t=180・150（柱型） 2-FUE
B	外壁-2 中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE＋ルーバー：アルミ押出型材 AO-C
C	外壁-3：中空押出しセメントパネル t=75 2-FUE
D	外壁-4：アルミ複層パネル t=3.0 B-FUE
E	幕板：アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
F	腰壁 RC打放し補修 2-FUE
G	ルーバー：アルミ押出型材 B-FUE
H	幕板：アルミスパンドレル B-FUE
a	アルミカーテンウォール，アルミ AO-C
b	パネル＋ルーバー・アルミ AO-C
d	サッシ アルミ CAO-C ガラス 複層ガラス
e	ガラリ：アルミ AO-C 一部CAO-C
f	鋼製扉 スチール SOP
g	重量シャッター，スチール SOP
h	防火防煙シャッター：スチール 亜鉛めっき
i	自動ドア：ステンレス HL
j	店舗フロントサッシ：アルミ AO-C
l	手摺 SUS t=15 折曲加工 支柱・SUSパイプ 60A ガラス 合せガラス（FL-5+FL-6）
2	手摺：SUSパイプ 42.7φ HL
あ	庇，アルミパネル t=2.0 折曲加工 B-FUE
い	壁面緑化
う	EXP.Jカバー アルミ AO-C
え	旗竿：アルミ製





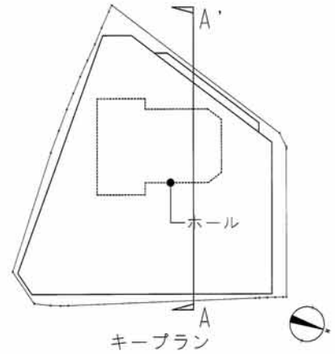


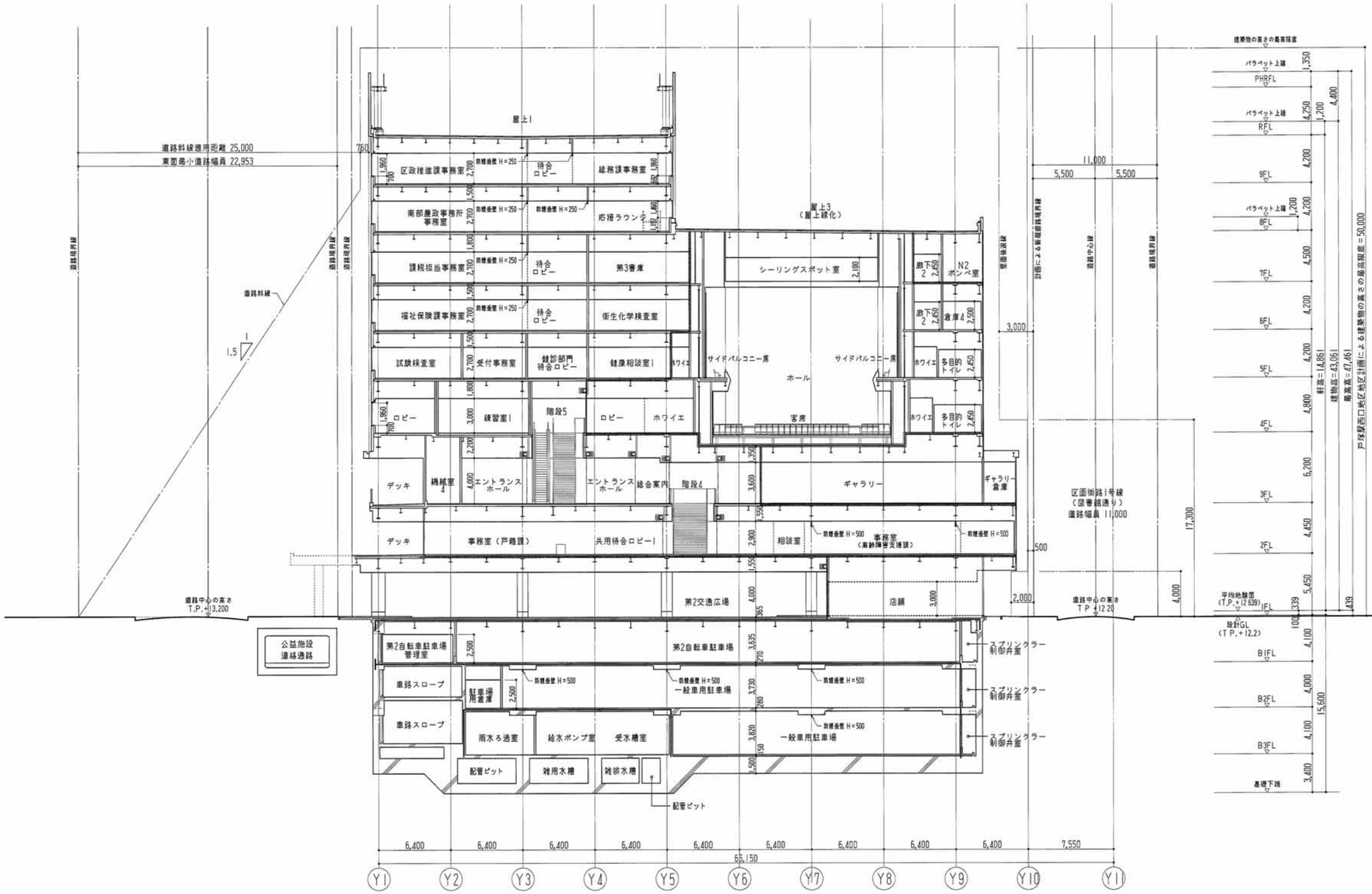


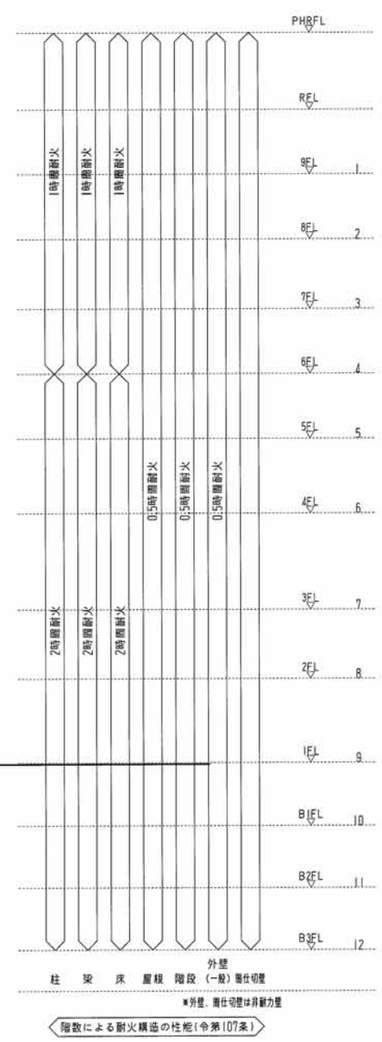
キープラン

鹿島・東畑設計共同企業体		竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB 090536B	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所		工事監理 設計 施工	南立面図	一級建築士 241773 八木 佳	DWG A－045
			SCALE 1:200 DATE 2011－4－28		
			設計責任者 八木 佳 / 設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 恭史 菅田 雅章 / CG担当者 武藤 敏明 / CG許可者 武藤 敏明		

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。







区画凡例
防火区画（異種用途（図書区画含む）異防煙区画）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
A-A'断面図

SCALE 1:200 DATE 2011－4－28

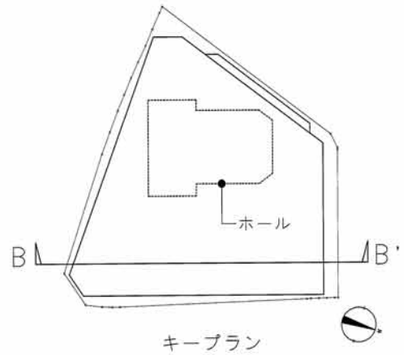
設計責任者	設計担当者		QA統括者	CO-OP QA統括者
八木 佳	舟河 大介	千葉 洋	武藤 敬明	武藤 敬明
	山田 恵史	菅田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

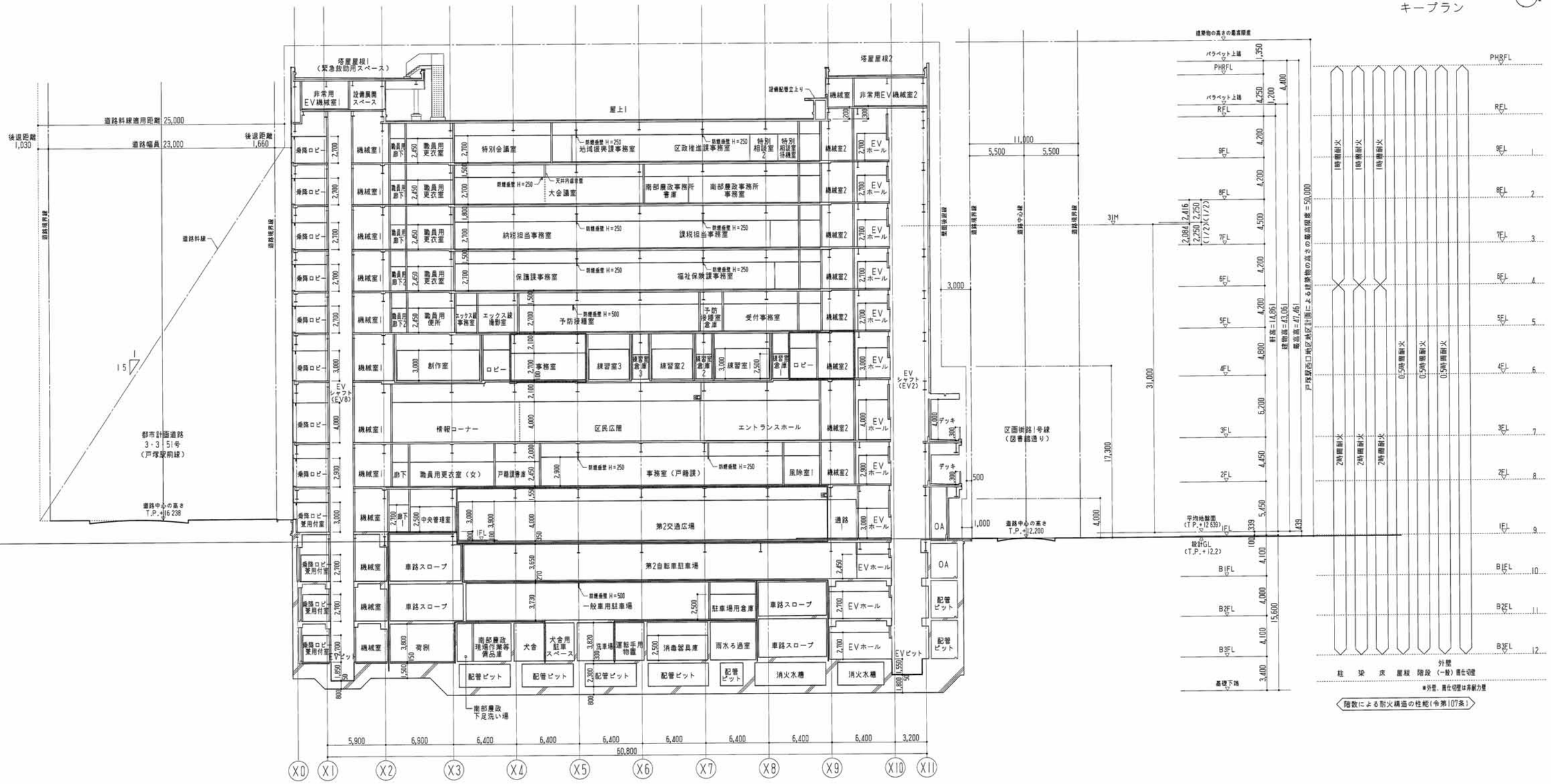
JOB 090536B

DWG A－046

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



キープラン



区画凡例
防火区画（異種用途（面積区画含む）異防種区画）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
B-B'断面図

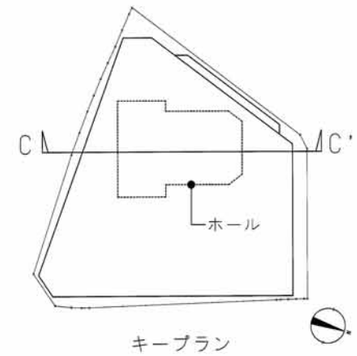
SCALE 1:200 DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

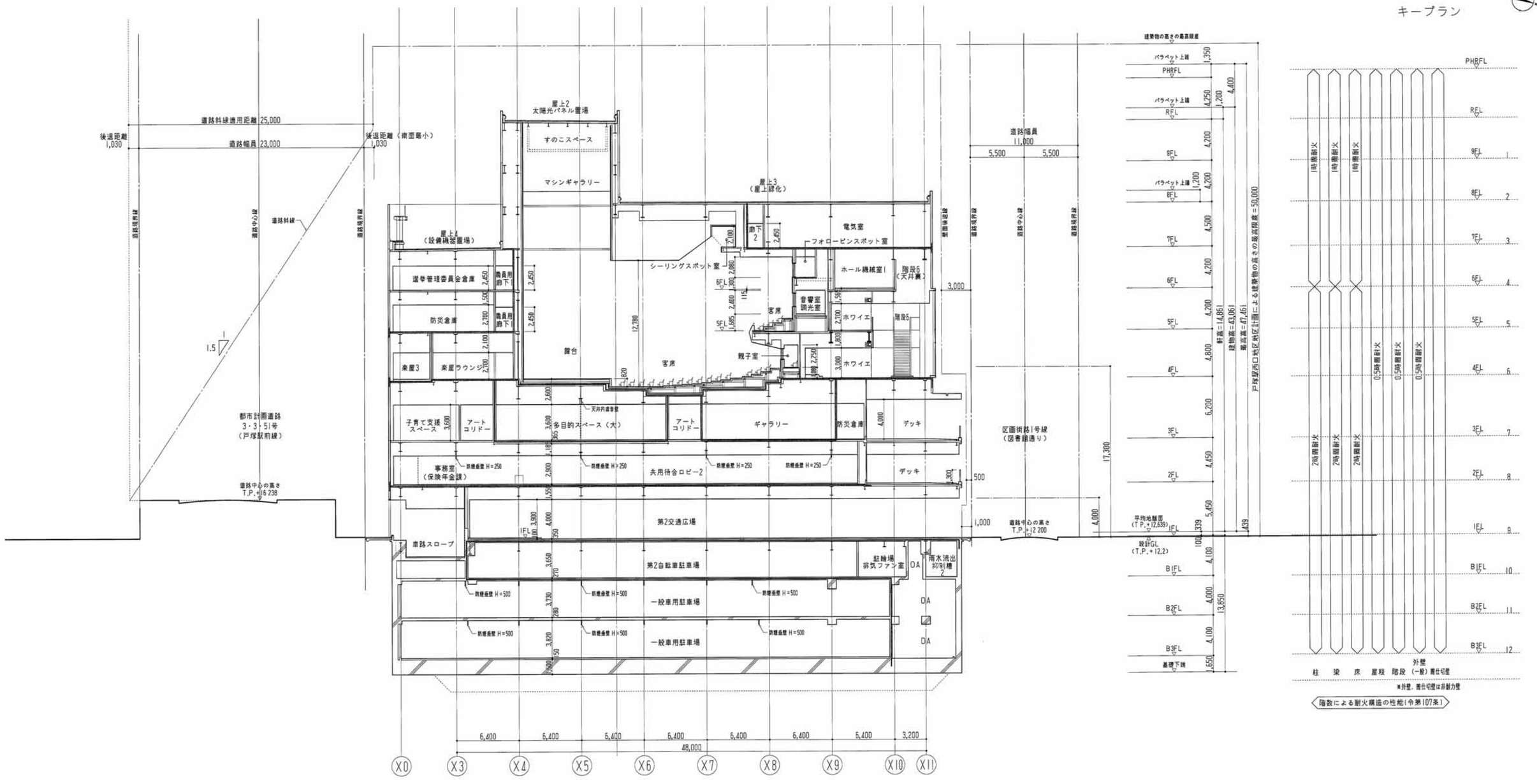
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－047

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



キープラン



区画凡例
防火区画（真種用途（面積区画含む）異防煙区画）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
本部検閲 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
C-C'断面図

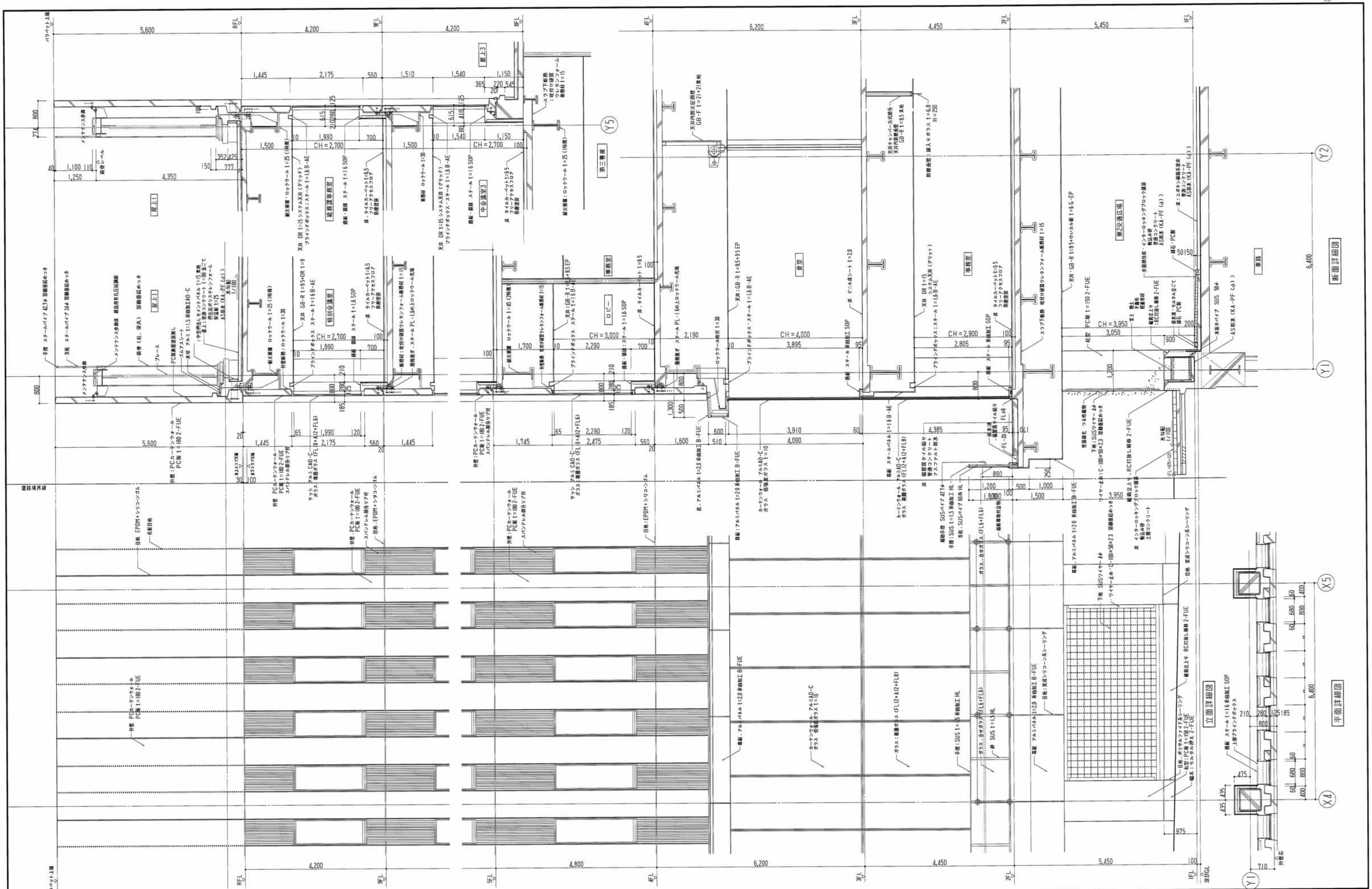
SCALE 1:200 DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CD部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 山田 泰史	千葉 洋 宮田 賢章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－048

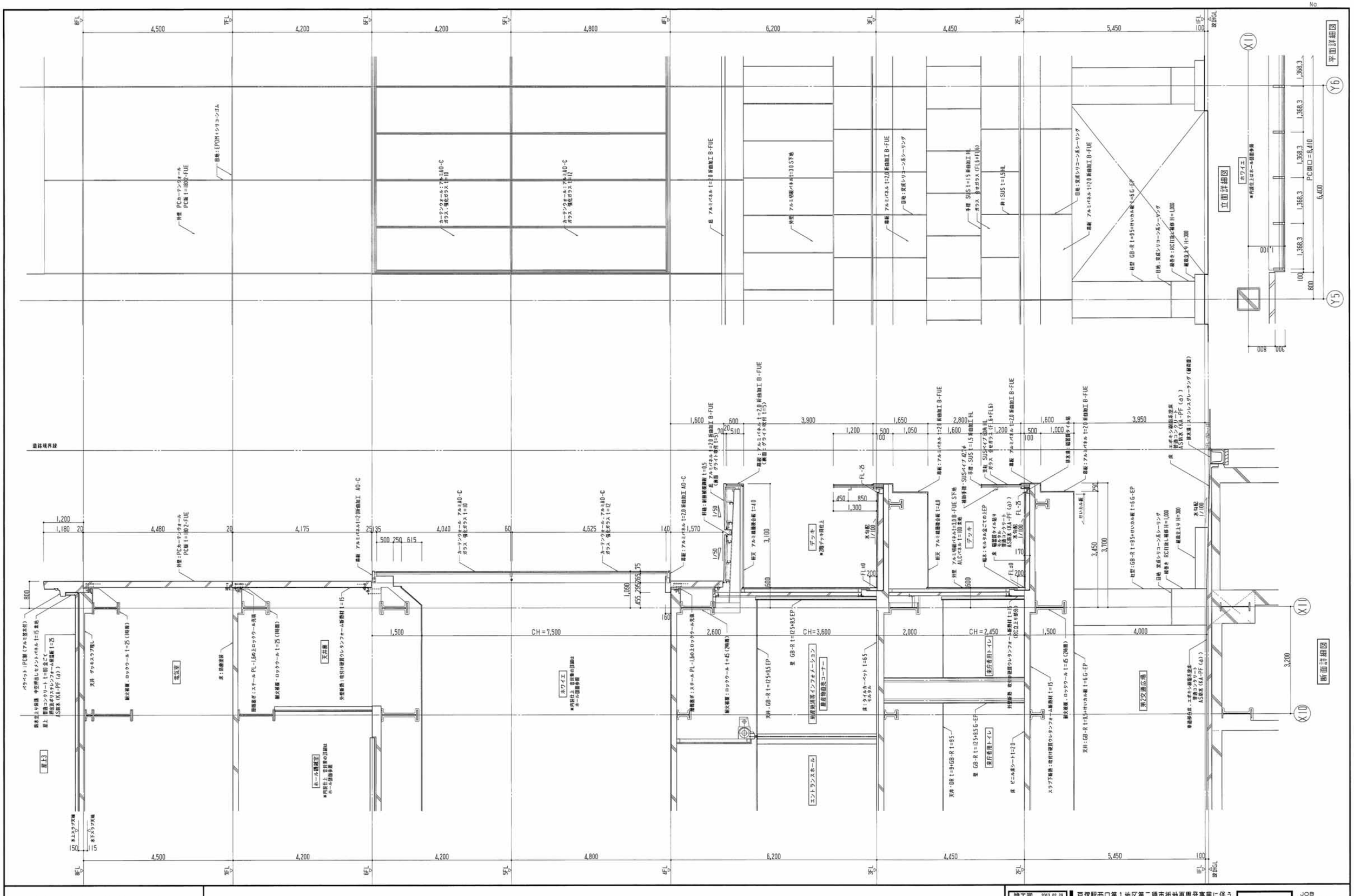
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	鏡工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB 080536B
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	工事監理 設計 施工	矩計図（1）	DWG A－101
		SCALE 1/50 DATE 2011－4－28	一級建築士 241773 八木 佳
		設計責任者 八木 佳 / 設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章 / QA担当者 武藤 敏明 / CO部署QA担当者 武藤 敏明	

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
矩計図 (2)

SCALE 1：50　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO都市QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 崇史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－102

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

5階平面詳細図

立面詳細図

断面詳細図 B

断面詳細図 A

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
矩計図（3）

SCALE 1:50　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA検査者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

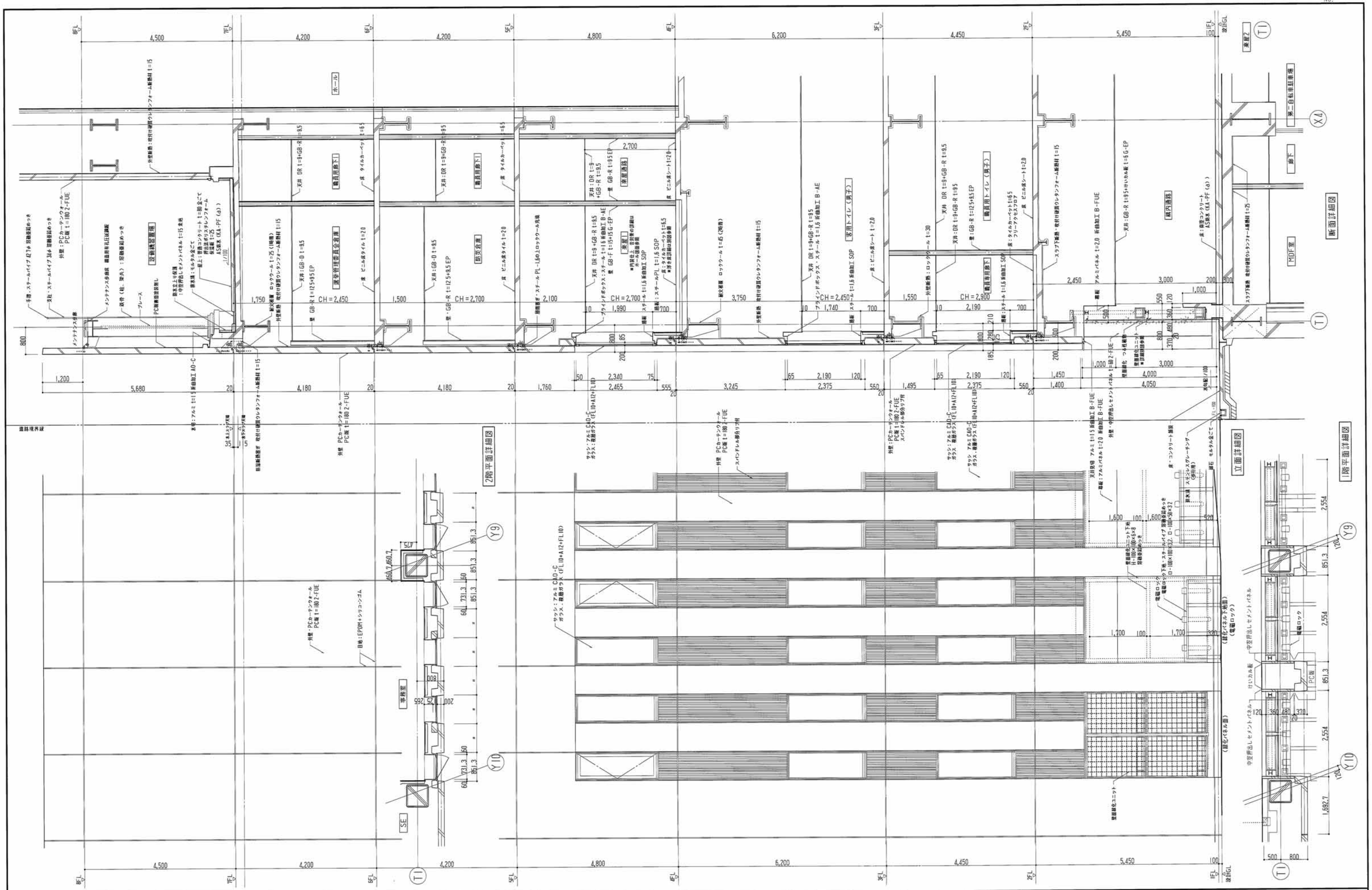
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－103

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No.

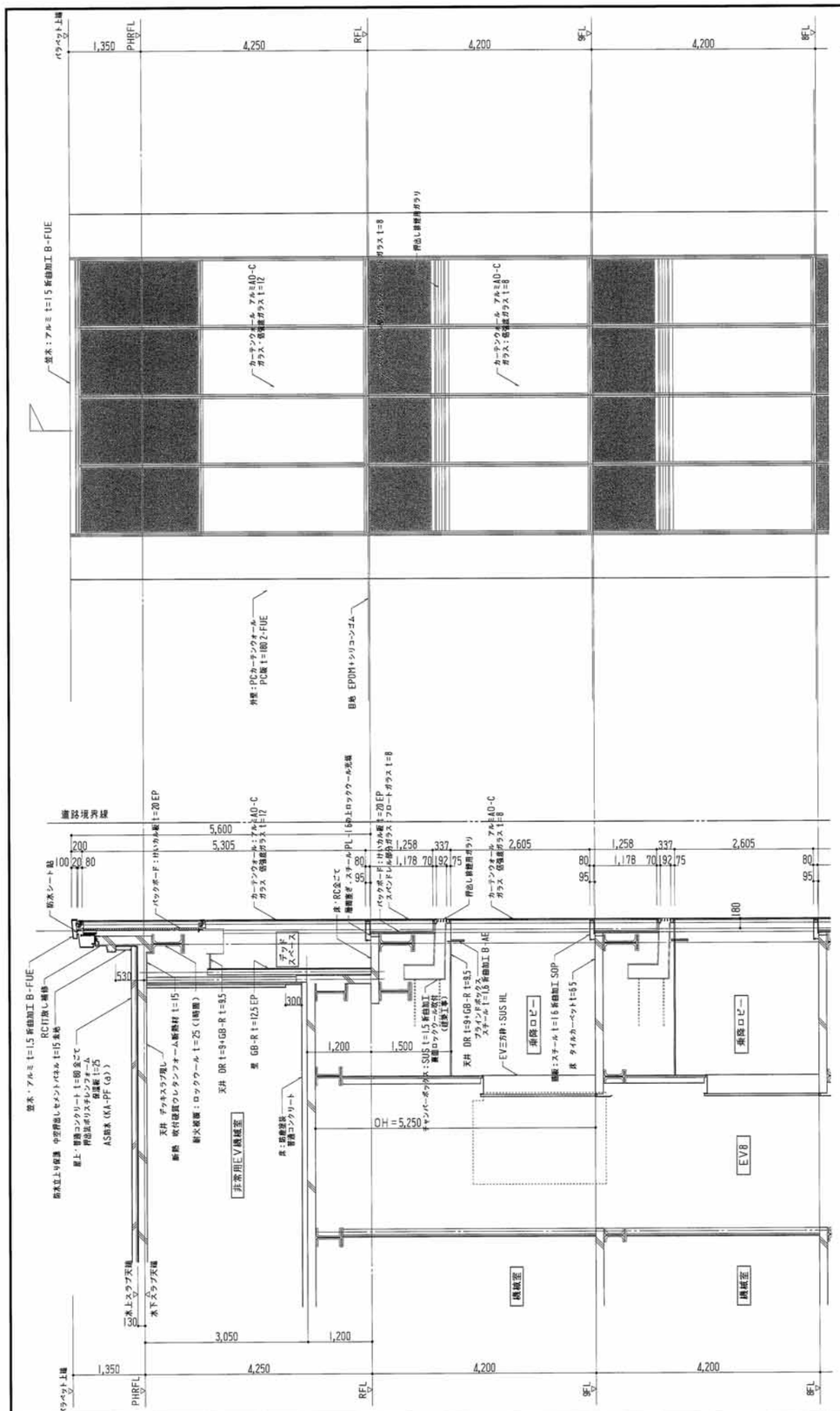


鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB 090536B	
工事監理 設計 施工	矩計図（A）	一級建築士 241773 八木 佳	DWG A－104
	SCALE 1/50 DATE 2011－4－28		
	設計責任者 八木 佳 / 設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章 / CA担当者 武藤 敏明 / CO所属CA担当者 武藤 敏明		

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	

竣工図 2013.02.28
工事統括 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
矩計図（5）

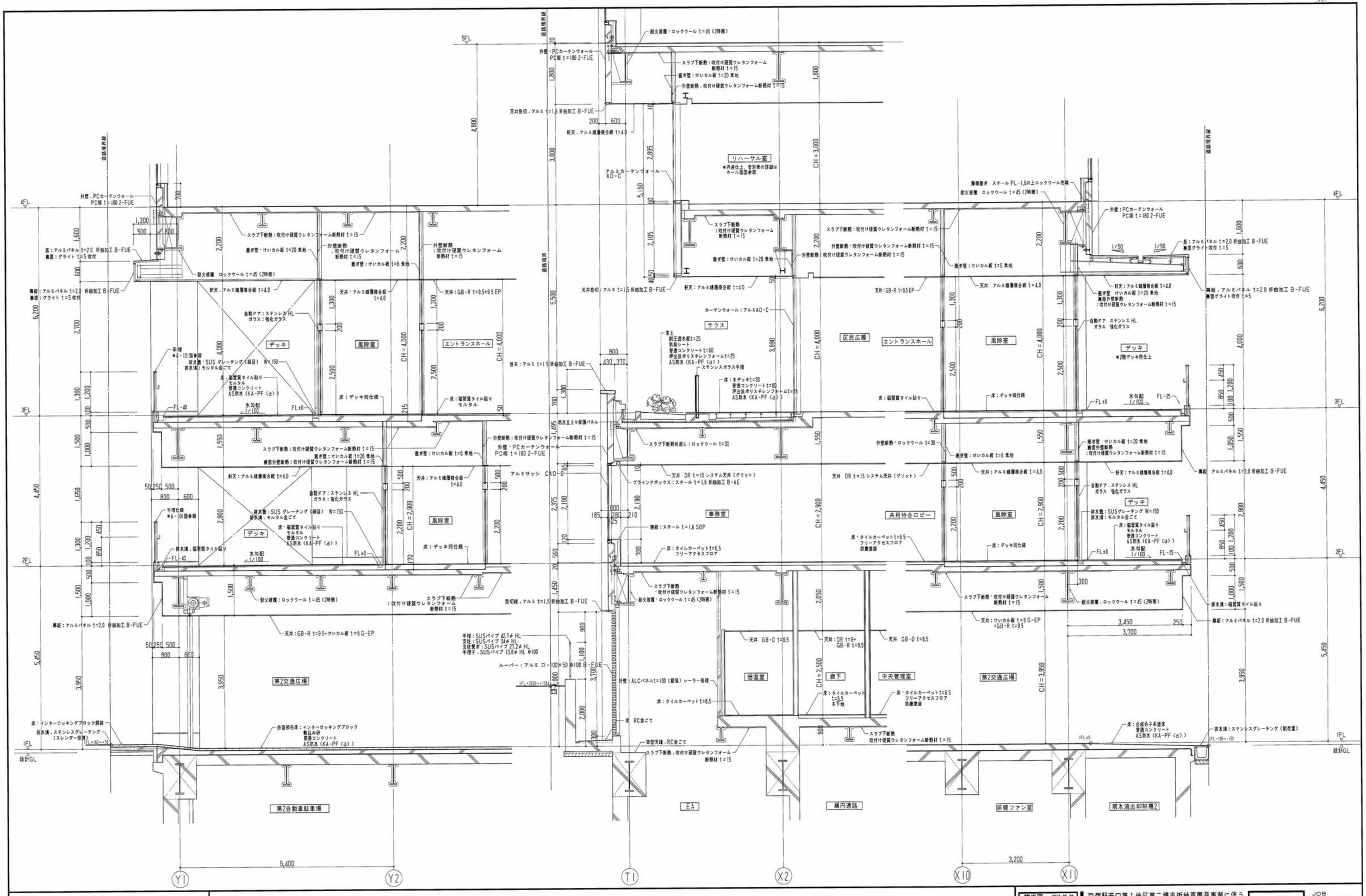
SCALE 1:50　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－105

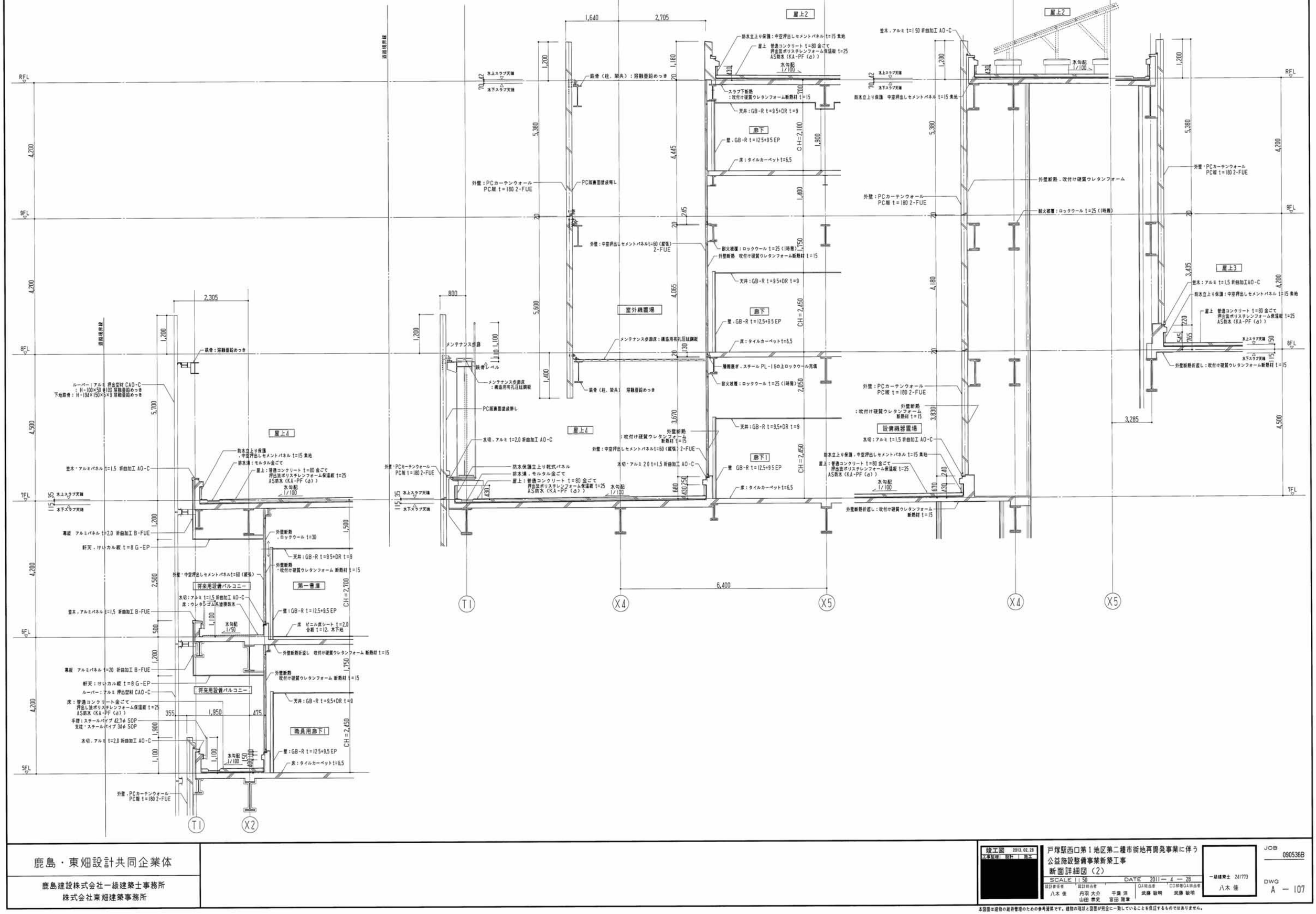
本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体 鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所		竣工図 2013.02.28 [redacted]	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う 公益施設整備事業新築工事 断面詳細図（1） SCALE 1:50 DATE 2011－4－28 設計責任者 八木 佳 / 設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 宮田 雅章 / QA担当者 武藤 敏明 / CO部署QA担当者 武藤 敏明
		一級建築士 241773 八木 佳	JOB 090536B DWG A－106

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No

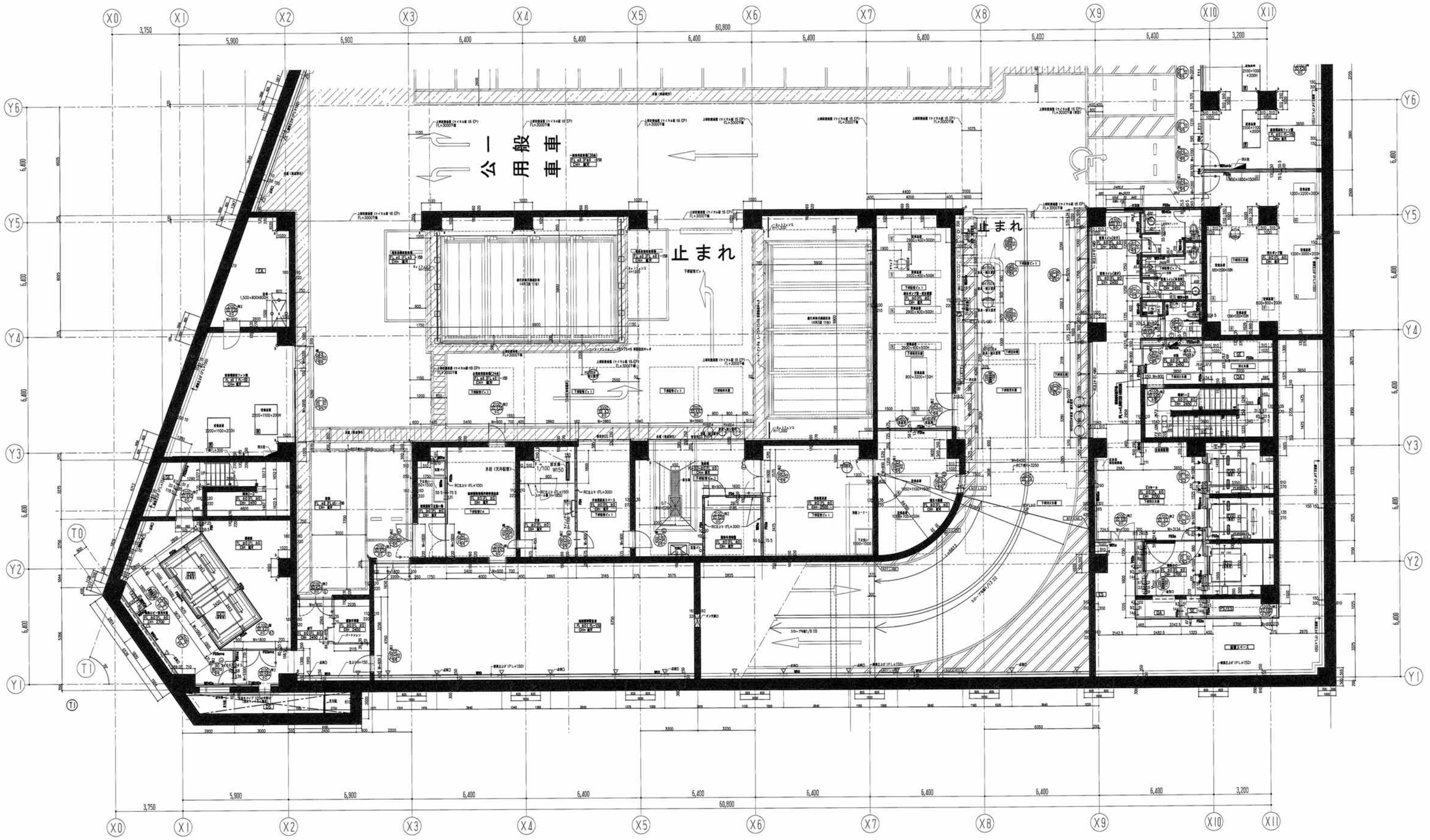


鹿島・東畑設計共同企業体		竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所		工事監理 設計 施工	断面詳細図（2）
			SCALE 1：50　DATE 2011－4－28
			設計責任者 八木 佳　設計統合者 丹羽 大介 山田 泰史 千葉 洋 冨田 雅章　QA統合者 武藤 敏明　CD部署QA統合者 武藤 敏明　一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－107

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下3階平面詳細図（1）

SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

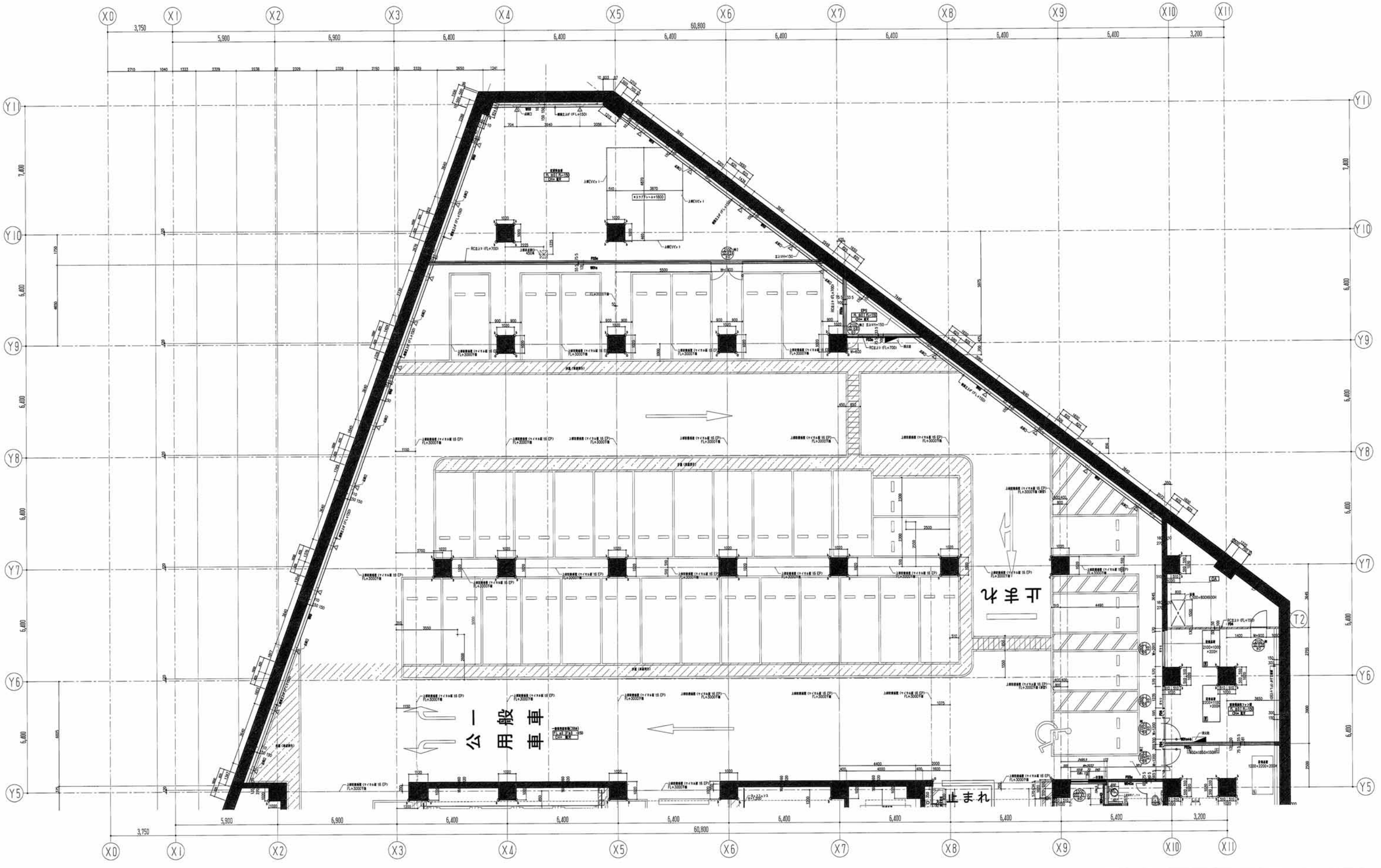
設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－201

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下3階平面詳細図（2）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

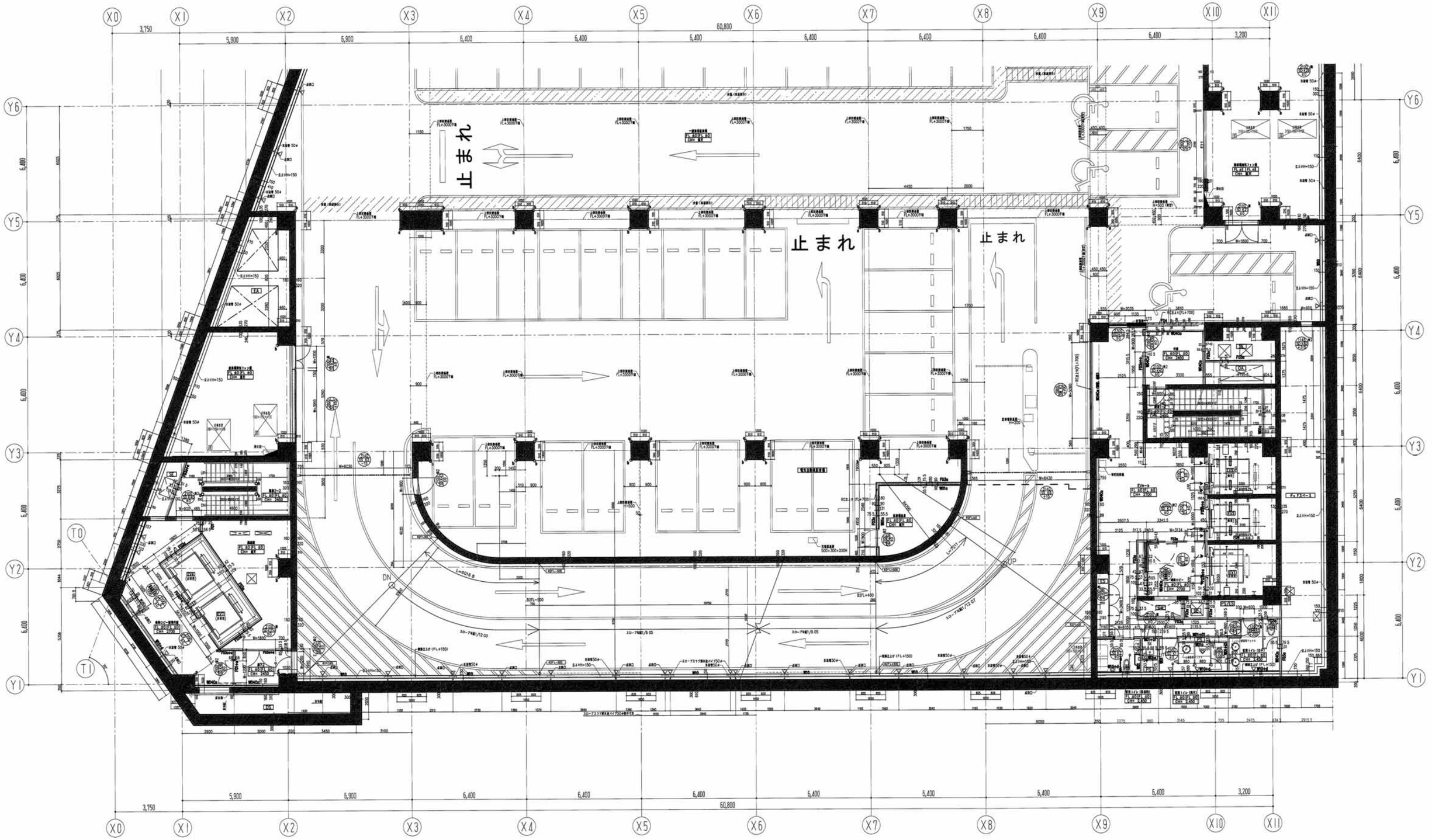
設計責任者	設計担当者		QA統括者	'CO統括QA担当者
八木 佳	舟羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 恭史	富田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－202

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事監理	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下2階平面詳細図（1）

SCALE | 100　　DATE 2011－4－28

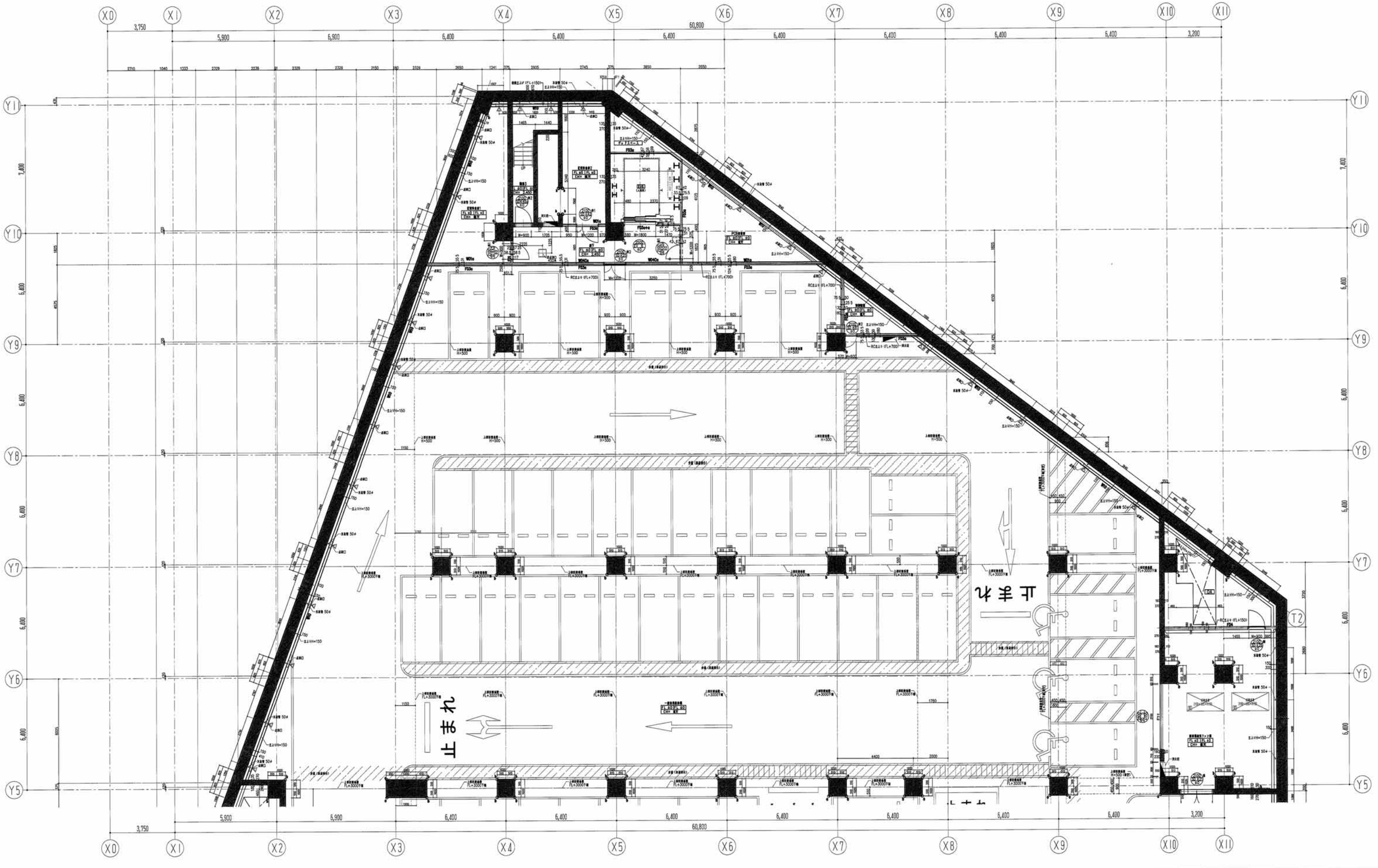
設計責任者	設計担当者		QA確認者	QA照査者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－203

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下2階平面詳細図（2）

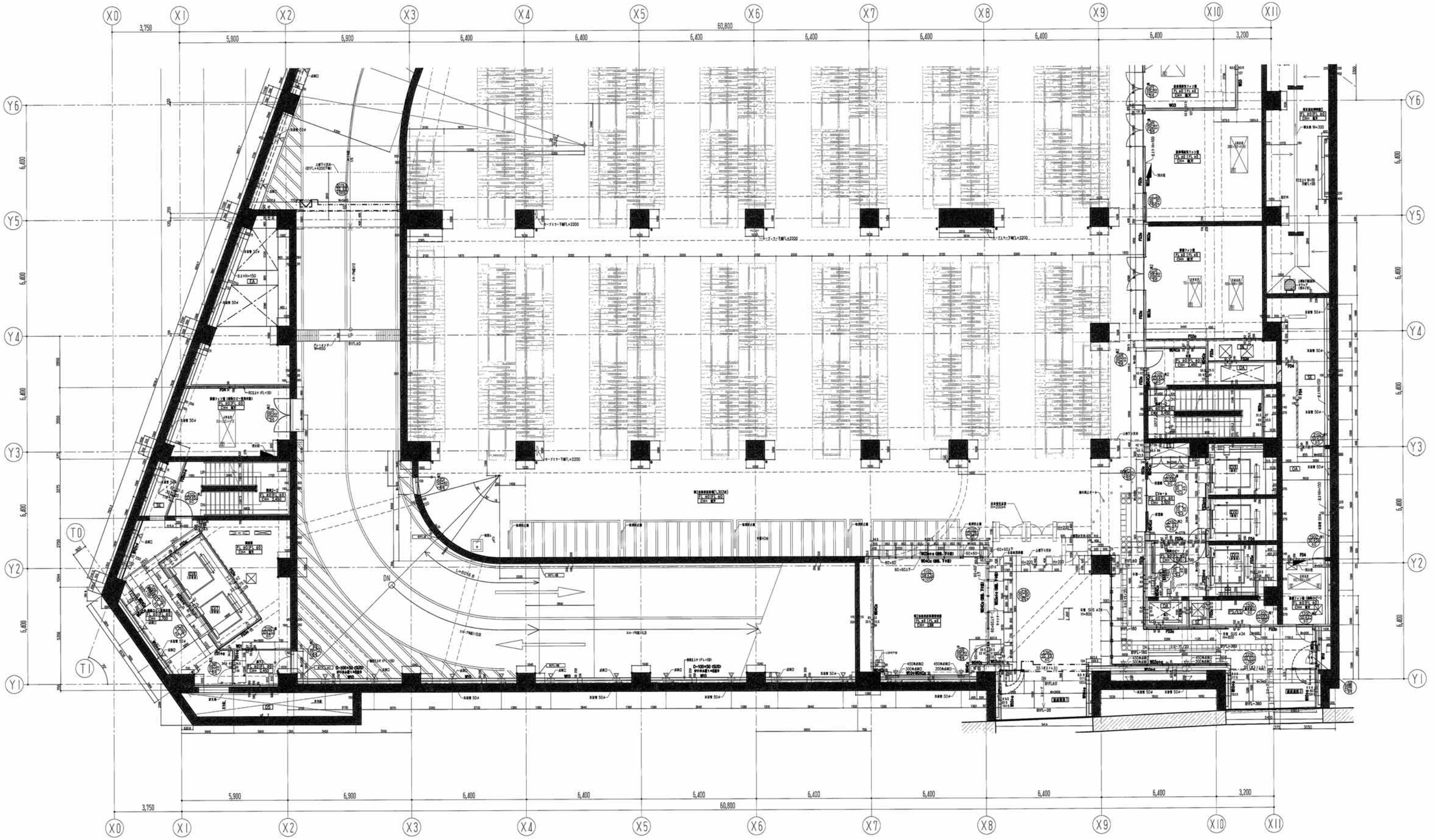
SCALE 1:100 DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 吉田 雅章
CA担当者 武藤 敏明
CO部門CA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A－204

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事監理	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下1階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

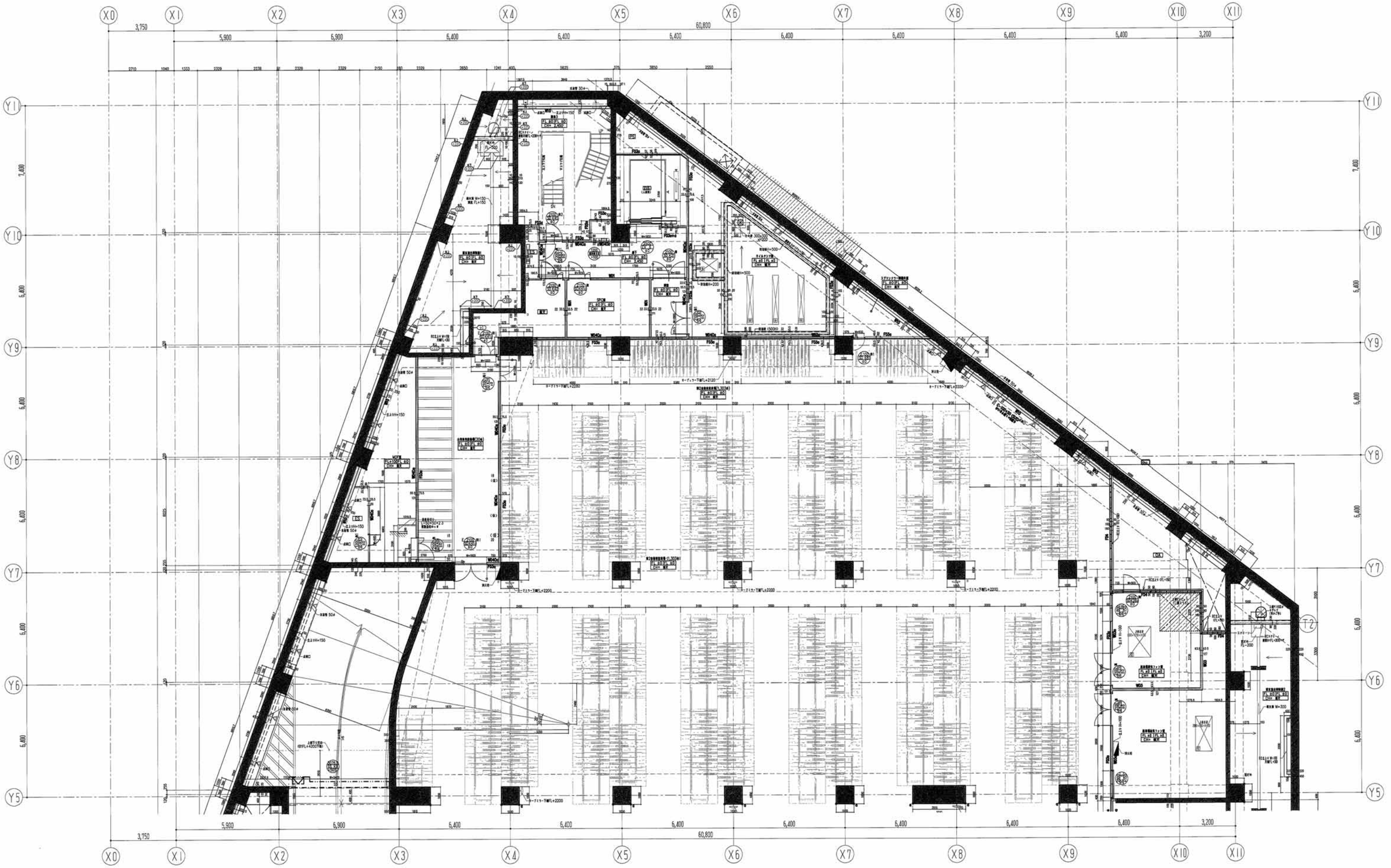
設計責任者	設計担当者		CAD操作者	CAD検電CAD操作者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雄章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－205

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事監理	設計	施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
地下１階平面詳細図（２）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

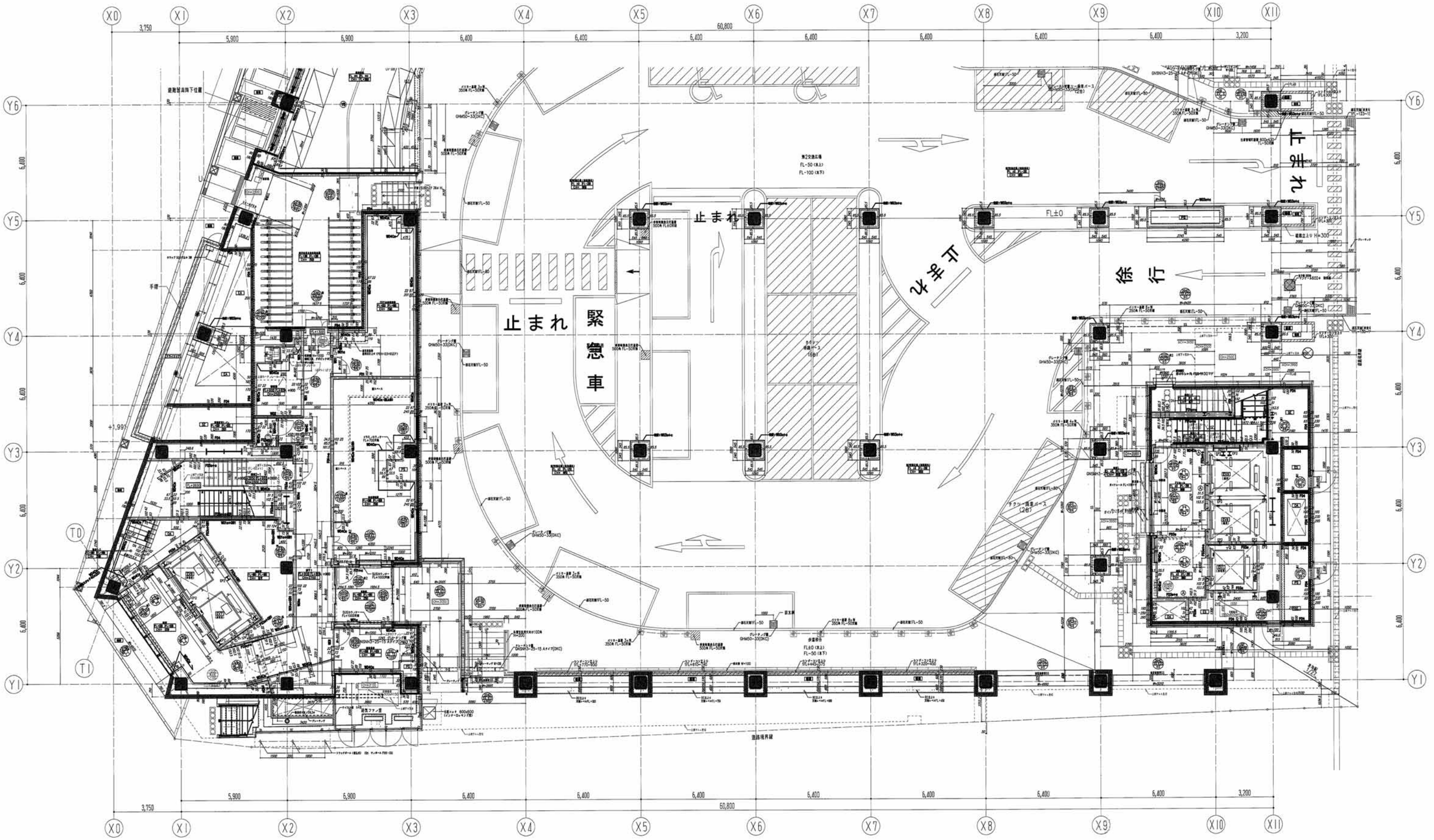
設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO評価QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－206

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

承認者	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
1階平面詳細図（1）

SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

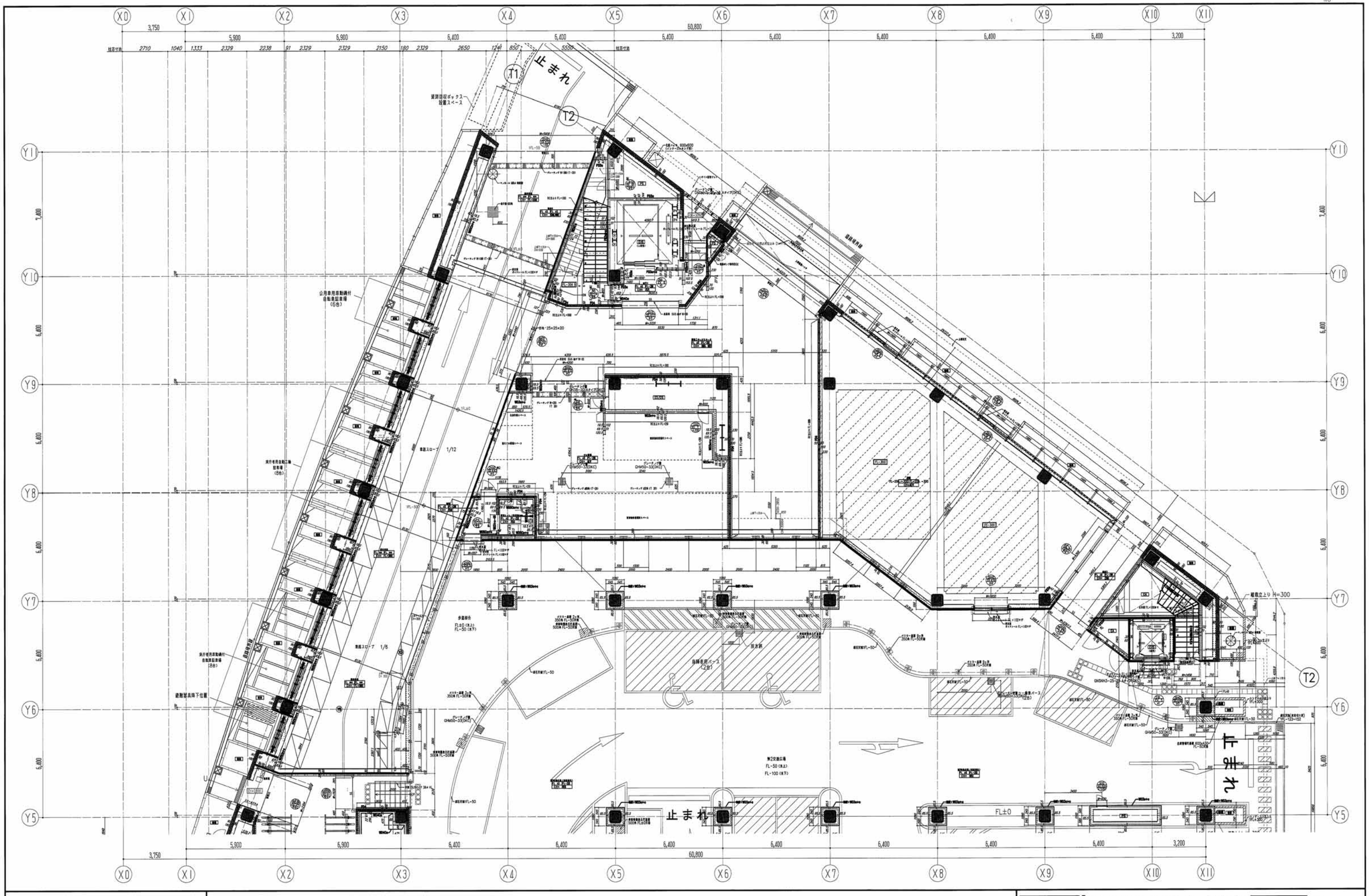
設計責任者	設計協働者		CA担当者	CCM等CA担当者
八木 佳	内羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

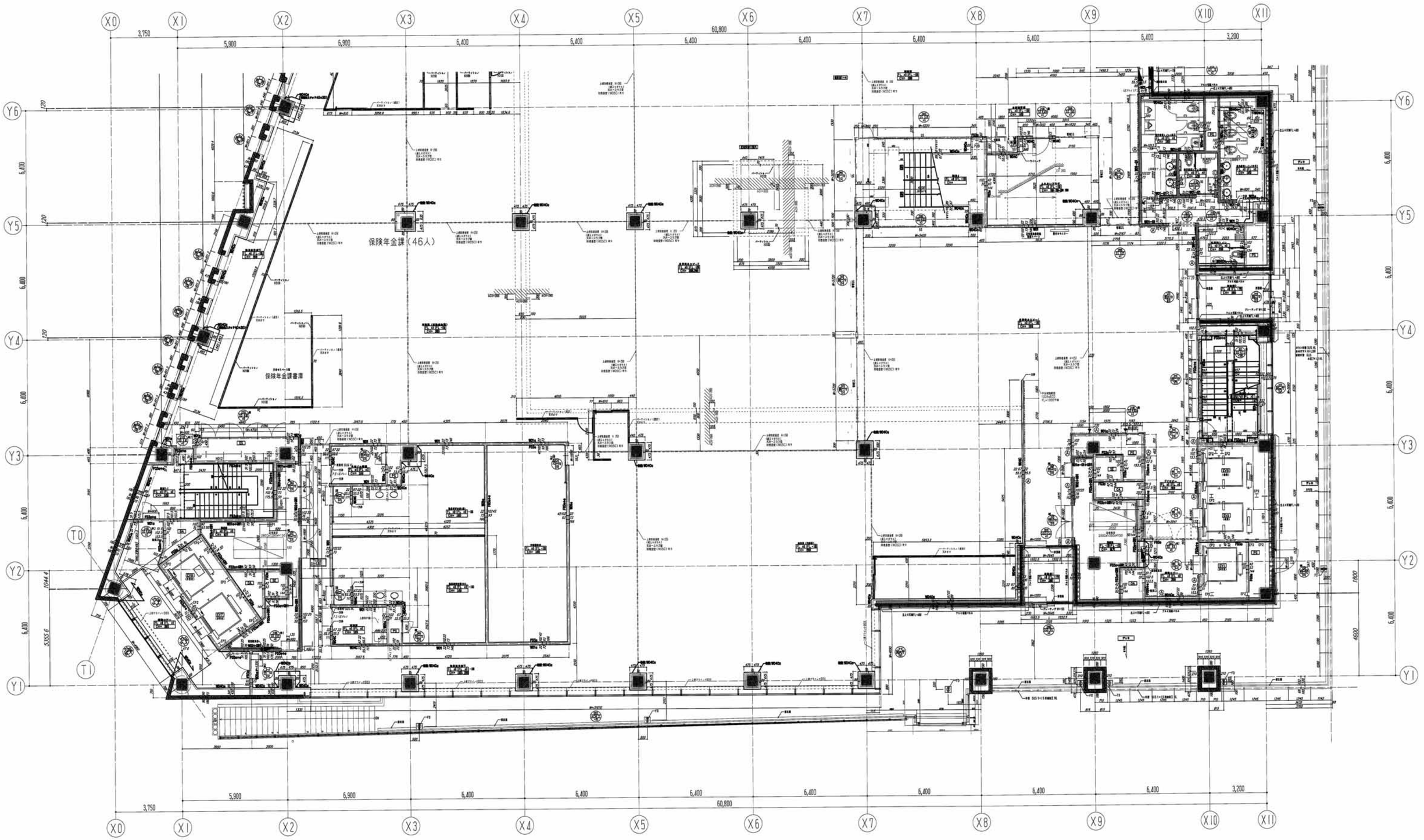
DWG A－207

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB 090536B
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	所長検印 設計 施工	1階平面詳細図（2）	DWG A－208
		SCALE 1:100 DATE 2011－4－28	一級建築士 241773 八木 佳
		設計管理者 八木 佳 / 設計担当者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 吉田 雅章 / QA担当者 武藤 敏明 / CD部署QA担当者 武藤 敏明	

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
2階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

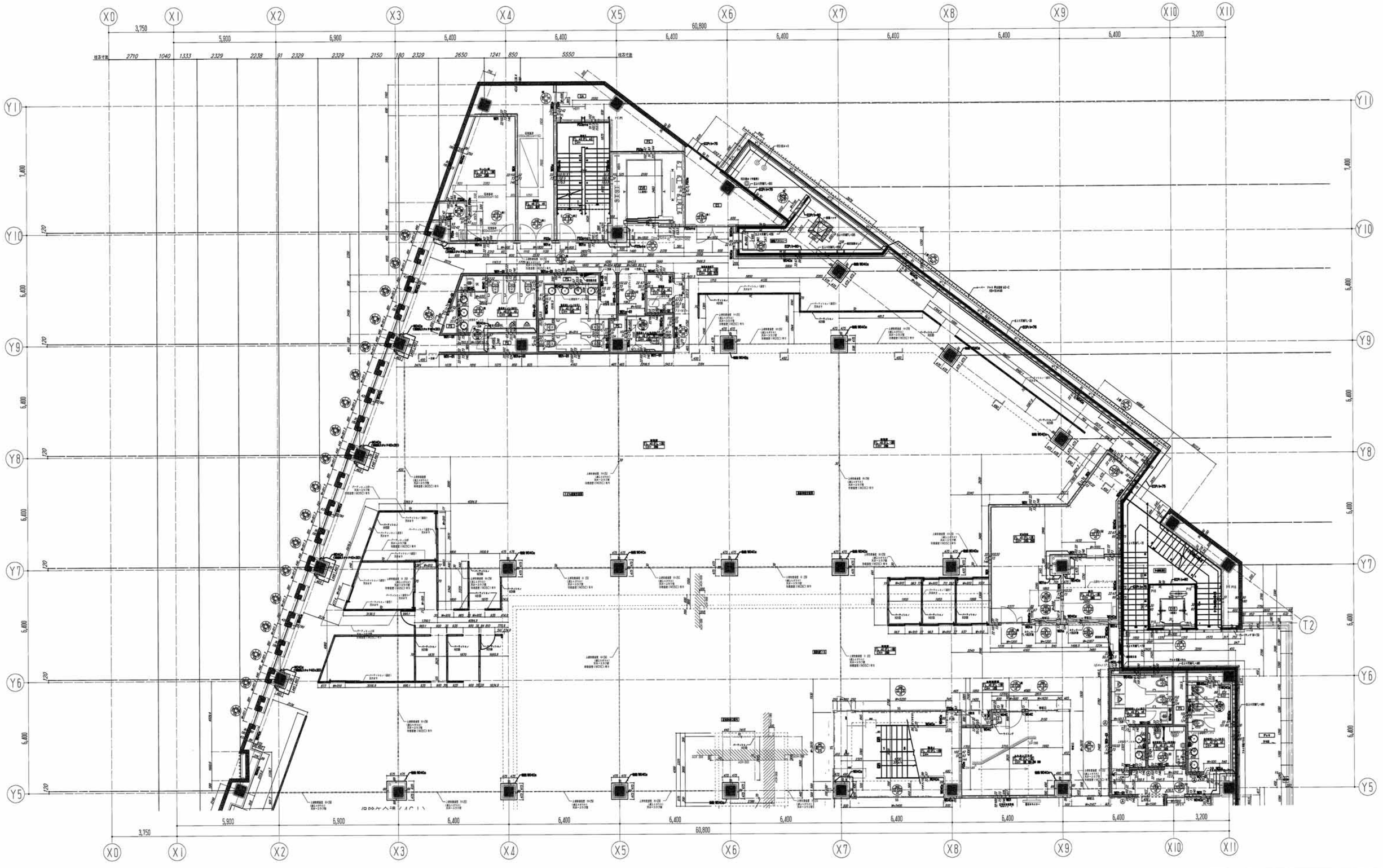
設計責任者	設計担当者			GA担当者	CG制作GA担当者
八木 佳	丹羽 大介	山田 幸史	千葉 洋 宮田 賢章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－209

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
本事業所 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
2階平面詳細図（2）

SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

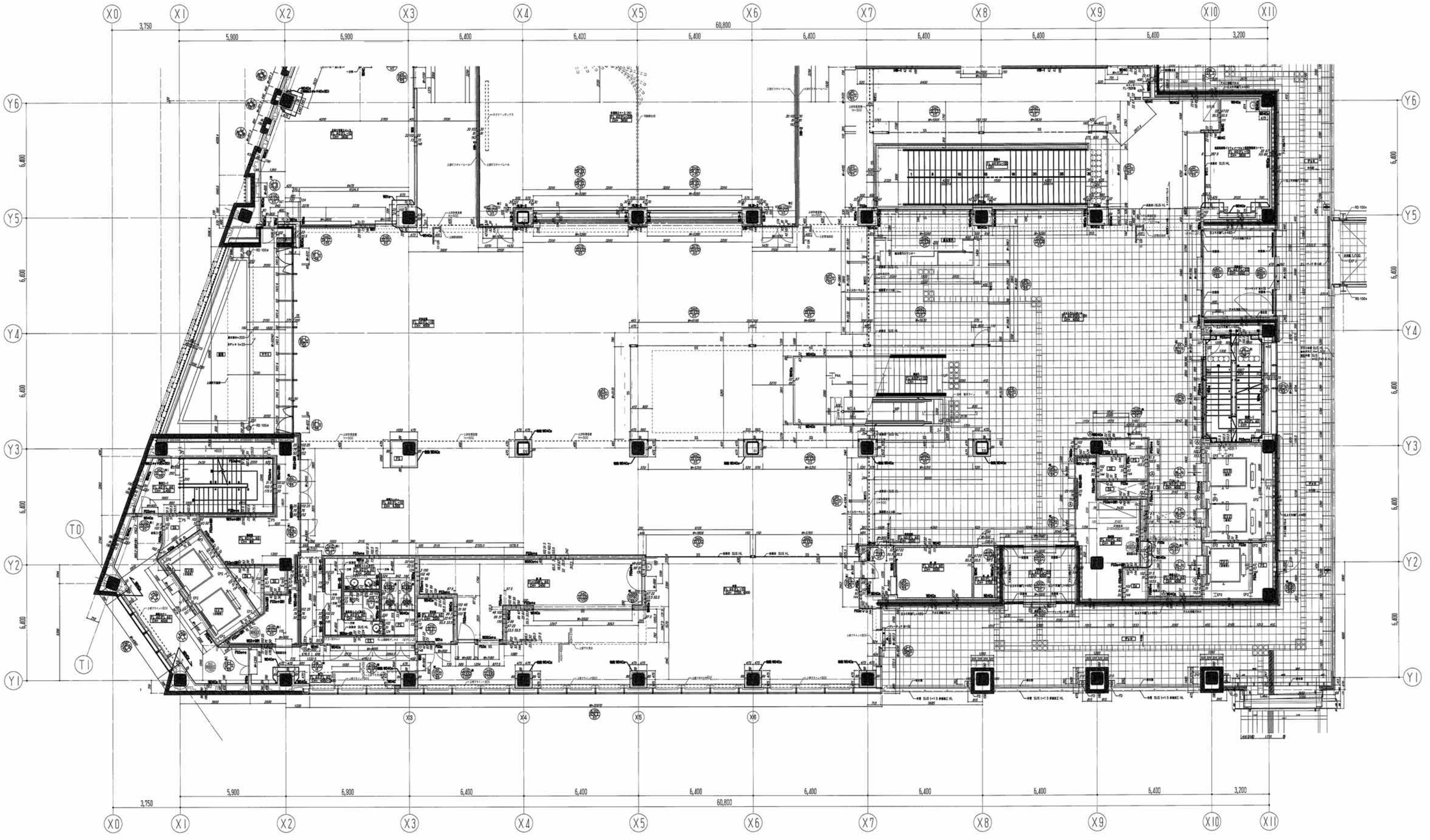
設計責任者	設計担当者		QA統括者	CAD担当QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－210

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

承認印	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
3階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

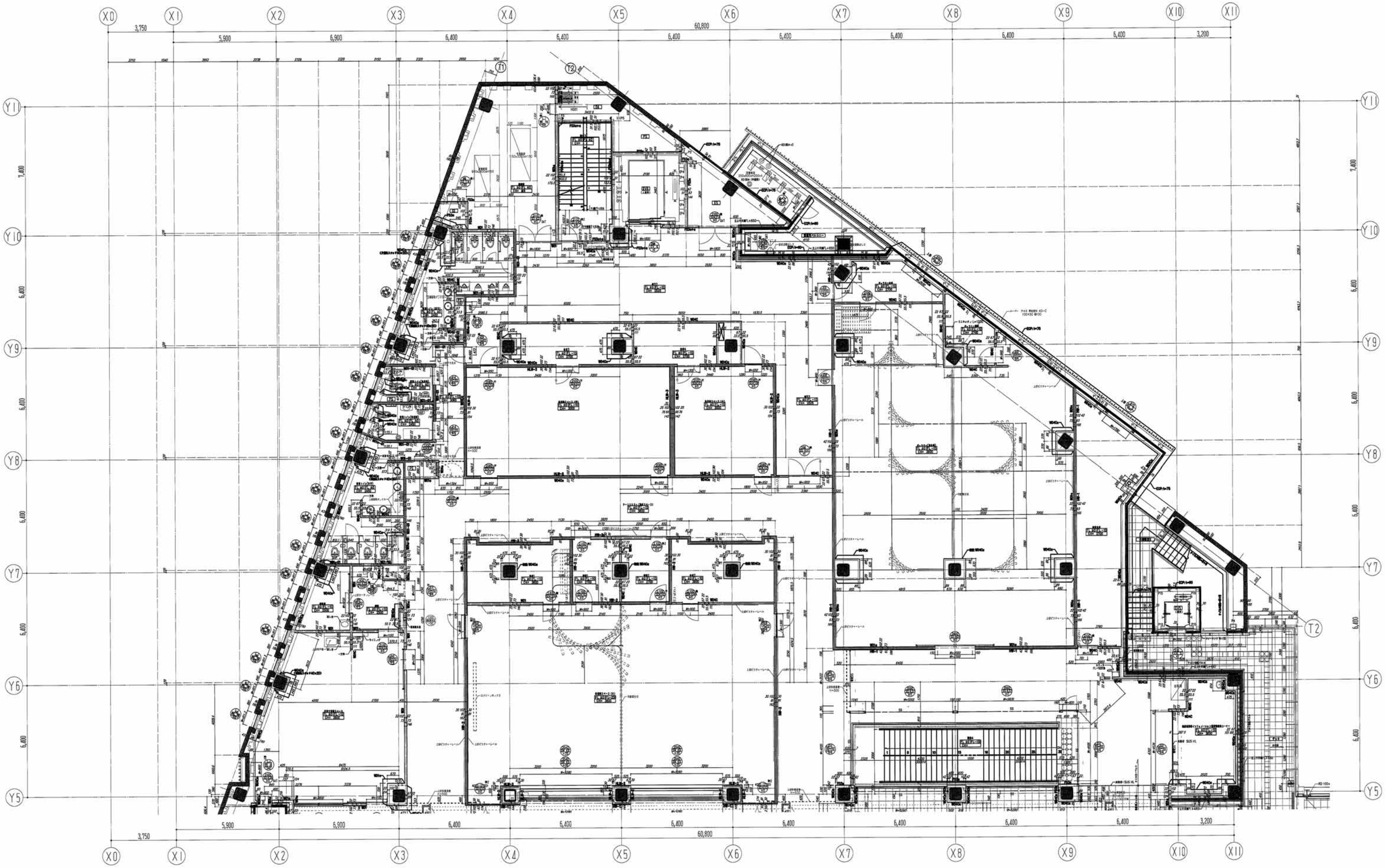
設計責任者	設計担当者		GA担当者	CG作業GA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	笛田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

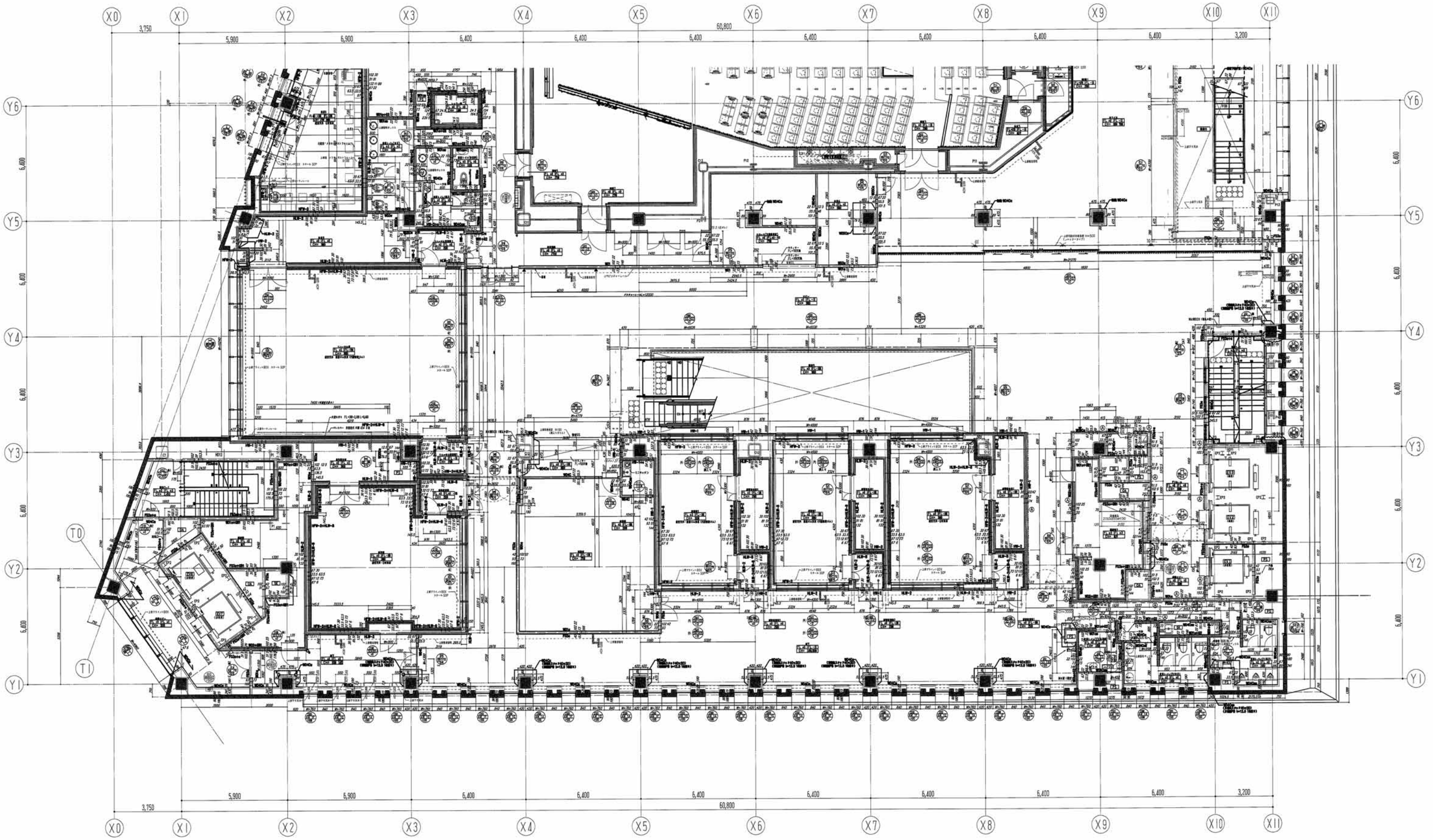
DWG A－211

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体		竣工図 2013.02.28	戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所		工事管理 設計 施工	3階平面詳細図（2）
			SCALE 1:100　DATE 2011－4－28
			設計責任者 八木 佳　設計統括者 丹羽 大介 千葉 洋 山田 泰史 笹田 雅章　QA統括者 武藤 敏明　CO部署QA統括者 武藤 敏明
			一級建築士 241773 八木 佳
			JOB 090536B　DWG A－212

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28
お事務局 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
4階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

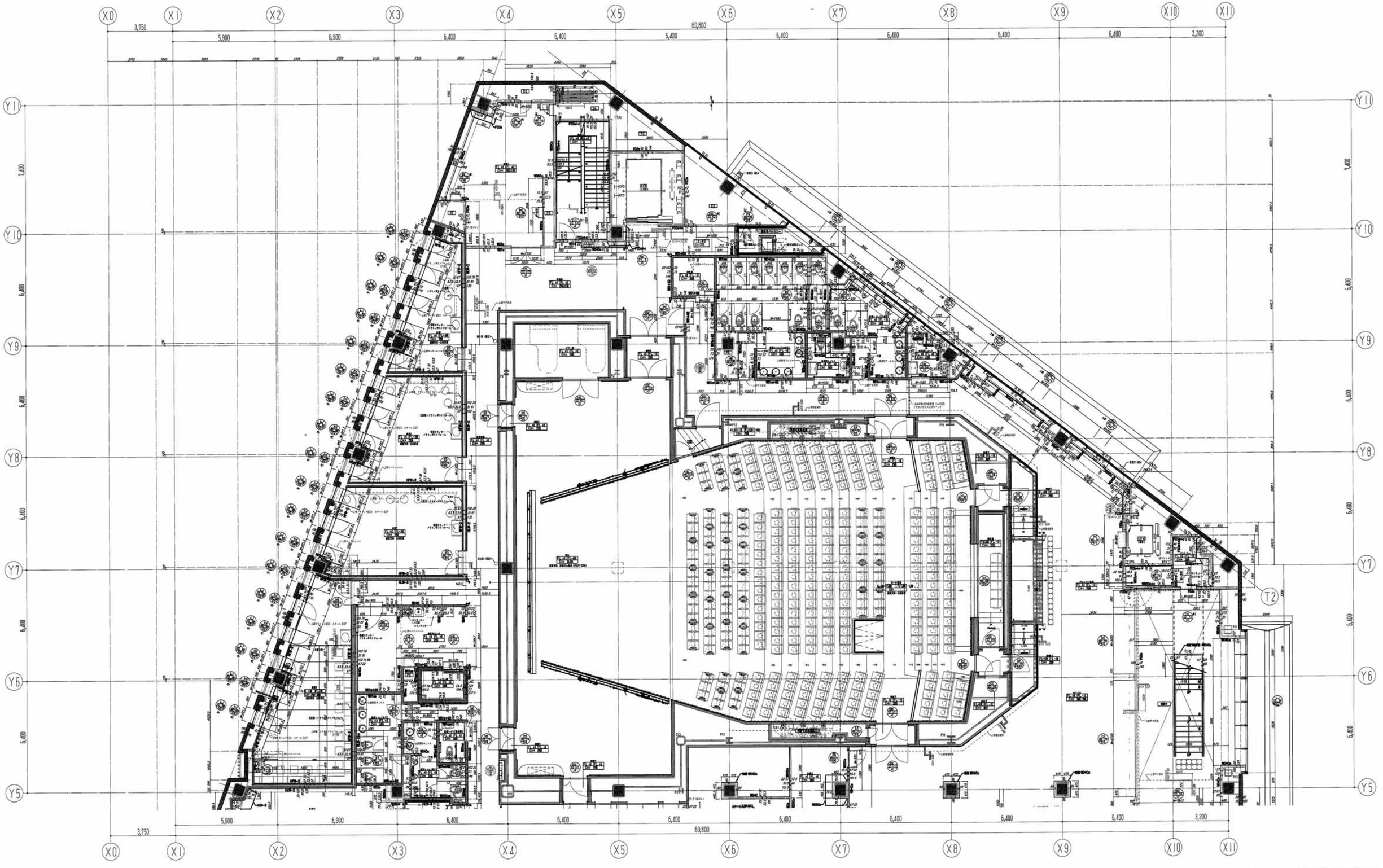
設計責任者	設計担当者			CAD操作者	CAD管理CAD統括者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋		武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	菅田 雅幸			

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－213

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
4階平面詳細図（2）

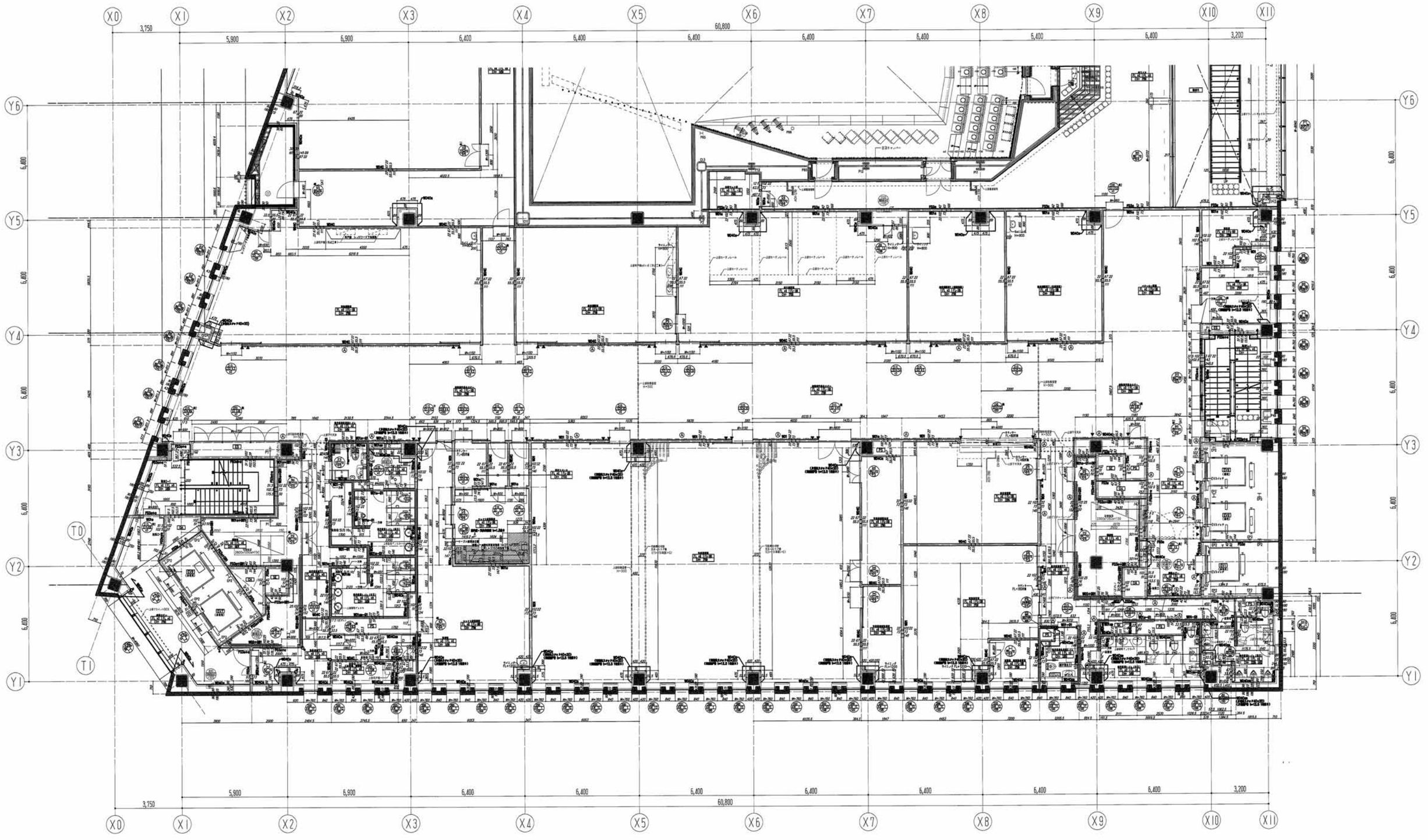
SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計協働者		QA責任者	COBRIQA担当者
八木 佳	井田 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 賢章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－214

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
5階平面詳細図（1）

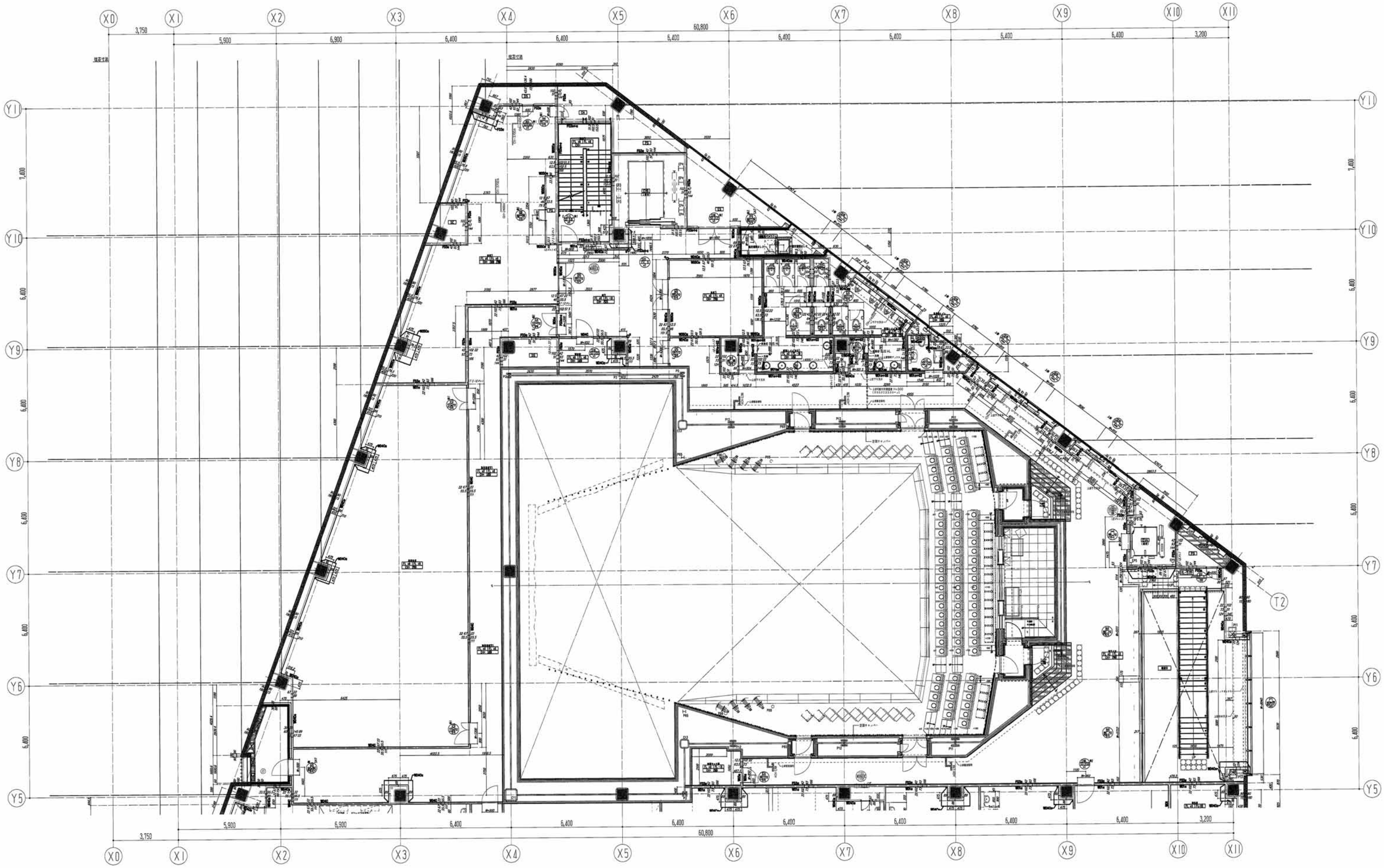
SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

設計者氏名	設計担当者		CAD担当者	'CAD参考CAD担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－215

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
5階平面詳細図（2）

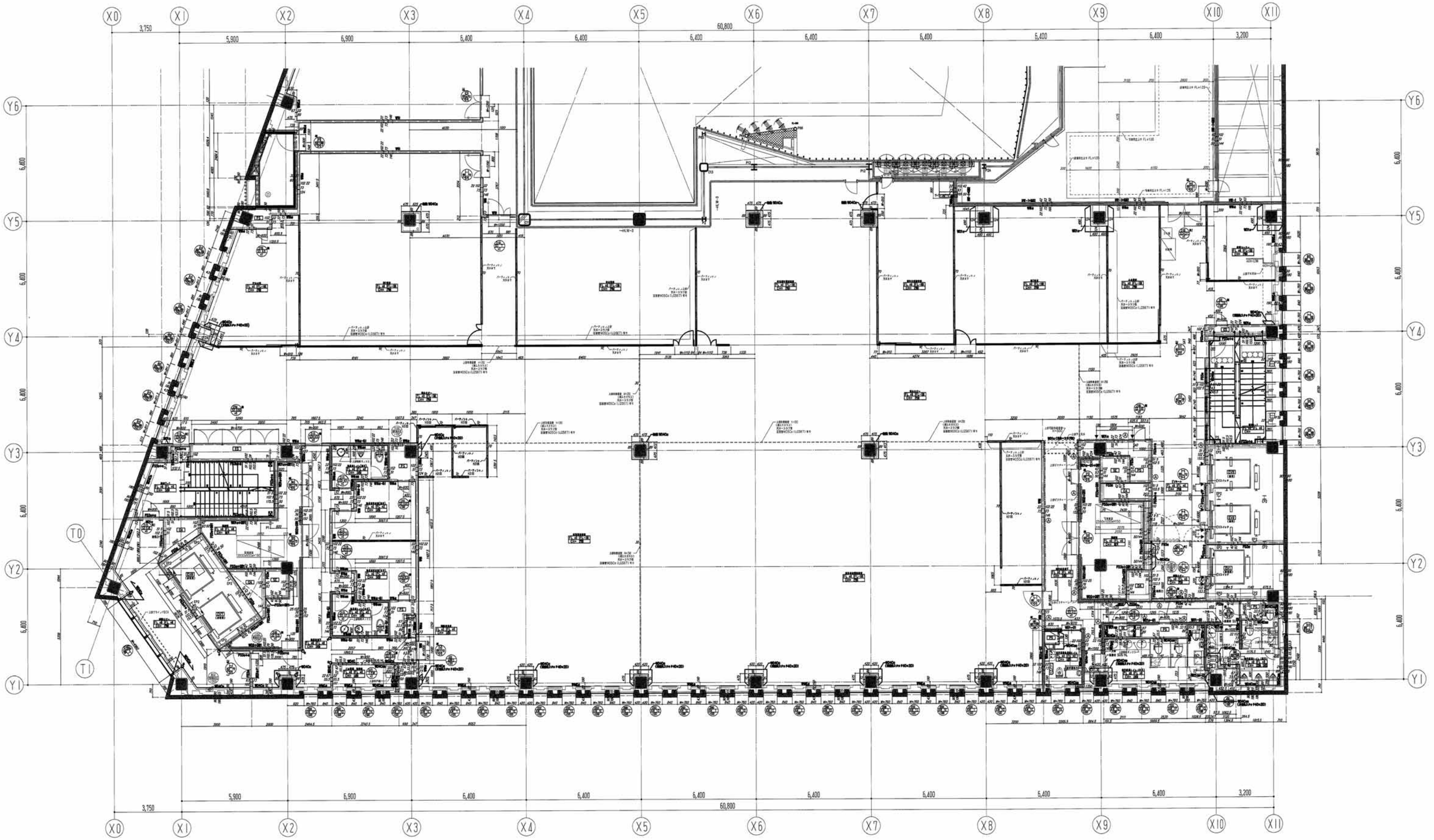
SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介　千葉 洋　山田 泰史　宮田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CO担当者/QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－216

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
6階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

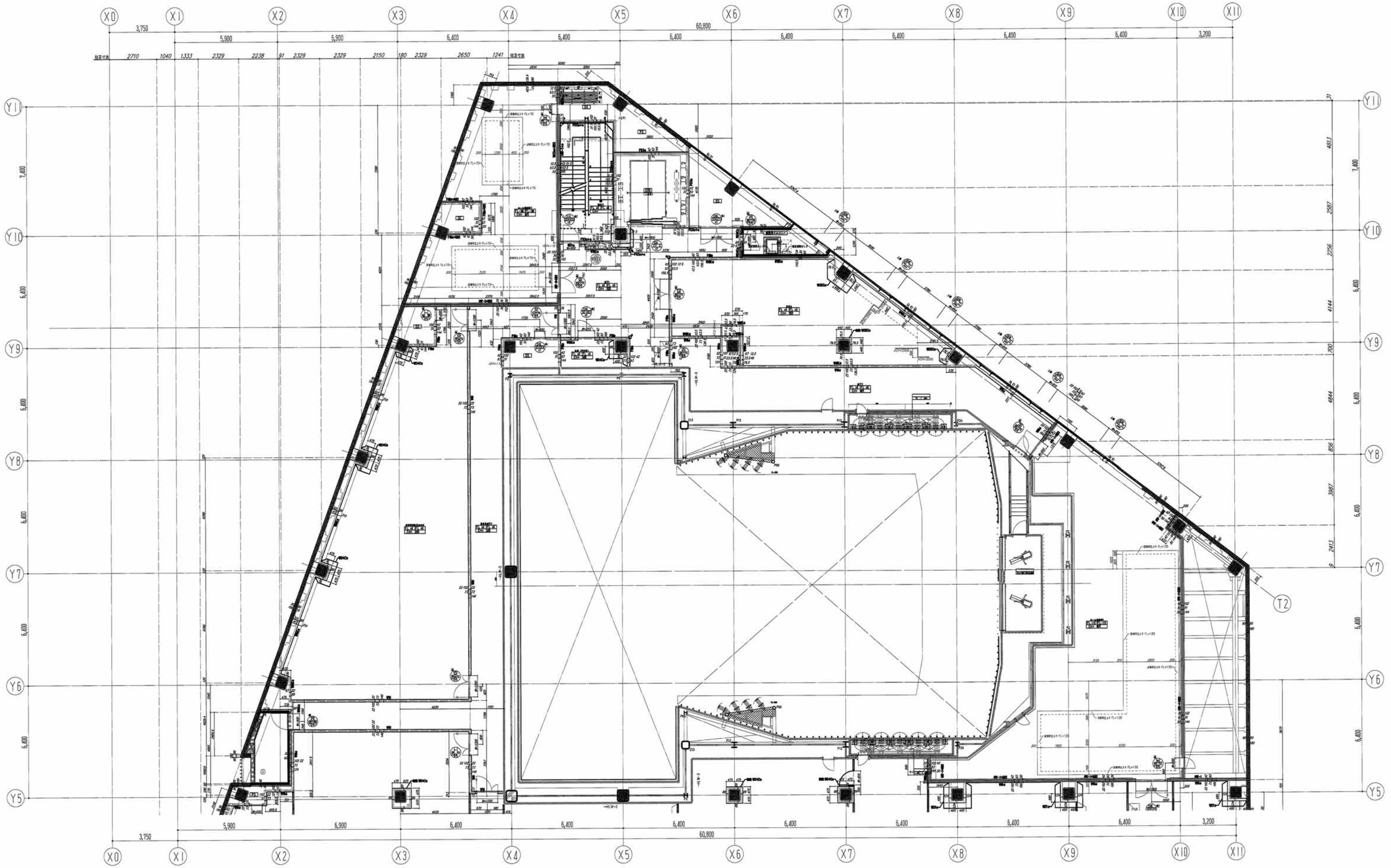
設計管理者	設計担当者		QA担当者	CO2削減QA検証者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅幸		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－217

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事監理	設計	施工
[redacted]		

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
6階平面詳細図（2）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

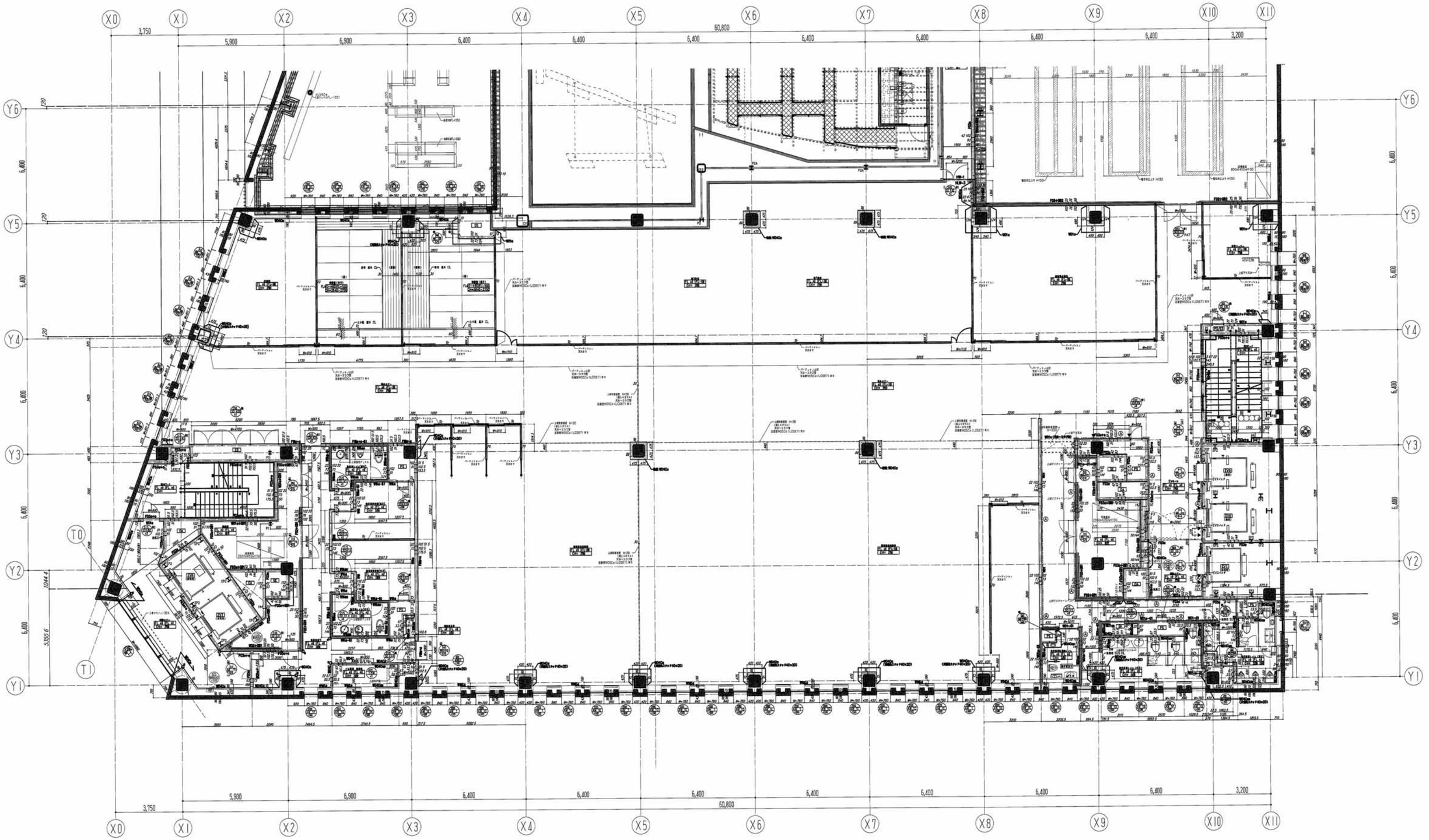
設計監理者	設計担当者		QA担当者	COB部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	荒藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	菅田 誠章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－218

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事

7階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

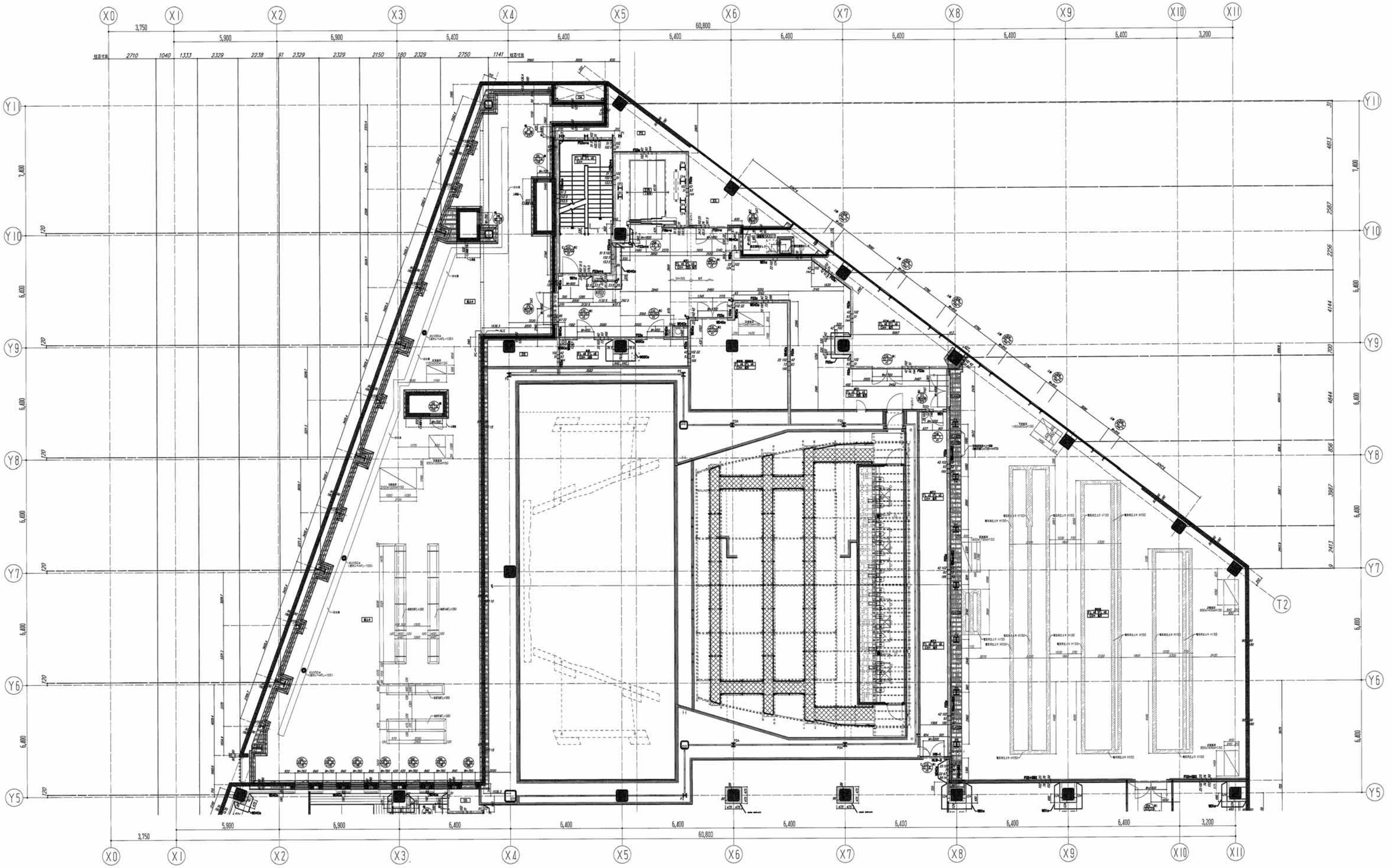
設計責任者	設計担当者		QA統括者	CO約者QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 孝史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－219

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図	2013. 02. 28		
本事業所	設計	施工	

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
7階平面詳細図（2）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

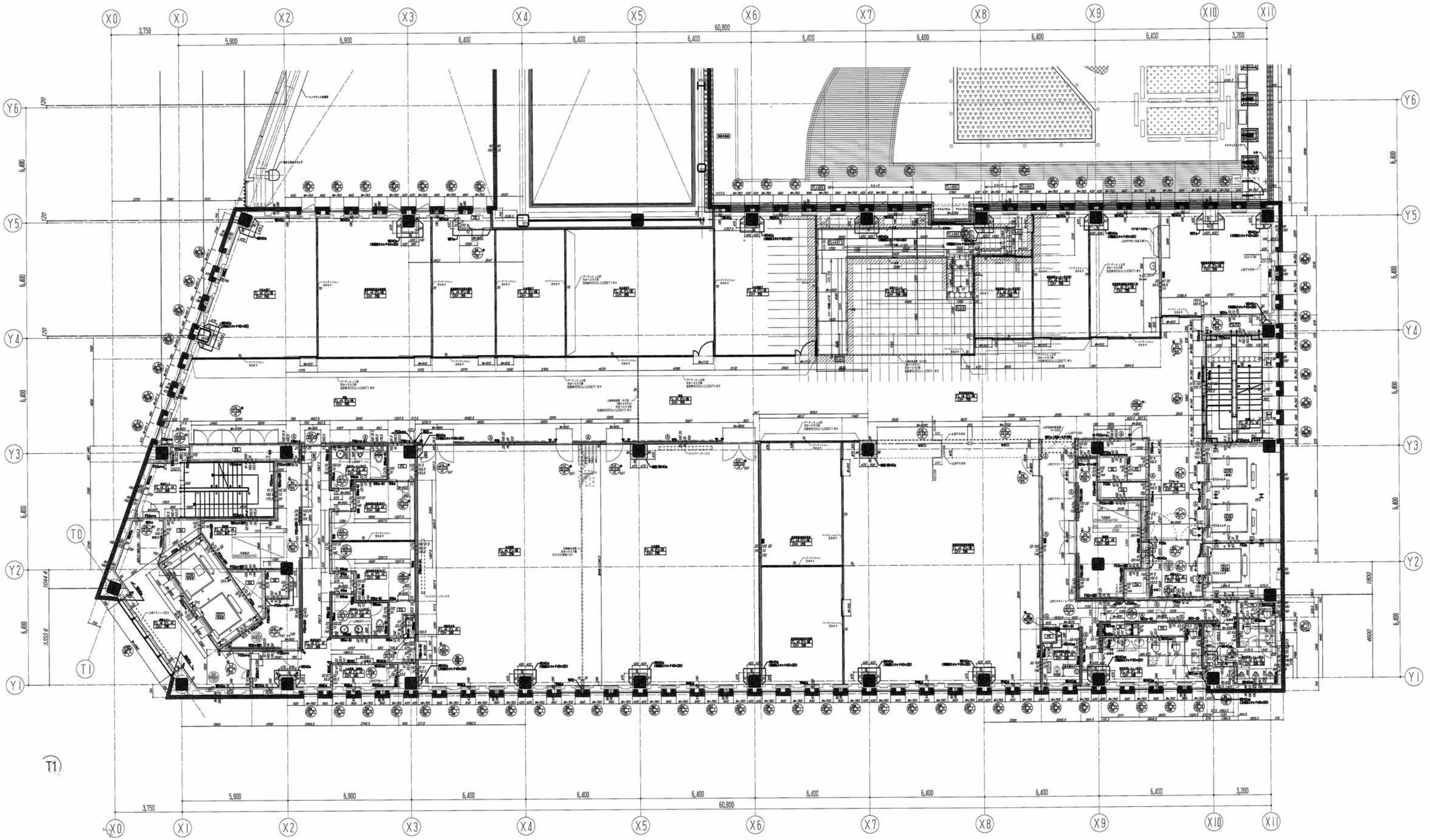
設計責任者	設計担当者		CAD操作者	CAD審査&承認者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 琢	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 崇史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－220

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
8階平面詳細図（1）

SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

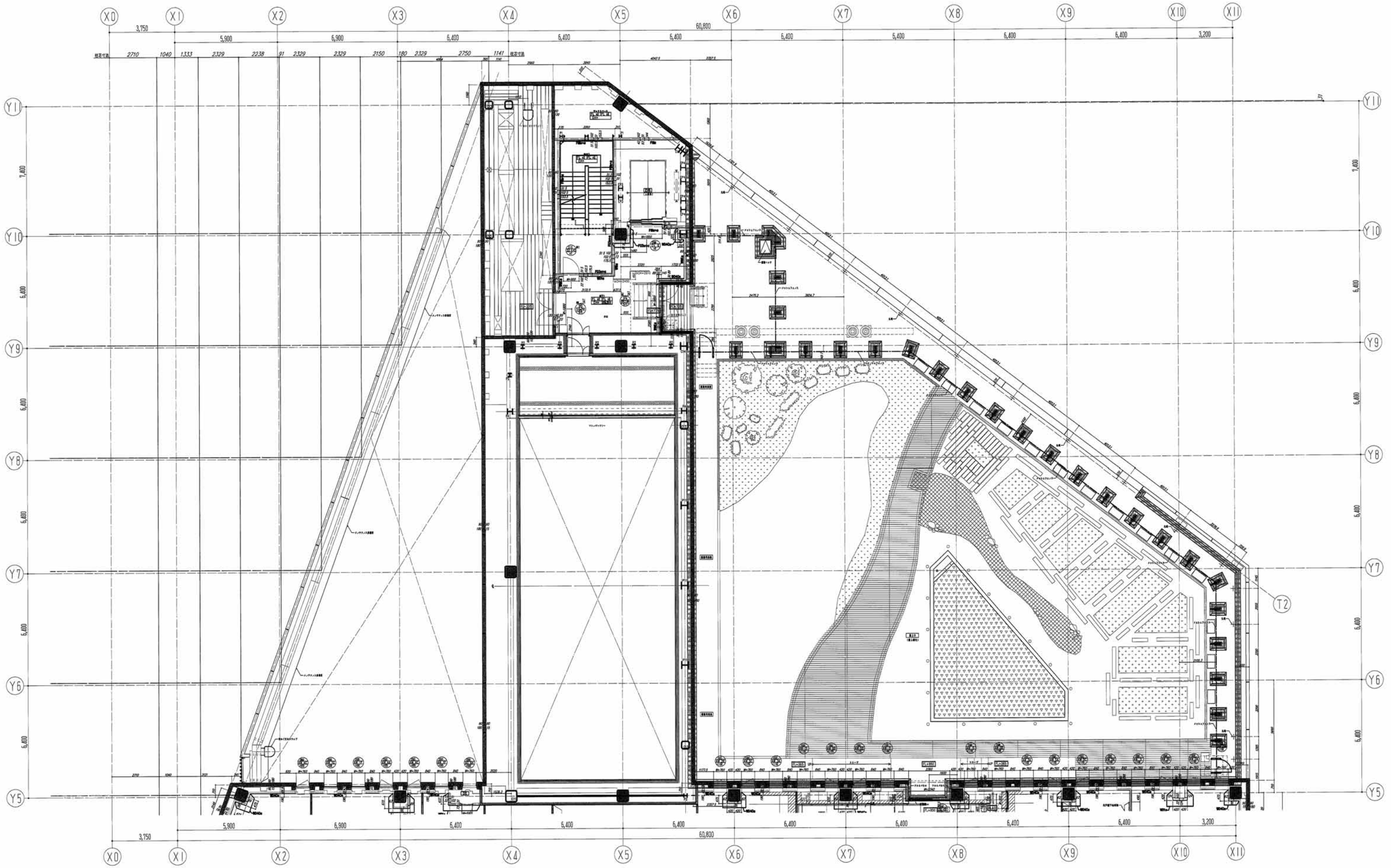
設計責任者	設計担当者		QA統括者	CO統括QA担当者
八木 佳	舟羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 孝史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－221

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013. 02. 28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
8階平面詳細図（2）

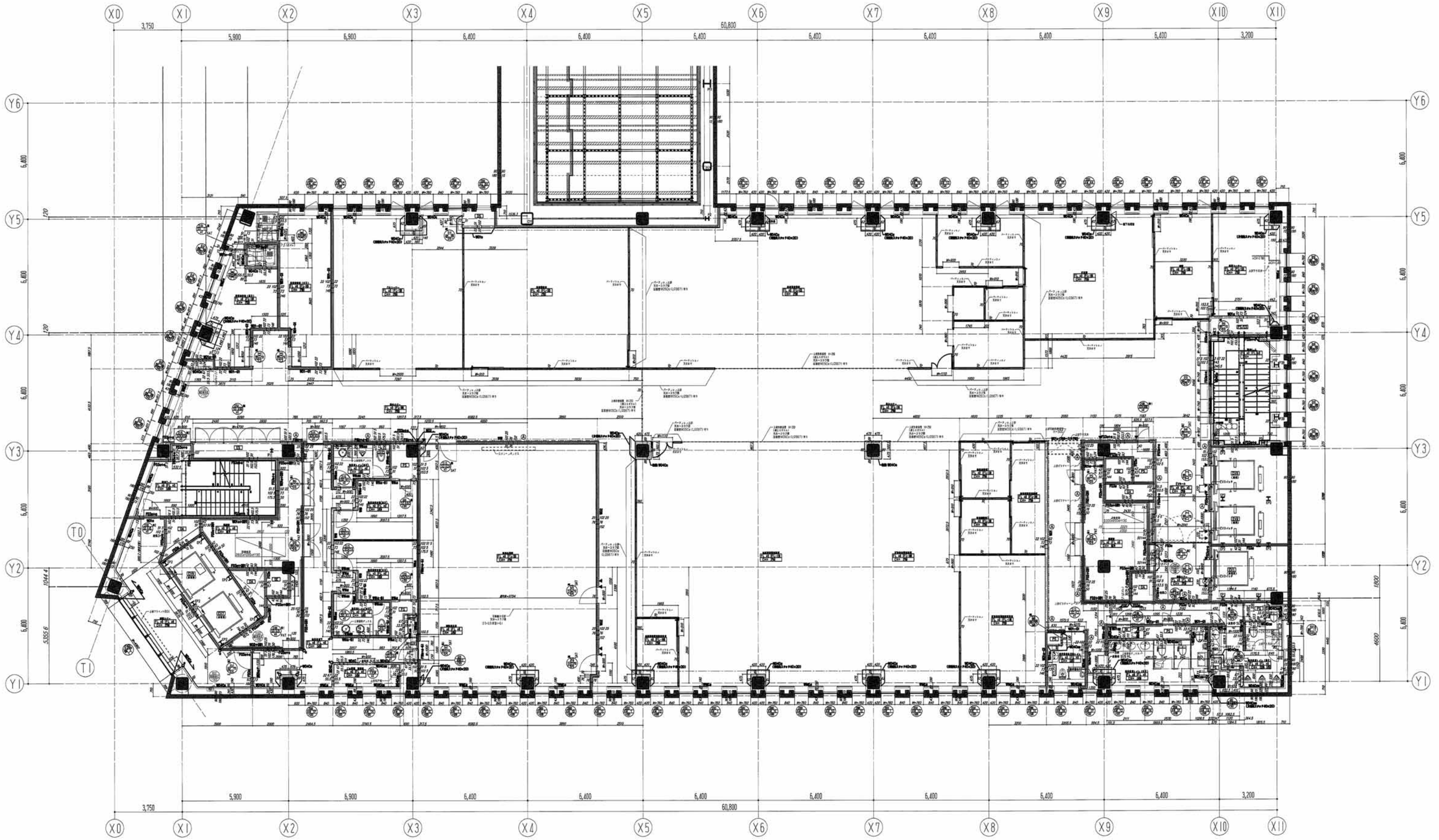
SCALE 1:100　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介　千葉 洋　山田 泰史　富田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CD部署QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－222

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事管理	設計	施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
9階平面詳細図（1）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

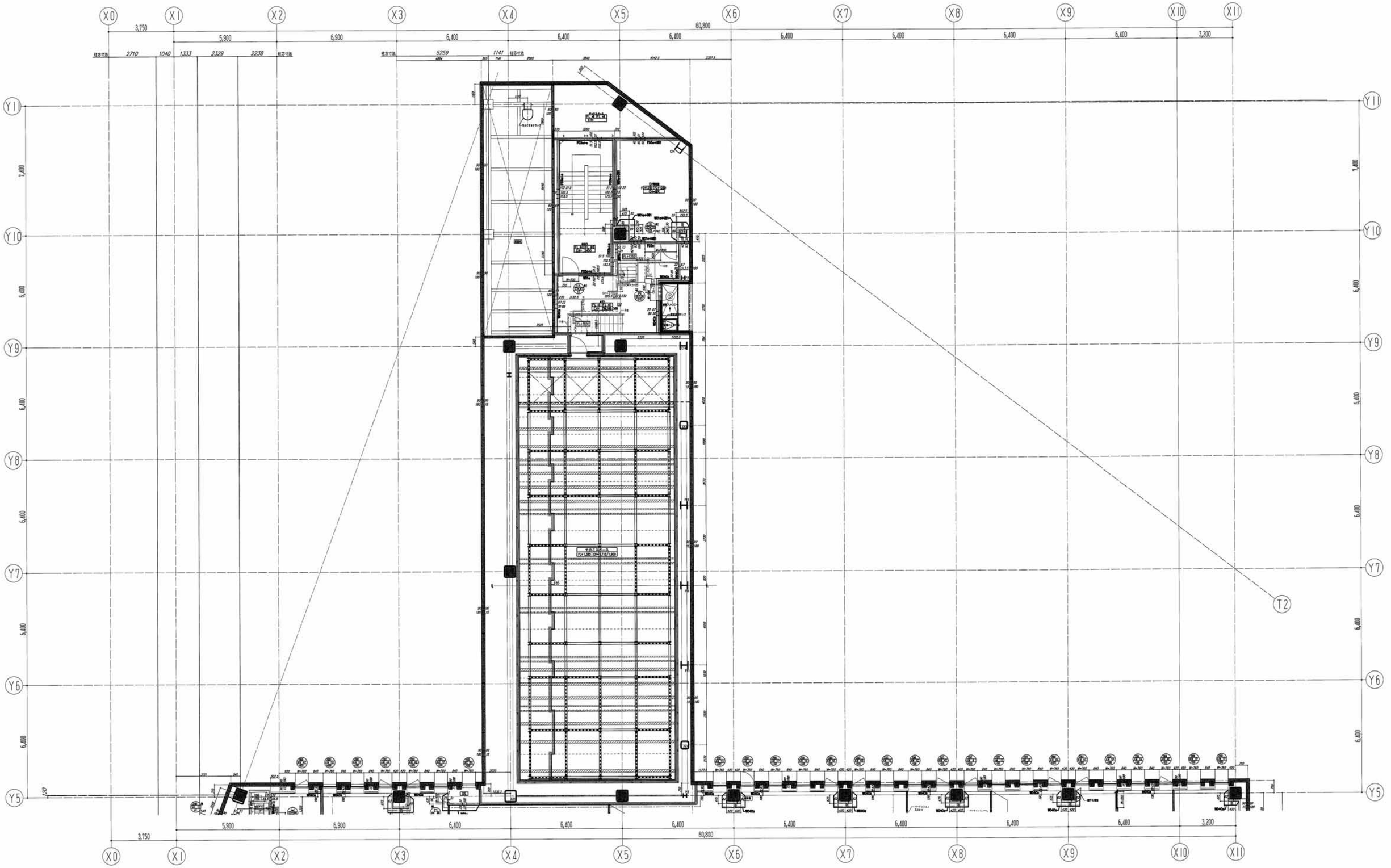
設計責任者	設計協働者		GA担当者	CG担当者GA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－223

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
9階平面詳細図（2）

SCALE 1：100　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO排管QA担当者
八木 佳	内羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

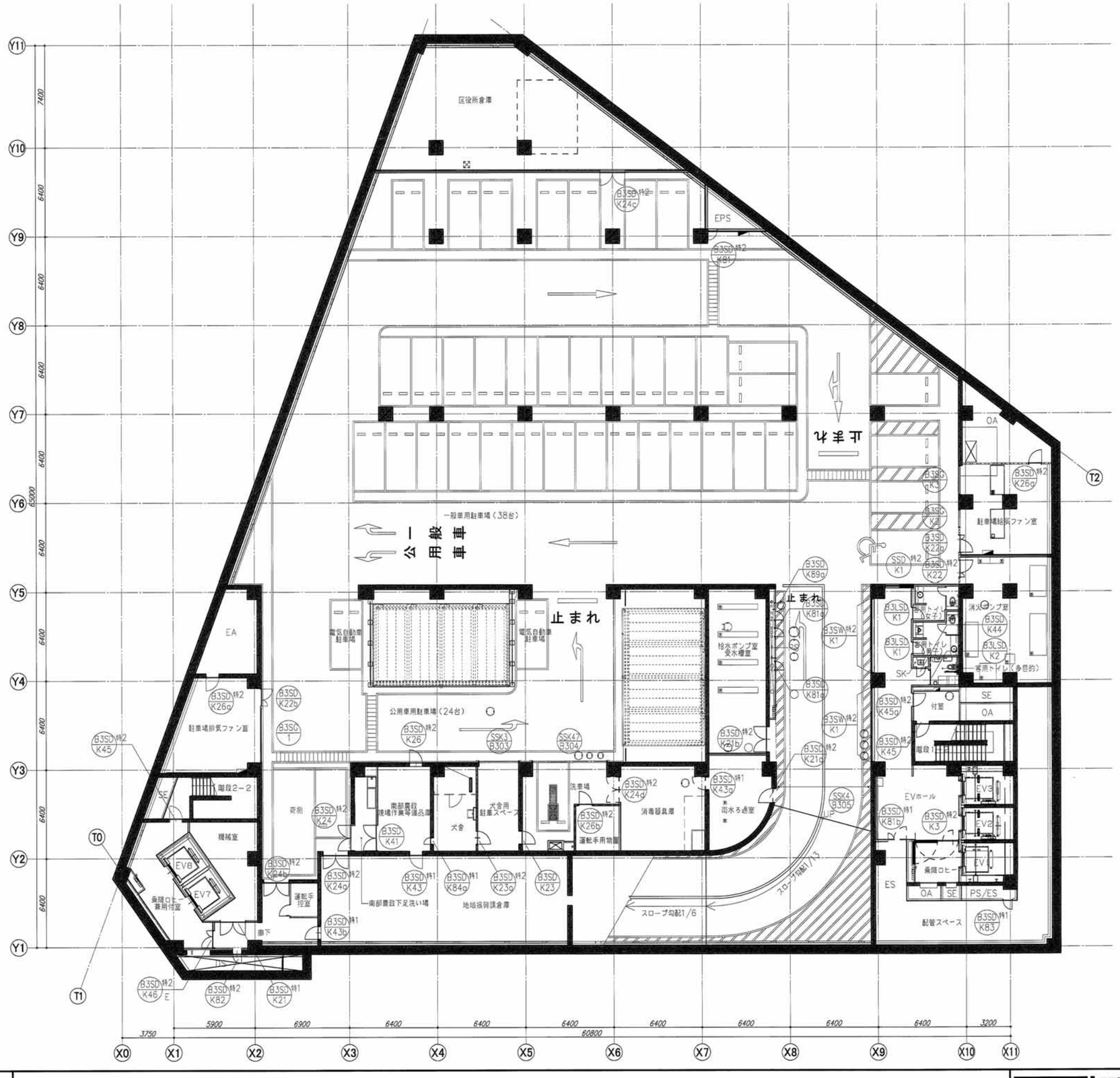
一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B

DWG A－224

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

NO.



鹿島・東畑設計共同企業体	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（Ⅰ）B3階

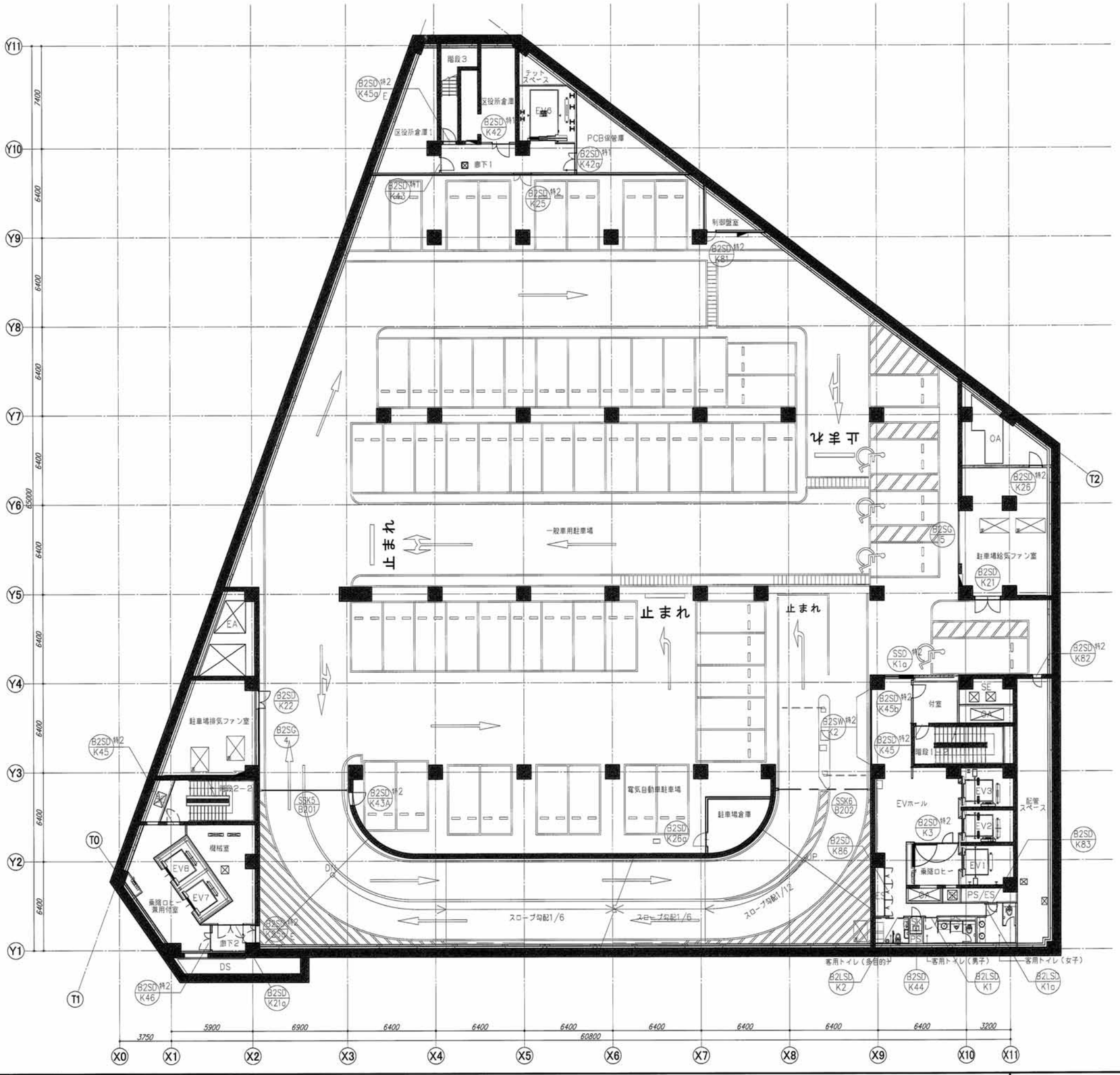
SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－301

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（2）B2階

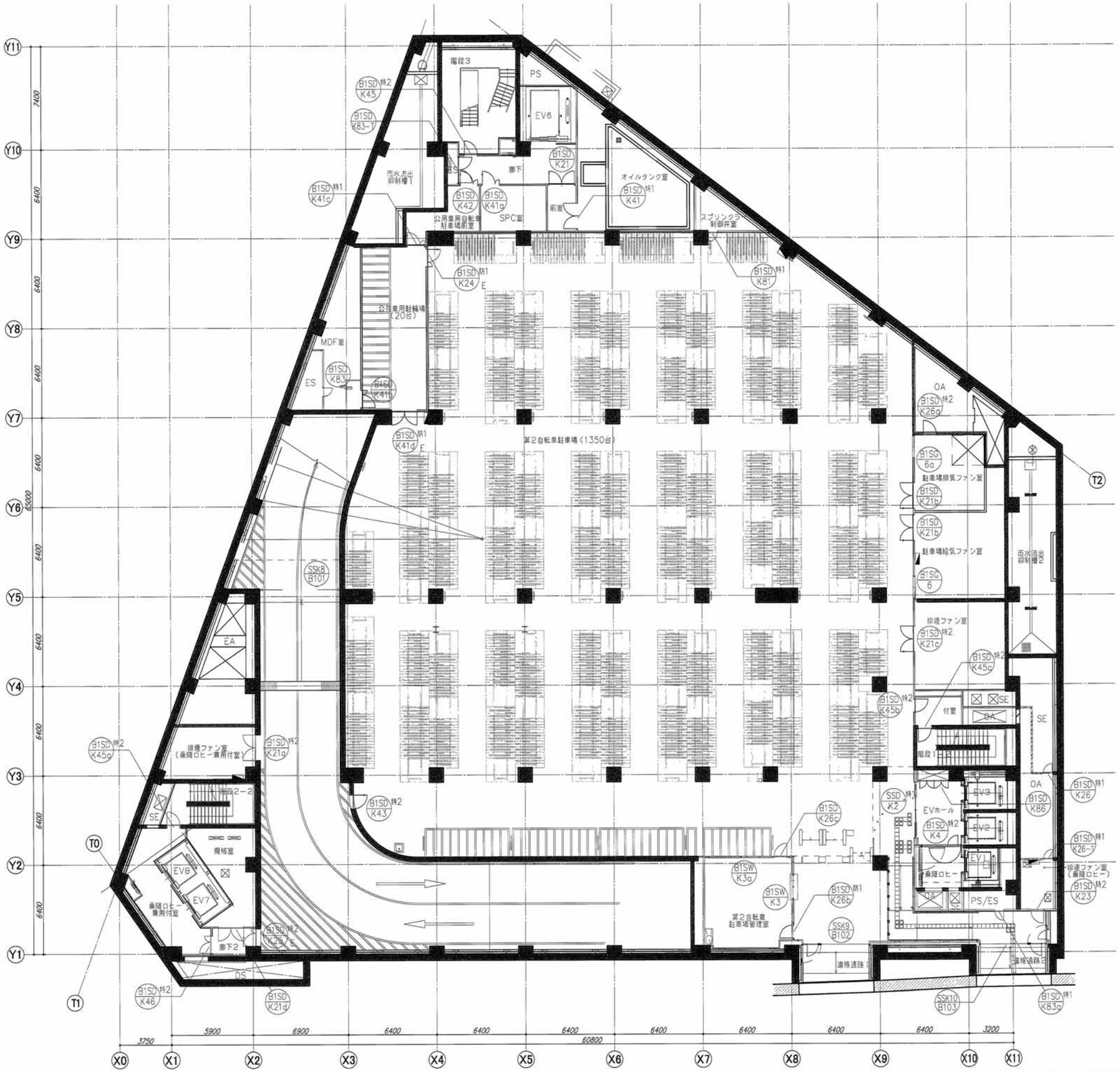
SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者			QA担当者	CG担当者/QA技術者
八木 佳	舟羽 大介	千葉 洋		武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅章			

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－302

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事管理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（3）B1階

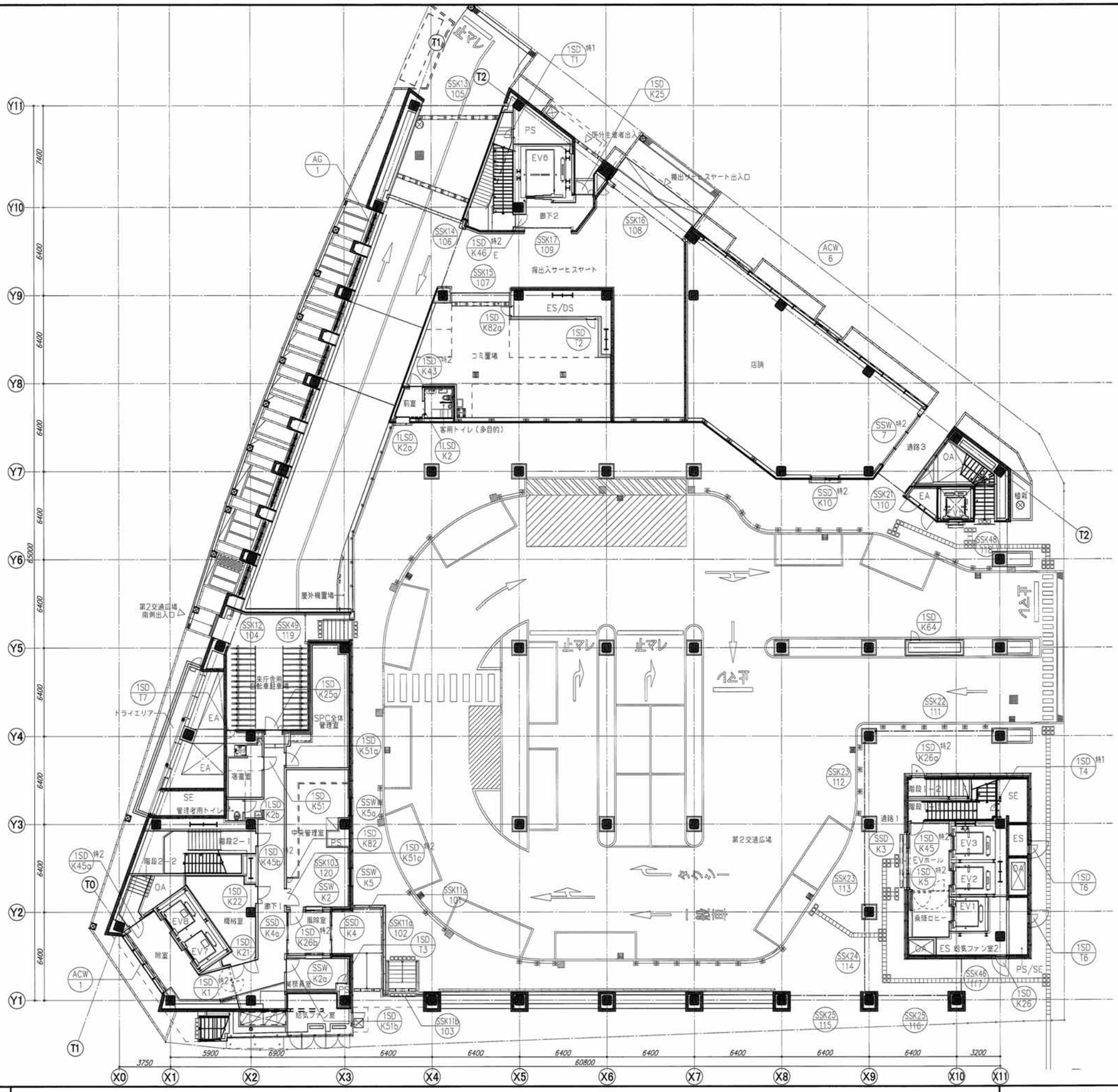
SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO排電QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－303

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（4）｜階

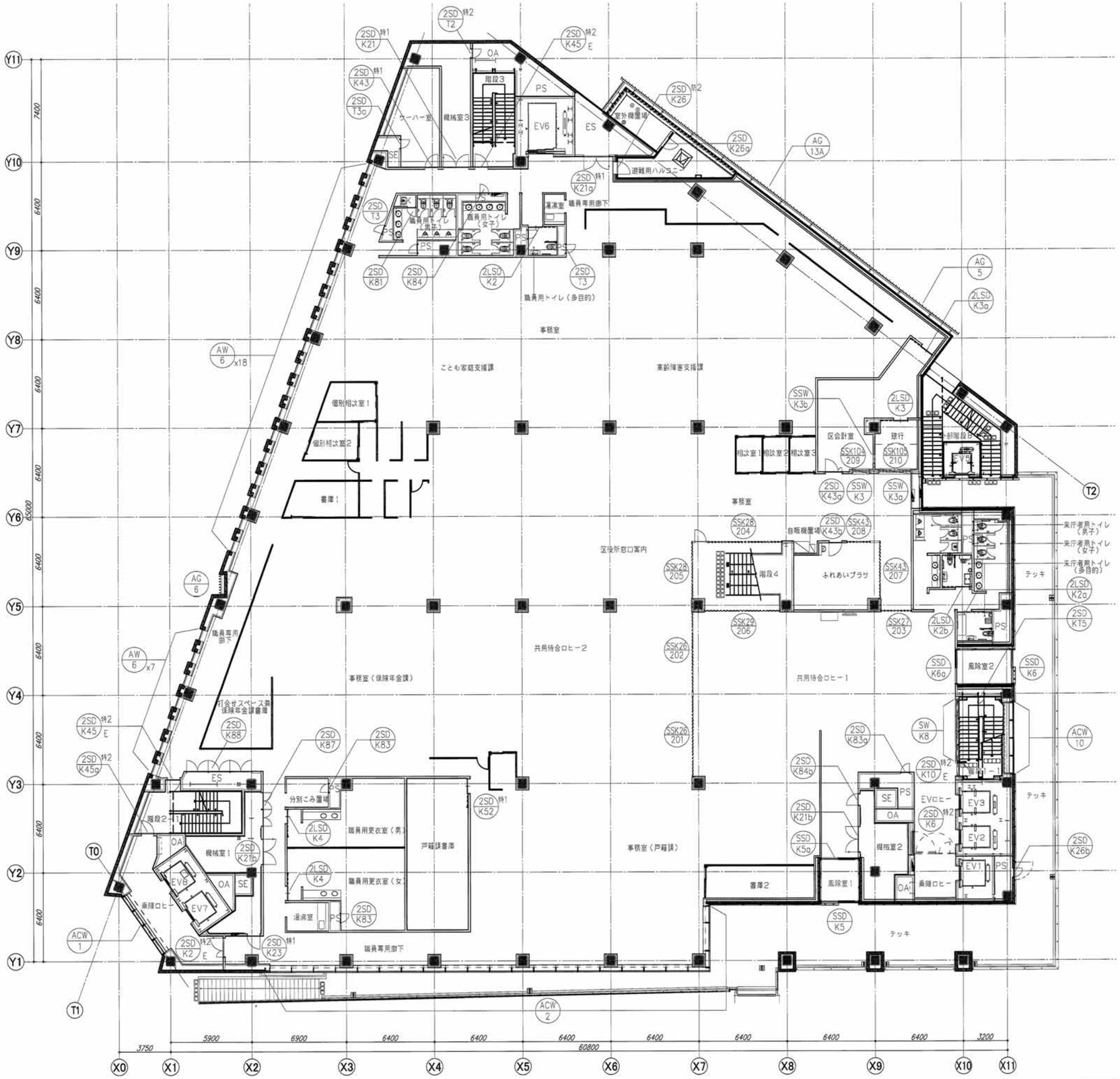
SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者			QA担当者	CO部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋		武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	笹田 賀章			

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－304

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（５）２階

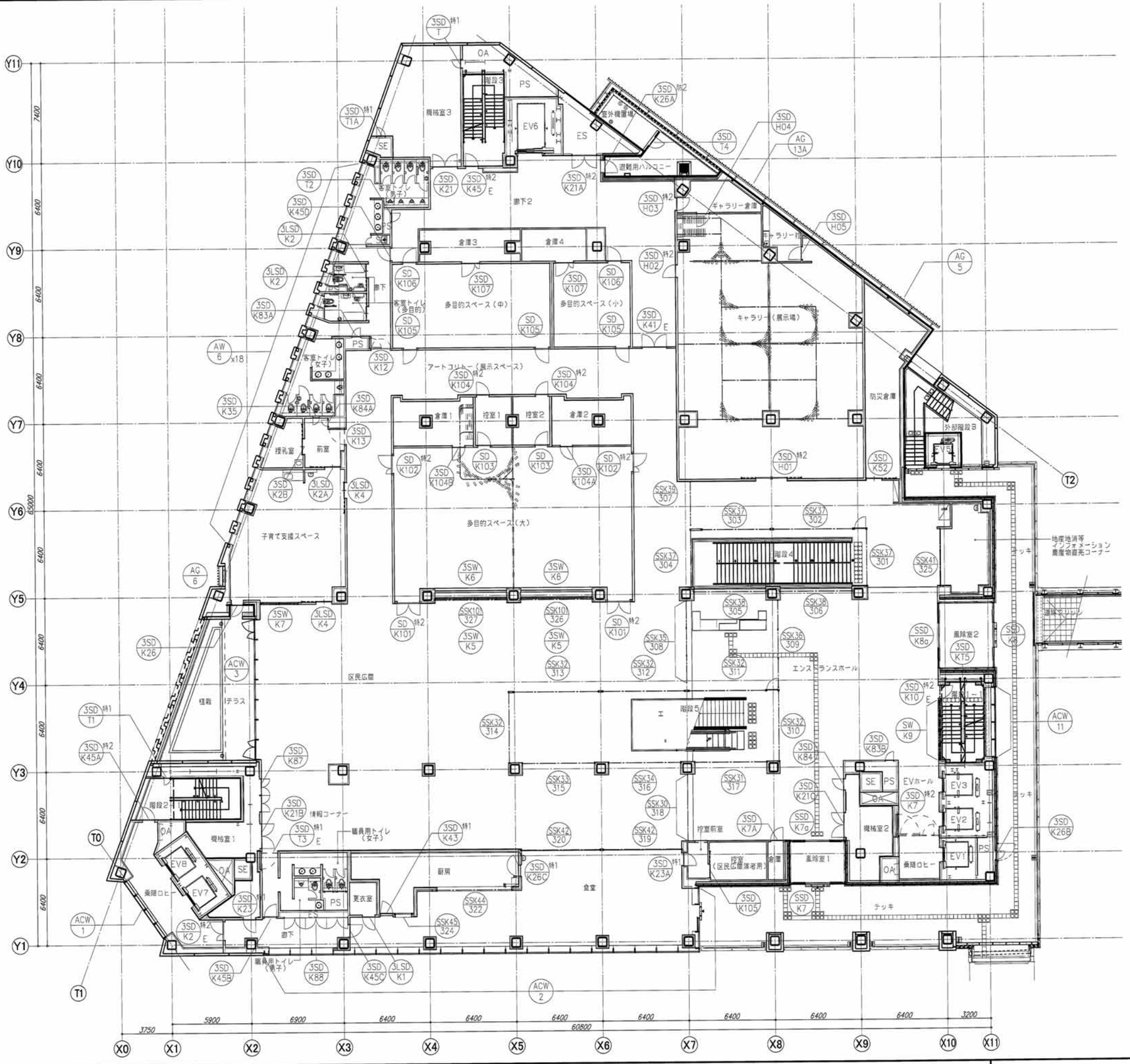
SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO評価QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－305

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（6） 3階

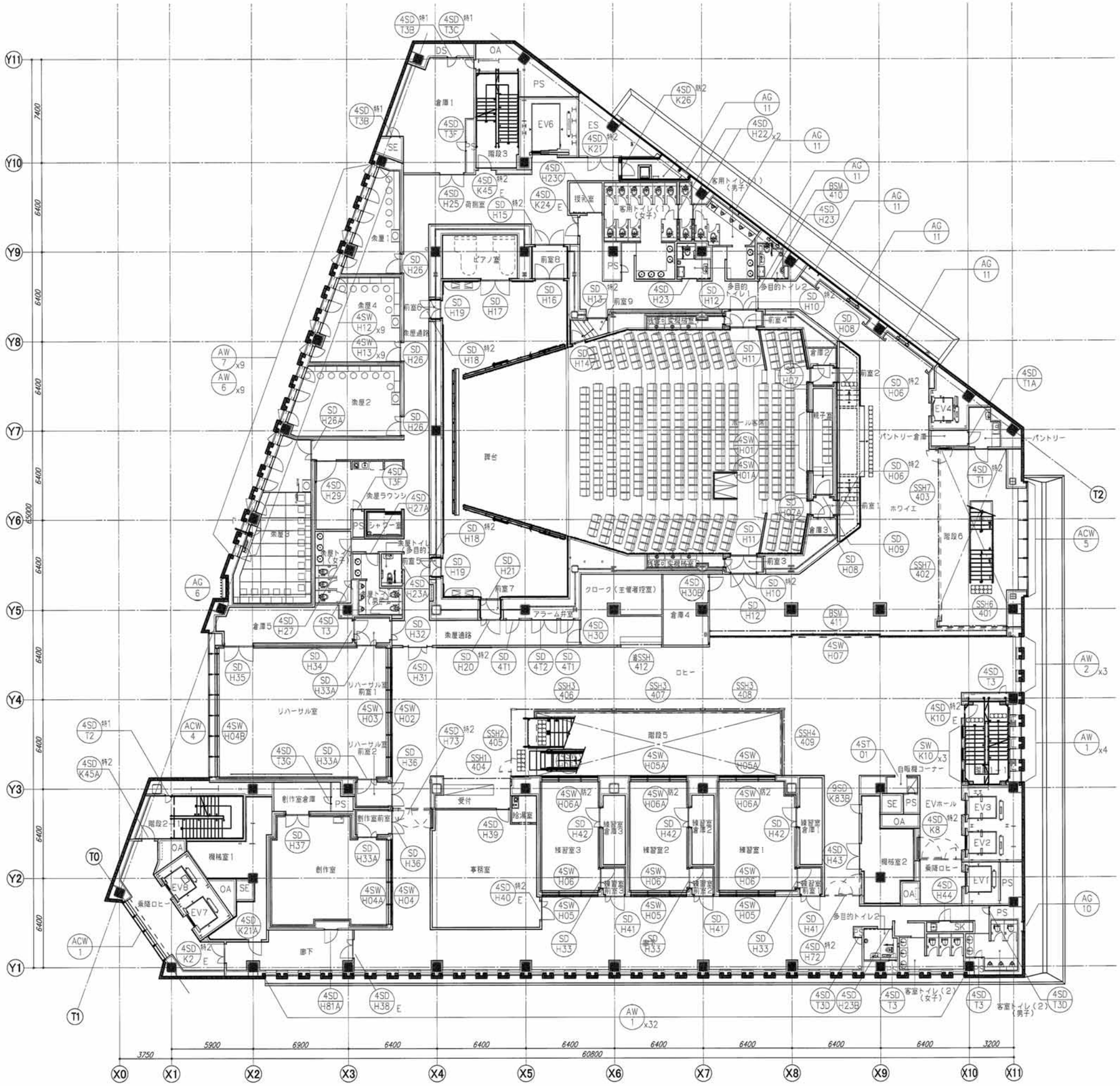
SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO計画QA担当者
八木 佳	八木 佳	丹羽 大介 山田 泰史	千葉 洋 宮田 雅章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－306

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（7）4階

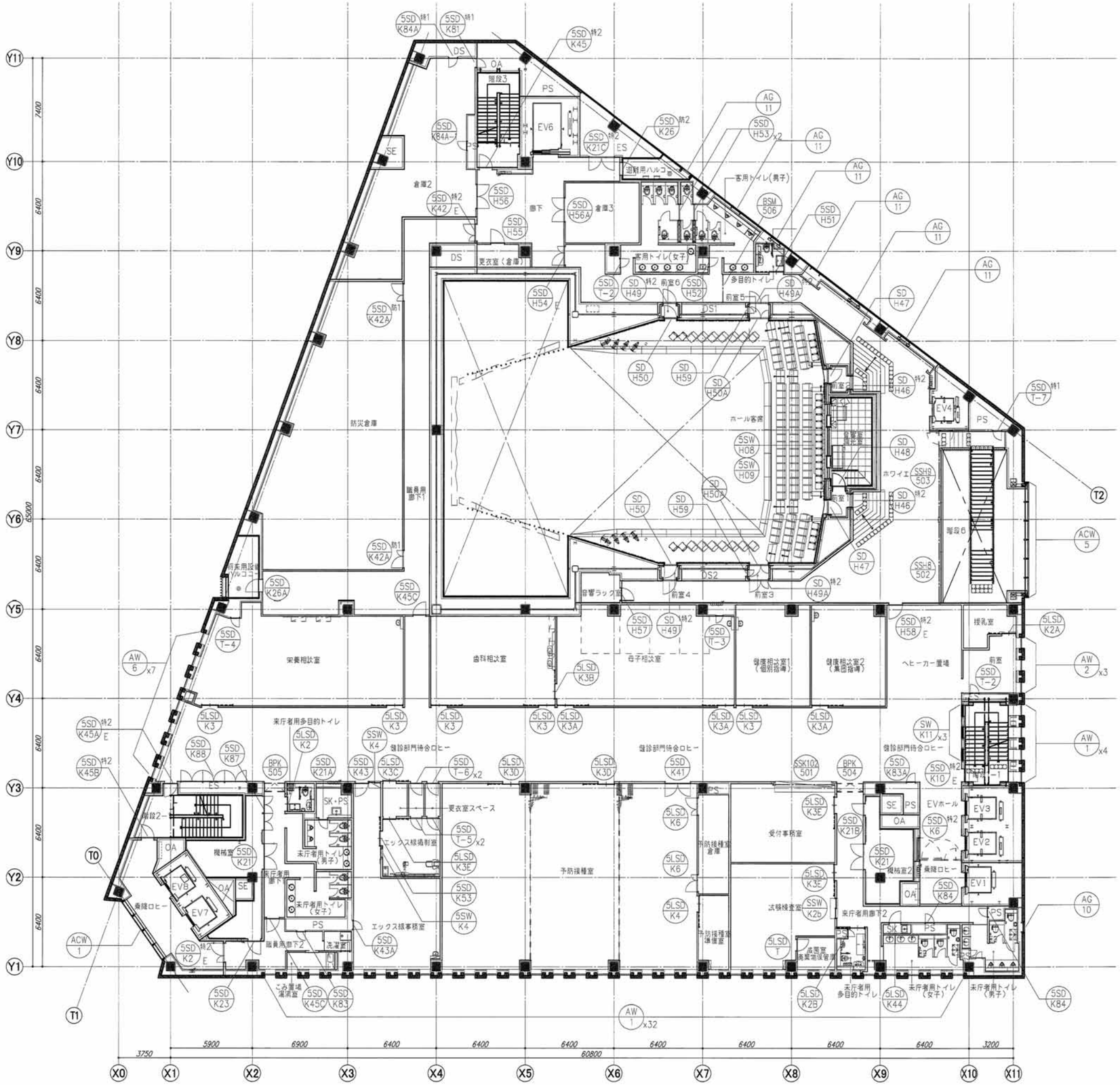
SCALE 1：300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CD部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－307

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（8）5階

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介　千葉 洋　山田 崇史　冨田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CG断面QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A－308

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No.

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第１地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（9） 6階

SCALE 1:300 DATE 2011－4－28

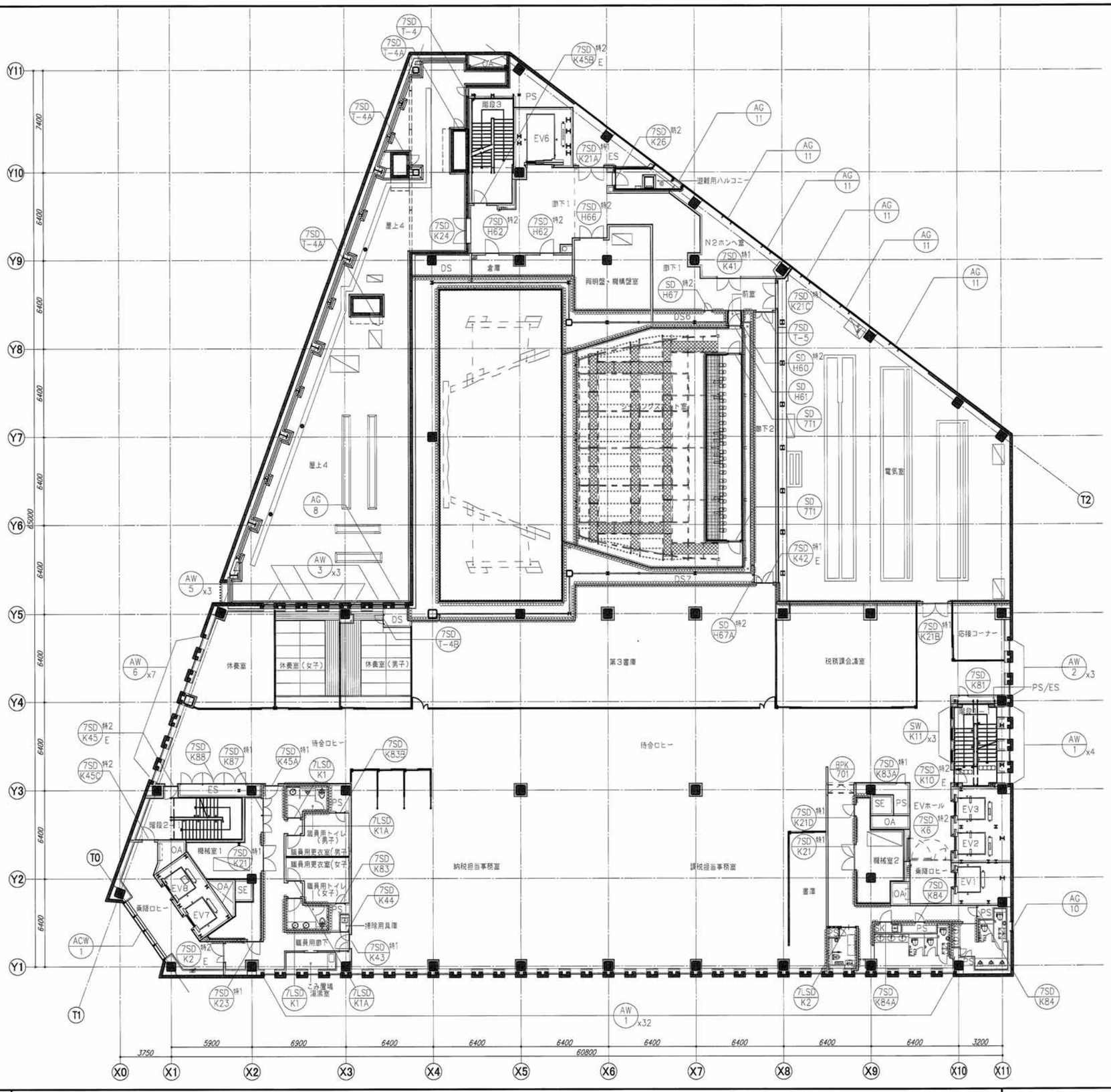
設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO都市QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章		

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－309

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（10）7階

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

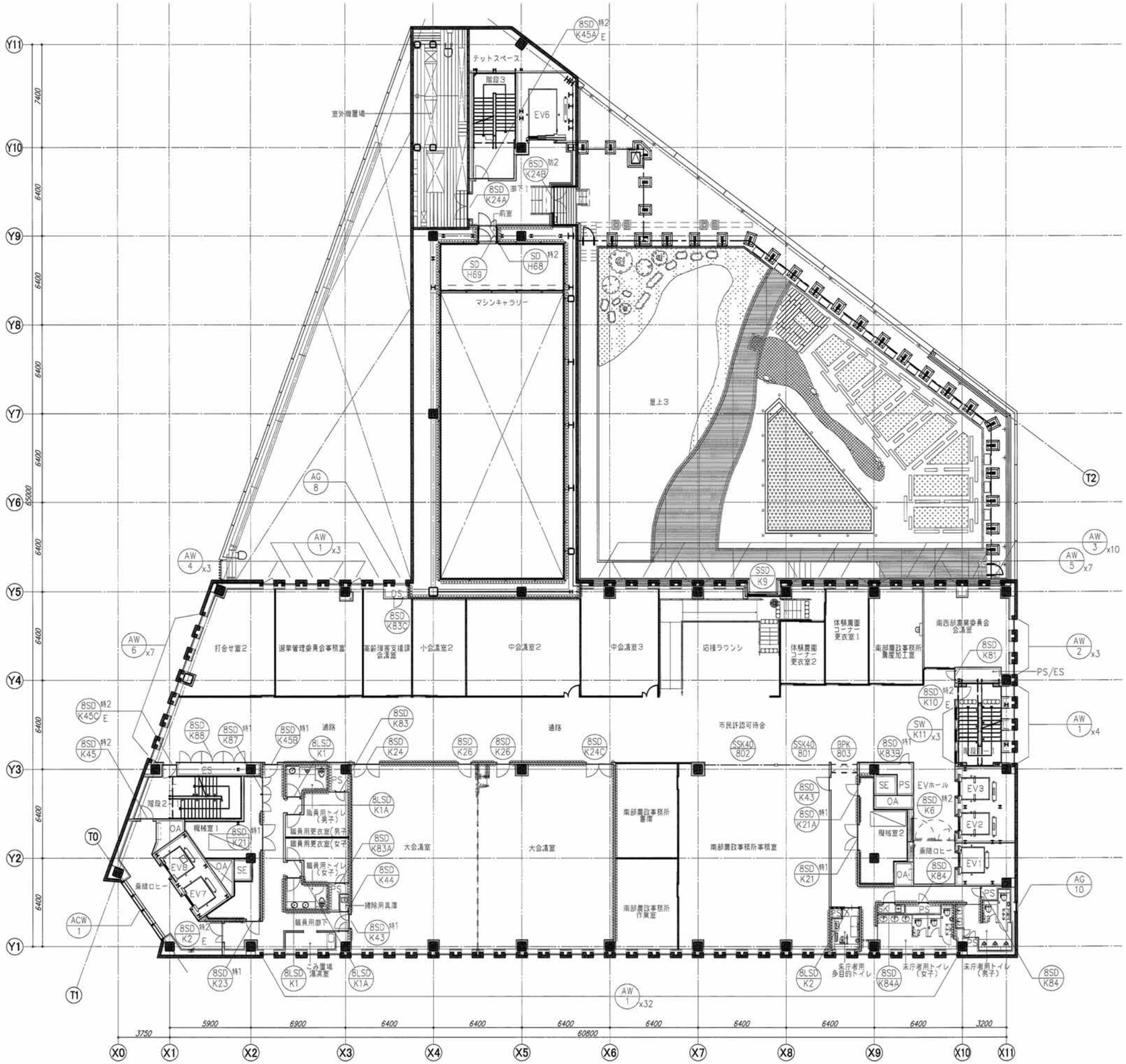
設計責任者	設計担当者	OA担当者	CG担当OA担当者
八木 佳	丹羽 大介　千葉 淳 山田 泰史　宮田 雅章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－310

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

No



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事監理	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（11）8階

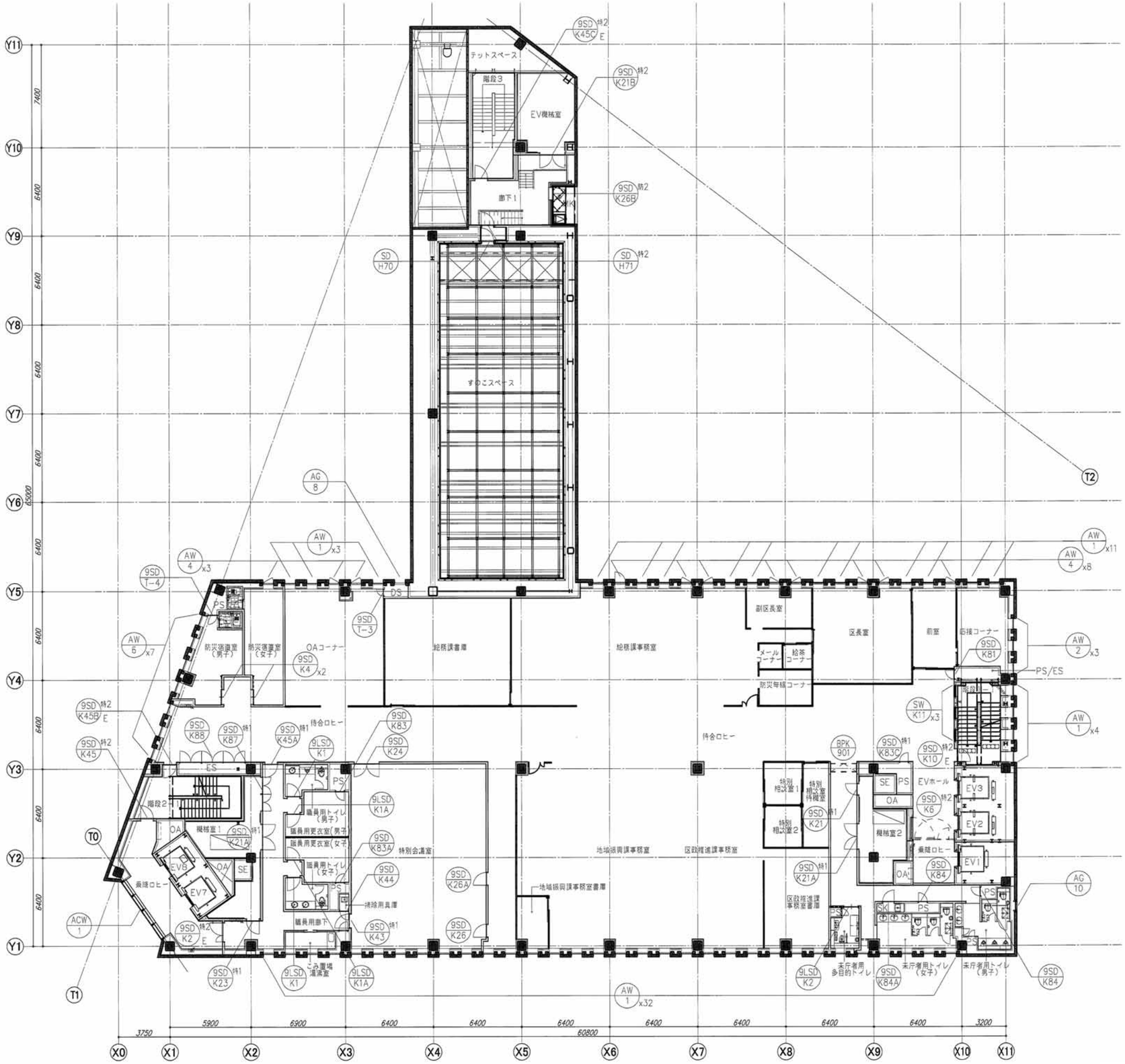
SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者			CAD操作者	CAD管理者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋		武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	宮田 雅章			

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－311

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（12）9階

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

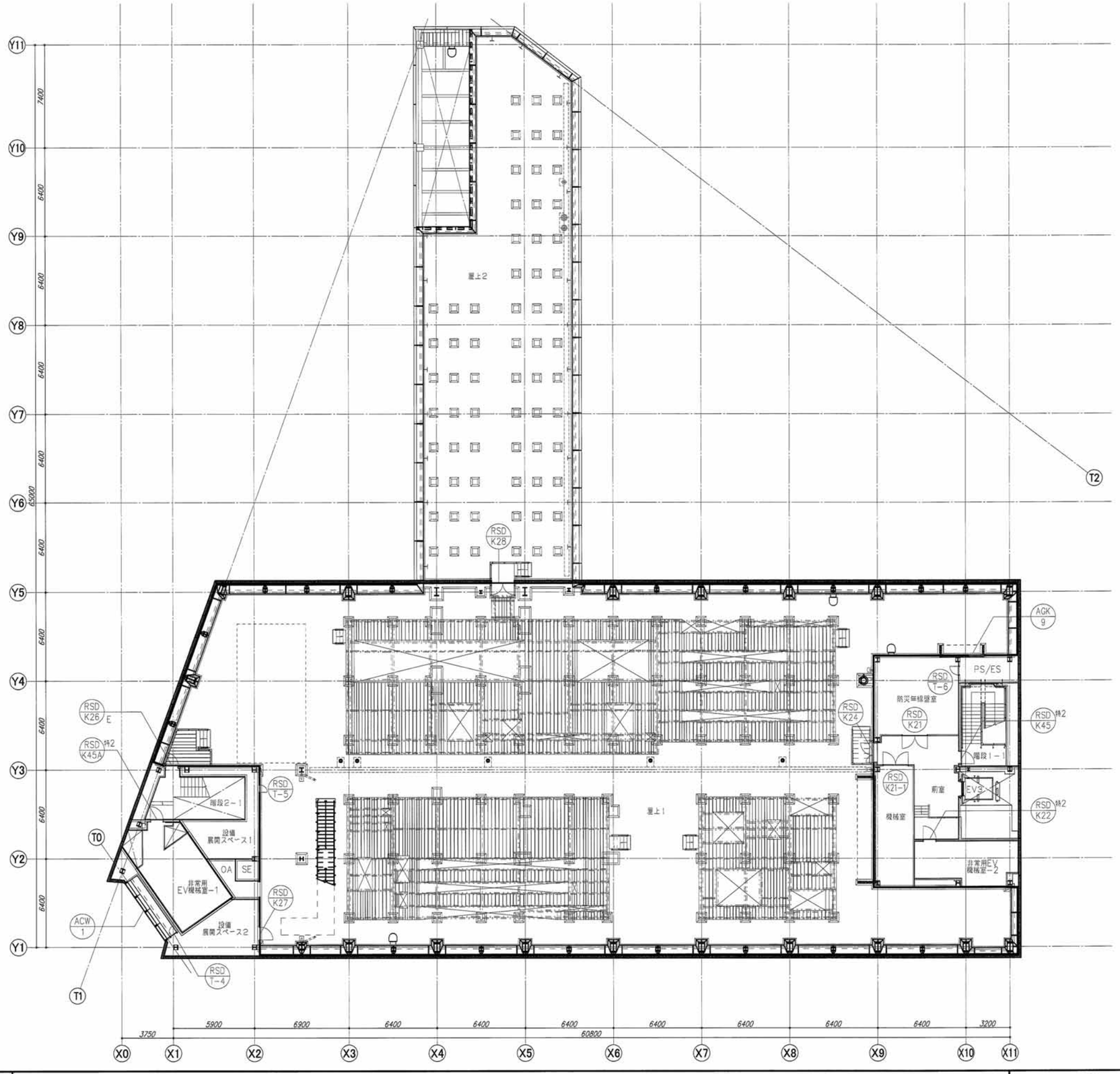
設計責任者	設計担当者		OA担当者	CAD等OA技術者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 淳	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 孝史	吉田 賢章		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－312

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

NO.



鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 | 設計 | 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（13） 塔屋階

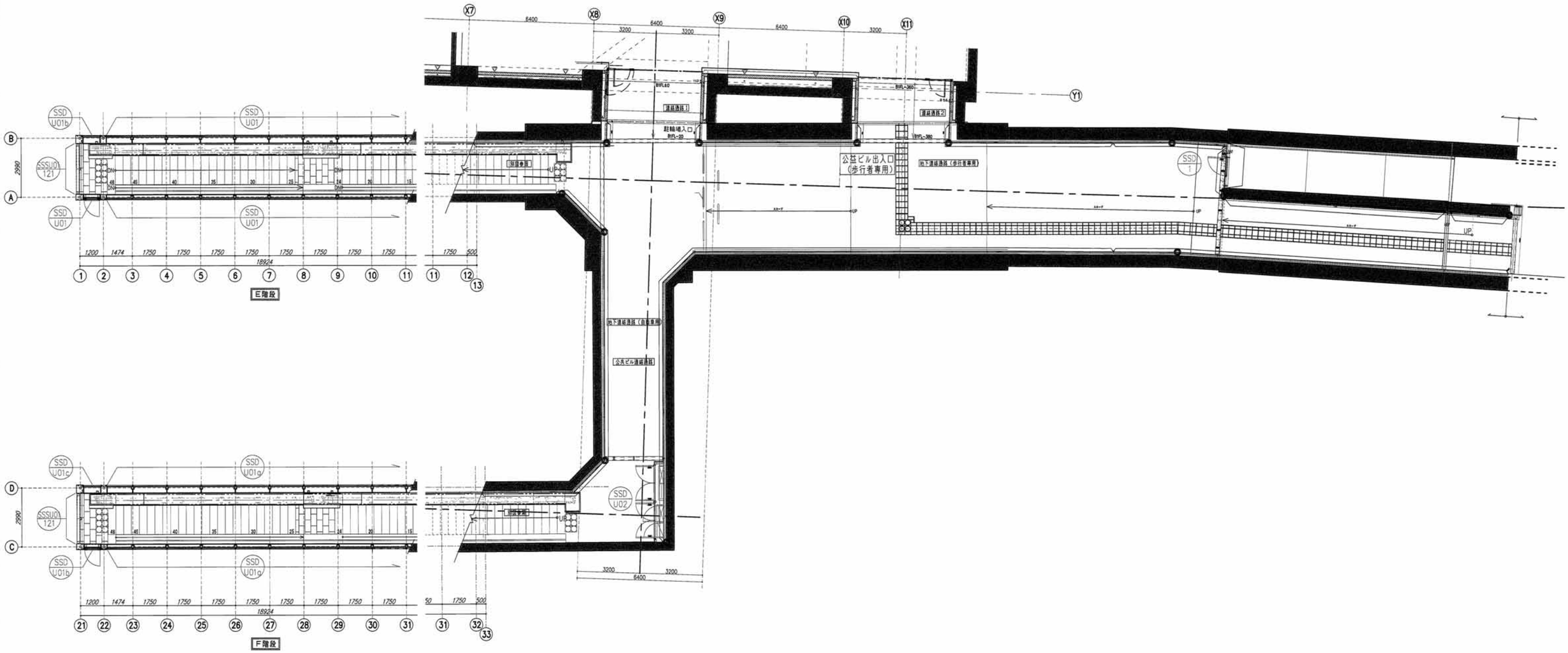
SCALE 1:00 DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO都市QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	冨田 隆幸		

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－313

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体	
鹿島建設株式会社一級建築士事務所 株式会社東畑建築事務所	

竣工図 2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
建具キープラン（14） 地下連絡通路

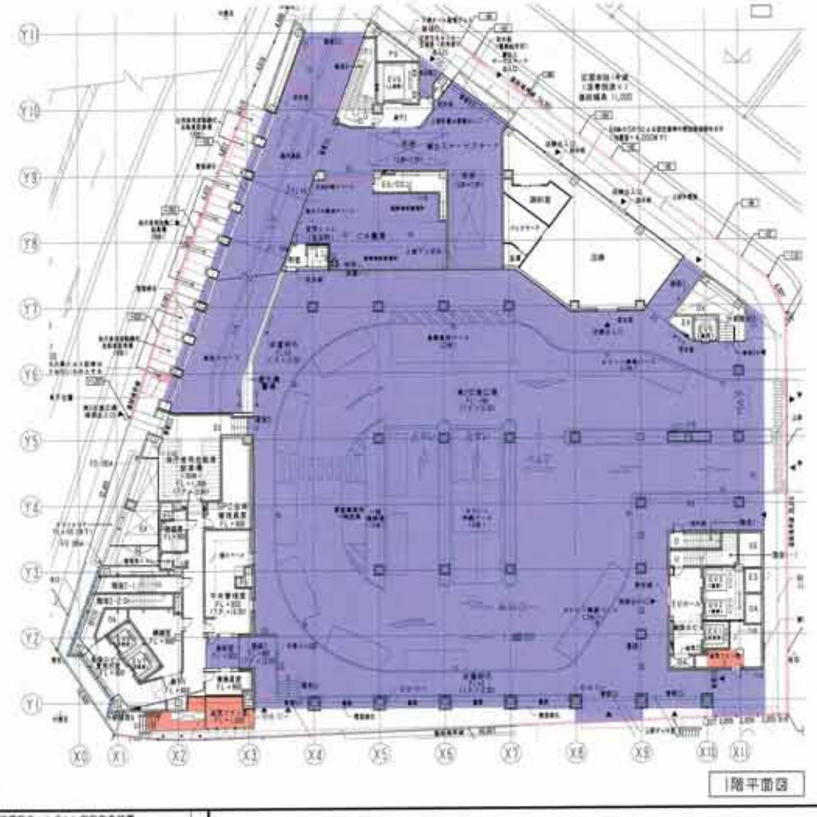
SCALE 1：200　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		QA担当者	CO所属QA担当者
八木 佳	丹羽 大介 山田 泰史	千葉 洋 冨田 貴章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 090536B
DWG A－314

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



鹿島・東畑設計共同企業体

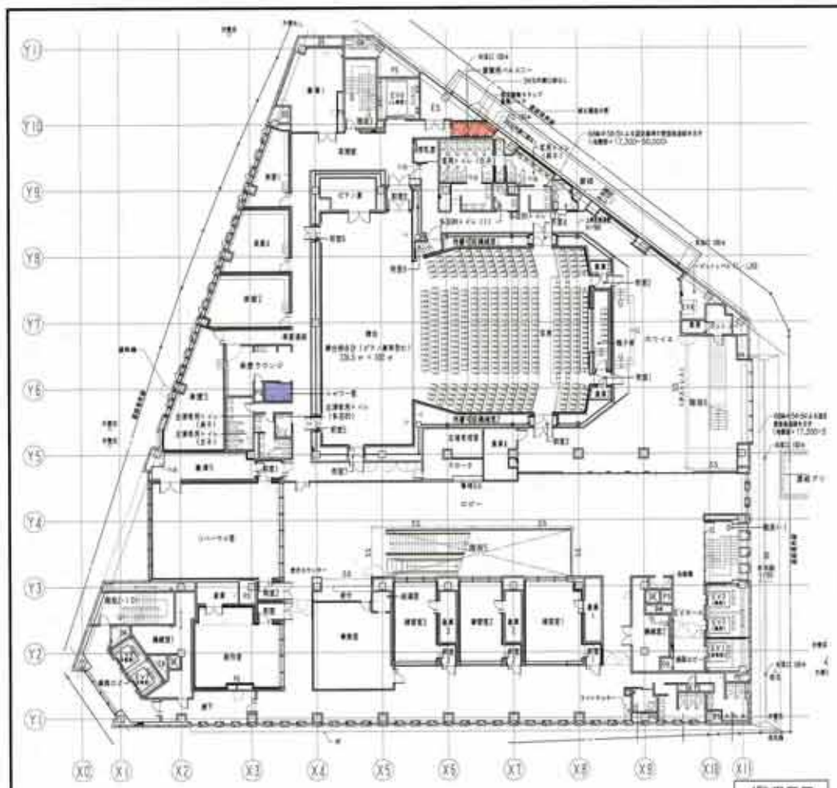
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

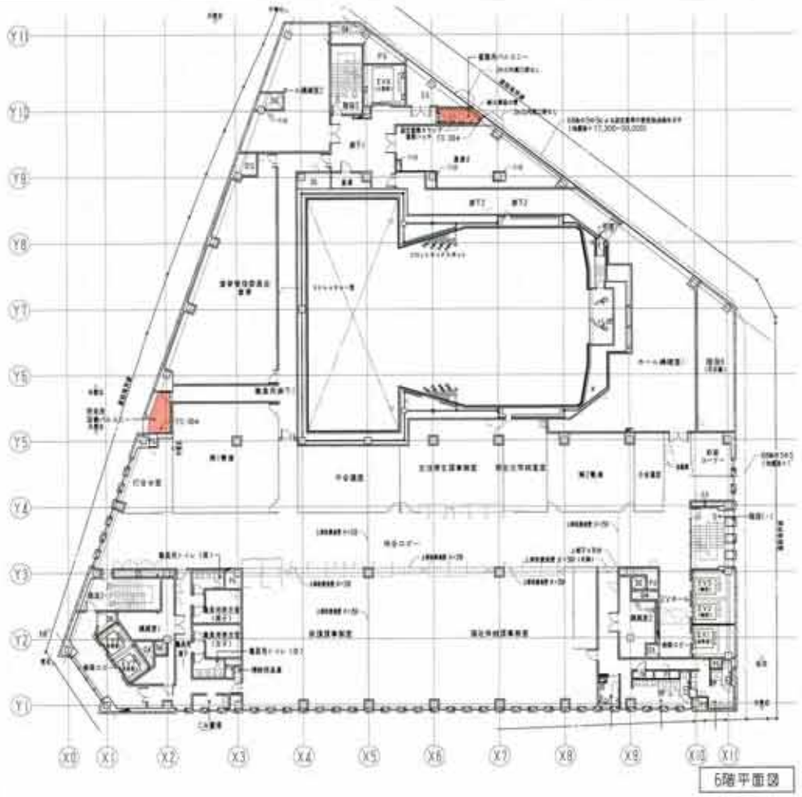
AS防水密着保護仕様（KA-PF1(d)）※立上共 屋内防水はKA-1Fとする	ポリマーセメント系塗膜防水+エポキシ樹脂防食塗装 （ビックラン：GR-C,D工法）
シート防水（塩化ビニル樹脂） ※壁面共	ウレタン塗膜防水 （短繊維工場材：セルシックDS）
ウレタンゴム系塗膜防水 （HCエコアルーフ KE-3G-A）	ウレタン塗膜防水（二重壁防水用）
ポリマーセメント系塗膜防水 ※立上り：FL+250 立上り管理（地下ピット他）共 （ビックセンターGR工法）	AS防水（外壁立上り）

竣工図 2023.02.28	戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事	JOB	080536B
一級建築士 第21773号 八木 佳	防水範囲図（1）	DWG	A－401
SCALE 1:300	DATE 2021－4－28		
設計者 八木 佳	設計協力 内田 文代 / 山田 孝史 / 千葉 淳 / 吉田 隆幸	設備	鈴明 / 鈴明

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。



4階平面図

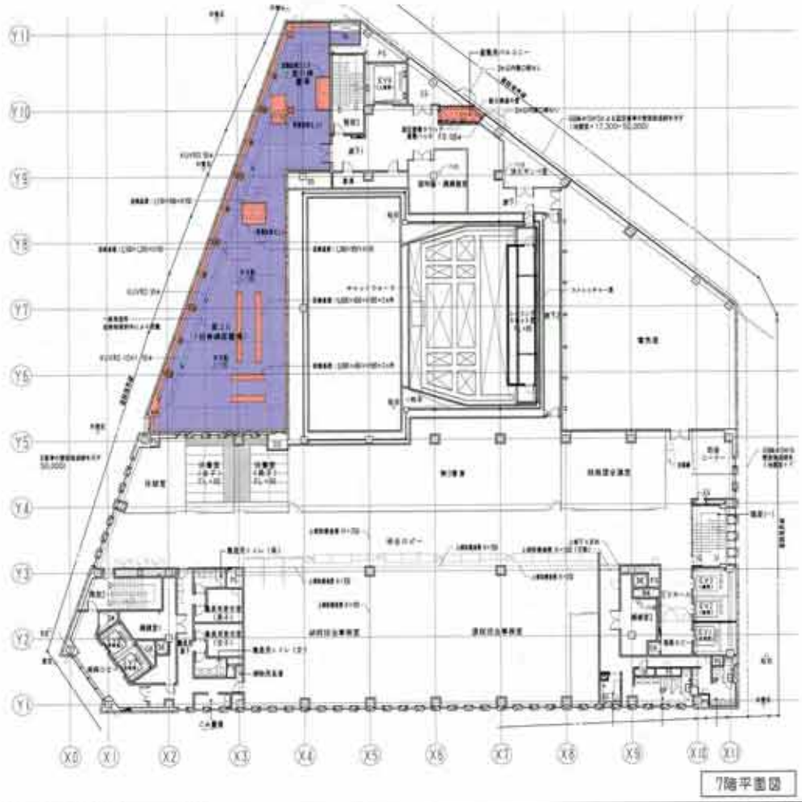


6階平面図

8階平面図

3階平面図

5階平面図



7階平面図

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

- AS防水密着保護仕様（KA-PF(a))●立上り共 室内防水はKA-1Fとする
- シート防水（塩化ビニル樹脂）●壁面共
- ウレタンゴム系塗膜防水（IHCエコアルーフ KE-30-A）
- ポリマーセメント系塗膜防水 ●立上り：FL+200 立上り壁面（地下ピット他）共（ビックサン：GR-T塗）
- ポリマーセメント系塗膜防水＋エポキシ樹脂防食被覆（ビックサン：GR-CDT塗）
- ゴム樹脂系塗膜防水（昭和電工建材：セレシートDS）
- ゴム樹脂系塗膜防水（二重管防水層）
- AS防水（FP緩立上り）

竣工図 2013.02.25

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防水範囲図（2）

SCALE 1:300　DATE 2011－8－26

設計者 八木 俊　所長 吉川 光介　副所長 千葉 淳　主任設計員 山田 泰史　設計員 冨田 隆章　製図 製図

一級建築士 第21773号 八木 俊

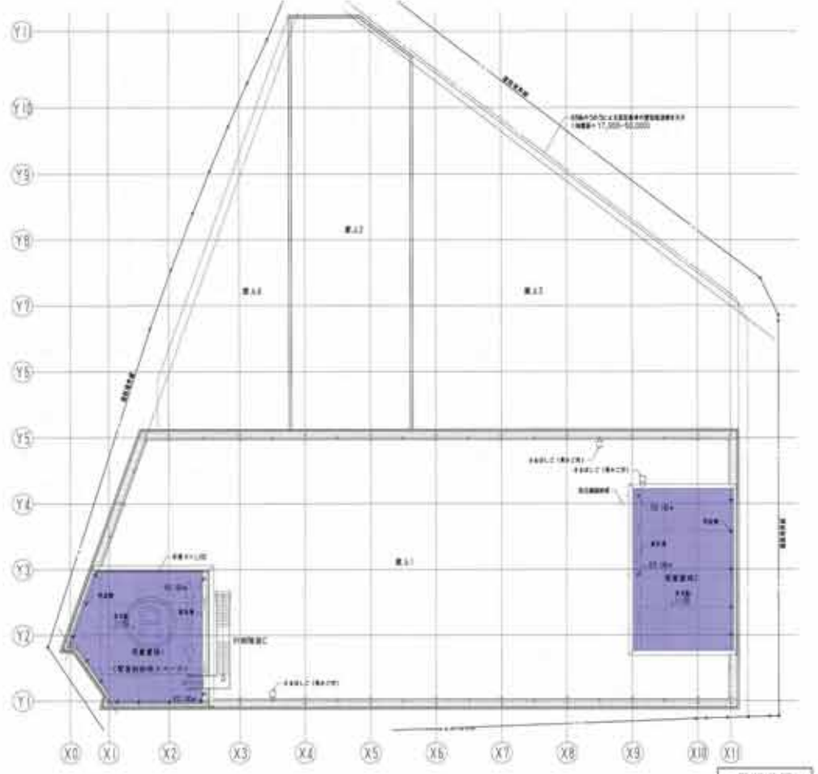
JOB 090536B

DWG A－402

本図面は建物の適用管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

塔屋平面図

9階平面図



屋根伏図

凡例

AS防水密着保護仕様（KA-PF(d1)※立上り共 室内防水はKA-1Fとする	ポリマーセメント系塗膜防水+エポキシ樹脂防食被覆（ビックサン：GR-C,D工法）
シート防水（塩ビシート機械的 ※壁型共	竹い製品系塗膜防水（旭化成工建材：セレッションDS）
ウレタンゴム系塗膜防水（HCエコプルーフ EE-30-A）	竹い製品系塗膜防水（二重壁排水溝）
ポリマーセメント系塗膜防水 ※立上り：FL+200 立上り壁面（地下ピット他）共（ビックサン：GR工法）	AS防水（外壁立上り）

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

改工図 2012.02.24

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
防水範囲図（3）

SCALE 1：300　DATE 2011－6－28

設計者 八木 信　設計協力者 内田 大介 千葉 洋 山田 恵史 笹田 雅章　工事監理者 武藤 敏明　工事施工者 武藤 敏明

一級建築士 231772 八木 信

JOB 090536B

DWG A － 403

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

地下3階平面図

地下1階平面図

2階平面図

ピット平面図

地下2階平面図

1階平面図

凡例

ⓐ	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（スラブ下、立上げ）	1:15
ⓑ	繊維混入無機モルタル（スラブ下、立上げ）	1:20
ⓒ	押出ポリスチレンフォーム保温板（スラブ上、地下ピット）	1:25
ⓓ	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（スラブ下合成し部分、立上げ）	1:15
ⓔ	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（RC壁面・中空押出セメントパネル部分）	1:15
ⓕ	LGS壁内グラスウール充填	1:50

・天井チャンバー方式の機械排煙経路を設けた部屋の天井内の断熱材は、ロックウール t=30。

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2011.02.28

戸畑駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事

断熱範囲図（1）

SCALE 1:300　DATE 2011－4－28

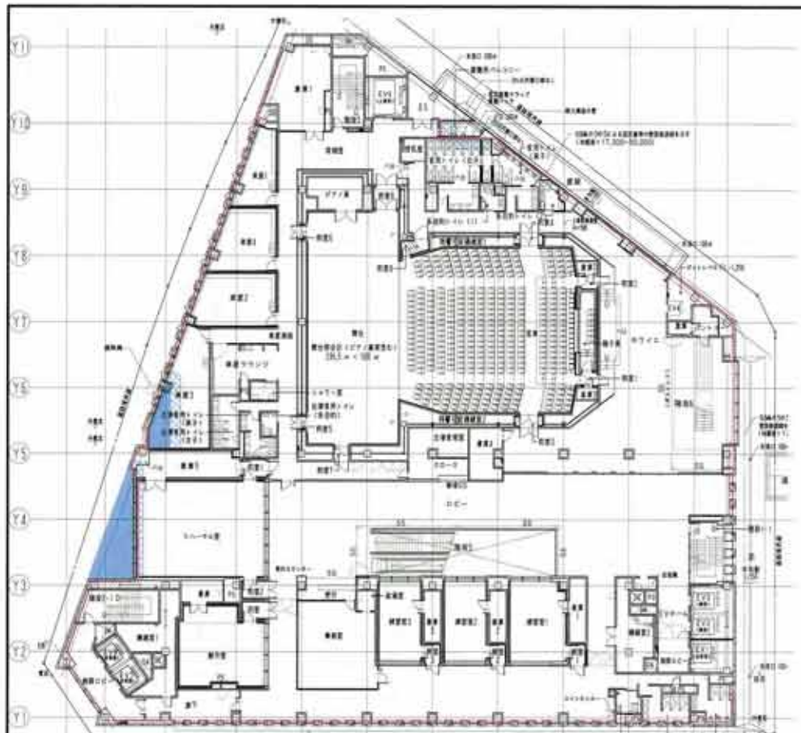
八木 佳　内田 光介　千葉 達　宮脇 敏明　武藤 敏明
山田 泰史　吉田 晃章

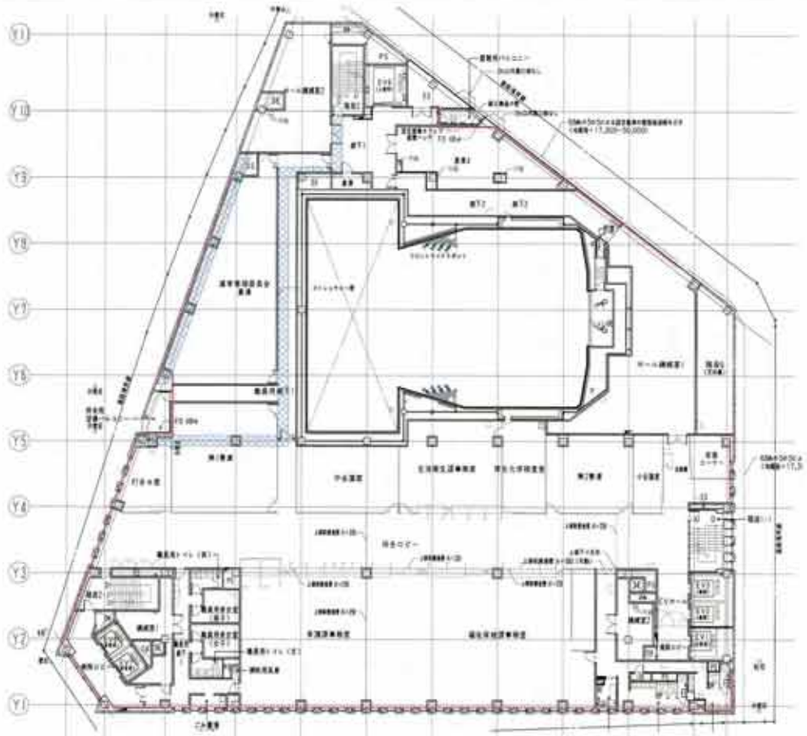
一級建築士 241773 八木 佳

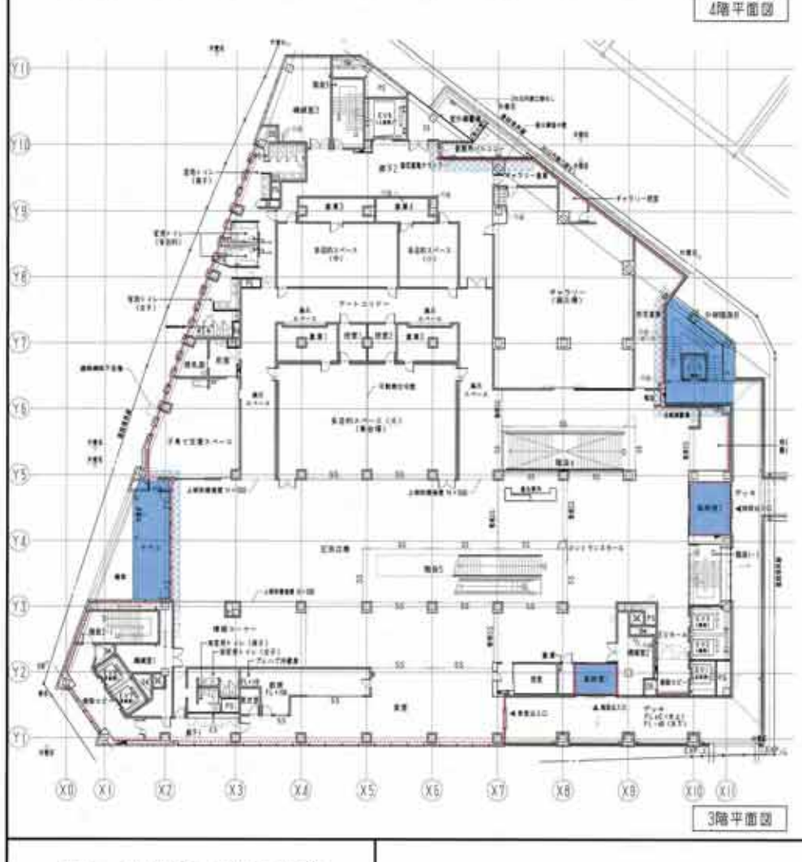
JOB 080536B

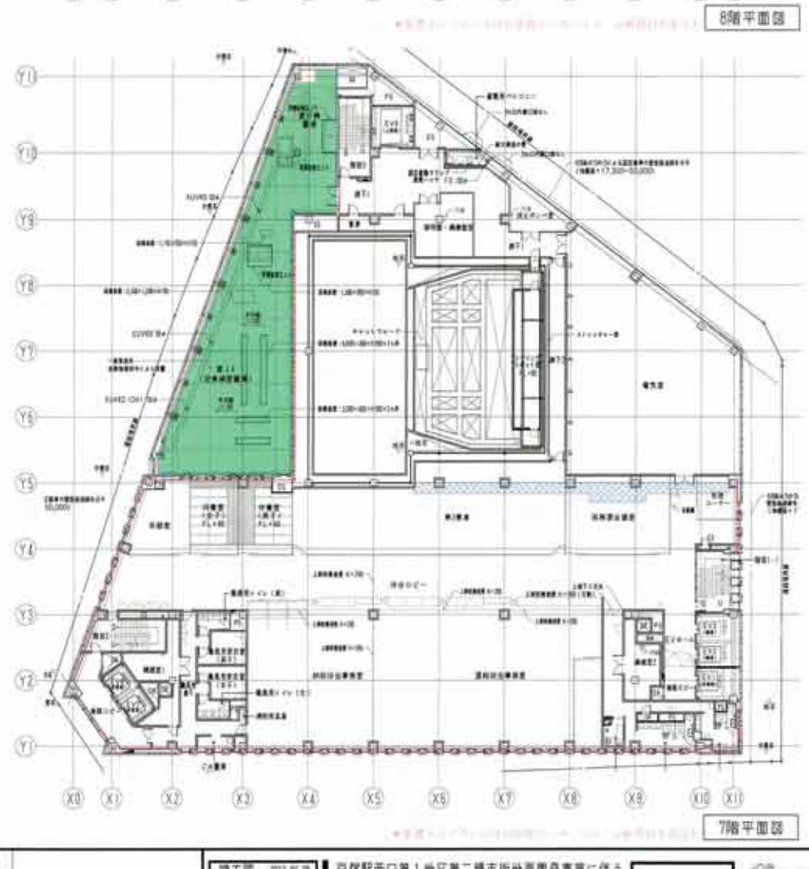
DWG A－404

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の増改築に際しては必ず現況と一致していることを確認するものではありません。









凡例

①	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（スラブ下、見上げ）	t=15
②	繊維混入粗面モルタル（スラブ下、見上げ）	t=20
③	押出ポリスチレンフォーム断熱材（スラブ上、見下げ）	t=25
④	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（スラブ下段差し部分、見上げ）	t=15
⑤	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（庇裏壁・中空押出セメントパネル裏側）	t=15

Ⓒ ★★★★★ LGS壁内グラスウール充填　t=50

・天井キャンバー方式の繊維質断熱材を設けた部屋の天井内の断熱材は、ロックウール t=30。

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

設工図　2013.02.28

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
断熱範囲図（2）

SCALE 1:300　DATE 2013-2-26

設計者	現場代理人	監理者	工事監理者
八木 信	舟羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明
	山田 泰史	原田 雄華	武藤 敏明

一級建築士 231773
八木 信

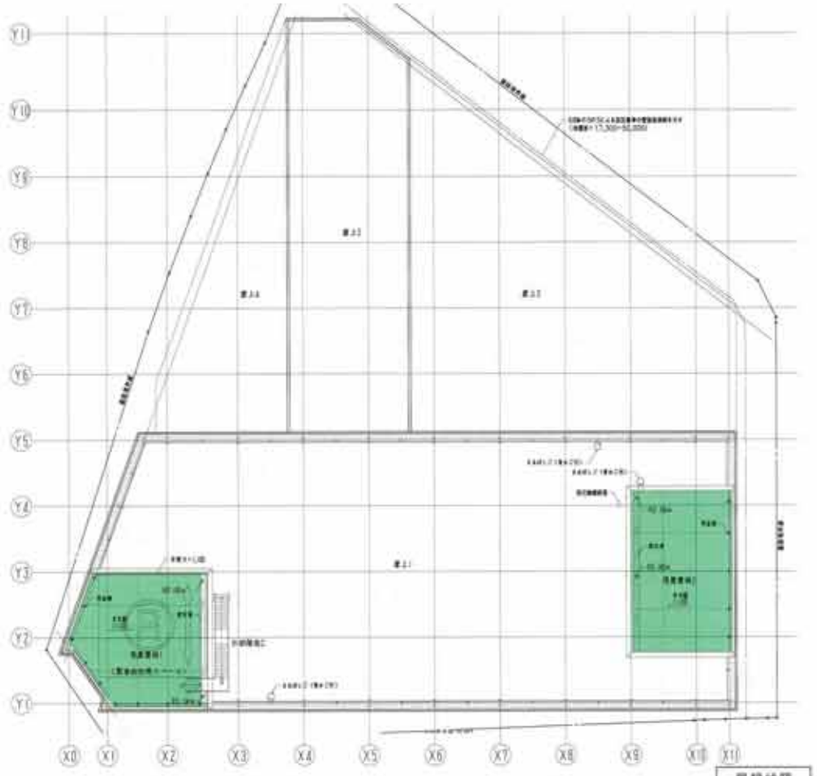
JOB 0905366

DWG A－405

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

塔屋平面図

9階平面図



屋根伏図

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

凡例

A	防水層ウレタンフォーム断熱材（スラブ下、壁など）	t=15	F	LGS壁内グラスウール充填	t=50
B	吸音遮音ロックウール（スラブ下、壁など）	t=25		・天井チャンバー方式の機械排煙設備を設けた部屋の天井内の断熱材は、ロックフール t=30。	
C	押出ポリスチレンフォーム保温板（スラブ上、庇下ボ）	t=25			
D	吸音ウレタンフォーム断熱材（スラブ下断熱し部分、壁など）	t=15			
E	吸音ウレタンフォーム断熱材（RC躯体・中空押出セメントパネル部分）	t=15			

竣工図 2012.02.29

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
断熱範囲図（3）

SCALE 1:300　DATE 2011－6－28

設計主管	設計協働		設計協力	設計協力
八木 俊	内田 大介	平塚 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	谷田 恵史	笠田 雅章		

一級建築士 第(117)
八木 俊

JOB 090536B

DWG A － 406

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

ver.2010/12/01

・本工事においては、(社)公共建築協会編集・発行の「民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款に適合した工事共通仕様書（建築工事編）-平成22年版」（以下「共通仕様書という）を用いる。（第2章以降は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）-平成22年版」による。）
・設計図及び特記仕様書に記載されていない事項は、共通仕様書による。
・特記仕様書の章,節,項番号は、追加の場合を除き共通仕様書の該当番号とする。
・特記仕様書の以下の表記は、次による。
　[置換]：共通仕様書の該当章,節,項の規定を特記の規定に読み替える。
　[追加]：共通仕様書の章,節,項の規定に新たに章,節,項を追加する。
・特記仕様書の取り扱いは●印のついたものを適用する。○印と◎印は適用しない。
・特記仕様書に記載する製造会社・製品名は程度を表すものとする。

1章　一般共通事項

1節　一般事項

適用範囲 [置換] 1.1.1
●契約図書間の優先順位は,次の（1）～（6）の順番の通りとする。 [1.1.1(e)]
（1）工事請負契約書
（2）工事請負契約約款
（3）見積要項書
（4）特記仕様書
（5）設計図
（6）共通仕様書

用語の定義 [置換] 1.1.2
●「請負者等」とは,工事請負契約書に記名押印した請負者又は請負者が工事約款に基づいて定めた現場代理人及び監理技術者をいう。 [1.1.2(2)]

その他の特記事項
○
○

2節　工事関係図書

実施工程表 [追加] 1.2.1
●実施工程表は総合工程表に替えても良い。

施工計画書 [追加] 1.2.2
○設計者が確認する施工計画書,施工要領書は以下の通りとする。

施工図等 [追加] 1.2.3
●設備工事との取合いを検討するために、設備機器、家具備品等の位置、各設備工事の取合い等が記載された施工図（平面詳細図、天井伏図、展開図等）を提出して、監理者の承認を受ける。

施工図等の承認手順 [追加]
●承認を必要とする施工図等が請負者から提出されたときは、監理者はこれに受領印を押印して返却する。なお受領印を受けた後、1週間以内に監理者から訂正あるいは保留の指示が無い場合は、提出された施工図等は承認されたものとする。

請負代金内訳書 [置換] 1.2.5
●請負代金内訳書に対して,監理者の承認は行わない。 [1.2.5(a)(b)]

その他の特記事項
○
○

3節　工事現場管理

電気保安技術者 1.3.3
●電気保安技術者を置く。 [1.3.3(a)]

施工条件 1.3.5
○施工時間以外の施工条件特記事項（　　） [1.3.5(b)]

発生材の処理等 1.3.9
○発生材の処理： [1.3.9(1)]
○発注者に引渡しを要する発生材（　　）
○特別管理産業廃棄物の有無と処理方法：◎調査により協議 ○（　　）
○現場において再利用する発生材（　　） [1.3.9(2)]

その他の特記事項
○
○

4節　材料

環境への配慮 [追加] 1.4.1
●建物内部に使用する材料はF☆☆☆☆を原則とする。

材料の品質等 1.4.2
●以下の各章（各工事）で指定するものは見本を作成する。 [1.4.2(e)]

支給品・貸与品 1.4.7
○支給材料（支給品）（　　） [1.4.7(a)]
○貸与品　　（　　） [1.4.7(a)]

その他の特記事項
○
○

5節　施工

施工の検査等 [追加] 1.5.5
●見本施工（製作見本,モックアップ）を必要とするもの
（外壁および窓廻りW6,4×H6,4×D2,0、外壁PCおよび塗装色、天井、ﾌﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽ、ｻｯｼ、腰壁、床等を確認。）
○先行施工（先行ルーム）を必要とするもの [1.5.5(c)]
（　　）

化学物質の濃度測定 [置換] 1.5.9
●施工完了時に室内空気中の化学物質濃度を測定し,監理者に報告する。 [1.5.9(a)]
●測定対象化学物質：●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン [1.5.9(b)]
●スチレン ●アセトアルデヒド ●エチルベンゼン
●測定方法　：●精密法（ ○アクティブ法 ●パッシブ法 ）○簡易法（ 検知管法 ）
●測定対象室　：○図示　●（事務室、ホール、区民広場等　）
●測定箇所数　：○図示　●（ 40 箇所）

その他の特記事項
●ホールの音響測定の実施
○

6節　工事完成時の諸検査 [置換]

工事完成時の諸検査
●工事の完成にあたって,請負者は自主検査を行う。
●上記の自主検査の後,監理者の検査を受ける。
●建築主事の検査,その他諸官庁の検査は,監理者と協議のうえ請負者がその手続きを代行し,適切な時期に検査を受ける。
●上記の各検査における指摘事項について,速やかに補正を行い,諸官庁に対し必要な手続きを行う。
●完成時の諸検査の日程・方法については,別途工事との調整を行い,監理者と協議のうえ,決定する。

その他の特記事項
○
○

7節　竣工図等 [置換]

工事完成時の提出書類
●工事が完成した時,竣工図及び保全に関する資料等を作成し,監理者の確認をうける。
●提出書類は目録を添えて発注者に提出する。

竣工図
●竣工図の種類及び内容

種類		内容（図面名称）
建築図	仕様	工事概要,建物概要,床面積表,室内図,外部仕上表,内部仕上表
	一般図	配置図,各階平面図,立面図,断面図
	詳細図	各種仕様範囲図,外構図
	計算書等	求積図,面積計算書等
構造図	設計条件	構造設計条件,土質柱状図,積載荷重図
	仕様	各種特記仕様書
	基準図	各種基準図
	一般図	伏図,組図,各断面表
	詳細図	各種詳細図

○上記以外の追加図面

●竣工図の様式は以下による。
●竣工図作成は,CADによる作図を原則とする。寸法・組尺等は設計図書に準ずる。
●提出は複写図・製本を原則とする。
●A1版（　部）A3版（　部）・仕様（　　）
●CADデータの提出は以下による。
●発注者から要望があった場合には,設計図書の電子データを作成し提出する。
●提出するデータの取扱いは「鹿島建設（株）設計図書電子データ取扱規定」（2004.10.1制定）に従う。
●竣工図は建設業法に基づき建物引渡し時より10年間保管する。

竣工写真
●竣工写真
●工事完成後,建物内外の主要箇所を撮影する。撮影位置の選定等は設計者の指示による。
●竣工写真の撮影箇所数：外部（　カット）・内部（　カット）
●竣工アルバム製作数　：（　部）・仕様（　　）
●データの提出　：●有り　CD-R（　枚）　○無し

保全に関する資料
●保全に関する資料は下記のものとし、提出部数として2部用意する。
（1）建築物等の利用に関する説明書　（2）機器取扱い説明書
（3）機能性能試験成績書　（4）官公署届出書類
（5）主要な材料・機器一覧表等　（6）その他（　　）

その他の特記事項
○
○

8節　その他の共通事項 [追加]

免震建築物のクリアランス
○免震建築物のクリアランス

	設計値*（mm）
設計水平クリアランス	（最低値：　　+施工誤差：　）
設計鉛直クリアランス	（最低値：　　+施工誤差：　）

（注）*設計値とは構造性能評価書記載の最低値（竣工時に確保すべき値）に施工誤差を加えた値。
○以下に該当する場合は寸法を低減する。ただし、損傷すると直接人命に大きな影響をおよぼすおそれのある設備配管類（ガス管、スプリンクラー、高圧線など）及び避難経路の仕上げ以外を対象とする。
○水平方向のクリアランスはレベル2地震の応答変位量（　　mm）以上とする。
○対象部分（建築の仕上げ材等：　　）

エキスパンションジョイントのクリアランス
●エキスパンションジョイントのクリアランス（構造躯体のクリアランス）：
（300mm（3階）、200mm（2階）、50mm（地下1階））

耐風圧性能
●建築物の耐風圧性能は建築基準法施行令第82条の4、同第87条、告示第1458号、同第1454号により算定する。高さ13m以下の部分についても適用する。

石綿等
●当工事においては、労働安全衛生法施行令にて規制された石綿を含有する製品・資材を使用しない。

その他の特記事項
●地下1階連絡通路1・2は四周とも止水板を設置する：早川ｺﾑ・ｻﾝﾀｯｷｭ製止水板同等品
○

2章　仮設工事

2節　縄張り、遣方、足場その他

足場その他 [置換] 2.2.4
●定置する足場及び作業構台の類の別契約の関係請負者の使用については、関係請負者と協議のうえ決定する。

3節　仮設物

監理者事務所、請負者事務所等 [置換] 2.3.1
●監理者事務所は請負者事務所内に置く。規模は協議のうえ決定する。 [2.3.1(a)]
●監理者事務所に置く備品として、社内ネットワークに接続されたパソコンを1台用意する。 [2.3.1(b)]
●その他の備品類：●ヘルメット（赤色）、安全帯、長靴（ 5 人分）
●ロッカー、作業服、防寒着（ 5 人分）
●設計者のために必要とする備品類（作業用机およびパソコン2台　　）

●工事用水　構内既存の施設：○利用できる（◎有償　○無償）　◎利用できない
●工事用電力　構内既存の施設：○利用できる（◎有償　○無償）　◎利用できない

その他の特記事項
○
○

3章　土工事

●本章については、構造図の特記仕様書による。
○

4章　地業工事

●本章については、構造図の特記仕様書による。
○

5章　鉄筋工事

●本章については、構造図の特記仕様書による。
○

6章　コンクリート工事

●下記項目以外は、構造図の特記仕様書による。

2節　普通コンクリートの品質、9節　型枠

コンクリートの仕上り 6.2.5
●合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上り（表6.2.3） [6.2.5(b),6.9.3(b)]

施工箇所	種別（仕上り程度）			せき板の厚さ（mm）
地下等の壁塗装仕上部分	○S種*	●A種	○B種　○C種	●12　○15

（注）*S種は表6.2.3の打放し仕上げの種別のA種より良好な仕上り程度。

材料 6.9.3
[追加] ○合板以外のせき板を用いるコンクリートの打放し仕上り

施工箇所	仕上り程度	せき板の種類	製造会社・製品名

一般事項 6.9.2
○外壁コンクリートの打増し厚さ、及びひび割れ誘発目地の位置、形状及び寸法は設計図による。 [6.9.2(d),(e)]

材料 6.9.3
○スリーブの種類及び規格等は設計図による。 [6.9.3(i)]

その他の特記事項
○必要とする見本：
○

7章　鉄骨工事

●下記項目以外は、構造図の特記仕様書による。

8節　錆止め塗装、9節　耐火被覆

耐火被覆下地面へのさび止め塗装 7.8.3
●さび止め塗装を行う耐火被覆下地鉄骨面 [7.8.2(b)]
（施工箇所　外周部鉄骨梁　　）

耐火被覆の種別及び性能 7.9.2～7.9.7
●耐火被覆の種別及び性能 [7.9.2～7.9.7]

施工箇所	種別	耐火性能	製造会社・製品名
建築図(A-65～68)による	巻き付け耐火被覆材	0.5～2時間	ニチアス・マキベエ

○スラリー2度掛けを行う、半乾式吹付けロックウールの箇所
（施工箇所：　　）
◎耐火塗料による被覆部分は電磁膜厚計により膜厚確認を行う。

耐火表示 7.9.9
●耐火表示：●行う　（施工箇所：　　） [7.9.9]
○行わない

その他の特記事項
○
○

8章　コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

2節　補強コンクリートブロック造

材料 8.2.2
◎材料の種別・補強方法等は設計図による。 [8.2.2]

その他の特記事項
○
○

3節　コンクリートブロック帳壁及び塀

材料 8.3.2
◎帳壁に使用する材料及び工法は設計図による。 [8.3.2]
○塀に使用する材料の種別及び厚さ（表8.3.1） [8.3.2]

施工箇所	高さ・厚さ（mm）	種別	製造会社・製品名
	○2m以下　：◎120　○	○空洞ブロック6	
	○2mを超える：◎150　○	○	

その他の特記事項
○
○

4節　ALCパネル

材料
●厚さ及び取付け工法種別（表8.4.2、表8.4.3、表8.4.4） [8.4.2(a),8.4.3(a),8.4.4(a),8.4.5(a)]

外壁パネル工法
間仕切壁パネル工法
屋根及び床パネル工法 8.4.2～8.4.5

施工箇所	厚さ（mm）	取付け工法種別
外壁　：1～3階ｶｽｹｰﾄﾞ下地	●100　○125　○150	○A種　○B種　●C種　○G種*
間仕切壁：廊上(両X壁、2・3階避難用ﾊﾞﾙｺﾆｰ	●100　○125　○150	○B種　●C種　○D種　○E種
間仕切壁：防火区画壁等	●100　○	○B種　●C種　○D種　○E種
床　：階段段裏防火区画部	●100　○150	●F種

（注）*G種（パネル縦壁アンカー構法）は、ヘーベル縦壁HDR構法、クリオン縦壁アンカー構法、シポレックスSDR縦壁構法等の同等工法。

●パネル相互の接合部及び伸縮目地部に用いるシーリング材 [8.4.2(e)]
●ポリウレタン系　○変成シリコーン系　○（　　系）
●外壁パネルの出隅・入隅並びに他部材との取合い部の目地幅
○10mm　●15mm　○20mm
●伸縮目地に耐火目地材を充填する箇所（施工箇所：外壁、防火区画部　　） [8.4.3(i)]

その他の特記事項
○
○

5節　押出成形セメント板（ECP）

適用範囲 [追加] 8.5.1
●この節は、35mm未満の薄物押出成形セメント板をパラペット部の乾式保護材・地下2重壁等に用いる工事にも適用する。

材料

外壁パネル工法
間仕切壁パネル工法 8.5.2～8.5.4

施工箇所	種類	厚さ（mm）	取付け工法種別	製造会社・製品名
外壁：西面外壁	●フラットパネル	○60	●A種	ノザワ　セーフティシール工法
	○デザインパネル	●75	○B種	ｱｽﾛｯｸ900ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ同等品
間仕切壁：廊音壁	●フラットパネル	●60	○B種	ノザワ
	○デザインパネル		●C種	ｱｽﾛｯｸ600ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ同等品

●パネル相互の接合部及び伸縮目地部に用いるシーリング材： [8.5.3(g)]
●変成シリコーン系　○ポリサルファイド系　○ポリウレタン系　○（　　系）
●パネル相互の目地幅：長辺（ 10 mm）、短辺（ 15 mm） [8.5.3(f)]
●外壁パネルの出隅・入隅並びに他部材との取合い部の目地幅：
○10mm　●15mm　○20mm
●伸縮目地に耐火目地材を充填する箇所（施工箇所：外壁、防火区画部　　） [8.5.3(i)]
●コーナーパネル割り
●工場塗製品とする箇所（施工箇所：西面外壁　　）

薄物押出成形セメント板 [追加]
○薄物（35mm未満）の種類・厚さ

施工箇所	種類	厚さ（mm）	製造会社・製品名
	○フラットパネル	◎15	
	○デザインパネル	○	

その他の特記事項
○
○

9章　防水工事

1節　一般事項

基本要求品質 [追加] 9.1.2
○屋根にかかる負荷圧（　　N/m²）正圧（　　N/m²）

施工一般 9.1.3
●屋根防水層の水勾配はスラブ勾配で確保する。
●防水下地の水勾配は保護層のある場合は1/100～1/50とし、保護層のない場合は1/50～1/20を標準とする。
●防水の下地コンクリートは後でコンクリートの水分蒸発でフクレの原因とならぬよう、十分乾燥期間をとってから防水施工する。特にデッキ型枠下地の屋根については留意する。
（高周波水分計ケット社製新型HI－500型で4%以下等とする）
●ドレンはコンクリートに打ち込む。ドレンの天端レベルは周辺コンクリートから30～50mm下げ、コンクリート打設時の天端均しで半径600mm前後をドレンに向かい斜めにすりつける。
●風除室内部を防水する場合は内部と外部の防水の縁を切り、風除室の滞留水は排水する。
●外部テラス等の外部防水層と接する外部建具の下端にはフラッシング材を設け、防水層を巻き上げまたは塗り上げる。
●室内の浴室と脱衣室境の出入口サッシ下枠にはフラッシング材を設け、防水層を巻き上げまたは塗り上げる。

防水の保証期間 [追加]
●防水工事は専門工事業者による責任施工とし、工事完成引渡し時には保証に関する資料を監理者に提出する。保証期間は完成引渡し日より下記表による。
●防水の保証期間

防水種別	保証期間		備考
アスファルト防水	●10年	○	
改質アスファルトシート防水	◎10年	○	
合成高分子系ルーフィングシート防水	●10年	○	

水張り試験等 [追加]
●水張り試験を行う。（試験範囲：防水を行うすべての屋根面、3階厨房　　）

その他の特記事項
○
○

2節　アスファルト防水

材料 9.2.2
●押え金物：●アルミニウム製　○ステンレス製 [9.2.2(f)]
●断熱工法の断熱材： [9.2.2(h)]
●押出法ポリスチレンフォーム3種b　厚さ（mm）：●25　○（　　）
○硬質ウレタンフォーム保温板2種2号　厚さ（mm）：◎25　○（　　）
●絶縁用シート： [9.2.2(i)]
●ポリエチレンフィルム0.15mm以上　（保護防水）
○フラットヤーンクロス（70g/m²程度）（保護防水断熱工法）
○脱気装置（露出防水の場合）（材種：　　数量：　　） [9.2.3(5)]
●伸縮目地　目地材　：成形伸縮目地材（ ●付着層タイプ　○アンカータイプ） [9.2.2(j)]
目地幅（mm）：○20　●25　○30
●保護コンクリートに敷設する溶接金網（mm）：○5Φ 100×100　●6Φ 150×150 [9.2.2(l)]
●乾式保護材（パラペット部）：●薄物押出成形セメント板 t＝15　○PC板 [9.2.2(m)]

防水層の種類、種別及び工程 9.2.3
●防水層の種別及び施工箇所 [9.2.3(1)～(6)]

施工箇所	防水層の種別	保護層（仕上材）	製造会社・製品名
屋上1～4、塔屋屋根1・2	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
第2交通広場、車路ｽﾛｰﾌﾟ	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
ｻｰﾋﾞｽﾔｰﾄ"、ごみ置場	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
2・3階ﾃﾗｽ、3階ﾃﾗｽ	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
2階避難用ﾊﾞﾙｺﾆｰ	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
5階将来用ﾊﾞﾙｺﾆｰ	A1-4	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
3階厨房	E-3	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
4階ｼｬﾜｰ室	E-3	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ	田島ﾙｰﾌﾃｯｸ"同等品
○			

防水層種別一覧（参考）

種別				備考
屋外	保護防水	密着	A-1	
			A-2	旧A-PF(a)に同じ
			A-3	旧A-PF(b)に同じ　[追加]
			A-4	旧KA-PFに同じ（Kタイプ）　[追加]
		密着断熱	A1-1	
			A1-2	旧A-PF(a)に同じ
			A1-3	A-3の断熱工法　[追加]
			A1-4	A-4の断熱工法（Kタイプ）　[追加]
		絶縁	B-1	
			B-2	旧A-PSにほぼ同じ
		絶縁断熱	B1-1	
			B1-2	旧A-PS断熱工法にほぼ同じ
	露出防水	絶縁	D-1	
			D-2	旧A-MSにほぼ同じ
		断熱	D1-3	KA-TFに同じ（Kタイプ）　[追加]
屋内	保護防水	密着	E-1	
			E-2	旧A-IFに同じ
			E-3	旧KA-IFに同じ（Kタイプ）　[追加]

A-3、A1-3 [追加] ○屋根保護防水密着（断熱）工法の種別及び工程

種別	○A-3	○A1-3
工程	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）
1	アスファルトプライマー塗り（0.2）	同左
2	改質アスファルトシート（非露出複層防水用）アスファルト流し張り（1.0）	同左
3	ストレッチルーフィングアスファルト流し張り（1.0）	同左
4	アスファルト塗り（1.0）	同左
5	アスファルト塗り（1.0）	同左
6	—	断熱材*のアスファルトによる張付け
7	絶縁用シート*	同左
8	保護コンクリート	同左

（注）×　立上り部は断熱材及び絶縁シートを省略する。

A-4、A1-4 [追加] ●屋根保護防水密着（断熱）工法の種別及び工程

種別	○A-4*1	●A1-4*1
工程	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）
1	アスファルトプライマー塗り（0.2）	同左
2	ストレッチルーフィングアスファルト流し張り（1.0）	同左
3	ストレッチルーフィングアスファルト流し張り（1.0）	同左
4	アスファルト塗り（1.5）	同左
5	—	断熱材*2のアスファルトによる張付け
6	絶縁用シート*2	同左
7	保護コンクリート	同左

（注）×1　施工は「厚生労働省の技能検定制度に基づくアスファルト防水工事作業の1級技能士」を常駐できる施工業者に限定する。
*2　立上り部は断熱材及び絶縁用シートを省略する。

鹿島・東畑設計共同企業体
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理　設計　施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（1）

SCALE：　DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介　千葉 洋　山田 泰史　宮田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CD部署QA担当者 武藤 敏明
一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A－501

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

DI-3 [追加]

○屋根露出防水断熱工法の種別及び工程

種別	○DI-3 *1
工程	材料・工法（Kg/m²）
1	アスファルトプライマー塗り（0,2）
2	断熱材張付け（アスファルト）（1,0）*2
3	粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用）張付け
4	砂付ストレッチルーフィングアスファルト流し張り（1,2）
5	仕上げ塗料塗り*3

（注）*1 施工は「厚生労働省の技能検定制度に基づくアスファルト防水工事作業の1級技能士」を常駐できる施工業者に限定する。
*2 立上り部は断熱材及び絶縁用シートを省略する。
*3 仕上塗料の種類と塗付け量は設計図による。

E-3 [追加]

●室内密着工法の種別及び工程

種別	●E-3*
工程	材料・工法（Kg/m²）
1	アスファルトプライマー塗り（0,2）
2	アスファルトルーフィングアスファルト流し張り（1,0）
3	ストレッチルーフィングアスファルト流し張り（1,0）
4	アスファルト塗り（1,5）
5	絶縁用シート
6	保護コンクリート

（注）* 施工は「厚生労働省の技能検定制度に基づくアスファルト防水工事作業の1級技能士」を常駐できる施工業者に限定する。

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

3節 改質アスファルトシート防水

材料 9,3,2

○押え金物：◎アルミニウム製 ○ステンレス製
○断熱工法の断熱材：
○押出法ポリスチレンフォーム3種b 厚さ（mm）：◎25 ○（ ）
○硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 厚さ（mm）：◎25 ○（ ）
○絶縁用シート：
○ポリエチレンフィルム0,15mm以上 （保護防水）
○フラットヤーンクロス（70g/m²程度）（保護防水断熱工法）
○脱気装置 （材種： 数量： ）
○伸縮目地 目地材 ：成形伸縮目地材（◎付着層タイプ ○アンカータイプ）
目地幅（mm）：○20 ◎25 ○30
○保護コンクリートに敷設する溶接金網（mm）：○5Φ 100×100 ◎6Φ 150×150
○乾式保護材（パラペット部）：◎薄物押出成形セメント板 t=15 ○PC板

防水層の種類、種別及び工程 9,3,3

○防水層の種別及び施工箇所 [9,3,2(a)(b),9,3,3]

施工箇所	防水層の種別	保護層（仕上材）	製造会社・製品名

防水層種別一覧（参考）

種別			改質シートの厚さ（mm）	備考
露出防水	密着	AS-1	2,5+3,0	
	断熱	ASI-3	2,0+4,0	旧T-MF|地下外壁にほぼ同じ
保護防水	密着	AS-4	2,5+2,5	旧T-MT2に同じ [追加]
	断熱	ASI-4	2,5+2,5	旧T-PF2に同じ [追加]
				AS-4の断熱仕様 [追加]

ASI-3 [追加]
AS-4
ASI-4

○改質アスファルトシート防水の種別及び工程

種別	○ASI-3 屋外・屋内露出防水・断熱	○AS-4 屋外・屋内保護防水・密着	○ASI-4 屋外・屋内保護防水・密着・断熱
工程	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）
1	プライマー塗り（0,2）	プライマー塗り（0,2）	同左
2	接着剤塗り（1,5）	改質アスファルトシート（非露出複層防水用、t=2,5mm以上）トーチ張り	同左
3	断熱材張付け *1	改質アスファルトシート（非露出複層防水用、t=2,5mm以上）トーチ張り	同左
4	粘着層付シート張付け（t=2,0mm以上）	—	断熱材用接着剤による張付け
5	改質アスファルトシート（露出単層防水用、t=4,0mm以上）トーチ張り	絶縁用シート	同左
6	仕上塗料塗り *2 又はなし	保護コンクリート	同左

（注）*1 立上り部は、断熱材を省略する。
*2 仕上塗料の種類と塗付け量は設計図による。

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

4節 合成高分子系ルーフィングシート防水

材料 9,4,2

○断熱工法の断熱材：
○押出法ポリスチレンフォーム3種b 厚さ（mm）：◎25 ○（ ）
○硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 厚さ（mm）：◎25 ○（ ）
○ポリスチレンフォーム（SI-F2の場合） 厚さ（mm）：◎25 ○（ ）
○絶縁用シート：◎発泡ポリエチレンシート ○ポリエステル不織布
○脱気装置 （材種： 数量： ）
○仕上塗料塗り：○シルバー ○カラー（ ）

防水層の種類、種別及び工程 9,4,3

●防水層の種別及び施工箇所 [9,4,3]

施工箇所	防水層の種別	製造会社・製品名・厚さ
雨水流出抑制槽1・2	複合建築防水（ｺﾞﾑ･ｱｽﾌｧﾙﾄ系）	

防水層種別一覧（参考）

工法	種別	備考
接着	SI-F1 加硫ゴム系・接着	旧S-RFに同じ
	SI-F2 塩化ビニル樹脂系・接着	旧S-PFに同じ
断熱接着	SI-F1 加硫ゴム系・断熱接着	S-F1の断熱工法 [追加]
	SI-F2 塩化ビニル樹脂系・断熱接着	S-F2の断熱工法 [追加]
機械的固定	S-M1 加硫ゴム系 機械的固定	
	S-M2 塩化ビニル樹脂系・機械的固定	旧S-PMに同じ
	S-M3 熱可塑性エラストマー系機械的固定	
断熱機械的固定	SI-M1 加硫ゴム系・断熱機械的固定	JASSのS-RMT [追加]
	SI-M2 塩化ビニル樹脂系・断熱機械的固定	旧S-PMTに同じ [追加]

SI-F1 [追加]
SI-F2
SI-M1
SI-M2

●合成高分子ルーフィングシート防水の種別及び工程

種別	断熱接着工法		断熱機械的固定法	
	○SI-F1 加硫ゴム系・断熱接着	●SI-F2 塩化ビニル樹脂系・断熱接着	○SI-M1 加硫ゴム系・断熱機械的固定	○SI-M2 塩化ビニル樹脂系・断熱機械的固定
工程	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）	材料・工法（Kg/m²）
1	プライマー塗り（0,2）	—	断熱材の敷き並べ	断熱材の敷き並べ
2	接着剤塗り 下地（0,25） 断熱材（0,15）	接着剤塗り 下地（0,2） 断熱材（0,2）	防水シートの固定金具による固定	絶縁シートの敷き並べ
3	防水シート張付け（立上り際）	断熱材張付け	—	防水シートの固定金具による固定
4	断熱材張付け	断熱材の固定金具による固定（立上り際）	—	—
5	接着剤塗り 断熱材（0,15） シート（0,15）	接着剤塗り 断熱材（0,2） シート（0,2）	—	—
6	防水シート張付け	防水シート張付け	—	—
7	仕上げ塗料塗り（0,25）	—	仕上げ塗料塗り（0,25）	—

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

5節 塗膜防水

防水層の種別及び工程 9,5,3

●防水層の種別及び施工箇所 [9,5,3(a)(b)]

施工箇所	防水層の種別	保護層（仕上材）	製造会社・製品名
機械駐車ﾋﾟｯﾄ、EVﾋﾟｯﾄ	けい酸質系塗膜防水		
消火水槽	L-AW		
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ、配管立上り、設備基礎	X-2		
雑排水槽、汚水槽	ｴﾎﾟｷｼ樹脂系防食材		

○脱気装置 （材種： 数量： ）[9,5,3(2)]
○仕上塗料塗り：○シルバー ○カラー（ ）

防水層種別一覧（参考）

種別	備考
X-1 ウレタンゴム系塗膜・絶縁	旧L-USに同じ
X-2 ウレタンゴム系塗膜・密着	旧L-UFに同じ
Y-1 ゴムアスファルト系塗膜・地下外壁	旧L-GUに同じ
Y-2 ゴムアスファルト系塗膜・室内仕様	
L-AW アクリルゴム系塗膜・外壁	旧L-AWに同じ [追加]

L-AW [追加]

●アクリルゴム系塗膜防水の工程

種別	○L-AW
工程	材料・工法（Kg/m²）
1	プライマー塗り（0,2）
2	アクリルゴム系防水材塗り（1,7*）
3	積層材塗り
4	仕上げ塗料塗り（0,3）

（注）*表中のアクリルゴム系防水材塗りの使用量は、固形分75%（質量）の場合を示しており、固形分がこれ以外の場合にあっては、平均1mmの塗膜厚さを確保するように使用量を換算する。

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

6節 シーリング

適用範囲 9,6,1

●定形シーリング（ガスケット等）については、[16,2,3]及び[17,2,2]による。

材料 9,6,2

●シーリング材の種類及び施工箇所は、該当する各工事の特記仕様による。
●シーリング材面への塗装は以下を除き行なわない。挙動の少ない目地（ノンワーキングジョイント）のシーリング材（PU、AU、ACに限る）に塗装を行う場合は、仕上塗材等を汚染させないことを実績調査及びメーカーの試験報告書等で確認する。
●防火戸等の耐火・防火認定仕様に用いるシーリング材は、当該認定条件に基づく材質とする。
●ワーキングジョイントは2面接着、ノンワーキングジョイントは3面接着を原則とする。
●異種シーリング材は、原則として接触を避けて使用する。接触する場合はメーカー試験報告書等で確認する。
●簡易接着性試験を行う。

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

10章 石工事

1節 一般事項

適用範囲 [追加]
10,1,1 [追加]
[追加]

◎天然石等を打込む外壁・内壁石先付けプレキャストコンクリート工法についても適用する。
◎乾式工法については鉄骨下地を含む。
◎薄石、テラコッタ、結晶化ガラスについても適用する。

基本要求品質 [追加]
10,1,2

◎壁・天井にあっては、自重・地震力・風圧力（外壁の場合）に対して所定の性能を有し、安全であること。

施工一般
10,1,3
[追加]
[追加]

●石材の割付は設計図による。[10,1,3(a)]
○粗面仕上げの、のみ込み部の仕上げ寸法：◎15mm以上 ○（ ）[10,1,3(b)]
○石種選定のための見本・現地確認（ ）
●石工事検査：
○原石（スラブ）検査
◎製品検査（仕上げ状態・仕上り厚さ・形状・寸法・反りの有無等）
○全数数を並べ検査（模様合わせの必要がある場合
●施工検査（仕上り面の状態）

[追加]

●ねむり目地
●ねむり目地は目地幅1,0～1,5mm とし、石小口に糸面を付ける。
◎壁の入り隅部は目地をもうけ、シーリングを行う。
◎乾式工法の内壁で挙動が予測される場合は、必要な目地幅を確保し設けること。
●床石材に汚れ防止ワックス処理を行う。[10,1,5(c)]

清掃 10,1,5
その他の特記事項 ○

2節 材料

石材 10,2,1

●天然石の品質等級（石材の種類、形状、寸法等は各節による。）[10,2,1(a)]
●床用石材 ：○ 1等品 ● 2等品
○外壁用石材 ：◎ 1等品 ○ 2等品
○内壁及びその他の石材：◎ 1等品 ○ 2等品
○テラゾ：[10,2,1(b)]
○テラゾタイル （種類・形状・寸法等： ）
○テラゾブロック（種類・形状・寸法等： ）

[追加] ○テラコッタ （種類・形状・寸法等： ）
[追加] ○結晶化ガラス （種類・形状・寸法等： ）
[追加] ○（ ）

取付け金物 10,2,2

○外壁湿式工法及び内壁空積工法用受金物の材質・形状・寸法等 [10,2,2(a)]
（ ）
○乾式工法用金物：○スライド方式 ○ロッキング方式 [10,2,2(b)]
○特殊部位用金物 （材料・形状・寸法等： ）[10,2,2(c)]
○アンカー （材料・形状・寸法等： ）[10,2,2(d)]
○あと施工アンカー（材料・形状・寸法等： ）[10,2,2(e)]
○その他の金物 （材料・形状・寸法等： ）[10,2,2(f)]

その他の材料 10,2,3

○既調合の目地用モルタル（ ）[10,2,3(a)]

石質確認試験 [追加]

◎施工実績のない石材を使用するに当たっては、石材の試験を行う。
○石質確認試験を要する石材（ ）
○石質確認試験

試験項目	使用部位 外壁	使用部位 床	試験方法等
見掛比重	◎	◎	
吸水率	◎	◎	JIS A 5003（石材）
圧縮強さ	◎	◎	
曲げ強さ	◎	－	JASS 9T 101-2009（石材の曲げ試験方法）
だぼ接合部の固定耐力（せん断）	◎（乾式）	－	JASS 9T 201-2009（だぼ部の固定耐力試験方法）
ストーンアンカーの固定耐力（引抜き/せん断）	○	－	JASS 9T 202-2009（石先付プレキャストコンクリート用シアコネクターの固定耐力試験方法）に準ずる
かすがい金物の固定耐力（引抜き/せん断）	○	－	
透水性	○	○	JIS A 1404（建築用セメント防水剤の試験方法）
水性速度試験	○	－	JIS A 6910（複層仕上塗材 5,10 透水試験方法）に準ずる
硬度	○	○	JIS Z 2245（ショア硬さ試験・試験方法）
耐凍害性	○	○	JIS A 1435（建築用外壁材料の耐凍害性試験方法（凍結融解法））
耐摩耗性	－	○	JIS A 1451（建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法）
線膨張率	○	－	JIS A 1325（建築材料の線膨張率測定方法）
耐汚染性	○	○	インク染料による吸い上げ試験
鉱物学的石材鑑定	○	○	偏光顕微鏡観察、等
耐滑り性	－	◎	JIS A1509-12（陶磁器質タイル試験方法（耐滑り性試験方法））

（注）試験の実施は、公的試験所または技術研究所とする。ただし、監理者の承諾により石材施工業者の試験施設等とすることができる。

その他の特記事項 ○必要とする見本：
○

3節 外壁湿式工法

材料 10,3,2

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,3,2(a),10,3,3(e)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地

施工 10,3,3

○伸縮調整目地位置は設計図による。[10,3,3(e)]
○補強措置 （ ）[10,3,2(b)]
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理（ ）
○下地ごしらえ ○あと施工アンカー工法 ◎あと施工アンカー・横筋流し工法 [10,3,3(b)]
◎流し筋工法

その他の特記事項 ○
○

4節 内壁空積工法

材料 10,4,2

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,4,2(a),10,4,3(e)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地

施工 10,4,3

○伸縮調整目地位置は設計図による。[10,4,3(e)]
○補強措置 （ ）[10,4,2(b)]
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理（ ）
○下地ごしらえ ○あと施工アンカー工法 ◎あと施工アンカー・横筋流し工法 [10,4,3(b)]

その他の特記事項 ○
○

5節 乾式工法

材料 10,5,2

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,5,2(a),10,5,3(f)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm）

施工 10,5,3

[追加] ○外壁に要求される設計用風圧力
○正圧（ Pa） ○負圧（ Pa）
[追加] ○外壁、内壁に要求される設計用震度
水平方向 ◎1,0 ○（ ） 鉛直方向 ◎0,5 ○（ ）
○補強措置 （ ）
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理（ ）
○目地の処理 ◎シーリング目地（ 系） ○空目地

その他の特記事項 ○
○

5-1節 外壁・内壁石先付けプレキャスト工法 [追加]

適用範囲

◎規模の大きい建物又は、高さが31mを超える建物の外装が石の場合に適用する。打込む石材の厚さは40mm以下とする。

材料

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm）

施工

○汚れ防止処置 （ ）

○裏面絶縁処理 （ ）
◎石材固定のためのシャーコネクター、かすがいは石材に作用する風圧力や地震力等を考慮して所要の数量を適正に配置する。
◎セメントモルタル目地詰めは[10,2,3]に、界面処理及び目地のシーリングは[9,6,1～9,6,5]による。

その他の特記事項 ○
○

6節 床及び階段の石張り

床の石張り 10,6,2
階段の石張り 10,6,3

●石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,6,2(a)(e),10,6,3(a)(d)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地
男子トイレ汚垂石	御影石	水磨き			

○伸縮調整目地位置は設計図による。[10,6,2(e),10,6,3(e)]
○補強措置 （ ）[10,6,2(a),10,6,3(a)]
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理 （ ）
○防滑処理 （ ）

その他の特記事項 ○
○

7節 特殊部位の石張り

適用範囲 10,7,1

○取付け工法 [10,7,1(b)]
○外壁湿式工法（◎流し筋工法 ○あと施工アンカー工法 ○あと施工アンカー・横筋流し工法）
○内壁空積工法（○あと施工アンカー工法 ◎あと施工アンカー・横筋流し工法）
○乾式工法

アーチ、上げ裏等の石張り 10,7,2

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,7,2(a)(f)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地

○伸縮調整目地位置は設計図による。[10,7,2(f)]
○補強措置 （ ）[10,7,2(a)]
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理（ ）
[追加] ○吊ボルト、吊金物、引金物 （ ）
[追加] ○アーチ、上げ裏等石材の取付けに要する設計用震度
水平方向 ◎1,0 ○（ ） 鉛直方向 ◎自重＋0,5 ○（ ）

笠木、甲板等の石張り 10,7,3

○石材の仕上げ種別及び石厚、目地幅 [10,7,3(a)(e)]

施工箇所	種類	仕上げ種別	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地

○伸縮調整目地位置は設計図による。[10,7,3(e)]
○補強措置 （ ）[10,7,3(a)]
[追加] ○汚れ防止処置 （ ）
[追加] ○濡れ色・白華防止処理 （ ）
○石裏の補強用モルタルを施す。（施工箇所 ）[10,7,3(d)]

隔て板 10,7,4

○隔て板の石材種類、仕上げ種別、石厚等：[10,7,4(a)]
（ ）

その他の特記事項 ○
○

8節 薄石接着張り工法 [追加]

適用範囲

◎薄石（石材の厚さが20mm以下の規格石材）を高さ4m以下の内部の壁及び床に、接着剤張りをする工事に適用する。

壁の石張り

○下地：○躯体
○調製下地ボード張り（○せっこうボード○けい酸カルシウム板○フレキシブルボード）
○石材の仕上げ種別、及び寸法、石厚、目地幅

施工箇所	種類	仕上げ種別	寸法（mm）	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地
			○300角 ○400角 ○	○10 ○12 ○15 ○		

○伸縮調整目地位置は設計図による。
○せっこうボード下地の場合は、石材重量は、3,5g/cm²以下
○接着剤 ：○エポキシ樹脂系 ○アクリル樹脂系 ○変性シリコンエポキシ樹脂系
○接着工法：○全面接着剤張り ○部分接着剤張り（○だんご張り ○ビード張り）
○目地材 ：○セメント目地塗り込み ○モルタル目地押さえ
○シーリング材（ 系）
○補強措置 （ ）
○汚れ防止処置 （ ）

床の石張り

○下地：○躯体 ○置き床二重床（集合住宅用）
○石材の仕上げ種別、及び寸法、石厚、目地幅

施工箇所	種類	仕上げ種別	寸法（mm）	石厚（mm）	目地幅（mm） 一般目地	目地幅（mm） 伸縮調整目地
			○300角 ○400角 ○	○10 ○12 ○20 ○		

○伸縮調整目地位置は設計図による。
○接着剤 ：○弾性セメント系 ○弾性樹脂系
○接着工法：○櫛目引き全面接着張り ○櫛目引き両面塗布全面接着張り（改良圧着張り）
○目地材 ：○弾性セメント系 ○弾性樹脂系 （○高弾性アクリル樹脂系 ○エポキシ樹脂系）
○シーリング材（ 系）
○補強措置 （ ）
○汚れ防止処置 （ ）

その他の特記事項 ○
○

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事種別 躯体 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（2）

SCALE 1： DATE 2011－4－28

設計責任者	設計協力者			CAD担当者	CAD補佐担当者
八木 佳	八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
		山田 泰史	冨田 雄章		

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－502

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

ver.2010/12/01

11章　タイル工事

1節　一般事項

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 11.1.3 【置換】
◎外壁タイルの伸縮調整目地及び躯体のひび割れ誘発目地の位置は設計図による。 【11.1.3(a)】
◎外壁タイルの伸縮調整目地の幅は15mm内外、躯体のひび割れ誘発目地は25mm内外とする。
●床タイルの伸縮調整目地の設置間隔は3~4m毎とし、かつ目地で囲まれた面積は10m以下とする。

その他の特記事項　○

2節　材料

タイル 11.2.1

【11.2.1(a)(b)】

施工箇所	形状・大きさ	材質	うわぐすり	色	役物	製造会社・製品名
2・3階ﾃﾞｯｷ床 1~3階風除室 3階ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	400×400	●Ⅰ類 ○Ⅱ類 ○Ⅲ類	●施釉 ○無釉	●標準 ○特注	○有 ●無	名古屋ﾓﾃﾞｲﾀ・ﾐﾃｨｶ同等品
2階ｼｬﾜｰ室	45×45	●Ⅱ類 ○Ⅰ類 ○Ⅰ類	●施釉 ○施釉 ○施釉	●標準 ○標準 ○標準	●無 ○無 ○無	INAX・ｱﾚｰﾝﾎﾜｲﾄ-R50角同等品

●役物　○一体成形　（適用箇所：　）【11.2.1(b)】
●エポキシ樹脂接着　（適用箇所：ﾃﾞｯｷ排水溝立上り　）
○耐凍害性　○有（適用箇所：　）○無　【11.2.1(a)】
○見本焼き　（適用箇所：　）【11.2.1(a)】
○見本張り　（適用箇所：　）
○製品検査　（適用箇所：　）

その他の特記事項　○

3節　陶磁器質タイル張り

施工 11.3.3

●壁タイル張り工法　【11.3.3(C)】

タイルの種別	タイルの大きさ	工法	施行箇所
内装タイル	―	●改良積上げ張り	4階ｼｬﾜｰ室
		○接着剤張り	
		○密着張り	
外装タイル	小口平、二丁掛け	○改良積上げ張り	
		○改良圧着張り	
	三丁掛け、四丁掛け	○改良積上げ張り	
内装タイル以外のユニットタイル	小口未満	○モザイクタイル張り	

【追加】○躯体表面処理方法
◎超高圧水洗浄（150N/mm²）○高圧水洗浄（15N/mm²）○デッキブラシ水洗い○（　）
【追加】●タイル張り下地
●下地モルタル塗り　○コンクリート直張り　○（　）
【追加】○剥落防止工法
○ループボンド・タフパインダー併用工法（大興物産）○ネットクロスユニット工法（INAX）
○（　）
○タイルの試験張り行う。（試験範囲：　）

その他の特記事項　○

4節　陶磁器質タイル型枠先付け

その他の特記事項　○

5節　陶磁器質タイル先付けPC部材　【追加】

◎本節についてはJASS19による。ただし、タイルの材料については2節による。

その他の特記事項　○

12章　木工事

1節　一般事項

表面仕上げ 12.1.4

●表面仕上げの程度：○A種　●B種　○C種　（表12.1.1）　【12.1.4】

その他の特記事項　○

2節　材料

木材 12.2.1

●現場搬入時の木材の含水率　：●A種　○B種　（表12.2.1）　【12.2.1(a)】
○保存処理木材を使用する箇所　（適用箇所：　）【12.2.1(b)】
●構造材及び下地材の品質の基準：○上小節　○小節　●並　【12.2.1(b)】
●造作材の材面の品質の基準　：●A種　○B種　○（　）（表12.2.2）【12.2.1(b)】
●代用樹種を認めない箇所　（適用箇所：舞台床（桧）、ﾎｰﾙ内装（桜）　）【12.2.1(c)】
●素地仕上げに代用樹種を使用する場合は、監理者の承認を受ける。

集成材等 12.2.2

○構造用集成材及び構造用単板積層材を使用する場合は、構造図による。　【12.2.2(1)】
●造作用集成材　【12.2.2(2)】

施工箇所	寸法（mm）	樹種名	見付け材面の品質	備考（処理等）
休養室（男子・女子）	15	桧	●Ⅰ等 ○2等	
舞台（床）	24	桧		
ﾎｰﾙ壁、あげ裏天井	部位による	桜		

○化粧ばり造作用集成材　【12.2.2(2)】

施工箇所	寸法（mm）	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	備考（処理等）
					◎Ⅰ等 ○2等	

○造作用単板積層材　【12.2.2(2)】

施工箇所	寸法（mm）	表面の品質	備考（処理等）
		○化粧加工　・◎天然木化粧加工　○塗装加工 ○化粧加工しない。○1等　○2等　○3等	○防虫処理

床張り用合板等 12.2.3

●普通合板　【12.2.3(1)】

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種	接着の程度	板面の品質	備考（処理・製造会社・製品名）
親子室	○5.5		●Ⅰ類	広葉樹　○1等	○防虫処理
ｼｰﾘﾝｸﾞｽﾎﾟｯﾄ室	●12.0	ﾗﾜﾝ	○2類	○2等	○難燃処理
ﾌｫﾛｰﾋﾟﾝｽﾎﾟｯﾄ室	○			針葉樹　◎C-D	
舞台	●12.0	ﾗﾜﾝ	●Ⅰ類		●防虫処理
楽屋	●15.0	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ			
3階ﾌﾗｽﾄﾞｯｸ・屋上ｺﾝｸﾘ床	●30.0	再生木			ﾘﾌｫｼﾞｭｰﾙ・ﾌﾟﾗｽﾄﾞﾝ同等品

○構造用合板　【12.2.3(2)】

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種	接着の程度	等級	板面の品質	備考（処理等）
	○12.0		○特類	○1級	◎C-D	○防虫処理
	○		●1類	◎2級	○	

防腐、防蟻処理 12.2.8、12.2.9

◎防腐処理を行う　（処理範囲 ◎12.2.8（C）による ○設計図による）　【12.2.8(c)】
○木材保存剤（防腐）（種類　　品質　　）
○防蟻処理を行う　（処理範囲 ◎設計図による　○（　））【12.2.9】
○木材保存剤（防蟻）（種類　　品質　　）
【追加】●木材保存剤（防腐・防蟻）は非有機リン系とし、工場において加圧式により行い十分乾燥した後、現場へ搬入する。現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し現場にて木材保存剤を塗布する。使用する表面処理用木材保存剤は監理者の承諾するものとする。　【12.2.8(a),12.2.9】

その他の特記事項　●木床組、合板：適用箇所は設計図による
○

3節　鉄筋コンクリート造等の内部間仕切り軸組み及び床組

その他の特記事項　○
○

4節　窓、出入口その他

その他の特記事項　○
○

5節　床板張り

その他の特記事項　○
○

6節　壁及び天井下地

その他の特記事項　●ﾎｰﾙ壁：人口木＋木綿付　ﾀﾞｲﾗｲﾄt=6加工品同等
○

13章　屋根及びとい工事

1節　一般事項

基本要求品質 13.1.2

●屋根に係る負圧（　2250 N/m²）、正圧（　-　N/m²）
●異種金属の接する部分には防食の目的で絶縁処理を施す。
●長尺金属板葺及び折板葺に関わる断熱材の仕様については、耐火要求性能に合致したものを確認の上、採用する。
◎けらば包み、軒先包み（水切り）等は乾式外壁材に留めない。
◎屋根及びといの各部は熱伸縮を考慮した納まりとする。
◎屋根及びといの各部には所定の防錆処理、防露措置を施す。
○融雪装置　（施工箇所：　）
○雪止め金物　（施工箇所：　）
●軒どい・谷どいの水張試験　（試験範囲：3階屋根　）
○たてどい及び呼びといの通水試験　（試験範囲：　）

その他の特記事項　○
○

2節　長尺金属板葺

材料,工法 13.2.2, 13.2.3

●金属板の種類、葺形式　【13.2.2.(a),13.2.3(a)】

施工箇所	葺形式	材種	塗膜種類	板厚(mm)	製造会社・製品名
3階西側屋根	金属平滑葺工法	ｶﾗｰｱﾙﾐ		0.8	三晃金属・サンコープラット同等品

○下葺き材　◎アスファルトルーフィング940　●（防湿材：ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞt=1.0）【13.2.2(c)】
●野地板（種類：木毛ｾﾒﾝﾄ板　厚さ：　25　mm）
●断熱材（種類：発泡ｽﾁﾛｰﾙﾌｫｰﾑ　厚さ：　4　mm）

その他の特記事項　○必要とする見本：
○

3節　折板葺

材料,工法 13.3.2, 13.3.3

○折板葺の形式、山高、山ピッチ、材料　【13.3.2(a)(b)】

施工箇所	材種	塗膜種類	山高（mm）	山ピッチ（mm）	板厚（mm）	製造会社・製品名

○軒先面戸板　【13.3.2(e)】
○折板葺の裏打ち断熱材：○無機質繊維密度発泡プラスチックフォーム（厚さ：　mm）【13.3.2(g)】
○グラス長繊維シート（厚さ：　mm）
○二重折板葺の場合の下張材：
（材種：　塗膜種類：　板厚：　mm）
○二重折板葺の断熱材：グラスウール10Kg/m³（ポリエチレン袋入）厚さ100mm　【13.3.2(g)】

その他の特記事項　○必要とする見本：
○

4節　粘土瓦葺

材料,工法 13.4.2, 13.4.3

○材料及び工法は設計図による。　【13.4.2(a)(b)(c)13.4.3(c)(d)】

その他の特記事項　○必要とする見本：
○

5節　とい

材料,工法 13.5.2, 13.5.3

●たてどいの材種　【13.5.2(a)】

施工箇所	材種	仕上	製造会社・製品名
避難ﾊﾞﾙｺﾆｰ、将来用ﾊﾞﾙｺﾆｰ	着色硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管		ｾｷｽｲ同等品
連絡ﾌﾞﾘｯｼﾞ			

◎硬質ポリ塩化ビニル管製といの継手の接着は下部側のみとする。
○調管製といの防露巻き：○表13.5.4による　○（　）

●軒どい、谷どいの材種　【13.5.2(a)】

施工箇所	材種	仕上	製造会社・製品名
3階屋根	耐酸被覆鋼板		ｵﾘｴﾝﾀﾙﾒﾀﾙ同等品

●谷どいの室内側の防露処理（適用箇所：3階屋根谷樋　処理方法：現場発泡ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ吹付　）

●ルーフドレン　○オーバーフロー　【13.5.2(a)】

種類	仕様	仕上	製造会社・製品名
ルーフドレン	●鋳鉄製　○SUS製　○		第一鋼材同等品
オーバーフロー	○鋳鉄製　○SUS製　○		

その他の特記事項　●落葉収集かご：ｽﾃﾝﾚｽｽﾁｯｼｭ3折曲げ加工
○

6節　スレート葺　【追加】

適用範囲
スレート波板

◎この節はスレート葺を外壁に適用する場合も含む。
◎この節はJASS12による。
○スレート波板葺

施工箇所	スレートの種類	製造会社・製品名

その他の特記事項　○
○

7節　その他屋根　【追加】

特殊屋根葺

○特殊屋根葺

施工箇所	種別	製造会社・製品名

その他の特記事項　●3階北側ﾃﾞｯｷ屋根、連絡ﾌﾞﾘｯｼﾞ屋根．ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　ｱﾙﾐt=2.0折曲げ（裏面防露材吹付け）
○

14章　金属工事

1節　一般事項

基本要求品質 14.1.2

○屋根に係る負圧（　N/m²）、正圧（　N/m²）
○積雪荷重（　N/m²）

工法 【追加】 14.1.3

●異種金属で構成される外部廻りの金属製品の場合及びアルミニウム合金がコンクリート・モルタル・プラスター・漆喰等のアルカリ性材料と接する面は、下表により接触腐食を防止する。
ボルト・小ねじ・くぎ・座金等の結合用材・取付け金物でステンレス・アルミ・銅等と接触するものは、ステンレス製とする。　【14.1.3(c)】

接触腐食防止処理（参考）

条件		接触腐食防止処理
アルミニウム ↕ アルカリ性材料	アルミニウム側	陽極酸化皮膜（9μm以上）+透明系塗膜（7μm以上） 又は合成樹脂パッキング 又は塗装（養生用クリヤー等20μm以上） 塗料は耐アルカリ塗料とする
鉄	鉄 側	面給めっき又は錆止め塗装2回塗り（30μm以上）
鉄 ↕ アルミニウム	アルミニウム側	陽極酸化皮膜（9μm以上）+透明系塗膜（7μm以上） 又は合成樹脂パッキング 又は塗装（養生用クリヤー等20μm以上）
アルミニウム ↕	アルミニウム側	陽極酸化皮膜（9μm以上）+透明系塗膜（7μm以上） 又は合成樹脂パッキング 又は塗装（養生用クリヤー等20μm以上）
ステンレス	ステンレス側	無処理
チタン	チタン側	無処理
チタン ↕ 鉄・アルミニウム	鉄・アルミニウム側	錆止め塗装2回塗り（30μm以上）・陽極酸化皮膜（9μm以上）+透明系塗膜（7μm以上） 又は合成樹脂パッキング
ステンレス ↕ 鋼	ステンレス側	無処理
	鋼 側	無処理
ステンレス ↕ チタン	ステンレス側	無処理 ただし、海岸、工業地域は塗装（養生用クリヤー等20μm以上） 又は合成樹脂パッキング
	チタン側	無処理

あと施工アンカー 14.1.3

◎あと施工アンカーの引抜き耐力試験を行う。
（試験範囲：　）【14.1.3(b)】

その他の特記事項　○
○

2節　表面処理

その他の特記事項　○
○

3節　溶接、ろう付けその他

その他の特記事項　○
○

4節　軽量鉄骨天井下地

材料 14.4.2 【追加】

●野縁等の種類：　【14.4.2(b)】
屋内（●19形　○25形）　屋外（○19形　●25形）
●浴室、プール等、高耐食仕様とする天井下地

施工箇所	仕様	備考
4階ｼｬﾜｰ室	○SUS304　●高耐食鋼板 ○タールエポキシ2回塗り	

工法 14.4.4

●開口部の補強は設計図による。　【14.4.4(e)】
●吊りボルトの間隔が900mmを超えている場合の補強方法は設計図による。　【14.4.4(e)】
●天井ふところが大きい場合の補強は設計図による。　【14.4.4(h)】
●天井下地材における耐震性を考慮した補強は設計図による。　【14.4.4(j)】
●屋外の軒天井、ピロティー天井等耐風圧性を考慮した補強は設計図による。　【14.4.4(k)】

その他の特記事項　●劇場内の天井については、耐震ﾌﾞﾚｰｽによる補強をおこなう。
○

5節　軽量鉄骨壁下地

形式及び寸法 14.5.3

●スタッド、ランナーの種類：○ 表14.5.1による　● 設計図による　【14.5.3(a)】
●スタッドの高さが5mを超える場合は設計図による。　【14.5.3(a)】

その他の特記事項　○
○

6節　金属成形板張り

適用範囲 14.6.1
材料 14.6.2
工法 14.6.3

●この節は外壁・内壁・底等に金属成形板を使用する場合にも適用する。
●金属成形板張り　【14.6.2(a)】

施工箇所	種別	表面処理・色調	寸法（mm）	製造会社・製品名
ﾃﾞｯｷ外壁	ｱﾙﾐ切板ﾊﾟﾈﾙ	B-FUE	t=3.0	
ﾃﾞｯｷ軒天井	ｱﾙﾐ縞複層板	B-FUE	t=4.0	三菱樹脂・ｱﾙﾎﾞｽﾘｯｸ同等品
店舗前軒天井	ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾚﾙ	B-FUE	t=1.0	三協立山・MKT-100同等品

○取付け用下地：◎ 4節による　○（　）【14.6.3(a)】
○伸縮調整継手を設ける（施工箇所：　）【14.6.3(e)】
○結露防止材を施す　（施工箇所：　）

その他の特記事項　○ 必要とする見本：

7節　アルミニウム製笠木

材料 14.7.2
工法 14.7.3

●アルミニウム笠木　【14.7.2(a)(c),14.7.3(a)】

施工箇所	種別	表面処理・色調	避雷導体	製造会社・製品名
ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ部等	t=2.0折曲げ加工（裏面防露材吹付け）	B-FUE	○適用	

その他の特記事項　○ 必要とする見本：
○

8節　手すり及びタラップ

適用範囲 【追加】 14.8.1
手すり 14.8.2

◎この節は強化ガラス製自立型手すりにも適用する。
●手すり　【14.8.2(a)】

施工箇所	材質	仕上	耐側圧性能(N/m)	製造会社・製品名
屋外ﾃﾞｯｷ手摺	ｽﾃﾝﾚｽ+合わせｶﾞﾗｽ	HL	1960	設計図による
屋内吹抜手摺	ｽﾁｰﾙ+強化合わせｶﾞﾗｽ	SOP	1960	設計図による
階段1	ｽﾁｰﾙ+強化合わせｶﾞﾗｽ	SOP	1225	設計図による
階段2・3	ｽﾁｰﾙ	SOP	1225	設計図による

◎衝撃力短期荷重を考えた場合は、上記荷重の50%増とする。

タラップ 14.8.3

●タラップ　【14.8.3(a)】

施工箇所	材質	仕上	製造会社・製品名
塔屋屋根	ｽﾁｰﾙ	溶融亜鉛ﾒｯｷ	
ﾌﾛﾝﾄｻｲﾄ・ｽﾎﾟｯﾄ	ｽﾁｰﾙ	SOP	

その他の特記事項　○ 必要とする見本：

9節　その他金属製品　【追加】

エキスパンションジョイント

●エキスパンションジョイント

施工箇所	材質	仕上	許容伸縮幅*	製造会社・製品名
3階ﾃﾞｯｷ床	○AL ●SUS	HL	X-X'：350	三光ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ同等品
2階ﾃﾞｯｷ床	○AL ●SUS	HL	X-X'：200	三光ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ同等品
地下1階連絡通路	AL：壁・天井　SUS：床	AO HL	X-X', Y-Y'：50	三光ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ同等品

（注）＊免震建築物のクリアランス、構造躯体のクリアランスについては一般共通事項による。

●止水シートの要否は設計図による。
○耐火帯の要否は設計図による。

●その他の金属製品

名称	材質	仕上	形状・寸法	製造会社 製品名
目隠しﾙｰﾊﾞｰ	ｱﾙﾐ	AO-C	設計図による	
庇	ｱﾙﾐ	AO-C	設計図による	
吊り金物	SUS	HL	設計図による	
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ歩廊	高耐食性ﾒｯｷ鋼板	溶融亜鉛ﾒｯｷ	設計図による	
ﾌﾟﾗｲﾏｰﾎﾞｰﾄﾞ、幕板	ｽﾁｰﾙ	SOP	設計図による	

その他の特記事項　○ 必要とする見本：
○

15章　左官工事

1節　一般事項

基本要求品質【追加】 15.1.2
見本 15.1.3 【追加】

○表6.2.4以上の下地の平坦さ（施工箇所・精度等：　）
○試験施工を行う。（施工箇所：　）

その他の特記事項　○

2節　モルタル塗り

工法 15.2.5

○既製目地材（施工箇所・材質・形状等：　）【15.2.5(a),15.2.5(b)】

その他の特記事項　○

3節　床コンクリート直均し仕上げ

その他の特記事項　○

4節　セルフレベリング材塗り

材料 15.4.2

○セルフレベリング材種類及び品質　【15.4.2(a)】

施工箇所	種類	製造会社・製品名
	○せっこう系　○セメント系	

その他の特記事項　○

5節　仕上塗材仕上げ

材料 15.5.2

●仕上塗材の種類（呼び名）、仕上げの形状及び工法　【15.5.2(a)】

施工箇所	呼び名	仕上げの形状	工法	製造会社・製品名・上塗り材の種類
設備配管立上り	防水形複層塗材E			

その他の特記事項　○必要とする見本：○見本帳　○見本塗板
○

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理者 設計 ［ 確定 ］

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（3）

SCALE：　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者	QA担当者	CD部署QA担当者
八木 佳	丹羽 大介　千葉 洋　山田 泰史　冨田 貴章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B
DWG A－503

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

6節 せっこうプラスター塗り

その他の特記事項 ○ ○

7節 ロックウール吹付け（鉄骨の耐火被覆を除く）

配合及びかさ比重等 15.7.3 ●仕上げ吹付けの厚さは仕上表による。 [15.7.3]

その他の特記事項 ○ ○

16章 建具工事

●本章については、建具工事特記仕様書による。 ○

17章 カーテンウォール工事

1節 一般事項

性能 17.1.3 ●カーテンウォールの諸性能値は以下による。定めのない規定はJASS 14によることができる。 [17.1.3(a)]

耐風圧性能
●設計用風圧力算定の基準：
●建築基準法 （建築基準法施行令87 条、建設省告示第1454 号、第1458 号）による。
基準風速（Vo）：（ 34 m/sec）
地表面粗度区分：○Ⅰ ○Ⅱ ●Ⅲ ○その他行政庁の判断による
風力係数 ：●告示による ○風洞実験による
○日本建築学会 建築物荷重指針・同解説 による。
基本風速（Uo）：（ m/sec）
地表面粗度区分：○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ ○Ⅴ
風力係数 ：○指針による ○風洞実験による
風速の再現期間：○100年 ○200年 ○（ 年）
ただし、荷重指針による値が建築基準法により算定した風圧力を下回らないこととする。
○設計用風圧力の分布は設計図による。
●最小設計用風圧力の設定：○設定なし ●±1,200 Pa
●設計用風圧力に対して、主要部材（ガラスを除く）のたわみは次の数値以下で、各部材に有害な変形・残留変形が生じないこと。また、ガラスは許容応力の超過がなく、有害な亀裂・残留のひずみを生じないこととする。
○メタルカーテンウォール（Lは主要支点間距離）：
●L/150かつ20mm以下 （L=4m以下の場合）
●L/200以下 （L=4m以上の場合）
○（ ）
○PCカーテンウォール：
●L/400かつ15mm以下
○（ ）

耐震性能
●部材に作用する地震による慣性力（自重×設計用震度）に対して安全であることとする。
○設計用震度（地震動の加速度を重力加速度で除した値）は次による。
水平方向（KH）：●1.0 ○（ ）
鉛直方向（KV）：●0.5加算 ○1.0加算
●設計用震度に対して、部材の脱落・ガラスの破損・主要部材に有害な残留変形が生じないこととする。
●層間変位追従性能（設計用層間変位は下表による。）

性能区分	設計用層間変位（Hは階高） ◎	●	○
何ら障害が生じないこと	H/300以下	H/300以下	
主要部材に破損、有害な変形や残留変形が生じないこと シーリング材の被害程度は補修により復旧可能であること	H/150以下	H/200以下	
部材の脱落・ガラスの破損が生じないこと		H/100以下	

●地震時の上下階鉛直方向相対変位に追従する。

水密性能 ●JIS A 1517（建具の水密性試験方法）に規定する降雨条件（4L/m²·min）下で、以下の圧力差において室内側に漏水が生じないこととする。
●はめ殺し部：◎設計用正圧最大風圧力の1/2（ Pa） 平均圧力（ Pa）
●（ 1000 Pa）
●可動部 ：●500Pa ○1,000Pa ○（ Pa）

気密性能 ●採用する気密性能：
●圧力差±10Pa において の通気量：
●はめ殺し部：●0.5m³/m²·h ○（ m³/m²·h）
●可動部： ●2m³/m²·h ○（ m³/m²·h）
○圧力差±100Pa において の通気量：
○はめ殺し部：●1m³/m²·h ○（ m³/m²·h）
○可動部： ◎5m³/m²·h ○（ m³/m²·h）

耐火性能 ●建築基準法施行令第107条、第107条の二、及び第112条10項に基づいた性能とする。

耐熱変形性能 ●耐熱変形性能は以下の年間温度差に対して構造上、水密性能上、美観上有害な欠陥が生じないこととする。
○直射日光の当たる暗色の金属材：80℃ ○直射日光の当たる明色の金属材：70℃
○その他の部材：60℃

遮音性能 ○開口部がない部分の総合透過損失 ：◎30dB 以上 ○（ dB 以上）
○開口部を含めた部分の総合透過損失：◎ガラスの遮音性能を下回らない（ dB 以上）
○（ dB 以上）

断熱性能 ◎ガラス窓部を含めた壁面全体の平均熱貫流抵抗をR=0.287m²·K/W以上とする。
○（ ）

ゴンドラ ガイドレールの性能 ○ゴンドラのガイドレールは、以下の加速度による耐衝撃荷重について安全であるものとする。
○0.5G ○1.0G

その他の性能・対策 ○避雷性能 （ ）
○結露防止対策（ ）
○発音防止対策（ ）
○（ ）

性能の確認・判定方法 ●性能の確認方法及び判定方法： [17.1.3(c)]
●性能検討書及び強度計算書等による。
○実物体試体を使用し下表の試験を行う。試験の方法はJIS 及びJASS 14に準じる。
○試験の種類

試験の種類	項目
耐風圧性能試験	○静的耐風圧性能試験 ○動的耐風圧性能試験
水密性試験	○静的水密性能試験 ○長期水密性能試験 ○動的面内変形性能試験履歴後水密性能試験 ○動的耐風圧性能試験履歴後水密性能試験
面内変形性能試験	○静的面内変形性能試験 ○動的面内変形性能試験
その他試験	○排水経路確認試験 ○強制漏気等圧性能確認試験 ○音鳴り確認風洞試験 ○気密性試験

その他の特記事項 ○ ○

2節 メタルカーテンウォール

材料 17.2.2
●使用する金属材料の種類： [17.2.2]
●アルミニウム合金材
●押出し材（JIS H 4100）：●A6063S ○A6061S ○A6N01S ○（ ）
●板材（JIS H 4000）：●A1100P ○A3003P ○A5025P ○（ ）
○鋳物材（JIS H 5202）：○鋳物3種A ○鋳物4種C ○（ ）
○リベット類（JIS H 4040）：○（ ）
●ステンレス材
●鋼板（JIS G 4304, G 4305, G 4321）：●SUS 304 ○SUS 316 ○（ ）
○鋼材
○型鋼（JIS G 3101） ○軽量型鋼（JIS G 3350）
○鋼板（JIS G 3131・JIS G 3141） ○溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（JIS G 3313）
○シーリング材料の種類：
○2成分型変成シリコーン系 （施工箇所： ）
○2成分型シリコーン系 （施工箇所： ）
○1成分型シリコーン系 （施工箇所： ）
○2成分型ポリサルファイド系（施工箇所： ）
○（ 系）（施工箇所： ）
○ガラス取付け材料：
○シーリング材の種類は、上記による。
○ガスケットの形状・寸法、及び種類は、設計図による。
○断熱材 （種類： 施工箇所： ）
○摩擦低減材料 （種類： 施工箇所： ）
●耐火材 （種類：ロックウール吹付 施工箇所：ﾌｧｽﾅｰ部 ） [追加]

形状及び仕上げ 17.2.3 ○製品の寸法許容差：◎表17.2.1による ○下表による（アルミニウム合金鋳物を除く）[17.2.3]

区分	項目	寸法許容差（mm）	対角寸法差（mm）

●製品の見え掛り部分の仕上げ：
●アルミニウム合金材：○A-1種（ μm以上） ○A-2種（ μm以上）
●B-1種（ + μm以上）○B-2種（ + μm以上）
○D種 （○ふっ素樹脂 ：○熱硬化性焼付 ○熱可塑性焼付
○ポリエステル粉体 ：○高耐候 ○汎用
○ ）
○（ ）
○ステンレス材 ：○HL ○鏡面 ○電解着色 ○塗装（ ）
○その他の材料 ：○（ ） [追加]

製作 17.2.4 [追加] ●工場出荷前製品検査を行う。 [17.2.4]

取付け 17.2.5 ○躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差：◎表17.2.2による。●下表による。 [17.2.5]

方向	寸法許容差（mm）
鉛直方向	±
水平方向	±

ガラスの取付け 17.2.6 ○構造ガスケットを用いるガラスの取付けは設計図による。 [17.2.6]

その他の特記事項 ○ ○

3節 PCカーテンウォール

材料 17.3.2
●コンクリートの種類及び品質： [17.3.2(a)]
●コンクリートの種類 ：●普通コンクリート（気乾単位容積質量：2.2~2.4t/m³）
○軽量コンクリート1種（気乾単位容積質量：1.7~2.1t/m³）
○（ ）
●コンクリートの設計基準強度（Fc）：●30N/mm²以上 ○24N/mm²以上 ○（ ）
●所要スランプ ：◎8cm ●（12cm ）
●所要気乾単位容積質量 ：◎1.9t/m³以下 ○2.3t/m³以下 ●（2.4t/m³以下）
●単位水量の最大値 ：●180kg/m³ ○（ ）
●単位セメント量の最小値 ：●300kg/m³ ○（ ）
●水セメント比 ：●55%以下 ○（ ）
●鉄筋の種類 ：●SD295 ○（ ） [17.3.2(b)]
●補強鉄線及び溶接金網の寸法：●3.2φ以上 ○（ ） [17.3.2(c)]
●シーリング材料の種類： [17.3.2(d)]
●2成分型変成シリコーン系 （施工箇所：非等圧目地部・クロスシール ）
○2成分型ポリサルファイド系（施工箇所： ）
●（EPDMソリッド ）（施工箇所：等圧目地部 ）
●耐火目地材 ：●耐火ガスケット（種類：シリコーンスポンジ 施工箇所： ） [17.3.2(e)]
○耐火シール （種類： 施工箇所： ）
●断熱材（種類：吹付硬質ウレタンフォーム 施工箇所： ） [17.3.2(f)]
●サッシ枠、ゴンドラレール等は設計図による。 [17.3.2(k)]

形状及び仕上げ 17.3.3 ●表面仕上げ： [17.3.3(b)]
●塗装：●耐候性塗料塗り（2-FUE ）○（ ）
○タイル打込み（ ）
○本石打込み（ ）
○（ ）
○構造ガスケット用アンカー溝の寸法及び寸法許容差（ ） [17.3.3(d)]

製作 17.3.4 ○配筋によるクラックコントロール： [17.3.4]
○開口パネル ：○0.1mm以下 ○（ ）
○無開口パネル：○0.2mm以下 ○（ ）
[追加] ●製品検査：◎打設前検査 ○工場出荷前に製品検査 ●（先行ﾋﾞｰｽによる検査 ）

ガラスの取付け 17.3.6 ○構造ガスケットを用いるガラスの取付けは設計図による。 [17.3.6]

その他の特記事項 ○ ○

18章 塗装工事

1節 一般事項

適用範囲 18.1.1 ●主体鉄骨面の錆止塗装、溶融亜鉛めっき等は、構造図の特記仕様書による。
また、耐火塗料は7章8節耐火被覆による。
●床用塗料及び防塵用塗料塗りは、第19章内装工事 4節合成樹脂塗床及び無機質系塗床による。

材料 18.1.3 ●防火材料の指定は設計図による。 [18.1.3(b)]

施工一般 18.1.4 ●シーリング材面への塗装は以下を除き行なわない。巻動の少ない目地（ノンワーキングジョイント）のシーリング材（PU、AU、ACに限る）に塗装を行う場合は、仕上塗材等を汚染させないことを実績調査及びメーカーの試験報告書等で確認する。 [18.1.4(k)]

見本 18.1.5 ●必要とする試験塗装：外壁、鉄部、ボード部、木部

その他の特記事項 ○ ○

2節 素地ごしらえ

素地ごしらえ 18.2.2~18.2.7 ●素地ごしらえ（表18.2.1~表18.2.7） [18.2.2~18.2.7]

下地		種別
木部	不透明塗料塗り	●A種 ○B種
	透明塗料塗り	○A種 ●B種
鉄鋼面		○A種 ○B種 ●C種
亜鉛めっき鋼面		○A種 ○B種 ○C種
モルタル面及びプラスター面		○A種 ●B種
コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面	一般	○A種 ●B種
	耐候性塗料の場合	○A種 ○B種
せっこうボード面及びその他ボード面	継目処理工法	●A種 ○B種
	その他の工法	○A種 ●B種

その他の特記事項 ●必要とする見本 ○見本帳 ●見本塗板 ○

3節 錆止め塗料塗り

塗料種別 18.3.2 ●亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料 ●A種 ○B種 ○C種（表18.3.2） [18.3.2(b)]

錆止め塗料塗り 18.3.3 ●錆止め塗料塗り（表18.3.3、表18.3.4） [18.3.3(a)(c)]

下地		種別
鉄鋼面錆止め塗料塗り	見え掛り部分	●A種 ○B種
	見え隠れ部分	○A種 ●B種
亜鉛めっき鋼面錆止め塗料塗り	一般部	○A種 ○B種 ●C種
	調製建具等	●A種 ○B種 ○C種

その他の特記事項 ○必要とする見本：○見本帳 ○見本塗板 ○

4節 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）

塗料の種類 18.4.2 ●1種 ○2種 [18.4.2]

合成樹脂調合ペイント塗り 18.4.3~18.4.5 ○合成樹脂調合ペイント塗り（表18.4.1、表18.4.2、表18.4.3） [18.4.3~18.4.5]

下地		施工箇所	種別	製造会社・製品名
木部	屋内		○A種 ◎B種	
	屋外		◎A種 ○B種	
鉄鋼面		建具鉄部	○A種 ●B種	
		ﾌﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ・雨戸	○A種 ●B種	
亜鉛めっき鋼面			ー ー	
			ー	

その他の特記事項 ●必要とする見本 ○見本帳 ●見本塗板 ○

5節 クリヤラッカー塗り（CL）

クリヤラッカー塗り 18.5.2 ●クリヤラッカー塗り （表18.5.1） [18.5.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
ホール内壁、あげ裏天井他 設計図による	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板 ○

6節 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）

アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り 18.6.2 ○アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（表18.6.1） [18.6.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板 ○

7節 耐候性塗料塗り（DP）

鉄鋼面耐候性塗料塗り 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り 18.7.2~18.7.3 ○鉄鋼面及び亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り（表18.7.1、表18.7.2） [18.7.2、18.7.3]

下地	施工箇所	上塗りの等級*	製造会社・製品名
鉄鋼面		○1級 ○2級 ○3級	
亜鉛めっき鋼面		○1級 ○2級 ○3級	

（注）＊上塗りの等級はJIS K 5659による。

コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り 18.7.4 ●コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り（表18.7.3） [18.7.4]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
外壁：PC板	●A種 ○B種 ○C種	
外壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板	●A種 ○B種 ○C種	

その他の特記事項 ●必要とする見本 ○見本帳 ●見本塗板 ○

8節 つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り 18.8.2~18.8.5 ●つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（表18.8.1~表18.8.4） [18.8.2~18.8.5]

下地	施工箇所	種別	製造会社・製品名
コンクリート面、モルタル面、プラスターボード面、せっこうボード面、その他ボード面等	設計図による	○A種 ●B種	
屋内木部		ー	
屋内鉄鋼面		○A種 ◎B種	
屋内亜鉛めっき鋼面		ー	

○下地が多孔質広窓樹の場合の仕様（ ）

その他の特記事項 ●必要とする見本 ○見本帳 ●見本塗板 ○

9節 合成樹脂エマルションペイント塗り（EP）

合成樹脂エマルションペイント塗り 18.9.2 ●合成樹脂エマルションペイント塗り（表18.9.1） [18.9.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
ﾎｰﾙ部（設計図による）	○A種 ●B種	

その他の特記事項 ●必要とする見本 ○見本帳 ●見本塗板

10節 合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T）

合成樹脂エマルション模様塗料塗り 18.10.2 ○合成樹脂エマルション模様塗料塗り（表18.10.1） [18.10.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

11節 ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）

ウレタン樹脂ワニス塗り 18.11.2 ○ウレタン樹脂ワニス塗り（表18.11.1） [18.11.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

12節 オイルステイン塗り（OS）

オイルステイン塗り 18.12.2 ●オイルステイン塗り [18.12.2]

施工箇所	製造会社・製品名
ホール内壁、あげ裏天井他 設計図による	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

13節 木材保護塗料塗り（WP）

木材保護塗料塗り 18.13.2 ○木材保護塗料塗り（表18.13.1） [18.13.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

14節 マスチック塗材塗り

マスチック塗材塗り 18.14.2 ○マスチック塗材塗り（表18.14.1） [18.14.2]

施工箇所	種別	製造会社・製品名
	○A種 ◎B種	

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

15節 その他の塗装 [追加]

その他の塗装 ●その他の塗装

施工箇所	塗装の種類	性能等	製造会社・製品名
緊急救助用ｽﾍﾟｰｽ	高反射性塗料		日本ペイント・ATTSU-9(F)同等品

その他の特記事項 ○必要とする見本 ○見本帳 ○見本塗板

19章 内装工事

2節 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

材料 19.2.2 ●ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り [19.2.2(a)(b)]

施工箇所	種類	厚さ（mm）	特殊機能*	製造会社・製品名
弱試験検査室	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	2	耐薬品	東リ・ｽｰﾊﾟｰﾎﾞｲｽﾄｾﾌﾄ同等品
上記以外の部分	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	2		東リ・フロアリューム7ﾌﾟﾚｰﾝ同等品
子育て支援ｽﾍﾟｰｽ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	2		東リ・CFｼｰﾄH同等品
ｻｰﾊﾞｰ室	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	2	帯電防止	東リ・ルースイタイル同等品
上記以外の部分	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	2		東リ・マチコV同等品

（注）＊特殊機能・帯電防止性、防滑性、耐動荷重性、耐薬品性、耐発泡線ほか

○帯電防止性： [19.2.2(c)]
○帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上~3.2未満
又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10⁷~10¹⁰Ω程度
○（ ）
○耐動荷重性： [19.2.2(c)]
JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、摩耗性試験、層間はく離強度試験（発泡層のあるビニル床シートのみ）及びキャスター性試験等の試験後に異常がないこと。
○（ ）

施工 19.2.3 [追加] ●コンクリート下地は、十分な乾燥状態にあることを確認する（表面の含水率は、6%以下（ケット水分計HI-500）とする）。 [19.2.3(a)(1)]
○その他下地 [19.2.3(a)(4)]

施工箇所	工法	製造会社・製品名

床見切り材 [追加] ●床見切り材（材質：SUS HL 形状：FB 見付=6 ）

その他の特記事項 ○必要とする見本：

3節 カーペット敷き

材料、工法 19.3.3~19.3.4 ●カーペット敷き [19.3.3(a)(b)(c)(d)]

施工箇所	カーペットの種類	厚さ（mm）	特殊機能*	製造会社・製品名
事務室	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-100同等品
区民広間、アートコリドー	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-100S同等品
多目的スペース（小）	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-100S同等品
ギャラリー	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-8600同等品
ホワイエ、ロビー	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-8600同等品
ホール内通路、前室	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-8600同等品
楽屋、親子室、調整室	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	6.5		東リ・GA-100EM同等品

（注）＊特殊機能・帯電防止性、防炎性、防虫性ほか

○タフテッドカーペットの工法：○グリッパー工法 ○全面接着工法 [19.3.4(a)]
○床見切り材（材質： 形状： ） [19.3.3(f)]

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
工事監理 設計 施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（4）

SCALE 1： DATE 2011－4－28

設計責任者 八木 佳
設計担当者 丹羽 大介 山田 恭史 千葉 洋 笛田 雅章
QA担当者 武藤 敏明
CO部署QA担当者 武藤 敏明

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－504

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

その他の特記事項　○必要とする見本：

4節　合成樹脂塗床

材料、工法 19.4.2～19.4.3　●合成樹脂塗床　[19.4.2,19.4.3]

施工箇所	材料の系種別	工法	特殊機能※	製造会社・製品名
第2交通広場	ｴﾎﾟｷｼ系	防滑工法	防滑性	ABC商会・ﾊﾟｰｾﾝﾀﾞｰﾄｯﾌﾟ同等品
地下2、3階駐車場	ｴﾎﾟｷｼ系	防滑工法	防滑性	ABC商会・ﾊﾟｰｾﾝﾀﾞｰﾄｯﾌﾟ同等品
消毒器具庫	ｴﾎﾟｷｼ系			ABC商会・ｶﾗｰﾄｯﾌﾟA同等品
第2自転車駐車場・公用車自転車駐車場	ｴﾎﾟｷｼ系	防滑工法	防滑性	ABC商会・ｶﾗｰﾄｯﾌﾟU同等品

（注）※特殊機能：耐薬品性、耐熱水性、耐衝撃性、防食性、防水性、防塵性、導電性ほか

○床見切り材（材質：　　形状：　　）

その他の特記事項　○必要とする見本：

4-1節　無機質系塗床　[追加]

材料、工法　○無機質系塗床

施工箇所	材料の系種別	工法	特殊機能※	製造会社・製品名

（注）※特殊機能：耐衝撃性、耐摩耗性、防塵性ほか

○床見切り材（材質：　　形状：　　）

その他の特記事項　○必要とする見本：

4-2節　防塵塗装床　[追加]

材料、工法　●防塵塗装床

施工箇所	材料の系種別	工法	製造会社・製品名
ごみ置場・機械室・電気室等			ABC商会・ｶﾗｰﾄｯﾌﾟU同等品
各OAﾌﾛｱ下・PS・DS・ES			ABC商会・ｼﾘｶｰﾄﾊｰﾄﾞﾀｰJP同等品
搬出入ｻｰﾋﾞｽﾔｰﾄ、ｵｲﾙﾀﾝｸ室、9階前室			ABC商会・ｼﾘｶｰﾄﾊｰﾄﾞﾀｰJP同等品

○床見切り材（材質：　　形状：　　）

その他の特記事項　○必要とする見本：機械室等

5節　フローリング張り

材料・工法一般 モルタル埋め込み工法 釘留め工法 接着工法 19.5.2、～19.5.6　●単層フローリング　[19.5.2～19.5.6]

施工箇所	種類	樹種	板厚・板幅等（mm）	製造会社・製品名
多目的ｽﾍﾟｰｽ（大）	●フローリングボード ○フローリングブロック ○モザイクパーケット	●なら ○		

●天然木化粧及び特殊加工化粧複合フローリング　[19.5.2～19.5.6]

施工箇所	基材の種類	表面材	工法	製造会社・製品名
ﾘﾊｰｻﾙ室、創作室	●複合1種	●なら	○釘留め工法	
練習室（1）～（3）	○複合2種 ○複合3種	○	●接着工法	
ﾎｰﾙ客席		●さくら		

○釘留め工法の種類：○A種　○B種　◎C種　（表19.5.3）　[19.5.5(a)]
○伸縮対応床見切り材（材質：　　形状：　　）[19.5.3(b)]

仕上げ 19.5.7　●無塗装品の仕上げ塗装（施工箇所：　　）[19.5.7(b)]
種類．●ウレタン樹脂ワニス塗り　○オイルステインのうえワックス塗り
○生地のままワックス塗り　○その他（フッ素、セラミック等）

その他の特記事項　○必要とする見本：さくら、なら
○

6節　畳敷き

材料 19.6.2　●畳の種別（表19.6.1）　[19.6.2(a)]

下地の種類	畳の種類			
◎表12.5.1による床組	○A種	○B種	○C種	◎D種
●ポリスチレンフォーム床下地	○C種	●D種		

その他の特記事項　○必要とする見本：
○

7節　せっこうボード、その他のボード及び合板張り

材料・工法 19.7.2～19.7.3　●せっこうボードその他のボード類　[19.7.2(a)]

施工箇所	種類	厚さ(mm)	性能	工法	製造会社・製品名
設計図による					

○普通合板　[19.7.2(c)]

施工箇所	厚さ(mm)	板面の品質	表板の樹種	処理	製造会社・製品名
		○ラワン ○しな ○	○広葉樹： ○1等 ◎2等 ○針葉樹： ◎C-D ○	○難燃処理 ○防虫処理	

○天然木化粧合板　[19.7.2(c)]

施工箇所	厚さ(mm)	化粧板の樹種		処理	製造会社・製品名
	○3.2 ◎4.2 ○6.0	○なら　○しおじ ○		○難燃処理 ○防虫処理	

●特殊加工化粧合板　[19.7.2(c)]

施工箇所	種類	厚さ(mm)	加工面	処理	製造会社・製品名
	○ポリエステル樹脂化粧合板 ○メラミン樹脂化粧合板 ○プリント合板 ○	◎4.0 ○	○表面 ○両面	○難燃処理 ○防虫処理	

●天井見切り材（形状：十手　材質：塩ビ　製造会社・製品名：ﾌｸﾋﾞ同等品　）
○天井見切り材（形状：　材質：　製造会社・製品名：　）
●幅木　（形状：H=60　材質：硬質ﾋﾞﾆｰﾙ　製造会社・製品名：ﾀｲｶﾞｰ・ﾍﾟｰｽｶｰﾄ同等品）
●幅木　（形状：H=60　材質：軟質ﾋﾞﾆｰﾙ　製造会社・製品名：東リ・ﾏﾁｺV同等品）

その他の特記事項　●5階ｴｯｸｽ線撮影室：医建ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ・ﾎｰｼｬｯﾄ無鉛ﾎﾞｰﾄﾞXP同等品
○

8節　壁紙張り

材料 19.8.2　○壁紙張り　[19.8.2(a)]

施工箇所	壁紙種類	特殊機能※	製造会社・製品名

（注）※特殊機能：防火性、防炎性、防カビ性、防汚性、帯電防止性ほか

素地ごしらえ 19.8.3　○素地ごしらえ　[19.8.3(a)]

下地面	種別		施工箇所
モルタル面、プラスター面（表18.2.4）	○A種	◎B種	
コンクリート面　（表18.2.5）	○A種	◎B種	
せっこうボード面　（表18.2.7）	○A種	◎B種	

その他の特記事項　○必要とする見本：
○

9節　断熱・防露

断熱材打込み工法　○断熱材の種類・厚さ（防水仕様に含むものは「9章　防水工事」による。）　[19.9.2(a)]

断熱材現場発泡工法 19.9.2、19.9.3

施工箇所		種類		熱伝導率(W/mK)	厚さ(mm)	製造会社・製品名
屋根：	打込部	●押出法ポリスチレンフォーム保温板	◎2種b ○		25	
			○3種Dスキン付 ○			
		○硬質ウレタンフォーム保温板	○2種2号 ○2種3号 ○			
	吹付部	●吹付硬質ウレタンフォーム断熱材	◎A種1※ 難燃 ○	0.032	15	
壁：	打込部	○硬質ウレタンフォーム保温板	○2種2号 ○2種3号 ○			
	吹付部	●吹付硬質ウレタンフォーム断熱材	◎A種1※ 難燃 ○A種2※	0.032 0.032	15	
床：	打込部	○押出法ポリスチレンフォーム保温板	◎3種Dスキン付 ○			
	吹付部	●吹付硬質ウレタンフォーム断熱材	◎A種1※ 難燃 ○	0.032	15	
断熱材兼用型枠：		○木質系 ○コンクリート系 ○プラスチック系				

（注）※A種は発泡材としてフロンを用いないものとする。

不燃化・火災予防策 [追加]　●現場発泡断熱材あらわしとなる場合で、内装不燃を要求される箇所は、周発泡剤の上に現場吹付け型の防火コートを施す。

その他の特記事項　●チャンバー排煙を行うシステム天井内は、鉄骨耐火被覆と連続してロックウールt=30とする。
○

10節　特殊天井材　[追加]

システム天井 [追加]　●システム天井　[20.2.2(a)]

施工箇所	種別・形状・大きさ（mm）	Tバーの材質・表面仕上げ	天井材厚（mm）	製造会社・製品名
2、6～9階事務室	○ライン　（　　） ○クロス　（　　） ●グリッド　（　640 × 640　）	ｽﾁｰﾙ焼付塗装	9.5	

○耐震性能は地震力として水平震度K＝1.0、鉛直震度K＝（○0.5、○1.0）として算出する。
◎天井の自重は、天井材・下地材一式のほか天井に支持された周仕切壁がある場合、その1／2を含む。

浴室天井材 [追加]　●浴室天井材

施工箇所	材質	表面仕上げ	性能	幅（mm）	製造会社・製品名
	○アルミニウム	○焼付け塗装 ○B-1種		◎200 ○100	
4階ｼｬﾜｰ室	●硬質塩ビ	●塗装 ○木目調		●300 ○100	

その他の特記事項　○必要とする見本：

11節　遮音・防音及び防振 [追加]

防音浮き床　●防音浮き床

施工箇所	工法	緩衝材料・厚さ（mm）	性能表示値	製造会社・製品名
設計図による	●乾式　○湿式	ﾊﾟﾗｽｸｰA96K g/m3　防振ｺﾞﾑ		日東紡音響・昭和電線同等品

遮音壁　●遮音壁

施工箇所	性能表示値	耐火仕様	製造会社・製品名
設計図による		○耐火　○準耐火	

吸音材張り（壁・天井）　●吸音材張り

施工箇所	材料・密度・厚さ	工法	製造会社・製品名
食台：壁・天井	仕上表による	●とんぼ止め ○裏打ち	
ｼｰﾘﾝｸﾞﾙｰﾑ室：壁・天井	仕上表による		
機械室	仕上表による		旭ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽ・PAFﾎﾞｰﾄﾞ同等品

●機械室・外壁・地下室の外周部等で吸音材を使用する場合は、防露検討を行う。

その他の特記事項　●範囲については設計図による

20章　ユニット及びその他の工事

2節　ユニット工事等

フリーアクセスフロア 20.2.2　●フリーアクセスフロア：○表による　●設計図による　[20.2.2(a)]

施工箇所	フロアパネルの材質	パネルサイズ（mm）	床高さ（mm）（仕上材込み）	製造会社・製品名
2、6～9階事務室	○スチール	●500×500	●100	ﾆﾁｱｽ・ｼﾝｸﾞﾏﾌﾛｱM300A同等品
1階中央管理室	○アルミダイキャスト	○	○	
4階事務室、受付	○			
5階調整室	○スチール	●500×500	●300	

●集中荷重とたわみ量（床パネル中央部の集中荷重子50φ載荷時のパネル単体のたわみ量）：
●3000Nで2.5mm以下　○5000Nで2.5mm以下　○（　　）Nで（　　）mm以下
○耐震性能：
○3000N/m²でIGクリア　○5000N/m²でIGクリア　○（　　）N/m²で（　　）Gクリア

可動間仕切（パーティション等）20.2.3　●その他の特記事項：上記による集中荷重以上の場合は木様太等にて対応する。

●可動間仕切：○表による　●設計図による　[20.2.3(b)]

施工箇所	構造形式	パネル部の厚さ(mm)	表面材種	表面仕上げ	製造会社・製品名
設計図による	○スタッド式 ○スタッドパネル式 ○パネル式		●鋼板 ○	●焼付塗装 ○アクリル	小松ウォール・マイティーLux70同等品

●遮音性能（500Hzにおける透過損失）：○36dB　○30dB　●（ 40dB　）
○耐火性能：（　　）
●その他の特記事項：一部遮音仕様：ｶﾞﾗｽｳｰﾙ24kg/m3充填　ｾﾒﾝﾄﾌｧｲﾊﾞｰﾄﾞ7（施工箇所は設計図による）

移動間仕切（スライディングウォール等）20.2.4　●移動間仕切：○表による　○設計図による　[20.2.4(b)]

施工箇所	操作方法	パネル部の厚厚さ(mm)	表面材種	表面仕上げ	製造会社・製品名
3階多目的ｽﾍﾟｰｽ（大）	手動式	100mm	繊維混入せっこう板	EP	小松ウォール-RS-1000同等品
5階予防講習室、8階大会議室	手動式	70mm	鋼板	焼付塗装	小松ウォール-HS-60MS同等品
4階ｷｯｻﾘｰ	手動式	100mm	ラワン合板	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ塗装	小松ウォール-RS-100E同等品

○遮音性能（500Hzにおける透過損失）：○36dB　○30dB　○（　　）
○その他の特記事項：

トイレブース 20.2.5　●トイレブース　[20.2.5(b)]

施工箇所	表面の材質	脚部の形状	製造会社・製品名
各階トイレ（ｼｽﾃﾑ以外）	○メラミン樹脂系化粧板 ●ポリエステル樹脂系化粧板	●幅木タイプ ○支柱タイプ	小松ウォール・TB-GPR同等品

●その他の特記事項：ｼｽﾃﾑﾄｲﾚの施工箇所および仕様については、TOTO参考図による

階段滑り止め 20.2.6　●階段滑り止め　[20.2.5(b)]

施工箇所	材種・形状	フラットエンド	幅（mm）	取付け工法	製造会社・製品名
階段1・4・5・6 ﾎｰﾙ内段床	●SUSパンチ タイル入り	●有 ○無	●35 ○	●接着工法 ○埋込み工法	ﾅｶ工業・ﾊｲｽﾄｯﾌﾟ同等品
階段2・3	●アルミパンチ タイル入り	●有 ○無	●35 ○	●接着工法 ○埋込み工法	ﾅｶ工業・ﾊｲｽﾄｯﾌﾟ同等品

○その他の特記事項：

床目地棒 [追加]　●床目地棒・床見切り材　[20.2.7]
床見切り材 20.2.7

施工箇所	既製・注文の別	材質・形状	製造会社・製品名
各階トイレ、4階寄例者	●既製品 ○注文品	SUS HL・見付6mm	

○その他の特記事項：

黒板及びホワイトボード 20.2.8　○黒板等　[20.2.8(a)(b)]

施工箇所	種類	色	製造会社・製品名
	○黒板：◎焼付け　○ ○ホワイトボード：◎ほうろう ○	◎緑　○黒　○ ◎白　○	

○その他の特記事項：

鏡 20.2.9　●鏡　[20.2.9]

施工箇所	形状・寸法	製造会社・製品名
ﾄｲﾚ洗面・楽屋		

○その他の特記事項

表示（サイン類）20.2.10　●設計図による　[20.2.10(a)(b)(c)]
○その他の特記事項：

煙突ライニング 20.2.11　○煙突ライニング　[20.2.11(a)]

種類	適用安全使用温度（℃）	製造会社・製品名
○コンクリート打込み ○調製（○角型　○丸型）	◎650　○	

○その他の特記事項：

ブラインド 20.2.12　●ブラインド　[20.2.12(a)]

施工箇所	形式	種類	開閉操作	スラット材質	スラット幅（mm）	製造会社・製品名
外部窓部 多目的ｽﾍﾟｰｽ（大） ﾘﾊｰｻﾙ室、創作室、練習室	●横型	●ギア式 ○コード式 ○操作棒式	●手動 ○電動	◎AL合金 ○	●35 ○	ﾆﾁﾍﾞｲ同等品
	○縦型	○1本操作コード ◎2本操作コード	○手動 ○電動	○AL ○クロス	○80 ○100	

○その他の特記事項：

ロールスクリーン 20.2.13　●ロールスクリーン　[20.2.13(a)]

施工箇所	操作方式	製造会社・製品名
4階ホワイエ	○手動式　●電動式	ﾀﾃｶｶﾌﾟﾗｲﾝﾄ・RSE160ﾀｯｽﾛII同等品

○その他の特記事項：

カーテン及びカーテンレール 20.2.14　●カーテン　[20.2.14(a)]

施工箇所	形式	開閉操作	製造会社・製品名
授乳室	●シングル	●手動	
楽屋（1）～（3）			
調整室			
ﾌｫﾛｰﾋﾟﾝｽﾎﾟｯﾄ室			

●カーテンレール及びその付属金物：
材質　●AL製　○SUS製　○（　　）　形状　○C形　○D形　○I形　○（　　）
○製造会社・製品名（　　）
●暗幕用カーテンの両端、上部及び召し合せの重なり：◎300mm以上　○（　　）
○その他の特記事項：

[追加]　カーテンボックス及びブラインドボックス [追加]　●カーテンボックス及びブラインドボックス（製造会社・製品名：　　）
●その他の特記事項：ｽﾁｰﾙ折曲げｳﾚﾀﾝ系焼付塗装

清水マット [追加]　●清水マット（製造会社・製品名：ﾄｸﾔﾏﾏﾑﾃｯｸ・清水ﾌｫｰﾑﾋ=50同等品　）
●その他の特記事項：施工箇所：地下ﾏｯﾄｽﾗｲﾌﾟ上部（ﾋﾟｯﾄ部以外）、地下連絡通路1・2ｽﾗｲﾌﾟ下部

旗ざお・旗ざお受金物 [追加]　●旗ざお　（材種：ｱﾙﾐ　H=10m　製造会社・製品名：ｻﾝﾎﾟｰﾙ・FHH-10U同等品　）
○旗ざお受金物（材種：　製造会社・製品名：　）
○その他の特記事項：

避難器具 [追加]　●避難器具

設置箇所	種類	既製・注文の別	製造会社・製品名
2階避難ﾊﾞﾙｺﾆｰ	●避難ﾊｯﾁ	●既製品　○注文品	給本鋼工・USD-68N同等品
9階事務室	●避難はしご	●既製品　○注文品	給本鋼工・OA-51同等品(ｽﾁｰﾙﾎﾞｯｸｽ共)
4階楽屋	●緩降機	●既製品　○注文品	給本鋼工・ORIRO同等品

●その他の特記事項：3～9階は設計図による

ピクチャーレール [追加]　●ピクチャーレール
●施工箇所：設計図による　●製造会社・製品名：ﾀｷｷｭ　ｺﾚｸﾀｰﾗｲﾝM1ﾀｲﾌﾟ同等品

システム収納ユニット・書架・物品棚類 [追加]　○システム収納ユニット等

種類	製造会社・製品名
○システム収納ユニット　○書架　○物品棚　○	

キッチンユニット（システムキッチン・単品組合せキッチンセット含）[追加]　●キッチンユニット

種類	製造会社・製品名
第2自転車駐車場管理室、各階湯沸室、3階子育て支援ｽﾍﾟｰｽ、来館ｻﾎﾟｰﾄ、4階ｷｯｻﾘｰ控室、1階宿直室	ｻﾝｳｪｰﾌﾞGS用ｼﾘｰｽﾞ同等品
4階ﾊﾟﾝﾄﾘｰ	ｻﾝｳｪｰﾌﾞ業務用ｼﾘｰｽﾞ同等品

●その他の特記事項：

浴室化粧ユニット [追加]・浴室ユニット・浴槽・洗濯機防水パン類　●浴室ユニット等

種類	製造会社・製品名
●浴室ユニット	INAX・ﾘﾌﾚ"ｽ"116同等品
●シャワーユニット	INAX・SBEL0808同等品
●洗濯機防水パン	ﾃｸﾉﾃｯｸ・TPD750同等品

サニタリー アクセサリー類 [追加]　●サニタリー・アクセサリー類

種類	製造会社・製品名
●紙巻器 ●化粧鏡 ○タオル掛け ●手すり ●握りバー ○物干しロープ ○ランドリーパイプ ●ベビーシート　●ベビーチェア　○小物入れ　○	TOTO・ｼｽﾃﾑﾄｲﾚ参考図同等品

●その他の特記事項：大便器手摺：TOTO・T112CL2S、小便器手摺：T112CU2同等品

床点検口・マンホールふた [追加]　●床点検口等

施工箇所	種類	寸法（mm）	材質	性能	製造会社・製品名
ｼｰﾘﾝｸﾞｽﾎﾟｯﾄ室	●床点検口	○450×450	●AL合金製	●防臭型	ﾅｶ工業・ニューハッチ同等品
7階廊下	○マンホール	●600×600	○SUS製	○一般型	
地下2階廊下	ふた（屋内用）		○鋳鉄製	○	

○その他の特記事項：

天井点検口 [追加]　●天井点検口

施工箇所	枠の材質	枠のタイプ	寸法（mm）	製造会社・製品名
	●AL製 ○	○額物 ●目地 ○	●450×450 ●600×600 ○	ﾅｶ工業・ﾊｲﾊｯﾁ同等品

○その他の特記事項：

くつ拭きマット及び枠 [追加]　○くつ拭きマット及び枠

施工箇所	種類	枠	製造会社・製品名
	○SUS製　○AL製 ○ゴム系　（○ストレート型 ○角型） ○ビニル系（○ストレート型 ○角型）	○SUS製 ○硬質AL合金製 ○	

配線ピット類のふた、屋内外のふた [追加]　○配線ピット類のふた、屋内外のふた

施工箇所	ふたの種類・材質	枠	製造会社・製品名
	○しま鋼板 ○鋼板の上にビニル床タイル、シート張り ○	○SUS製 ○AL製 ○黄銅製 ○鉄製	

○その他の特記事項

屋内排水溝のふた [追加]　○屋内排水溝のふた

施工箇所	ふたの種類・材質・形状	製造会社・製品名
	◎鋳鉄製格子ふたアスファルト焼付塗装 ○鋼製溶接格子ふた亜鉛めっき ○	

○その他の特記事項：

換気口 [追加]　○換気口

種類	製造会社・製品名
○床下換気口　○室内換気口　○天井裏換気口　○	

○その他の特記事項：

冷暖房用配管スリーブ [追加]　○冷暖房用配管スリーブ（製造会社・製品名：　　）
○その他の特記事項：

オートロック操作盤、郵便・新聞受け、宅配ロッカー [追加]　○オートロック操作盤等

種類	製造会社・製品名
○オートロック操作盤　○郵便・新聞受け　○宅配ロッカー ○	

○その他の特記事項：

すり、キックガード、コーナーガード [追加]　●ストレッチャーすり等

種類	製造会社・製品名
●ストレッチャーすり　○キックガード　●コーナーガード ○	ﾅｶ工業同等品

○その他の特記事項：

消火器ボックス [追加]　●消火器ボックス　（製造会社・製品名：ﾆｲﾎﾝ・UFB-IF-2720同等品×80ヶ所　）
○その他の特記事項：

カーブミラー [追加]　●カーブミラー　（製造会社・製品名：ｺｳｺｳ・SUS製600Φ壁付同等品　）
○その他の特記事項：

車止め支柱（パリカー等）[追加]　●車止め支柱　（製造会社・製品名：ｻﾝﾎﾟｰﾙ・PA-114U同等品　）
○その他の特記事項：

車のプロテクター（衝撃吸収車どめ、当たりどめ（柱・壁出隅））[追加]　●車のプロテクター

種類	製造会社・製品名
○衝撃吸収車どめ　●当りどめ（柱・壁出隅）　○	ﾅｶ工業同等品

駐輪器具 [追加]　●駐輪器具

施工箇所	種類	製造会社・製品名	
第2自転車駐車場	ｽﾀｲﾄﾞ式ﾗｯｸ	第一ﾊﾟｰｷﾝｸﾞ・DP-SW11型同等品	263台
来庁者用自転車駐車場	固定式ﾗｯｸ	ｻﾝｶ・SCR-R100L同等品	30台（積算機：SCRC570）
来庁者用自動二輪駐車場	ﾊﾟｲｸ用電磁ﾛｯｸ	ｻﾝｶ・SCR-B200同等品	8台（積算機：SCRC570）
来庁者用原動機付自転車駐車場	ﾊﾞｲｸ用電磁ﾛｯｸ	ｻﾝｶ・SCR-B200同等品	15台（積算機：SCRC570）
地下接続部分	ｻｲｸﾙｺﾝﾍﾟｱ	ﾏﾓﾀｯｸ：MCY-CV同等品	4台

●その他の特記事項：積算機は共用するものとし、1台のみ設置

横断幕 [追加]　○横断幕　（仕様・サイズ：　　）
○その他の特記事項：

ベルトリール [追加]　○ベルトリール　（製造会社・製品名：　　）
○その他の特記事項：

防煙垂れ壁 [追加]　●固定式防煙垂れ壁

施工箇所	材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考	製造会社・製品名
設計図による	●袋入り屋根板ガラス ○袋入り屋根板ガラス	●6.8	●500 ●250	●AL製枠付き ○	日本板硝子・ｽﾍﾟｰｽｳｫｰﾙ同等品

鹿島・東畑設計共同企業体

鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28

工事管理	設計	施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（5）

SCALE：　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者		CA担当者	CO都電QA担当者
八木 佳	丹羽 大介	千葉 洋	武藤 敏明	武藤 敏明
	山田 泰史	吉田 雅宏		

一級建築士 241773 八木 佳

JOB 090536B

DWG A－505

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。

建築工事特記仕様書

（選択項目のうち●印は適用し、◎,○印は適用しない。）

●可動式防煙垂れ壁

施工箇所	種類	材質	高さ(mm)	備考	製造会社・製品名
4、5階ﾎﾜｲｴ 4階ﾛﾋﾞｰ	●垂直下降式（巻取り式）	●不燃布（不燃認定品）	●500 ○	●ガードレール固定式 ○ガードレール可動式	東洋ｼｬｯﾀｰ・ ｹﾑｶｰﾃﾝ同等品
5～9階待合ﾛﾋﾞｰ	●回転降下式	●鋼板製または アルミ製	●500 ○	表面仕上げ ●天井材張り ○	東洋ｼｬｯﾀｰ・ ｹﾑﾍﾞﾙ同等品

○その他の特記事項：

防水板・防水扉［追加］（旧 防潮板、防潮扉）
●防水板　○防水扉　（製造会社・製品名：日本ﾋﾟｯﾄ・JP防水ﾏﾝ同等品　）
●その他の特記事項：躯体通路および屋出入ｾﾋﾞｽﾋﾟｯﾄは電動起伏式(JP-WP-AU)、それ以外はｽﾗｲﾄﾞ式(JP-WP-ST)

視覚障害者誘導［追加］ブロック（誘導用・注意喚起用床材）
●視覚障害者誘導ブロック（製造会社・製品名：安全交通試験研究ｾﾝﾀｰ同等品　）
○その他の特記事項：

トップライト［追加］
○既製品トップライト　（製造会社・製品名：　）
○その他の特記事項：

その他の特記事項
○
○

3節　プレキャストコンクリート工事（手すり、段板、ルーバー等の簡易な工場製品）

その他の特記事項
○
○

4節　層知石及びコンクリート層知ブロック積み

材料 20.4.2　工法 20.4.3　［20.4.2(a)(c)］

○層知石等

施工箇所	種類	材種	擁壁の高さ（m）	製造会社・製品名
	○層知石 ○コンクリート層知ブロック			

金網さく［追加］
金属製さく
その他のさく

●さく

施工箇所	種類	高さ(m)	材質・形状	基礎形状	製造会社・製品名
屋上3	○金網さく ●金属製さく ○その他のさく	2.0	忍び返しﾀｲﾌﾟ 門扉2ヶ所	○既製プレキャスト コンクリート ●現場打ち コンクリート	ｾｷｽｲ・ ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽG-10同等品

門とびら［追加］

○門とびら

施工箇所	種類	幅（m）	高さ（m）	材質・形状	製造会社・製品名
	○門とびら				
	○門柱	—			

敷地境界石縁［追加］
○敷地境界石縁：
材料：◎既製コンクリートブロック製品　○花こう岩　○（　）
○その他の特記事項：

その他の特記事項
○
○

21章　排水工事

●排水工事は設備図工事とする。

2節　材料

排水管 21.2.1

○排水管用材料の材種、管の種類、呼び径等　［21.2.1(a)］

材種	管の種類	呼び径
遠心力鉄筋コンクリート管	○外圧管（○1種　○2種）	
硬質ポリ塩化ビニル管	○VP　○VU	
リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管	○RS-VU	
硬質ポリ塩化ビニル管継手	○DV	
屋外排水設備用硬質ポリ塩化ビニル管継手	○DV継手 ○	

側溝、排水桝等 21.2.2

○側溝の形状及び寸法：◎設計図による　○（　）［21.2.2(a)］
○排水桝の種類　：◎設計図による　○（　）［21.2.2(b)］
○排水桝のふたの種類：◎設計図による　○（　）［21.2.2(b)］
○グレーチングの材質、用途、適用荷重、メンバーピッチ等：［21.2.2(c)］
◎設計図による　○（　）

その他の材料 21.2.3

○地業の材料　：◎設計図による　○（　）［21.2.3(a)］
○コンクリート：◎設計図による　○（　）［21.2.3(b)］
○埋戻しに用いる材料の種別：◎設計図による　○（　）［21.2.3(e)］

その他の特記事項
○
○

3節　施工

工法 21.3.3

○硬質ポリ塩化ビニル管の継手：◎接着剤　○（　）［21.2.3(f)］

その他の特記事項
○
○

22章　舗装工事

2節　路床

路床の構成及び仕上り、材料 22.2.2～3

○路床の構成及び材料　［22.2.2,22.2.3］

層の種別	厚さ（mm）	材料
遮断層		◎川砂、海砂、良質な山砂　○
凍上抑制層		◎砂　○
フィルター層（透水性舗装）		◎砂　○

○盛土に用いる材料の種別：○A種　◎B種　○C種　○D種（表3.2.1）　［22.2.3(a)］

○路床安定処理：◎添加材料による安定処理　○（　）［22.2.3(e)］
厚さ　：◎300mm　○（　）
目標CBR：◎5以上　○（　）

試験 22.2.5

○路床土の支持力比（CBR）試験：◎行う　○行わない　［22.2.5(a)］
○路床締固め度の試験　：○行う　◎行わない　［22.2.5(b)］
○砂の粒度試験　：○行う　◎行わない　［22.2.5(c)］

その他の特記事項
○
○

3節　路盤

路盤の構成及び仕上り 22.3.2

○舗装の種類による路盤の厚さ（表22.3.1）　［22.3.2(a)］

施工箇所	舗装の種類	路盤の厚さ（mm）	備考

材料 22.3.3

○路盤材料の種別：○粒度調整砕石　○クラッシャラン　○再生材のクラッシャラン　［22.3.3(a)］
○クラッシャラン鉄鋼スラグ　○（　）

試験 22.3.5

○路盤の厚さ試験　：○行う　○行わない　［22.3.5(1)］
○路盤の締固め度試験：○行う　○行わない　［22.3.5(2)］

その他の特記事項
○
○

4節　アスファルト舗装

舗装の構成及び仕上り 22.4.2

○アスファルト舗装の構成及び厚さ（表22.4.1）　［22.4.2(a)］

施工箇所	表層の厚さ（mm）	基層の厚さ（mm）

配合その他 22.4.4

○表層及び基層の加熱アスファルト混合物及び再生加熱アスファルト混合物：　［22.4.4(a)］
○適用する（表層の種類：　）

工法 22.4.5

○シールコート：○行う　◎行わない　［22.4.5(e)］

試験 22.4.6

○締固度及び舗装厚さの試験　：○行う　○行わない　［22.4.6(a)］
○アスファルト混合物等の抽出試験：○行う　◎行わない　［22.4.6(c)］

その他の特記事項
○
○

5節　コンクリート舗装

舗装の構成及び仕上り 22.5.2

●コンクリート舗装等の構成及び厚さ（表22.5.1）　［22.5.2(a)］

施工箇所	舗装の種類	部位	舗装の厚さmm）
駐車場出入口			150
自動二輪・原動機付自転車駐車場			150

材料 22.5.3

○コンクリートの設計基準強度、スランプ及び粗骨材の最大寸法：　［22.5.3(a)］
◎表22.5.2による　○（設計基準強度：　粗骨材最大寸法：　）
○寒冷期の早強セメントを使用する。　［22.5.3(b)］

工法 22.5.4

○表面仕上げ：◎刷毛引き　○木こて　○その他（　）［22.5.4(d)］

試験 22.5.6

○コンクリート版の厚さの試験：○行う　○行わない　［22.5.6(a)］

その他の特記事項
○
○

6節　カラー舗装

舗装の構成及び仕上り 22.6.2

○カラー舗装の構成及び厚さ（表22.6.1）　［22.6.2(a)］

施工箇所	舗装の種類	部位	舗装の厚さmm）

材料 22.6.3

○加熱系混合物に使用する材料：　［22.6.3(a)］
○添加する着色骨材（　）　◎自然石（　）

試験 22.6.6

○締固度及び舗装厚さの試験　：○行う　○行わない　［22.6.6(a)］
○アスファルト混合物等の抽出試験：○行う　◎行わない　［22.6.6(a)］

その他の特記事項
○製造会社・製品名：
○

7節　透水性アスファルト舗装

舗装の構成及び仕上り 22.7.2

○透水性アスファルト舗装の厚さ（表22.7.1）　［22.7.2(a)］

施工箇所	舗装の種類	部位	舗装の厚さmm）

試験 22.7.6

○舗装厚さの試験　：○行う　○行わない　［22.7.6(a)］
○アスファルト混合物等の抽出試験：○行う　◎行わない　［22.7.6(c)］

その他の特記事項
○
○

8節　排水性アスファルト舗装

舗装の構成及び仕上り 22.8.2

○排水性アスファルト舗装の構成及び厚さ　［22.8.2(a)］

施工箇所	表層の厚さ（mm）	基層の厚さ（mm）
	◎40　○	◎50　○

試験 22.8.6

○舗装厚さの試験　：○行う　○行わない　［22.8.6(a)］
○アスファルト混合物等の抽出試験：○行う　◎行わない　［22.8.6(c)］

その他の特記事項
○
○

9節　ブロック系舗装

舗装の構成及び仕上り 22.9.2

●コンクリート平板舗装の目地材：◎山砂　○モルタル　［22.9.2(a)］
●舗石舗装の基層：●コンクリート舗装　○アスファルト舗装　○（　）［22.9.2(a)］

材料 22.9.3

●ブロック系舗装の材料　［22.9.2，22.9.3］

施工箇所	種類	形状・厚さ	製造会社・製品名
第2交通広場歩道・外構	ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	200×100　t=60	太陽ｾﾒﾝﾄ工業・BT同等品
地下連絡通路・床	ｺﾝｸﾘｰﾄ平板	300×300　t=30	センコン・コンクリート平板同等品

その他の特記事項
○
○

10節　街きょ、縁石及び側溝

材料 22.10.2

●縁石及び側溝の形状、寸法等：●設計図による　○（　）［22.10.2(a)］
●側溝ふたの種別、形状等　：●設計図による　○（　）［22.10.2(a)］
●化粧ふたの種別、形状等　：●設計図による　○（　）

その他の特記事項
○
○

11節　砂利敷き

材料 22.11.2

●砂利敷きの種別（表22.11）　［22.11.2］

施工箇所	種別
通路	◎A種（上敷きの材料：◎砂利　○砕石）○B種
建物周囲その他	○A種（上敷きの材料：○砂利　○砕石）●B種

その他の特記事項
○
○

12節　路面表示（区画線）［追加］

適用範囲
○この節は屋内外の路面表示工事に適用する。

材料
●路面表示：
●種類　：●3種1号（溶融）（JIS K 5665）　○（　）
●色　：●白　●（黄　）
●塗布幅：●150mm　○（　）

その他の特記事項
○
○

23章　植栽及び屋上緑化工事

1節　一般事項

植栽地の確認等 23.1.3

●土壌の透水性及び土壌硬度の確認；　［23.1.3(a)］
試験方法：●長谷川式　○（　）箇所数：◎1箇所　○（　）
○土壌の水素イオン濃度（pH）、水溶性塩類（EC）等の試験を行う。　［23.1.3(a)］

その他の特記事項
○
○

2節　植栽基盤

植栽基盤一般 23.2.2

○植栽基盤整備工法を行う。　［23.2.2(a)］
工法の種別、整備面積等：◎設計図による　○（　）

材料 23.2.3

●植込み用土：●客土（普通粘土種同等300mm　）　○現場発生土の良質土　［23.2.3(a)］

その他の特記事項
○
○

3節　植樹

材料 23.3.2

○新植樹木の事前調査を行う。（適用樹種：　）［23.3.2(b)］
○移植樹木の事前調査を行う。
●樹木の樹種、寸法、株立数及び刈込みものの適用並びに数量：　［23.3.2(b)］
●設計図による　○（　）

新植の工法 23.3.3

○支柱：◎設計図による　○（　）［23.3.3(d)］

新植樹木の枯補償 23.3.4

●新植樹木の枯補償の期間　：●引渡しの日から1年　○（　）［23.3.4(a)］

移植樹木の枯損処理 23.3.6

○移植樹木の枯損処置を行う期間：◎引渡しの日から1年　○（　）［23.3.6(a)］

その他の特記事項
○
○

4節　芝張り、吹付けﾝﾀ種ﾝ及び地被類

材料 23.4.2

○芝の種類：○コウライシバ　○ノシバ　○（　）［23.4.2(a)］
○吹付けﾝﾀ種ﾝ用種子の種類：○洋芝類　○クローバー　○（　）［23.4.2(c)］
○地被類の樹種（植物名）、寸立数、コンテナ径及び単位面積当たりのコンテナ数：　［23.4.2(d)］
◎設計図による　○（　）

芝張りの工法 23.4.3

○平地：○目地張り　○べた張り　［23.4.3(a)(b)(c)］
○法面：○目地張り　○べた張り　［23.4.3(a)(b)(c)］

芝張り、吹付けは種及び地被類の結補償 23.4.7

○芝及び地被類の結補償の期間：◎引き渡しの日から1年　○（　）［23.4.7］

その他の特記事項
○
○

5節　屋上緑化

適用範囲［追加］ 23.5.1

●この節はバルコニー、壁面、屋内の植栽にも適用する。

植栽基盤、材料、工法 23.5.2～4

●屋上緑化システム：　［23.5.2～23.5.4］
○土壌層の種類、厚さ：●設計図による○（　）
●各構成層、水抜き管、マルチング材、支柱、かん水装置等の材質等：
●設計図による　○（　）
○耐風圧に対応した固定方法　：◎設計図による○（　）
●樹木の樹種、寸法、株立数、数量等：●設計図による○（　）
○屋上緑化軽量システム；　［23.5.2～23.5.4］
○土壌層の種類、厚さ：◎設計図による○（　）
○各構成層、水抜き管、マルチング材、支柱、かん水装置等の材質等：
◎設計図による　○（　）
○耐風圧に対応した固定方法：◎設計図による○（　）
○芝及び地被類の種類等　：◎設計図による○（　）

その他の特記事項
●南側壁面緑化：移孝・緑化ｳｫｰﾙ　SRCｺﾝﾃﾅ式同等品
●東側壁面緑化：移孝・緑化ｳｫｰﾙ　SRFﾜｲﾔｰ式同等品

6節　その他の外部工事［追加］

種類

種類	製造会社・製品名
再生木屋外ﾍﾞﾝﾁ7台（店舗前、屋上設置）	ｺﾄﾌﾞｷ・UF13008C2同等品

その他の特記事項
●屋上：土留め材、ﾃﾞｯｷ材、ﾌﾟﾗﾝﾀｰ、杭木、流し等は別添資料による
○

鹿島・東畑設計共同企業体
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
株式会社東畑建築事務所

竣工図 2013.02.28
大臣認可　設計　施工

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業に伴う
公益施設整備事業新築工事
特記仕様書（6）

SCALE　DATE 2011－4－28

設計責任者	設計担当者	QA担当者	COBIE QA担当者
八木 佳	丹羽 大介　千葉 洋 山田 泰史　宮田 雅章	武藤 敏明	武藤 敏明

一級建築士 241773
八木 佳

JOB 080536B
DWG A－506

本図面は建物の維持管理のための参考資料です。建物の現状と図面が完全に一致していることを保証するものではありません。